

# 桑名市立小中学校に関するアンケート調査 調査結果報告書

令和5年3月

桑 名 市



# 目次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
II	調査結果	3
1	市民	3
(1)	回答者属性	3
(2)	小学校・中学校の規模について	8
(3)	学校校舎について	25
(4)	望ましい子どもの将来像について	28
(5)	望ましい教育環境について	29
(6)	小中学校の再編についての考え方について	32
(7)	望ましい通学方法（距離や時間）について	44
(8)	その他	55
(9)	市民調査のまとめ	60
2	小学生	62
(1)	回答者属性	62
(2)	小学校の規模について	63
(3)	学校内の設備について	75
(4)	学校生活について	76
(5)	進学先の中学校について	80
(6)	お子様の学校や学校生活について	82
(7)	お子様が通っている学校の設備について	93
(8)	望ましい子どもの将来像について	96
(9)	望ましい子どもの教育環境について	97
(10)	小中学校の再編についての考え方について	99
(11)	望ましい通学方法（距離や時間）について	110
(12)	その他	113
(13)	小学生調査のまとめ	114

3	中学生	117
	(1) 回答者属性	117
	(2) 中学校の規模について	118
	(3) 学校内の設備について	125
	(4) 学校生活について	126
	(5) 進学先の中学校について	129
	(6) お子様の学校や学校生活について	130
	(7) お子様が通っている学校の設備について	139
	(8) 望ましい子どもの将来像について	140
	(9) 望ましい子どもの教育環境について	141
	(10) 小中学校の再編についての考え方について	143
	(11) 望ましい通学方法（距離や時間）について	151
	(12) その他	153
	(13) 中学生調査のまとめ	154
4	教職員	157
	(1) 回答者属性	157
	(2) 望ましい子どもの将来像について	158
	(3) 小学校・中学校の規模について	159
	(4) 学校校舎について	176
	(5) 望ましい教育環境について	179
	(6) 小中学校の再編についての考え方について	181
	(7) 望ましい通学方法（距離や時間）について	189
	(8) 教職員調査のまとめ	195
Ⅲ	分析・総括	198
	①小学校・中学校の規模について	198
	②進学先の中学校について	202
	③学校の設備について	203
	④小中学校の再編について	204
	⑤望ましい通学方法（距離や時間）について	206
Ⅳ	アンケート調査票	207
	1 市民	207
	2 小学生	218
	3 中学生	228
	4 教員	238

# I 調査の概要

## 1 調査の目的

本市では、子どもたちを取り巻く社会の変化や子どもたち自身の変容を踏まえ、義務教育9年間を見通した系統性・連続性のある効果的かつ魅力的な教育環境づくりのため、小中一貫教育の推進及び施設一体型小中一貫校の設置の取り組みを進めています。現在、「児童・生徒数の減少により小規模化が進む中学校区」「分散進学がない」などの理由から多度地区をモデル地区とし、4つの小学校と1つの中学校を1つの学校とする多度地区小中一貫校の整備を進めているところです。今後も児童・生徒数の減少が進む中、小中一貫教育のより一層の充実を図るため、全市的に小中学校再編についての検討を進めていくことを目的とし、本調査を実施しました。

## 2 調査対象

市民調査：無作為抽出した満16歳以上の市民3,000人  
小学5年生とその保護者調査：小学5年生とその保護者  
中学2年生とその保護者調査：中学2年生とその保護者  
教職員調査：市内公立小中学校に勤務する教職員

## 3 調査期間

令和4年11月1日～令和4年12月16日


## 4 調査方法

市民調査：郵送配付・郵送回収及びインターネット回答  
小学5年生とその保護者調査：学校配付・学校回収方式  
中学2年生とその保護者調査：学校配付・学校回収方式  
教職員調査：インターネット回答

## 5 回収状況

	配布数	有効回答数	有効回答率
市民調査	3,000通	1,190通	39.7%
小学5年生とその保護者調査	1,302通	1,168通	89.7%
中学2年生とその保護者調査	1,208通	1,107通	91.6%
教職員調査	806通	763通	94.7%

## 6 調査結果の表示方法

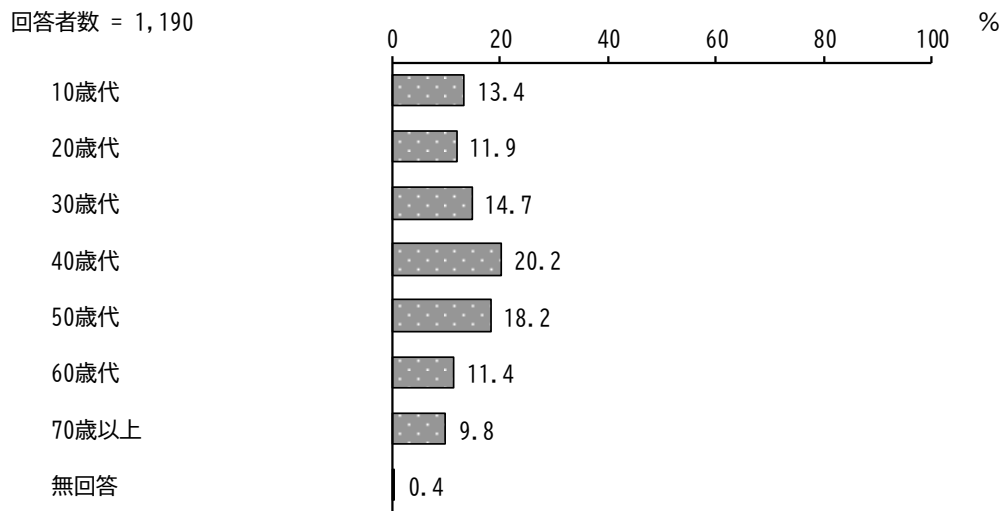
- ・ 回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・ 複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・ クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・ 調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを  で網かけをしています。（無回答を除く）
- ・ 回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。

## Ⅱ 調査結果

### 1 市民

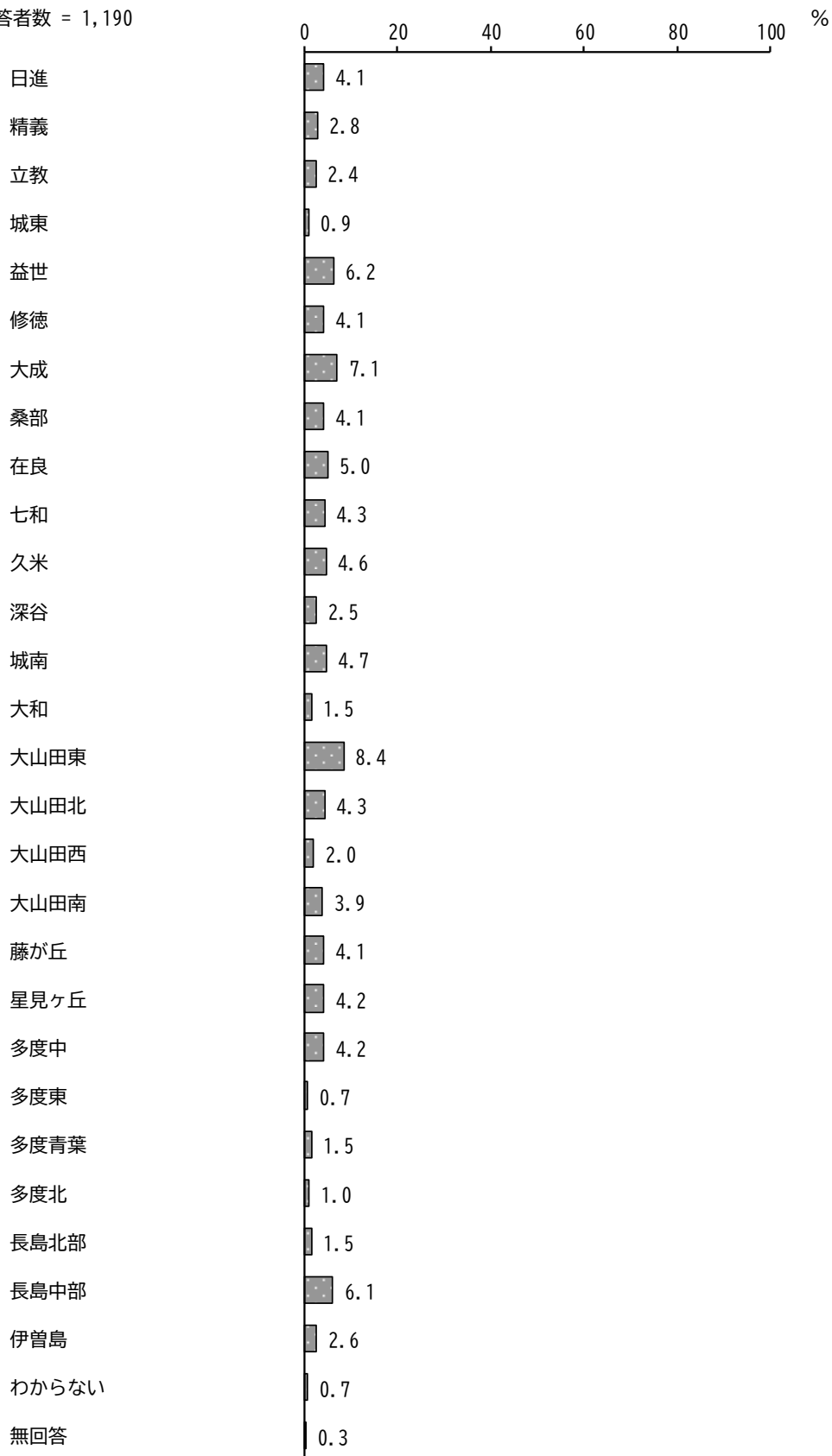
#### (1) 回答者属性

問1 あなたは現在おいくつですか。(○は1つだけ)



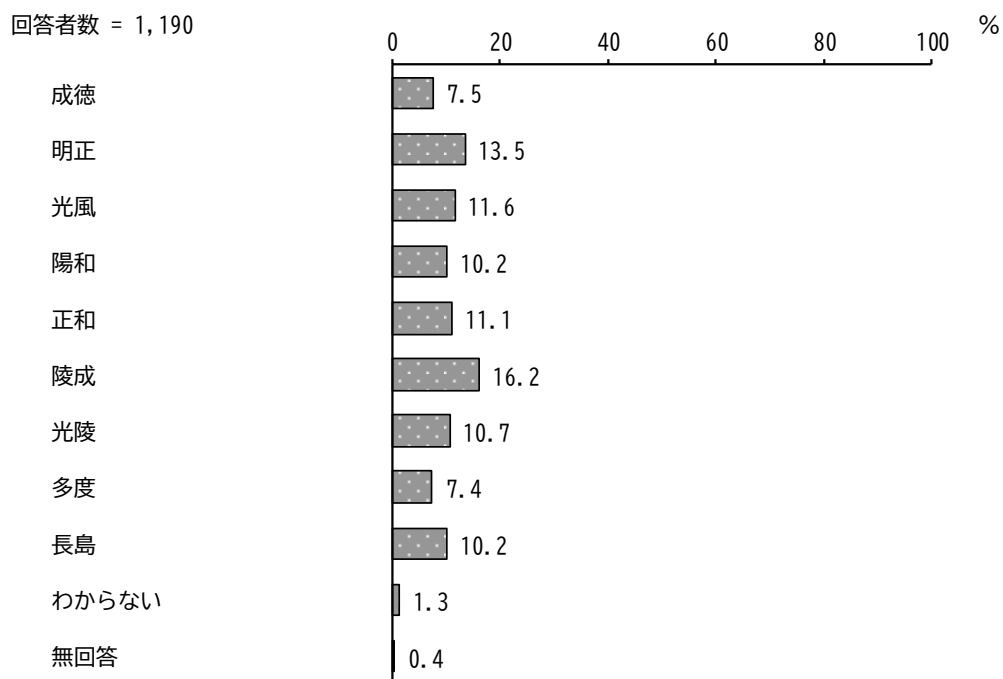
問2 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つだけ)

回答者数 = 1,190



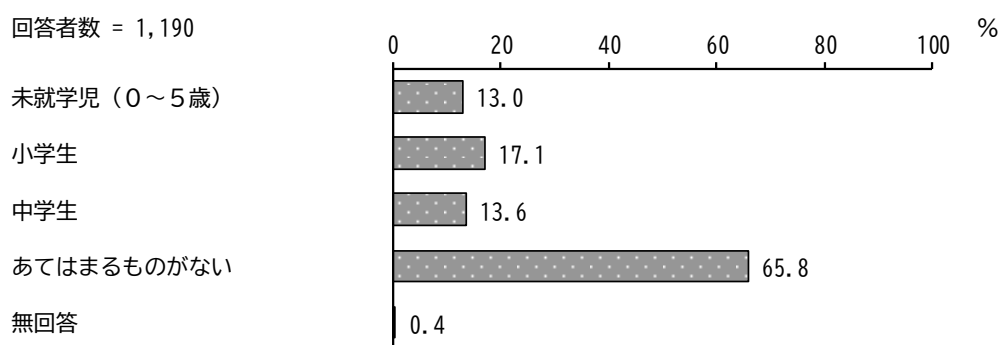


問3 あなたのお住まいの中学校区はどちらですか。(〇は1つだけ)



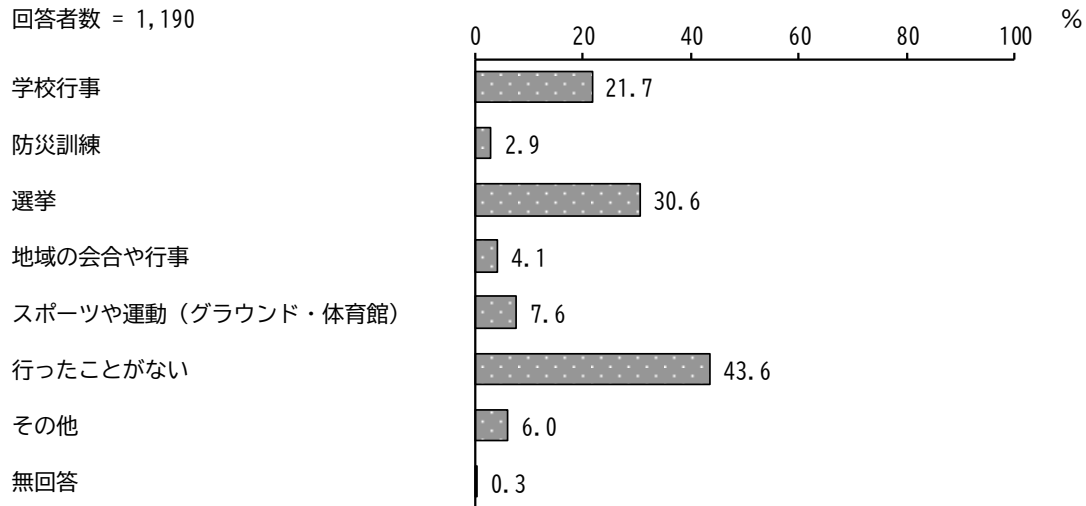
問4 あなたと同居している家族に次の年齢（学生）の方はいますか。(〇はいくつでも)

「あてはまるものがない」の割合が 65.8%と最も高く、次いで「小学生」の割合が 17.1%、「中学生」の割合が 13.6%となっています。



問5 ここ最近、あなたの校区の小学校や中学校へどのような目的で行きましたか。(〇はいくつでも)

「行ったことがない」の割合が43.6%と最も高く、次いで「選挙」の割合が30.6%、「学校行事」の割合が21.7%となっています。



#### 【年齢別】

年齢別にみると、30～40歳代で「学校行事」の割合が、30～40歳代以外では「行ったことがない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	学校行事	防災訓練	選挙	地域の会合や行事	スポーツや運動 (グラウンド・体育館)	行ったことがない	その他	無回答
全体	1190	21.7	2.9	30.6	4.1	7.6	43.6	6.0	0.3
10歳代	159	8.8	—	13.8	1.3	8.2	65.4	7.5	—
20歳代	142	4.9	0.7	31.0	0.7	3.5	59.9	2.8	—
30歳代	175	41.1	—	32.6	4.6	10.9	30.3	8.0	—
40歳代	240	53.3	2.5	26.3	6.7	12.5	23.3	7.5	—
50歳代	216	10.6	4.2	38.0	3.2	3.7	47.7	4.2	0.9
60歳代	136	7.4	6.6	37.5	6.6	3.7	47.8	5.1	—
70歳以上	117	2.6	7.7	35.9	5.1	9.4	45.3	6.0	0.9

【小学校区別】

小学校区別にみると、すべての地区で「選挙」もしくは「行ったことがない」の割合が高くなっています。

単位：％

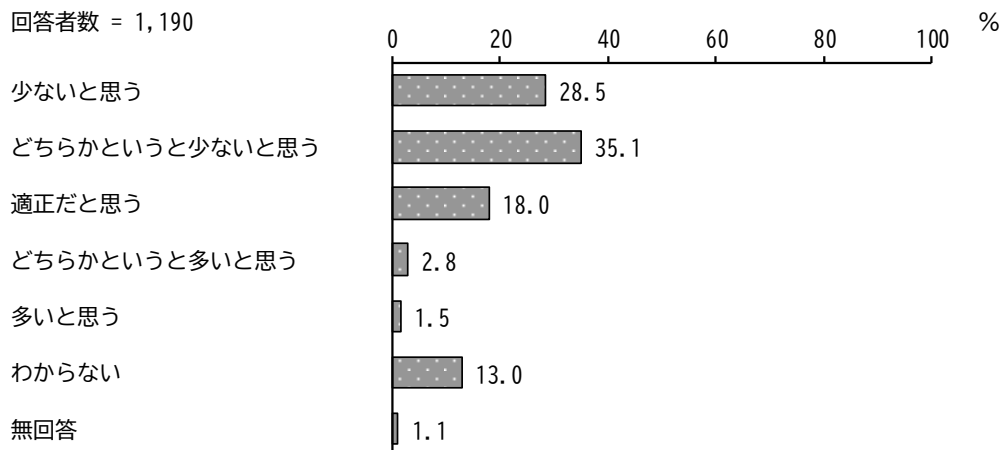
区分	回答者数 (件)	学校行事	防災訓練	選挙	地域の会合や行事	スポーツや運動(グ ラウンド・体育館)	行ったことがない	その他	無回答
全 体	1190	21.7	2.9	30.6	4.1	7.6	43.6	6.0	0.3
日進	49	12.2	4.1	42.9	8.2	8.2	38.8	6.1	—
精義	33	24.2	—	51.5	9.1	15.2	24.2	12.1	—
立教	28	17.9	—	21.4	—	7.1	53.6	14.3	—
城東	11	9.1	—	45.5	—	—	45.5	9.1	—
益世	74	21.6	6.8	27.0	4.1	5.4	48.6	5.4	—
修徳	49	24.5	—	40.8	—	10.2	36.7	2.0	—
大成	85	17.6	2.4	28.2	1.2	5.9	49.4	4.7	1.2
桑部	49	14.3	—	16.3	—	6.1	63.3	8.2	—
在良	60	25.0	8.3	16.7	20.0	6.7	43.3	8.3	—
七和	51	27.5	3.9	52.9	3.9	7.8	27.5	5.9	—
久米	55	21.8	—	14.5	1.8	14.5	50.9	3.6	1.8
深谷	30	16.7	3.3	16.7	—	3.3	66.7	6.7	—
城南	56	23.2	7.1	3.6	—	5.4	62.5	1.8	—
大和	18	11.1	11.1	38.9	—	—	44.4	5.6	—
大山田東	100	25.0	1.0	39.0	1.0	7.0	37.0	3.0	1.0
大山田北	51	27.5	5.9	19.6	—	7.8	49.0	2.0	—
大山田西	24	8.3	4.2	66.7	4.2	4.2	29.2	—	—
大山田南	47	21.3	2.1	66.0	12.8	8.5	14.9	2.1	—
藤が丘	49	34.7	4.1	40.8	6.1	8.2	28.6	10.2	—
星見ヶ丘	50	14.0	—	60.0	10.0	8.0	26.0	12.0	—
多度中	50	20.0	2.0	38.0	8.0	8.0	38.0	6.0	—
多度東	8	25.0	—	50.0	—	25.0	25.0	—	—
多度青葉	18	27.8	5.6	33.3	—	—	27.8	16.7	—
多度北	12	—	—	25.0	—	16.7	50.0	16.7	—
長島北部	18	16.7	5.6	11.1	5.6	5.6	61.1	11.1	—
長島中部	73	30.1	—	2.7	1.4	11.0	58.9	5.5	—
伊曽島	31	22.6	—	—	3.2	6.5	64.5	6.5	—
わからない	8	25.0	—	25.0	—	—	50.0	—	—

## (2) 小学校・中学校の規模について

問6 あなたは、桑名市の児童・生徒の人数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

### 小学校

「少ないと思う」と「どちらかというと思う」とを合わせた“少ないと思う”の割合が63.6%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」とを合わせた“多いと思う”の割合が4.3%となっています。



【小学校区別】

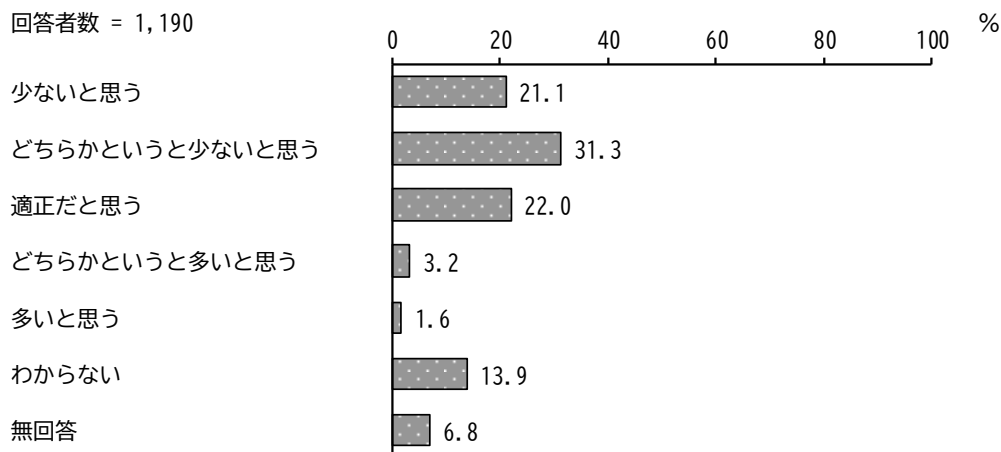
小学校区別にみると、精義地区以外で「少ないと思う」もしくは「どちらかというと思う」と少ないと思う」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	少ない と思う	どちらかとい うと少ないと 思う	適正だと思 う	どちらかとい うと多いと思 う	多いと思 う	わから ない	無回 答
全 体	1190	28.5	35.1	18.0	2.8	1.5	13.0	1.1
日進	49	32.7	42.9	14.3	2.0	—	8.2	—
精義	33	27.3	27.3	30.3	3.0	3.0	9.1	—
立教	28	46.4	28.6	7.1	—	—	17.9	—
城東	11	54.5	27.3	9.1	—	—	9.1	—
益世	74	18.9	48.6	14.9	1.4	—	13.5	2.7
修徳	49	28.6	36.7	16.3	—	—	18.4	—
大成	85	18.8	37.6	24.7	4.7	1.2	10.6	2.4
桑部	49	28.6	36.7	12.2	—	—	20.4	2.0
在良	60	23.3	45.0	16.7	1.7	1.7	10.0	1.7
七和	51	25.5	41.2	17.6	—	—	15.7	—
久米	55	38.2	32.7	12.7	3.6	—	12.7	—
深谷	30	46.7	26.7	3.3	3.3	—	20.0	—
城南	56	35.7	28.6	12.5	7.1	1.8	14.3	—
大和	18	66.7	16.7	5.6	—	—	11.1	—
大山田東	100	15.0	26.0	22.0	10.0	7.0	19.0	1.0
大山田北	51	19.6	29.4	27.5	7.8	2.0	11.8	2.0
大山田西	24	33.3	29.2	20.8	—	—	16.7	—
大山田南	47	25.5	34.0	21.3	—	2.1	17.0	—
藤が丘	49	4.1	51.0	28.6	4.1	6.1	6.1	—
星見ヶ丘	50	26.0	34.0	32.0	—	2.0	4.0	2.0
多度中	50	24.0	36.0	22.0	2.0	2.0	10.0	4.0
多度東	8	100.0	—	—	—	—	—	—
多度青葉	18	50.0	22.2	16.7	—	—	5.6	5.6
多度北	12	66.7	33.3	—	—	—	—	—
長島北部	18	33.3	55.6	5.6	—	—	5.6	—
長島中部	73	26.0	38.4	19.2	1.4	—	13.7	1.4
伊曽島	31	61.3	29.0	3.2	—	—	6.5	—
わからない	8	25.0	12.5	25.0	—	—	37.5	—

## 中学校

「少ないと思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合が52.4%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合が4.8%となっています。



### 【中学校区別】

中学校区別にみると、光風地区、陵成地区、光陵地区以外の地区で「少ないと思う」「どちらかというと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

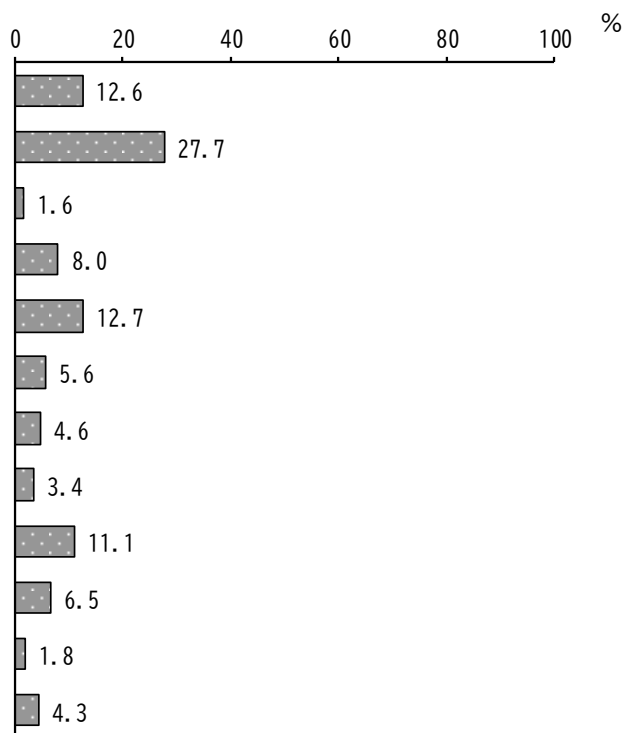
区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかというと思う	適正だと思う	どちらかというと思う	多いと思う	わからない	無回答
全体	1190	21.1	31.3	22.0	3.2	1.6	13.9	6.8
成徳	89	36.0	33.7	9.0	3.4	1.1	11.2	5.6
明正	161	12.4	37.9	23.6	3.1	0.6	13.0	9.3
光風	138	18.1	28.3	29.7	2.9	0.7	17.4	2.9
陽和	121	21.5	35.5	19.8	2.5	1.7	10.7	8.3
正和	132	30.3	28.8	15.2	—	0.8	15.9	9.1
陵成	193	11.4	26.9	28.0	6.7	5.7	16.6	4.7
光陵	127	15.7	29.1	30.7	4.7	0.8	11.8	7.1
多度	88	31.8	28.4	22.7	2.3	1.1	10.2	3.4
長島	121	29.8	36.4	12.4	0.8	—	11.6	9.1
わからない	15	13.3	26.7	13.3	6.7	—	26.7	13.3

問7 小・中学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」の割合が27.7%と最も高く、次いで「選べる部活動の数が少なくなり、選択の幅が狭くなる。」の割合が12.7%、「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。」の割合が12.6%となっています。

回答者数 = 1,190

- 友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。
- 集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。
- 性別にかたよりがあり、合唱や体育祭など学校行事がやりにくいと感じる。
- 大人数の参加が必要な活動ができず、活動が限定される。
- 選べる部活動の数が少なくなり、選択の幅が狭くなる。
- 先生が学習や部活動を細かく指導してくれる。
- 学年(クラス)全員で協力しやすい。
- 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多い。
- ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。
- 特になし
- その他
- 無回答

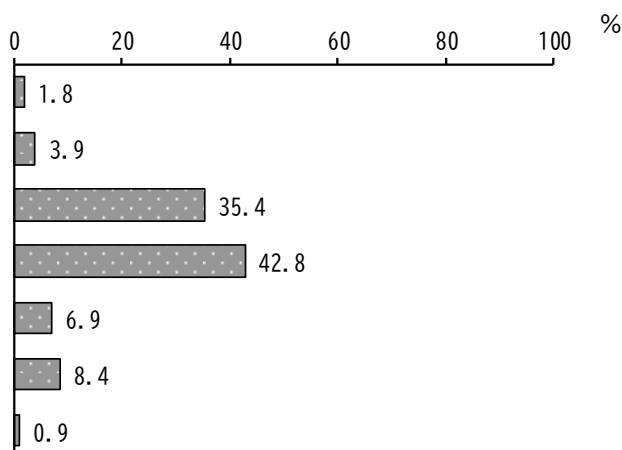


問8 あなたが思う望ましい小学校における1学年での学級数はどれですか。(○は1つだけ)

「1学年3学級(国が定める標準規模)」の割合が42.8%と最も高く、次いで「1学年2学級(国が定める標準規模)」の割合が35.4%となっています。

回答者数 = 1,190

- 複式学級
- 1学年1学級
- 1学年2学級(国が定める標準規模)
- 1学年3学級(国が定める標準規模)
- 1学年4学級以上
- わからない
- 無回答



【小学校区別】

小学校区別にみると、すべての地区で「1 学年 2 学級（国が定める標準規模）」もしくは「1 学年 3 学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1 学年 1 学級	1 学年 2 学級 (国が定める標準規模)	1 学年 3 学級 (国が定める標準規模)	1 学年 4 学級以上	わからない	無回答
全 体	1190	1.8	3.9	35.4	42.8	6.9	8.4	0.9
日進	49	—	—	38.8	42.9	10.2	8.2	—
精義	33	3.0	12.1	36.4	33.3	3.0	12.1	—
立教	28	—	3.6	67.9	21.4	—	7.1	—
城東	11	—	27.3	45.5	18.2	—	9.1	—
益世	74	2.7	2.7	43.2	43.2	4.1	4.1	—
修徳	49	4.1	—	42.9	40.8	2.0	10.2	—
大成	85	1.2	1.2	34.1	50.6	9.4	3.5	—
桑部	49	2.0	8.2	42.9	18.4	2.0	24.5	2.0
在良	60	1.7	1.7	33.3	46.7	10.0	6.7	—
七和	51	—	3.9	47.1	39.2	7.8	2.0	—
久米	55	5.5	1.8	32.7	32.7	12.7	14.5	—
深谷	30	3.3	3.3	33.3	33.3	3.3	20.0	3.3
城南	56	—	5.4	42.9	42.9	5.4	1.8	1.8
大和	18	—	5.6	33.3	50.0	—	11.1	—
大山田東	100	2.0	—	20.0	50.0	16.0	10.0	2.0
大山田北	51	2.0	5.9	19.6	58.8	2.0	9.8	2.0
大山田西	24	—	4.2	33.3	45.8	8.3	4.2	4.2
大山田南	47	4.3	2.1	31.9	40.4	12.8	8.5	—
藤が丘	49	6.1	2.0	40.8	46.9	2.0	2.0	—
星見ヶ丘	50	—	—	28.0	58.0	8.0	6.0	—
多度中	50	—	4.0	36.0	38.0	12.0	10.0	—
多度東	8	—	25.0	—	50.0	—	25.0	—
多度青葉	18	—	22.2	50.0	11.1	11.1	—	5.6
多度北	12	—	16.7	50.0	33.3	—	—	—
長島北部	18	—	5.6	66.7	—	—	16.7	11.1
長島中部	73	—	—	15.1	72.6	1.4	9.6	1.4
伊曽島	31	3.2	12.9	51.6	22.6	3.2	6.5	—
わからない	8	—	12.5	25.0	25.0	25.0	12.5	—



【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべての年齢で「1学年3学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級 (国が定める標準規模)	1学年3学級 (国が定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全体	1190	1.8	3.9	35.4	42.8	6.9	8.4	0.9
未就学児（0～5歳）	155	0.6	3.2	41.3	45.8	3.9	5.2	—
小学生	204	0.5	3.4	32.8	53.9	3.9	5.4	—
中学生	162	0.6	3.1	32.7	46.9	9.9	6.2	0.6
あてはまるものがない	783	2.4	4.3	36.1	38.8	7.5	9.5	1.3

【小学生の人数に対する考え別】

小学生の人数に対する考え別にみると、すべてにおいて「1学年3学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

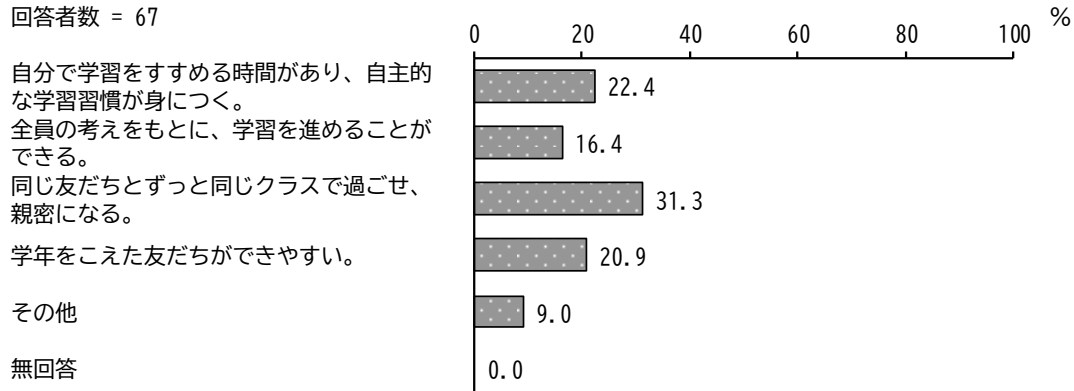
単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級 (国が定める標準規模)	1学年3学級 (国が定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全体	1190	1.8	3.9	35.4	42.8	6.9	8.4	0.9
少ないと思う	339	2.7	6.2	34.2	38.1	10.9	7.4	0.6
どちらかという或少 ないと思う	418	1.7	2.4	39.2	45.0	6.2	4.5	1.0
適正だと思う	214	—	5.6	39.3	46.3	4.7	3.7	0.5
どちらかという和多 いと思う	33	3.0	3.0	27.3	51.5	6.1	9.1	—
多いと思う	18	—	—	11.1	61.1	22.2	5.6	—
わからない	155	2.6	1.3	27.1	38.7	1.3	28.4	0.6

問8-1 問8で「複式学級」、「1学年1学級」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。」の割合が31.3%と最も高く、次いで「自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。」の割合が22.4%、「学年をこえた友だちがしやすい。」の割合が20.9%となっています。

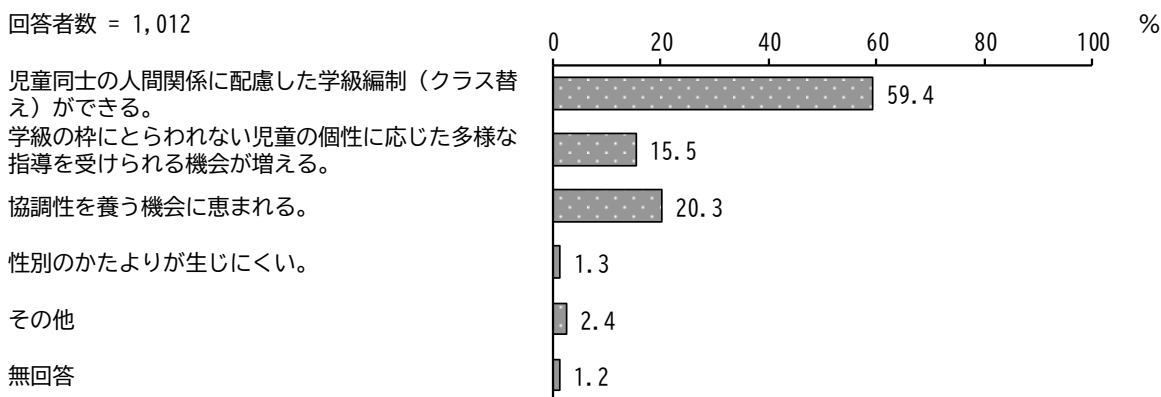
回答者数 = 67



問8-2 問8で「1学年2学級（国が定める基準規模）」、「1学年3学級（国が定める基準規模）」、「1学年4学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

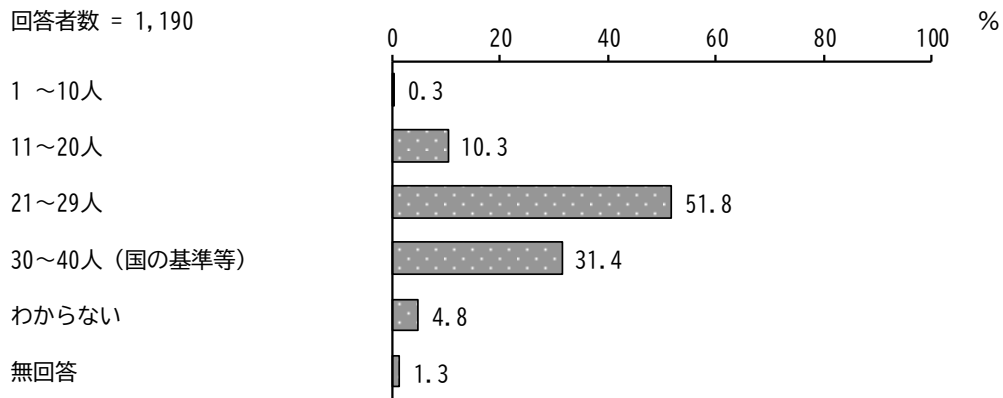
「児童同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が59.4%と最も高く、次いで「協調性を養う機会に恵まれる。」の割合が20.3%、「学級の枠にとらわれない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が15.5%となっています。

回答者数 = 1,012



問9 あなたが思う望ましい小学校における1学級あたりの児童数はどれですか。(○は1つだけ)

「21～29人」の割合が51.8%と最も高く、次いで「30～40人(国の基準等)」の割合が31.4%、「11～20人」の割合が10.3%となっています。



【小学校区別】

小学校区別にみると、城南地区、多度東地区以外の地区で「21～29人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 29 人	30 ～ 40 人 (国 の 基 準 等)	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1190	0.3	10.3	51.8	31.4	4.8	1.3
日進	49	—	18.4	42.9	34.7	4.1	—
精義	33	3.0	12.1	45.5	39.4	—	—
立教	28	3.6	21.4	32.1	28.6	10.7	3.6
城東	11	—	27.3	54.5	18.2	—	—
益世	74	1.4	5.4	51.4	37.8	1.4	2.7
修徳	49	—	10.2	59.2	22.4	8.2	—
大成	85	—	4.7	63.5	30.6	1.2	—
桑部	49	—	8.2	42.9	32.7	10.2	6.1
在良	60	—	8.3	56.7	28.3	5.0	1.7
七和	51	—	5.9	56.9	31.4	5.9	—
久米	55	1.8	12.7	47.3	29.1	5.5	3.6
深谷	30	—	6.7	50.0	23.3	20.0	—
城南	56	—	12.5	39.3	46.4	—	1.8
大和	18	—	16.7	50.0	22.2	11.1	—
大山田東	100	—	9.0	46.0	37.0	7.0	1.0
大山田北	51	—	3.9	56.9	31.4	7.8	—
大山田西	24	—	12.5	50.0	25.0	4.2	8.3
大山田南	47	—	10.6	61.7	25.5	2.1	—
藤が丘	49	—	10.2	59.2	26.5	2.0	2.0
星見ヶ丘	50	—	8.0	64.0	28.0	—	—
多度中	50	—	18.0	50.0	26.0	6.0	—
多度東	8	—	37.5	37.5	25.0	—	—
多度青葉	18	—	27.8	38.9	33.3	—	—
多度北	12	—	—	75.0	16.7	—	8.3
長島北部	18	—	22.2	44.4	33.3	—	—
長島中部	73	—	5.5	50.7	37.0	6.8	—
伊曽島	31	—	6.5	64.5	22.6	3.2	3.2
わからない	8	—	12.5	12.5	62.5	12.5	—

【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「21～29人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 29人	30 ～ 40人 (国の 基準等)	わからない	無回答
全 体	1190	0.3	10.3	51.8	31.4	4.8	1.3
未就学児（0～5歳）	155	0.6	12.9	58.1	25.2	2.6	0.6
小学生	204	—	13.2	57.8	26.5	2.0	0.5
中学生	162	—	9.3	56.8	29.6	3.1	1.2
あてはまるものがない	783	0.4	9.5	50.1	32.6	5.9	1.7

【小学生の人数に対する考え別】

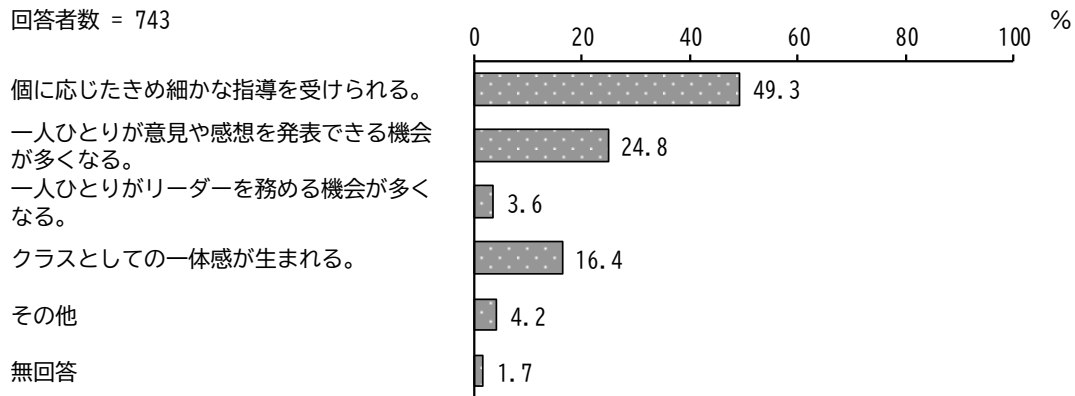
小学生の人数に対する考え別にみると、すべてにおいて「21～29人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 29人	30 ～ 40人 (国の 基準等)	わからない	無回答
全 体	1190	0.3	10.3	51.8	31.4	4.8	1.3
少ないと思う	339	0.3	12.1	47.8	34.8	4.1	0.9
どちらかというとき少ないと思う	418	0.2	7.9	52.6	34.7	2.6	1.9
適正だと思う	214	0.5	10.3	60.7	27.1	0.9	0.5
どちらかというとき多いと思う	33	—	15.2	45.5	33.3	6.1	—
多いと思う	18	—	11.1	72.2	16.7	—	—
わからない	155	0.6	12.3	43.9	23.2	18.1	1.9

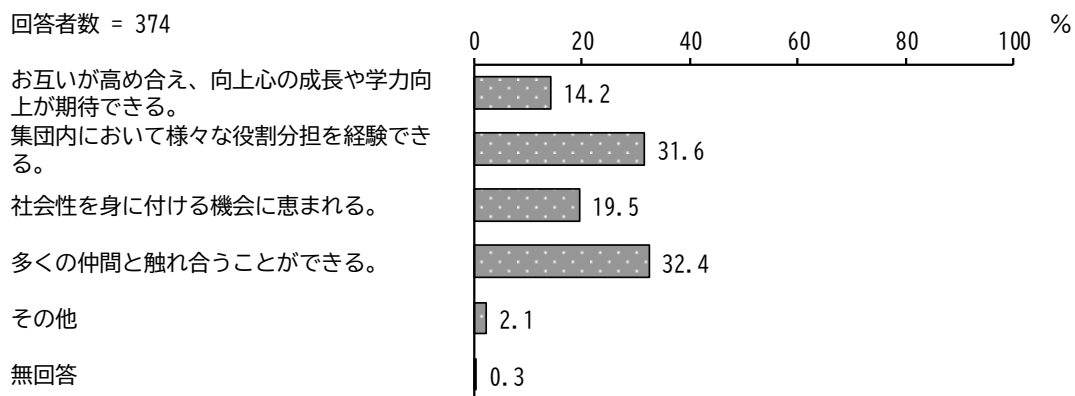
問9-1 問9で「1～10人」、「11～20人」、「21～29人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が49.3%と最も高く、次いで「一人ひとりが意見や感想を公表できる機会が多くなる。」の割合が24.8%、「クラスとしての一体感が生まれる。」の割合が16.4%となっています。



問9-2 問9で「30～40人(国の基準等)」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

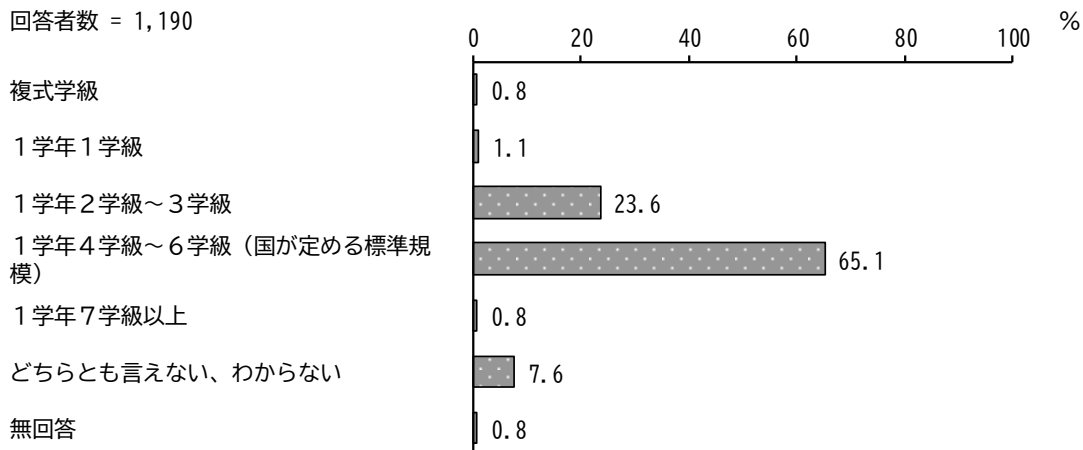
「多くの仲間と触れ合うことができる。」の割合が32.4%と最も高く、次いで「集団内において様々な役割分担を経験できる。」の割合が31.6%、「社会性を身に付ける機会に恵まれる。」の割合が19.5%となっています。



問 10 あなたが思う望ましい中学校における1学年での学級数はどれですか。(〇は1つだけ)

「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が65.1%と最も高く、次いで「1学年2学級～3学級」の割合が23.6%となっています。

回答者数 = 1,190



【中学校区別】

中学校区別にみると、すべての中学校区で「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級(国が定める標準規模)	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
全 体	1190	0.8	1.1	23.6	65.1	0.8	7.6	0.8
成徳	89	—	1.1	32.6	56.2	—	9.0	1.1
明正	161	1.9	—	19.9	69.6	0.6	7.5	0.6
光風	138	—	0.7	23.2	67.4	0.7	8.0	—
陽和	121	—	1.7	23.1	66.1	1.7	5.8	1.7
正和	132	1.5	1.5	31.1	53.8	1.5	10.6	—
陵成	193	1.6	0.5	17.6	72.0	1.6	5.7	1.0
光陵	127	1.6	1.6	14.2	72.4	0.8	7.9	1.6
多度	88	—	2.3	31.8	61.4	—	3.4	1.1
長島	121	—	—	25.6	63.6	—	9.9	0.8
わからない	15	—	13.3	46.7	26.7	—	13.3	—

### 【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
全体	1190	0.8	1.1	23.6	65.1	0.8	7.6	0.8
未就学児（0～5歳）	155	1.3	1.3	23.9	66.5	1.3	5.2	0.6
小学生	204	0.5	2.0	23.0	68.1	0.5	5.4	0.5
中学生	162	—	0.6	21.0	71.0	—	6.2	1.2
あてはまるものがない	783	1.0	1.1	24.3	63.3	0.9	8.4	0.9

### 【中学生の人数に対する考え別】

中学生の人数に対する考え別にみると、すべてにおいて「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

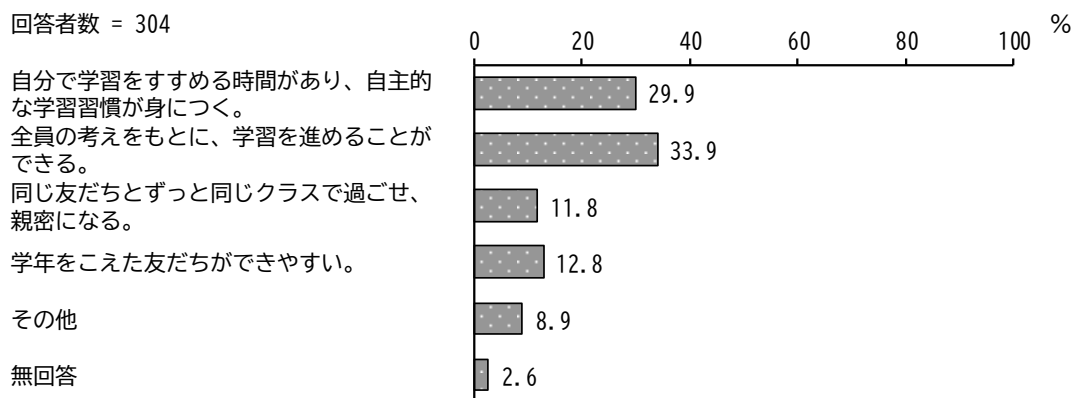
単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
全体	1190	0.8	1.1	23.6	65.1	0.8	7.6	0.8
少ないと思う	251	2.0	1.2	25.5	66.5	0.4	4.4	—
どちらかというとき少ないと思う	373	0.8	0.8	22.0	70.0	1.3	4.0	1.1
適正だと思う	262	—	1.1	25.6	66.8	0.8	4.2	1.5
どちらかというとき多いと思う	38	—	—	34.2	65.8	—	—	—
多いと思う	19	5.3	—	21.1	63.2	5.3	5.3	—
わからない	166	0.6	1.2	18.1	50.6	—	28.9	0.6



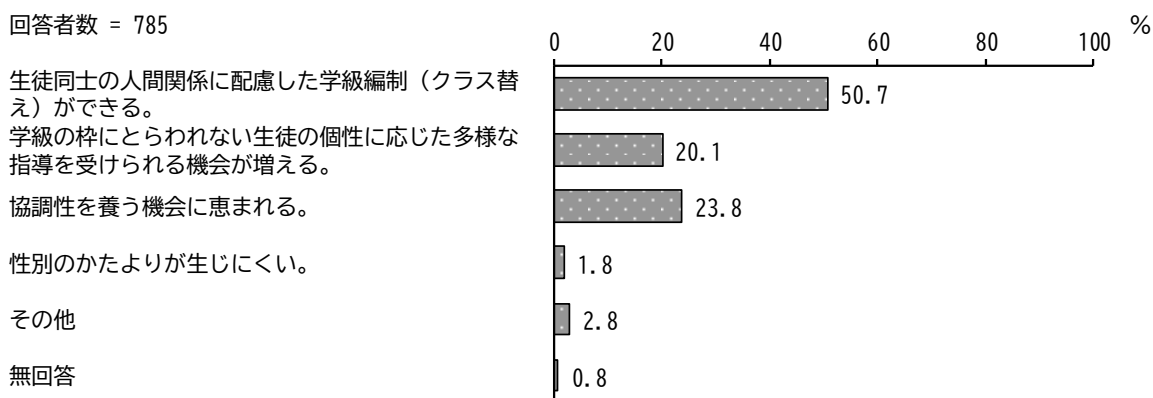
問 10-1 問 10 で「複式学級」、「1 学年 1 学級」、「1 学年 2 学級～3 学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「全員の考えをもとに、学習を進めることができる。」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。」の割合が 29.9%、「学年をこえた友だちができやすい。」の割合が 12.8%となっています。



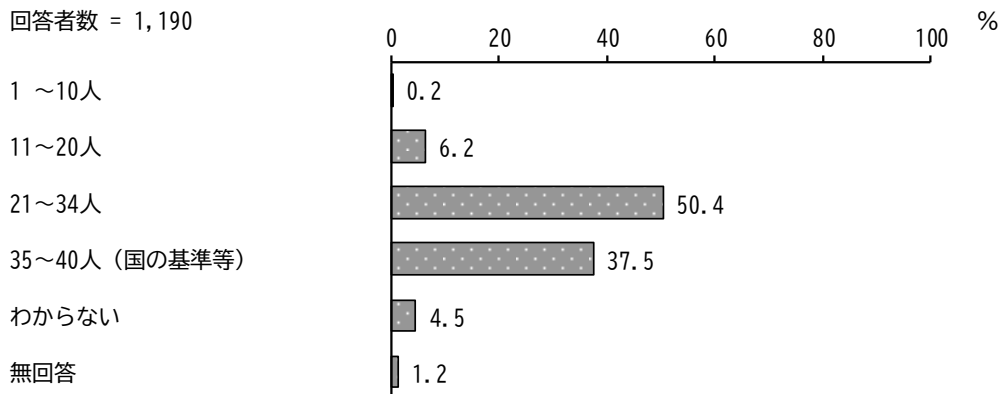
問 10-2 問 10 で「1 学年 4 学級～6 学級（国が定める標準規模）」、「1 学年 7 学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「生徒同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が 50.7%と最も高く、次いで「協調性を養う機会に恵まれる。」の割合が 23.8%、「学級の枠にとらわれない生徒の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が 20.1%となっています。



問 11 あなたが思う望ましい中学校における1学級あたりの生徒数はどれですか。(〇は1つだけ)

「21～34人」の割合が50.4%と最も高く、次いで「35～40人(国の基準等)」の割合が37.5%となっています。



【中学校区別】

中学校区別にみると、すべてにおいて「21～34人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1～10人	11～20人	21～34人	35～40人(国の基準等)	わからない	無回答
全 体	1190	0.2	6.2	50.4	37.5	4.5	1.2
成徳	89	1.1	3.4	58.4	28.1	9.0	—
明正	161	—	5.0	50.3	38.5	3.1	3.1
光風	138	—	8.0	54.3	34.1	3.6	—
陽和	121	—	4.1	46.3	43.8	4.1	1.7
正和	132	0.8	6.8	49.2	37.1	4.5	1.5
陵成	193	—	8.8	46.6	39.9	4.1	0.5
光陵	127	—	3.9	49.6	41.7	4.7	—
多度	88	—	9.1	50.0	35.2	3.4	2.3
長島	121	—	4.1	54.5	34.7	5.0	1.7
わからない	15	—	13.3	46.7	26.7	13.3	—

【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「21～34人」の割合が、小学生で「21～34人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 34人	基準等) 35 ～ 40人 (国の	わからない	無回答
全 体	1190	0.2	6.2	50.4	37.5	4.5	1.2
未就学児（0～5歳）	155	0.6	5.8	58.1	34.2	1.3	—
小学生	204	—	6.9	56.9	33.8	1.5	1.0
中学生	162	—	3.7	53.1	39.5	1.9	1.9
あてはまるものがない	783	0.1	6.3	48.3	37.9	6.0	1.4

【中学生の人数に対する考え別】

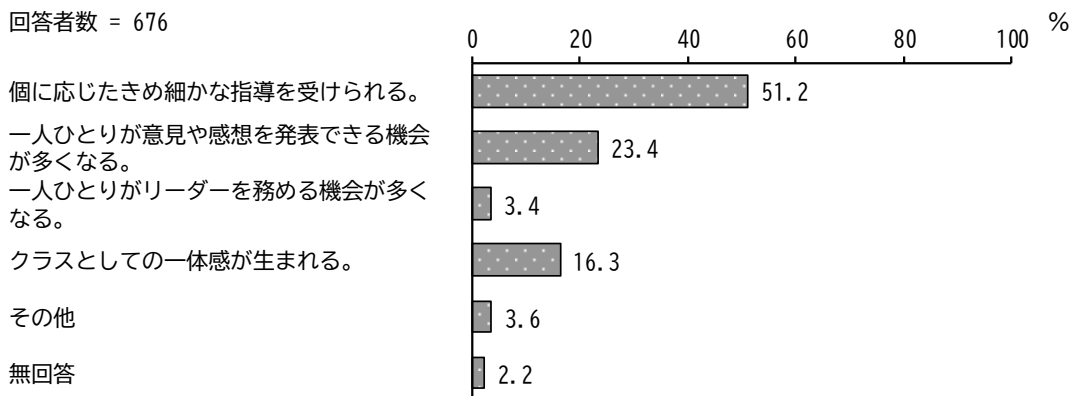
中学生の人数に対する考え別にみると、すべてにおいて「21～34人」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 34人	基準等) 35 ～ 40人 (国の	わからない	無回答
全 体	1190	0.2	6.2	50.4	37.5	4.5	1.2
少ないと思う	251	—	4.8	50.2	40.2	3.6	1.2
どちらかというとき少ないと思う	373	0.3	4.6	48.5	44.5	1.6	0.5
適正だと思う	262	—	6.1	57.6	33.2	1.5	1.5
どちらかというとき多いと思う	38	—	10.5	57.9	28.9	—	2.6
多いと思う	19	—	5.3	57.9	31.6	—	5.3
わからない	166	0.6	11.4	41.0	27.7	18.1	1.2

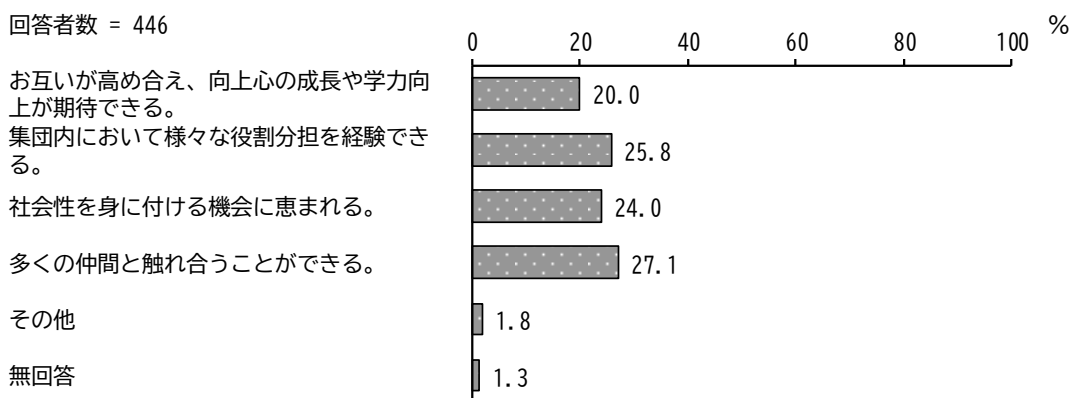
問 11-1 問 11 で「1～10 人」、「11～20 人」、「21～34 人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が 51.2%と最も高く、次いで「一人ひとりが意見や感想を公表できる機会が多くなる。」の割合が 23.4%、「クラスとしての一体感が生まれる。」の割合が 16.3%となっています。



問 11-2 問 11 で「35～40 人（国の基準等）」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

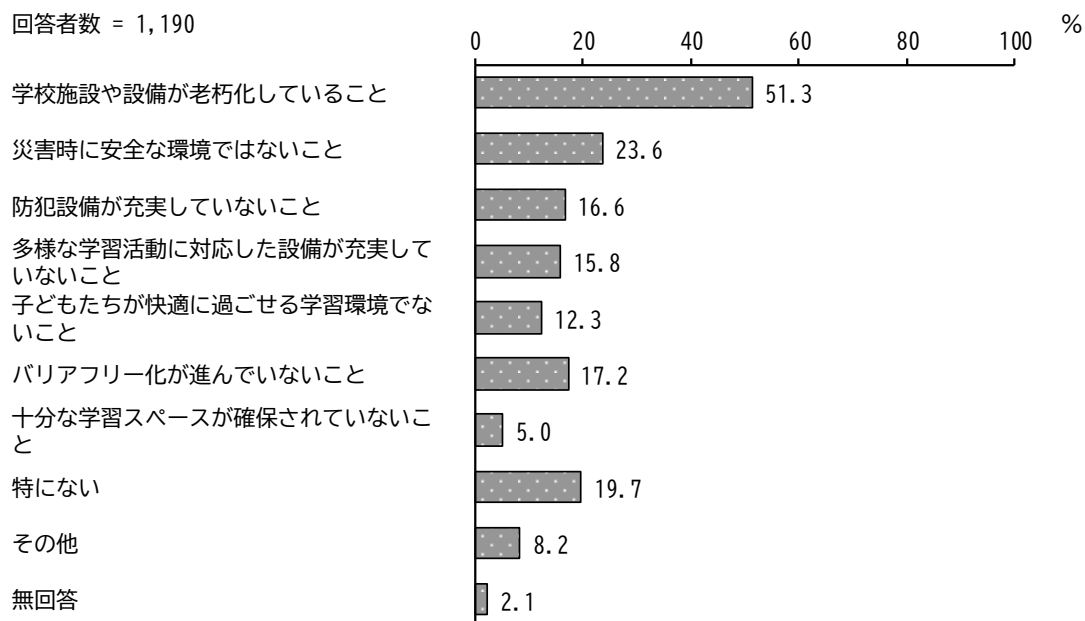
「多くの仲間と触れ合うことができる。」の割合が 27.1%と最も高く、次いで「集団内において様々な役割分担を経験できる。」の割合が 25.8%、「社会性を身に付ける機会に恵まれる。」の割合が 24.0%となっています。



### (3) 学校校舎について

問12 あなたの住んでいる地域の学校の設備や環境で問題があると思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が51.3%と最も高く、次いで「災害時に安全な環境ではないこと」の割合が23.6%、「特にない」の割合が19.7%となっています。



【小学校区別】

小学校区別にみると、全体的に「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなって  
いる中で、多度北地区、長島北部地区、伊曾島地区で「災害時に安全な環境ではないこと」の割  
合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	学校施設や設備が 老朽化しているこ と	災害時に安全な環 境ではないこと	防犯設備が充実し ていないこと	多様な学習活動に 対応した設備が充 実していないこと	子どもたちが快適 に過ごせる学習環 境でないこと	子どもたちが快適 に過ごせる学習環 境でないこと	十分な学習スペー スが確保されてい ないこと	特 に ない	そ の 他	無 回 答
全 体	1190	51.3	23.6	16.6	15.8	12.3	17.2	5.0	19.7	8.2	2.1
日進	49	63.3	49.0	18.4	18.4	12.2	18.4	2.0	10.2	10.2	—
精義	33	60.6	30.3	15.2	18.2	9.1	18.2	6.1	12.1	6.1	6.1
立教	28	82.1	32.1	17.9	25.0	14.3	10.7	7.1	3.6	10.7	3.6
城東	11	36.4	27.3	27.3	18.2	—	9.1	—	27.3	—	—
益世	74	68.9	24.3	17.6	13.5	8.1	17.6	4.1	10.8	5.4	1.4
修徳	49	61.2	30.6	8.2	14.3	8.2	30.6	6.1	18.4	6.1	—
大成	85	72.9	22.4	23.5	17.6	24.7	24.7	8.2	12.9	7.1	1.2
桑部	49	40.8	16.3	14.3	18.4	18.4	20.4	4.1	22.4	10.2	4.1
在良	60	55.0	31.7	16.7	20.0	16.7	13.3	3.3	13.3	15.0	1.7
七和	51	47.1	17.6	21.6	15.7	7.8	23.5	3.9	23.5	9.8	3.9
久米	55	58.2	20.0	14.5	14.5	9.1	23.6	1.8	20.0	1.8	1.8
深谷	30	50.0	20.0	13.3	10.0	13.3	16.7	6.7	16.7	13.3	—
城南	56	69.6	44.6	14.3	12.5	16.1	12.5	5.4	5.4	14.3	—
大和	18	55.6	16.7	22.2	5.6	—	11.1	—	22.2	5.6	—
大山田東	100	46.0	16.0	10.0	20.0	24.0	13.0	17.0	17.0	8.0	6.0
大山田北	51	45.1	11.8	19.6	13.7	5.9	17.6	5.9	25.5	11.8	2.0
大山田西	24	37.5	8.3	12.5	4.2	4.2	12.5	—	37.5	12.5	4.2
大山田南	47	44.7	12.8	17.0	14.9	12.8	19.1	—	27.7	8.5	—
藤が丘	49	28.6	10.2	18.4	24.5	4.1	24.5	6.1	26.5	12.2	—
星見ヶ丘	50	24.0	10.0	16.0	2.0	6.0	8.0	—	38.0	14.0	2.0
多度中	50	64.0	24.0	18.0	12.0	10.0	20.0	10.0	18.0	4.0	—
多度東	8	62.5	25.0	37.5	37.5	25.0	25.0	—	12.5	—	—
多度青葉	18	72.2	33.3	11.1	27.8	5.6	22.2	5.6	16.7	—	—
多度北	12	50.0	58.3	25.0	25.0	8.3	33.3	—	—	—	—
長島北部	18	22.2	27.8	5.6	11.1	11.1	—	—	27.8	11.1	5.6
長島中部	73	27.4	20.5	17.8	17.8	9.6	8.2	—	32.9	2.7	4.1
伊曾島	31	32.3	35.5	16.1	3.2	6.5	6.5	—	29.0	3.2	3.2
わからない	8	25.0	37.5	25.0	25.0	25.0	25.0	—	62.5	—	—

【中学校区別】

中学校区別にみると、光陵地区、長島地区以外で「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなっています。

単位：%

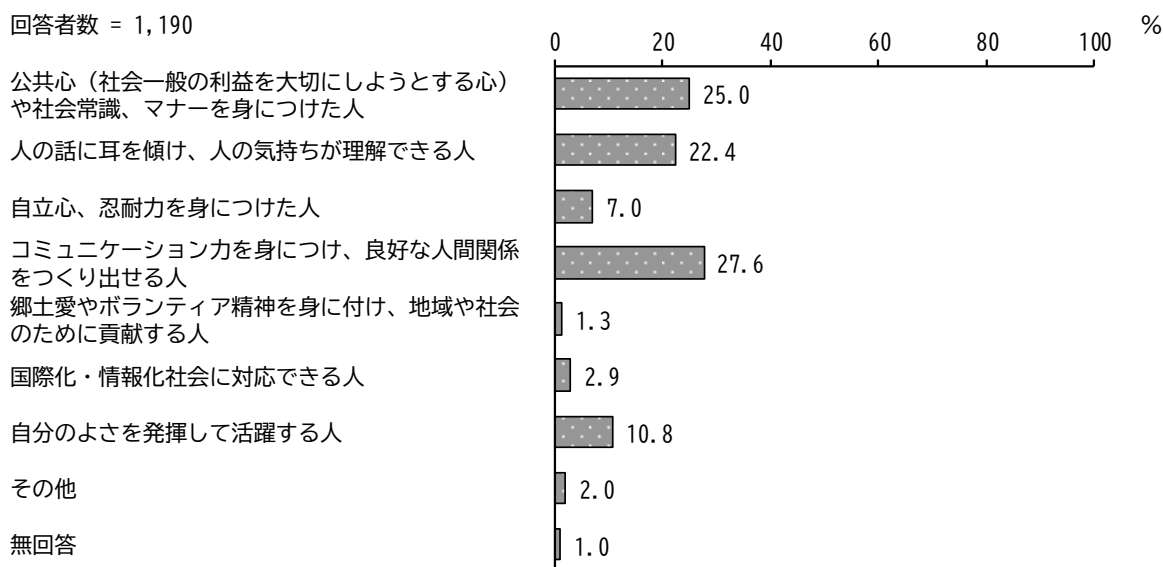
区分	回答者数(件)	学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特にない	その他	無回答
全体	1190	51.3	23.6	16.6	15.8	12.3	17.2	5.0	19.7	8.2	2.1
成徳	89	56.2	23.6	23.6	11.2	14.6	16.9	3.4	20.2	7.9	—
明正	161	59.0	25.5	16.8	16.1	13.0	16.8	3.7	15.5	9.3	1.9
光風	138	70.3	28.3	12.3	18.1	15.2	23.9	8.7	10.9	8.0	2.2
陽和	121	66.1	42.1	19.8	17.4	12.4	16.5	4.1	9.1	9.9	0.8
正和	132	51.5	18.9	15.9	15.9	9.8	20.5	3.0	18.9	8.3	3.0
陵成	193	42.0	13.5	13.5	20.2	16.6	17.6	9.8	21.2	9.3	3.1
光陵	127	33.1	10.2	17.3	7.1	6.3	12.6	2.4	34.6	12.6	2.4
多度	88	63.6	30.7	19.3	19.3	10.2	22.7	6.8	14.8	2.3	—
長島	121	27.3	25.6	15.7	13.2	9.1	6.6	—	31.4	4.1	4.1
わからない	15	53.3	26.7	20.0	20.0	13.3	26.7	6.7	33.3	—	—

#### (4) 望ましい子どもの将来像について

問 13 小・中学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えますか。(〇は1つだけ)

「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」の割合が27.6%と最も高く、次いで「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が25.0%、「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」の割合が22.4%となっています。

回答者数 = 1,190



#### 【年齢別】

年齢別にみると、全体的に「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」の割合が高くなっている中で、10歳代、70歳以上で「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人	人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人	自立心、忍耐力を身につけた人	コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人	郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人	国際化・情報化社会に対応できる人	自分のよさを発揮して活躍する人	その他	無回答
全体	1190	25.0	22.4	7.0	27.6	1.3	2.9	10.8	2.0	1.0
10歳代	159	27.7	21.4	6.3	27.0	1.9	3.1	9.4	2.5	0.6
20歳代	142	26.1	19.0	7.0	28.9	1.4	3.5	10.6	3.5	—
30歳代	175	21.7	20.0	5.7	31.4	1.7	2.3	15.4	—	1.7
40歳代	240	22.9	24.2	6.7	27.1	—	3.8	12.1	2.9	0.4
50歳代	216	24.5	24.1	7.4	28.2	1.4	2.8	8.3	1.4	1.9
60歳代	136	25.7	25.7	5.1	27.2	1.5	1.5	9.6	2.2	1.5
70歳以上	117	29.9	22.2	12.0	19.7	1.7	3.4	9.4	0.9	0.9



## 【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、全体的に「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」の割合が高くなっている中で、中学生で「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」の割合が、あてはまるものがないで「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が高くなっています。

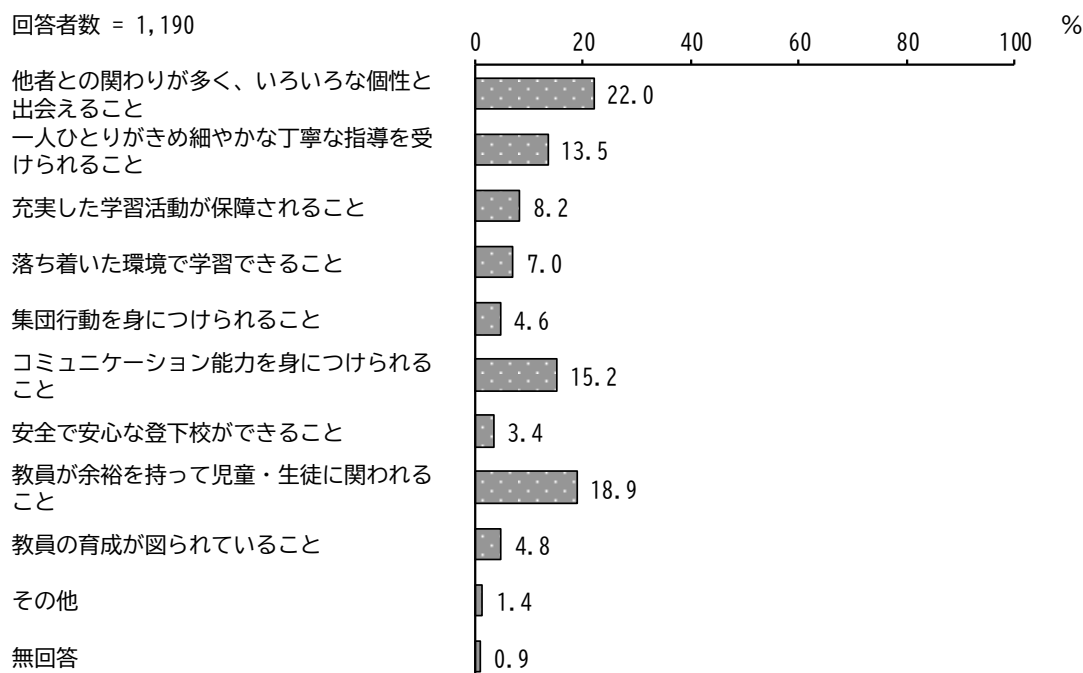
単位：％

区分	回答者数(件)	公共心(社会一般の利益を大切にしようとする心)や社会常識、マナーを身につけた人	人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人	自立心、忍耐力を身につけた人	コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人	郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人	国際化・情報化社会に対応できる人	自分のよさを発揮して活躍する人	その他	無回答
全体	1190	25.0	22.4	7.0	27.6	1.3	2.9	10.8	2.0	1.0
未就学児(0～5歳)	155	14.8	23.2	5.8	34.8	0.6	3.2	15.5	1.3	0.6
小学生	204	22.1	22.1	7.8	27.5	0.5	3.4	12.7	3.4	0.5
中学生	162	24.1	24.7	9.3	24.7	1.2	3.7	9.9	1.9	0.6
あてはまるものがない	783	27.6	21.3	6.8	27.2	1.4	2.8	9.7	1.9	1.3

## (5) 望ましい教育環境について

問 14 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。最も当てはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が22.0%と最も高く、次いで「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が18.9%、「コミュニケーション能力を身につけられること」の割合が15.2%となっています。



### 【年齢別】

年齢別にみると、10～30歳代で「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が、50歳代で「コミュニケーション能力を身につけられること」の割合が、40歳代、60歳代以上で「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	充実した学習活動が保障されること	落ち着いた環境で学習できること	集団行動を身につけられること	コミュニケーション能力を身につけられること	安全で安心な登下校ができること	教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	教員の育成が図られていること	その他	無回答
全体	1190	22.0	13.5	8.2	7.0	4.6	15.2	3.4	18.9	4.8	1.4	0.9
10歳代	159	30.2	13.2	8.2	4.4	4.4	17.0	1.3	11.9	6.3	2.5	0.6
20歳代	142	31.0	14.8	5.6	5.6	7.7	9.9	2.8	16.2	4.9	1.4	—
30歳代	175	22.9	7.4	8.6	6.3	5.1	16.6	5.1	18.3	6.3	1.7	1.7
40歳代	240	17.1	18.8	8.8	8.3	3.8	13.8	5.0	19.2	4.2	0.8	0.4
50歳代	216	19.0	12.0	6.5	7.4	3.2	23.1	2.3	20.4	3.2	0.9	1.9
60歳代	136	16.9	14.7	11.8	8.8	5.1	11.8	3.7	20.6	4.4	1.5	0.7
70歳以上	117	20.5	12.0	9.4	7.7	4.3	9.4	2.6	27.4	4.3	1.7	0.9

### 【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、全体的に「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が高くなっている中で、同居家族に小学生がいる方の「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	充実した学習活動が保障されること	落ち着いた環境で学習できること	集団行動を身につけられること	コミュニケーション能力を身につけられること	安全で安心な登下校ができること	教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	教員の育成が図られていること	その他	無回答
全体	1190	22.0	13.5	8.2	7.0	4.6	15.2	3.4	18.9	4.8	1.4	0.9
未就学児(0～5歳)	155	21.9	10.3	9.0	7.1	6.5	12.9	6.5	18.1	5.2	1.9	0.6
小学生	204	20.1	13.2	7.8	6.4	4.9	11.8	5.9	23.0	4.4	1.5	1.0
中学生	162	22.8	16.7	8.6	7.4	4.3	16.7	2.5	15.4	3.7	1.2	0.6
あてはまるものがない	783	22.0	13.8	7.9	7.2	4.7	15.8	2.7	18.8	4.7	1.4	1.0

【望ましい子どもの将来像別】

望ましい子どもの将来像別にみると、全体的に「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が高くなっている中で、コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人で「コミュニケーション能力を身につけられること」の割合が、国際化・情報化社会に対応できる人で「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」の割合が、自分のよさを発揮して活躍する人で「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	充実した学習活動が保障されること	落ち着いた環境で学習できること	集団行動を身につけられること	コミュニケーション能力を身につけられること	安全で安心な登下校ができること	教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	教員の育成が図られていること	その他	無回答
全体	1190	22.0	13.5	8.2	7.0	4.6	15.2	3.4	18.9	4.8	1.4	0.9
公共心(社会一般の利益を大切にしようとする心)や社会常識、マナーを身につけた人	297	27.9	16.2	8.8	5.4	6.7	8.4	1.7	19.5	4.7	0.3	0.3
人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人	267	22.5	14.2	7.9	8.6	4.1	11.6	4.9	21.3	3.7	1.1	—
自立心、忍耐力を身につけた人	83	25.3	13.3	10.8	4.8	8.4	14.5	4.8	14.5	3.6	—	—
コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人	328	19.2	10.7	8.2	5.8	3.7	30.2	2.1	15.5	3.4	1.2	—
郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人	15	20.0	—	13.3	6.7	6.7	13.3	6.7	13.3	20.0	—	—
国際化・情報化社会に対応できる人	35	14.3	25.7	8.6	2.9	2.9	22.9	2.9	17.1	2.9	—	—
自分のよさを発揮して活躍する人	129	17.8	14.7	6.2	12.4	2.3	2.3	7.0	24.8	11.6	0.8	—
その他	24	12.5	4.2	8.3	8.3	—	—	—	29.2	—	33.3	4.2

## (6) 小中学校の再編についての考え方について

問 15 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(〇は1つだけ)

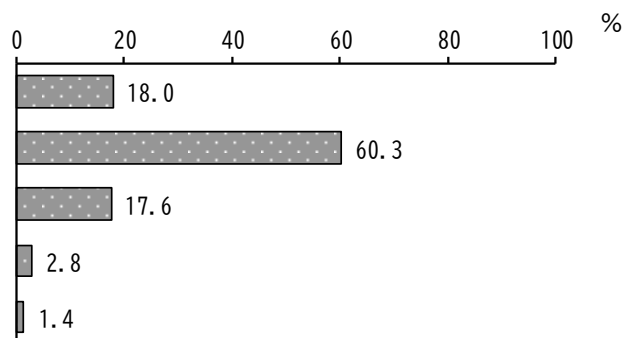
「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が60.3%と最も高く、次いで「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」の割合が18.0%、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」の割合が17.6%となっています。

回答者数 = 1,190

複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき  
 現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない  
 早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき

その他

無回答



### 【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
10歳代	159	21.4	56.6	17.0	3.8	1.3
20歳代	142	16.9	57.0	22.5	3.5	—
30歳代	175	18.3	58.9	21.7	1.1	—
40歳代	240	15.8	62.1	17.1	2.9	2.1
50歳代	216	17.1	65.3	14.8	1.4	1.4
60歳代	136	15.4	58.8	19.9	3.7	2.2
70歳以上	117	23.1	59.0	10.3	4.3	3.4

【小学校区別】

小学校区別にみると、多度東地区以外で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
日進	49	16.3	59.2	20.4	2.0	2.0
精義	33	27.3	54.5	15.2	3.0	—
立教	28	7.1	64.3	28.6	—	—
城東	11	27.3	72.7	—	—	—
益世	74	17.6	56.8	17.6	4.1	4.1
修徳	49	18.4	61.2	14.3	4.1	2.0
大成	85	10.6	61.2	25.9	2.4	—
桑部	49	22.4	65.3	8.2	2.0	2.0
在良	60	13.3	63.3	16.7	6.7	—
七和	51	23.5	64.7	9.8	2.0	—
久米	55	23.6	52.7	20.0	3.6	—
深谷	30	3.3	63.3	20.0	10.0	3.3
城南	56	19.6	57.1	17.9	3.6	1.8
大和	18	27.8	66.7	—	—	5.6

(次のページへ)

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
大山田東	100	11.0	62.0	24.0	2.0	1.0
大山田北	51	13.7	68.6	15.7	—	2.0
大山田西	24	29.2	50.0	20.8	—	—
大山田南	47	21.3	70.2	4.3	2.1	2.1
藤が丘	49	14.3	65.3	16.3	4.1	—
星見ヶ丘	50	16.0	58.0	20.0	2.0	4.0
多度中	50	20.0	54.0	24.0	—	2.0
多度東	8	12.5	25.0	62.5	—	—
多度青葉	18	27.8	33.3	33.3	—	5.6
多度北	12	16.7	58.3	25.0	—	—
長島北部	18	44.4	50.0	5.6	—	—
長島中部	73	21.9	67.1	6.8	2.7	1.4
伊曽島	31	16.1	54.8	22.6	6.5	—
わからない	8	25.0	50.0	12.5	12.5	—

【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
未就学児(0～5歳)	155	19.4	56.8	21.3	1.9	0.6
小学生	204	17.2	62.7	16.7	2.0	1.5
中学生	162	20.4	57.4	20.4	1.2	0.6
あてはまるものがない	783	17.6	60.7	16.9	3.3	1.5

### 【学校へ赴いた目的別】

学校へ赴いた目的別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
学校行事	258	17.4	64.7	15.9	1.2	0.8
防災訓練	34	14.7	52.9	26.5	—	5.9
選挙	364	18.4	61.3	16.8	1.9	1.6
地域の会合や行事	49	18.4	63.3	10.2	4.1	4.1
スポーツや運動（グラウンド・体育館）	91	23.1	52.7	19.8	1.1	3.3
行ったことがない	519	18.1	58.4	18.1	4.2	1.2
その他	71	18.3	59.2	19.7	1.4	1.4

### 【小学生の人数に対する考え別】

小学生の人数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
少ないと思う	339	19.8	55.2	20.9	2.7	1.5
どちらかというと思う	418	14.6	65.1	17.9	1.4	1.0
適正だと思う	214	20.1	61.2	14.0	3.3	1.4
どちらかというと思う	33	12.1	66.7	12.1	3.0	6.1
多いと思う	18	11.1	61.1	22.2	5.6	—
わからない	155	20.6	56.1	15.5	5.8	1.9

【中学生の人数に対する考え別】

中学生の人数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
少ないと思う	251	21.9	52.2	22.3	2.4	1.2
どちらかというと思う	373	13.4	66.0	18.5	1.6	0.5
適正だと思う	262	20.2	59.5	15.6	3.4	1.1
どちらかというと思う	38	5.3	63.2	21.1	5.3	5.3
多いと思う	19	26.3	42.1	26.3	5.3	—
わからない	166	18.7	59.6	15.1	4.8	1.8

【望ましいと思う小学校の学級数別】

望ましいと思う小学校の学級数別にみると、複式学級以外で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
複式学級	21	42.9	38.1	19.0	—	—
1学年1学級	46	30.4	47.8	10.9	8.7	2.2
1学年2学級(国が定める標準規模)	421	20.2	61.0	15.9	1.4	1.4
1学年3学級(国が定める標準規模)	509	13.4	67.0	16.5	2.0	1.2
1学年4学級以上	82	18.3	39.0	37.8	3.7	1.2
わからない	100	19.0	52.0	16.0	10.0	3.0



【望ましいと思う中学校の学級数別】

望ましいと思う中学校の学級数別にみると、複式学級以外で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
複式学級	10	40.0	30.0	30.0	—	—
1 学年 1 学級	13	15.4	61.5	23.1	—	—
1 学年 2 学級～3 学級	281	22.1	61.6	11.7	2.8	1.8
1 学年 4 学級～6 学級 (国が定める標準規模)	775	15.7	62.1	19.2	1.9	1.0
1 学年 7 学級以上	10	20.0	60.0	10.0	10.0	—
どちらとも言えない、わからない	91	23.1	46.2	17.6	9.9	3.3

【望ましい教育環境に対する考え別】

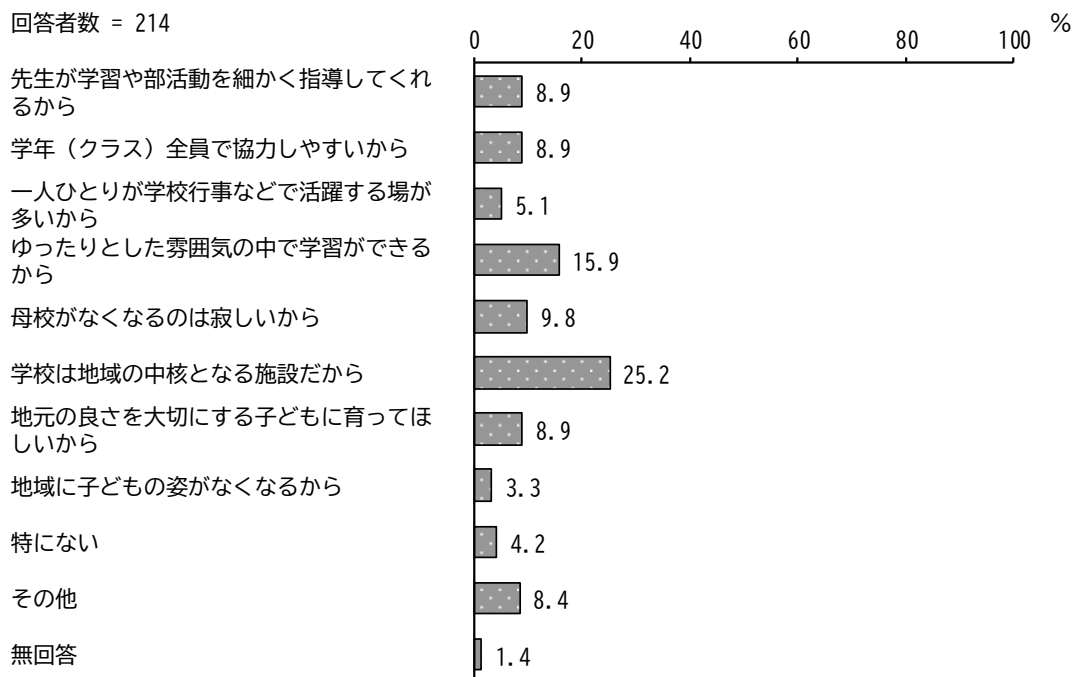
望ましい教育環境に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1190	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会うこと	262	14.5	65.6	16.4	1.5	1.9
一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	161	16.1	63.4	18.0	2.5	—
充実した学習活動が保障されること	98	17.3	59.2	20.4	1.0	2.0
落ち着いた環境で学習できること	83	21.7	61.4	10.8	4.8	1.2
集団行動を身につけられること	55	23.6	54.5	16.4	3.6	1.8
コミュニケーション能力を身につけられること	181	18.8	59.1	18.2	2.8	1.1
安全で安心な登下校ができること	40	20.0	50.0	22.5	7.5	—
教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	225	18.7	61.3	16.4	2.2	1.3
教員の育成が図られていること	57	14.0	56.1	26.3	3.5	—
その他	17	41.2	11.8	23.5	11.8	11.8

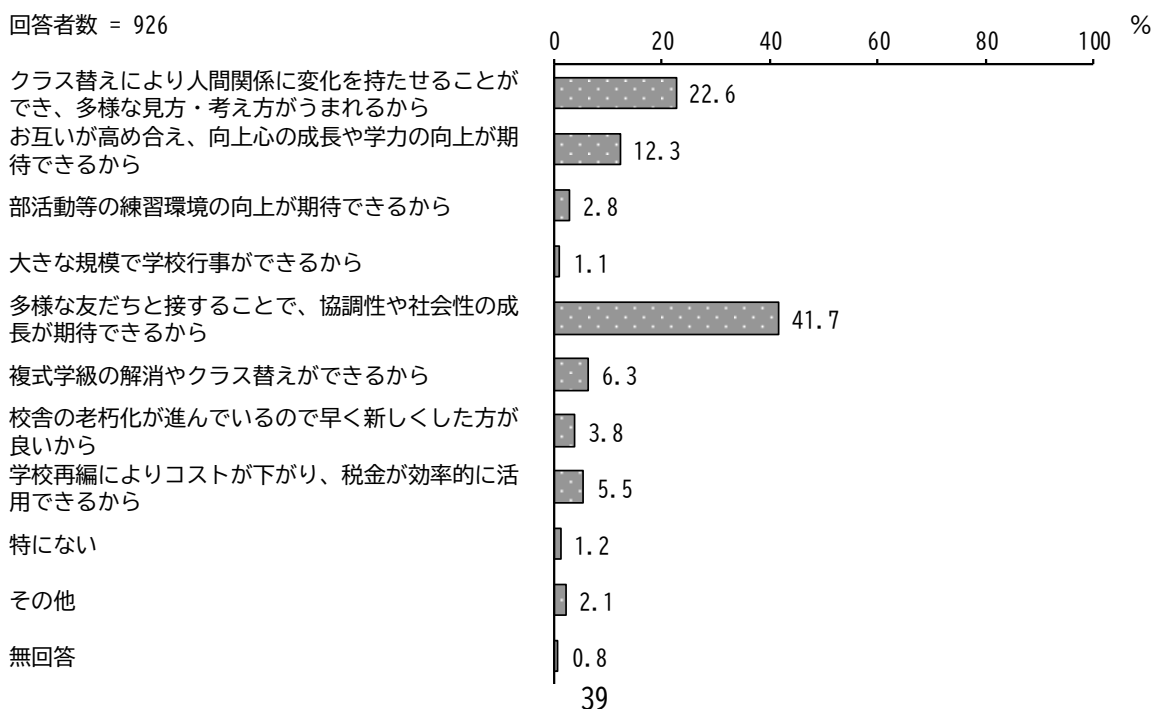
問 15-1 問 15 で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

「学校は地域の中核となる施設だから」の割合が 25.2%と最も高く、次いで「ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから」の割合が 15.9%となっています。



問 15-2 問 15 で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

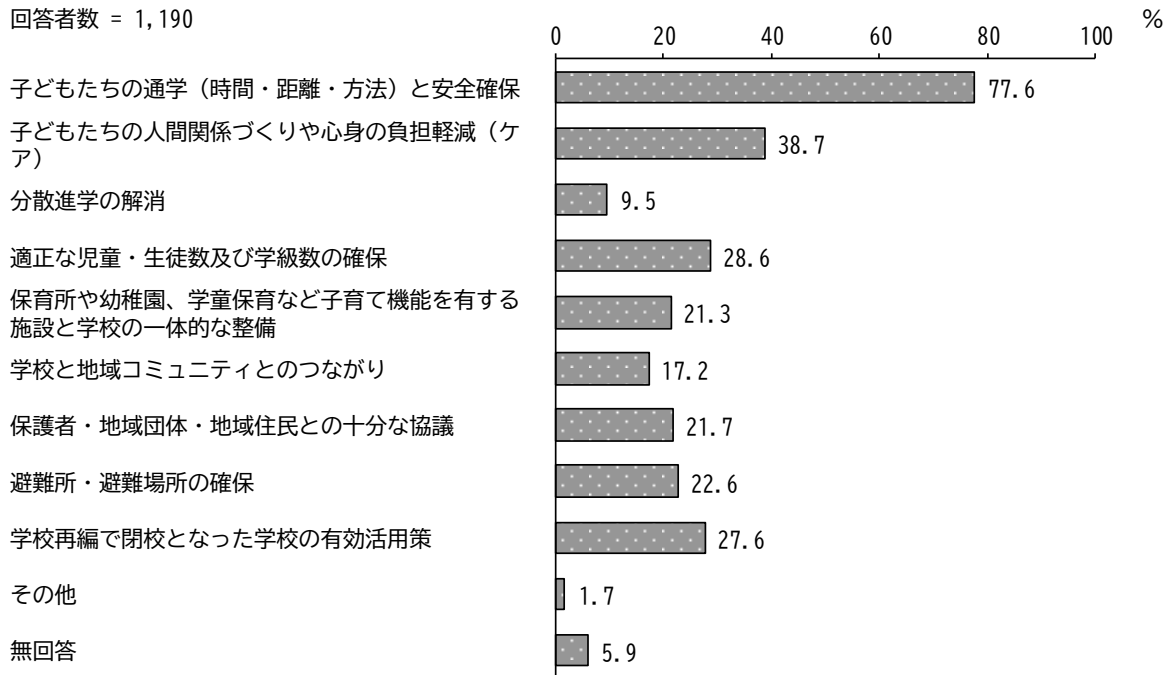
「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が 41.7%と最も高く、次いで「クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから」の割合が 22.6%、「お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」の割合が 12.3%となっています。



問 16 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が 77.6%と最も高く、次いで「子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）」の割合が 38.7%、「適正な児童・生徒数及び学級数の確保」の割合が 28.6%となっています。

回答者数 = 1,190



【小学校区別】

小学校区別にみると、すべての小学校区で「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）	分散進学の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用	その他	無回答
全 体	1190	77.6	38.7	9.5	28.6	21.3	17.2	21.7	22.6	27.6	1.7	5.9
日進	49	79.6	51.0	10.2	34.7	24.5	14.3	16.3	34.7	34.7	2.0	4.1
精義	33	84.8	54.5	3.0	24.2	24.2	12.1	15.2	27.3	36.4	—	3.0
立教	28	75.0	50.0	10.7	21.4	25.0	32.1	25.0	28.6	28.6	—	3.6
城東	11	72.7	45.5	18.2	18.2	27.3	27.3	27.3	18.2	18.2	9.1	—
益世	74	79.7	47.3	8.1	31.1	25.7	17.6	27.0	29.7	28.4	1.4	8.1
修徳	49	83.7	32.7	6.1	38.8	20.4	12.2	26.5	26.5	22.4	—	4.1
大成	85	82.4	37.6	11.8	34.1	22.4	22.4	23.5	18.8	27.1	3.5	3.5
桑部	49	75.5	40.8	12.2	32.7	18.4	14.3	12.2	20.4	32.7	2.0	8.2
在良	60	76.7	35.0	10.0	38.3	33.3	21.7	20.0	20.0	40.0	3.3	6.7
七和	51	78.4	31.4	9.8	31.4	27.5	29.4	23.5	27.5	31.4	—	3.9
久米	55	70.9	36.4	7.3	21.8	25.5	16.4	25.5	23.6	21.8	1.8	3.6
深谷	30	66.7	23.3	6.7	26.7	26.7	13.3	20.0	16.7	13.3	3.3	10.0
城南	56	82.1	44.6	10.7	23.2	17.9	8.9	14.3	25.0	26.8	1.8	5.4
大和	18	77.8	55.6	16.7	22.2	22.2	38.9	22.2	44.4	27.8	—	—

(次のページへ)

単位：％

区分	回答者数(件)	子どもたちの通学(時間・距離・方法)と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減(ケア)	分散進学の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用策	その他	無回答
大山田東	100	80.0	34.0	12.0	29.0	11.0	9.0	17.0	18.0	16.0	2.0	5.0
大山田北	51	82.4	31.4	3.9	25.5	19.6	13.7	15.7	17.6	27.5	2.0	2.0
大山田西	24	70.8	25.0	8.3	25.0	29.2	12.5	29.2	20.8	37.5	4.2	12.5
大山田南	47	78.7	25.5	6.4	23.4	21.3	10.6	14.9	17.0	21.3	2.1	12.8
藤が丘	49	63.3	40.8	18.4	40.8	12.2	16.3	18.4	12.2	18.4	—	8.2
星見ヶ丘	50	76.0	30.0	10.0	28.0	20.0	18.0	20.0	12.0	28.0	2.0	8.0
多度中	50	80.0	46.0	6.0	24.0	20.0	22.0	28.0	26.0	34.0	2.0	4.0
多度東	8	87.5	25.0	—	12.5	12.5	12.5	25.0	37.5	62.5	—	12.5
多度青葉	18	88.9	44.4	5.6	16.7	38.9	16.7	33.3	27.8	50.0	—	—
多度北	12	50.0	33.3	8.3	16.7	16.7	16.7	25.0	8.3	25.0	—	25.0
長島北部	18	61.1	55.6	5.6	11.1	5.6	22.2	38.9	11.1	44.4	—	—
長島中部	73	75.3	45.2	9.6	31.5	19.2	17.8	26.0	24.7	24.7	1.4	8.2
伊曽島	31	80.6	32.3	12.9	22.6	25.8	25.8	29.0	32.3	29.0	—	6.5
わからない	8	87.5	50.0	12.5	—	—	12.5	25.0	12.5	12.5	—	—

【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数（件）	子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）	分散進学の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用	その他	無回答
全体	1190	77.6	38.7	9.5	28.6	21.3	17.2	21.7	22.6	27.6	1.7	5.9
未就学児（0～5歳）	155	81.3	41.3	8.4	31.0	29.7	14.2	21.3	31.0	27.7	1.9	4.5
小学生	204	83.8	43.6	11.3	35.3	21.1	16.7	21.1	24.5	29.4	2.0	3.9
中学生	162	79.6	40.1	16.0	29.0	20.4	16.0	19.8	23.5	33.3	1.9	4.3
あてはまるものがない	783	75.4	37.0	8.3	26.9	20.7	17.4	21.8	20.6	26.6	1.7	6.5

【学びやすい学校規模にするための考え別】

学びやすい学校規模にするための考え別にみると、すべてにおいて「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

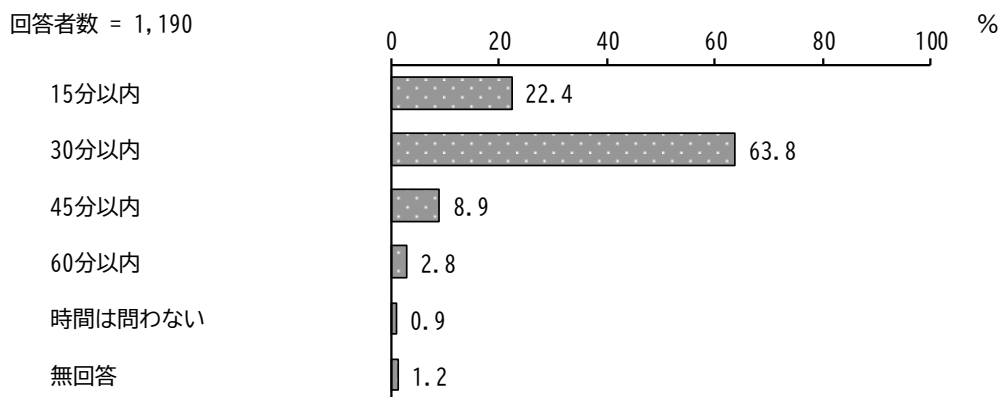
単位：％

区分	回答者数（件）	安全確保 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と	担軽減（ケア） 子どもたちの人間関係づくりや心身の負	分散進学 の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用	その他	無回答
全体	1190	77.6	38.7	9.5	28.6	21.3	17.2	21.7	22.6	27.6	1.7	5.9
複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持すべき	214	66.4	37.4	7.0	18.7	14.0	18.2	22.9	28.0	22.9	1.9	11.7
現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	717	82.1	41.6	9.2	29.7	21.8	16.5	20.9	20.8	27.5	0.4	3.9
早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	209	75.6	32.1	13.4	37.8	28.2	18.7	22.5	24.9	34.4	2.4	5.7
その他	33	75.8	33.3	12.1	15.2	18.2	21.2	30.3	18.2	27.3	18.2	—

（7）望ましい通学方法（距離や時間）について

問 17 小学生の通学時間はどの程度までであれば許容できると思いますか。（○は1つだけ）

「30分以内」の割合が63.8%と最も高く、次いで「15分以内」の割合が22.4%となっています。





【同居家族の年齢別】

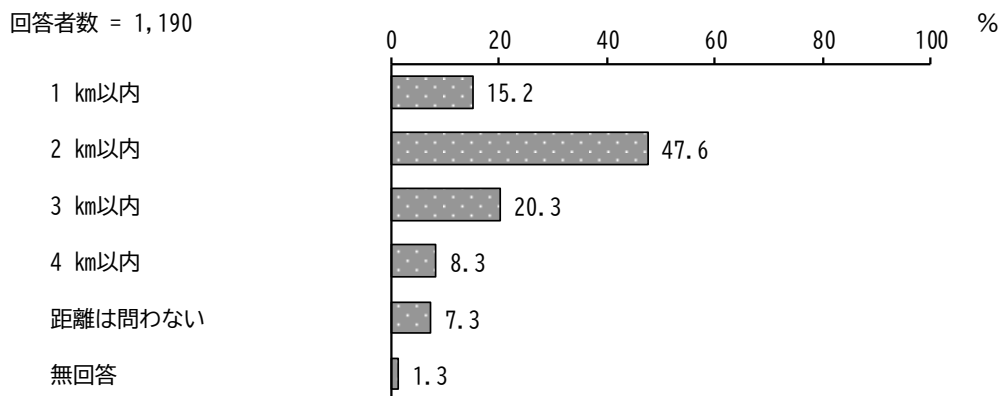
同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「30分以内」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	15分以内	30分以内	45分以内	60分以内	時間は問わない	無回答
全 体	1190	22.4	63.8	8.9	2.8	0.9	1.2
未就学児（0～5歳）	155	31.0	57.4	9.7	1.9	—	—
小学生	204	25.0	66.2	7.4	1.5	—	—
中学生	162	22.8	63.0	9.3	1.9	1.9	1.2
あてはまるものがない	783	20.6	64.1	9.5	3.3	1.0	1.5

問 18 小学生の通学距離はどの程度までであれば許容できると思いますか。(○は1つだけ)

「2 km以内」の割合が 47.6%と最も高く、次いで「3 km以内」の割合が 20.3%、「1 km以内」の割合が 15.2%となっています。



【同居家族の年齢別】

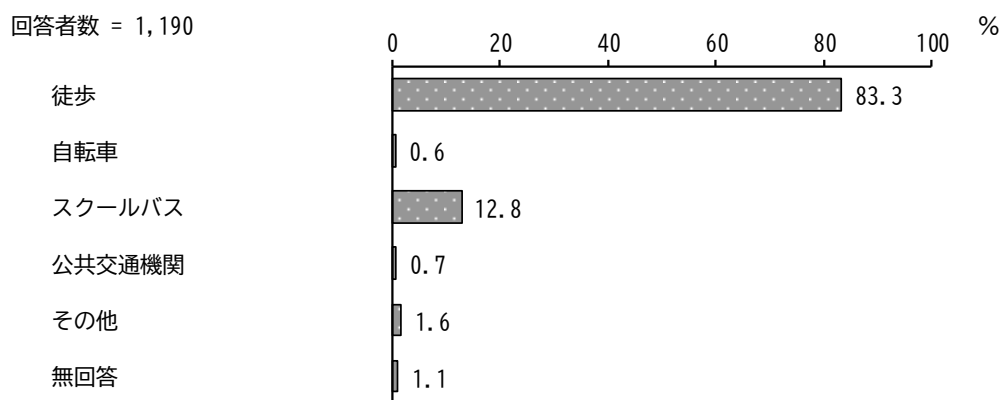
同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「2 km以内」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1 km以内	2 km以内	3 km以内	4 km以内	距離は問わない	無回答
全 体	1190	15.2	47.6	20.3	8.3	7.3	1.3
未就学児 (0～5歳)	155	21.3	43.2	22.6	5.8	7.1	—
小学生	204	16.7	50.0	20.1	7.8	5.4	—
中学生	162	11.7	46.3	22.8	8.6	8.6	1.9
あてはまるものがない	783	14.8	47.3	20.4	8.9	7.2	1.4

問 19 小学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。(〇は1つだけ)

「徒歩」の割合が 83.3%と最も高く、次いで「スクールバス」の割合が 12.8%となっています。



【同居家族の年齢別】

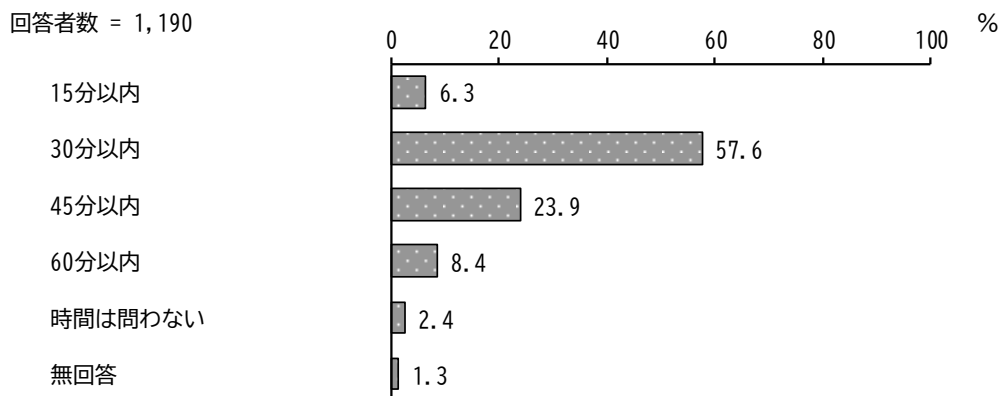
同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「徒歩」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	徒歩	自転車	スクールバス	公共交通機関	その他	無回答
全 体	1190	83.3	0.6	12.8	0.7	1.6	1.1
未就学児(0～5歳)	155	86.5	—	11.6	—	1.9	—
小学生	204	87.3	0.5	11.3	—	0.5	0.5
中学生	162	84.0	1.2	11.7	—	1.9	1.2
あてはまるものがない	783	82.0	0.6	13.5	1.0	1.5	1.3

問 20 中学生の通学時間はどの程度までであれば許容できると思いますか。(○は1つだけ)

「30分以内」の割合が57.6%と最も高く、次いで「45分以内」の割合が23.9%となっています。



【同居家族の年齢別】

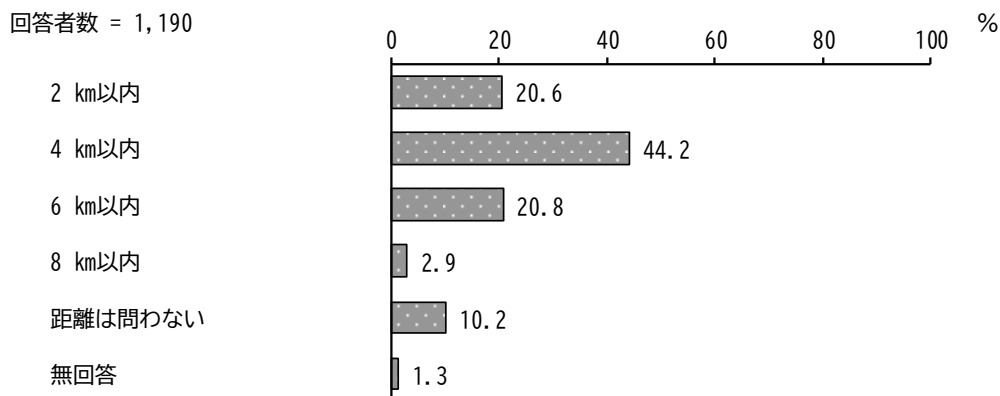
同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「30分以内」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	15分以内	30分以内	45分以内	60分以内	時間は問わない	無回答
全 体	1190	6.3	57.6	23.9	8.4	2.4	1.3
未就学児(0～5歳)	155	10.3	63.9	17.4	7.1	1.3	—
小学生	204	9.8	62.3	21.6	4.9	1.5	—
中学生	162	8.0	60.5	19.1	8.0	3.1	1.2
あてはまるものがない	783	5.1	55.6	25.8	9.3	2.7	1.5

問 21 中学生の通学距離はどの程度までであれば許容できると思いますか。(○は1つだけ)

「4 km以内」の割合が 44.2%と最も高く、次いで「6 km以内」の割合が 20.8%、「2 km以内」の割合が 20.6%となっています。



【同居家族の年齢別】

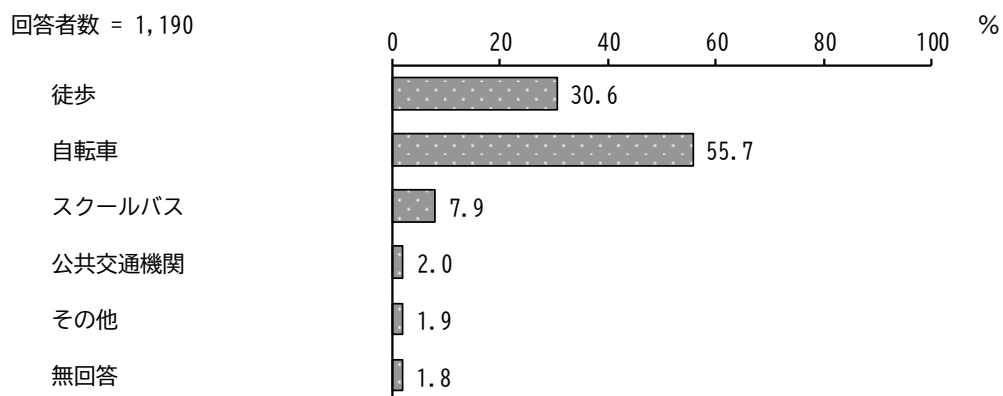
同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「4 km以内」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	2 km 以内	4 km 以内	6 km 以内	8 km 以内	距離は 問わない	無 回答
全 体	1190	20.6	44.2	20.8	2.9	10.2	1.3
未就学児 (0~5歳)	155	25.2	41.9	20.0	2.6	10.3	—
小学生	204	26.0	48.0	17.2	2.0	6.9	—
中学生	162	16.0	48.1	21.6	1.2	11.1	1.9
あてはまるものがない	783	20.3	42.8	21.7	3.6	10.2	1.4

問 22 中学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

「自転車」の割合が55.7%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が30.6%となっています。



【同居家族の年齢別】

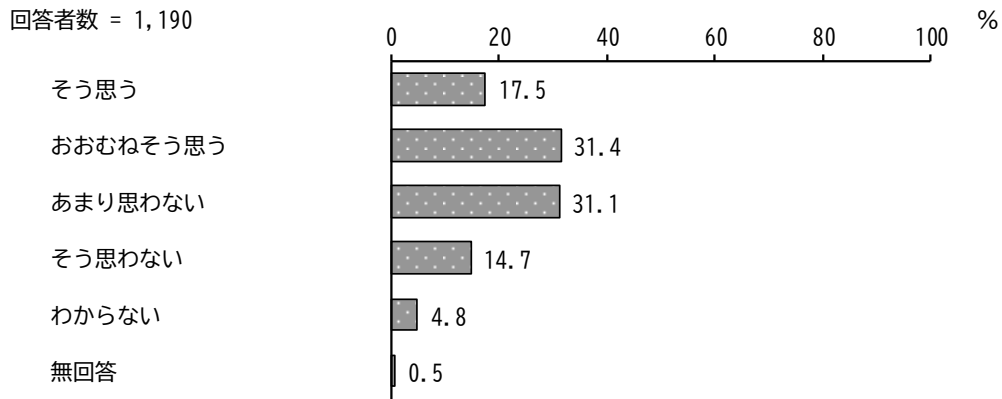
同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「自転車」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	徒歩	自転車	スクールバス	公共交通機関	その他	無回答
全 体	1190	30.6	55.7	7.9	2.0	1.9	1.8
未就学児 (0～5歳)	155	27.1	61.3	6.5	1.3	3.2	0.6
小学生	204	28.9	60.8	7.4	0.5	1.5	1.0
中学生	162	25.3	62.3	7.4	—	2.5	2.5
あてはまるものがない	783	32.3	53.1	8.2	2.7	1.7	2.0

問 23 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」と「おおむねそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が48.9%、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が45.8%となっています。



## 【小学校区別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	1190	17.5	31.4	31.1	14.7	4.8	0.5
日進	49	8.2	34.7	40.8	14.3	2.0	—
精義	33	9.1	15.2	54.5	21.2	—	—
立教※	28	14.3	35.7	28.6	21.4	—	—
城東	11	45.5	18.2	36.4	—	—	—
益世※	74	13.5	32.4	43.2	8.1	2.7	—
修徳※	49	20.4	38.8	30.6	8.2	2.0	—
大成※	85	17.6	23.5	31.8	23.5	3.5	—
桑部※	49	18.4	24.5	22.4	24.5	8.2	2.0
在良※	60	18.3	35.0	28.3	15.0	3.3	—
七和	51	25.5	35.3	23.5	11.8	3.9	—
久米	55	10.9	30.9	34.5	18.2	5.5	—
深谷	30	20.0	40.0	26.7	10.0	3.3	—
城南※	56	7.1	32.1	25.0	28.6	7.1	—
大和	18	22.2	22.2	27.8	16.7	5.6	5.6
大山田東	100	18.0	34.0	30.0	13.0	4.0	1.0
大山田北	51	25.5	21.6	29.4	15.7	5.9	2.0
大山田西	24	20.8	25.0	41.7	—	8.3	4.2
大山田南	47	17.0	38.3	25.5	10.6	8.5	—
藤が丘	49	14.3	34.7	34.7	12.2	4.1	—
星見ヶ丘	50	22.0	22.0	30.0	24.0	2.0	—
多度中	50	18.0	32.0	34.0	4.0	12.0	—
多度東	8	25.0	37.5	25.0	12.5	—	—
多度青葉	18	16.7	16.7	22.2	33.3	11.1	—
多度北	12	25.0	33.3	33.3	8.3	—	—
長島北部	18	22.2	38.9	27.8	—	11.1	—
長島中部	73	19.2	39.7	26.0	6.8	6.8	1.4
伊曽島	31	19.4	38.7	25.8	12.9	3.2	—
わからない	8	12.5	37.5	25.0	25.0	—	—

※分散進学発生校



【中学校区別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	1190	17.5	31.4	31.1	14.7	4.8	0.5
成徳※	89	22.5	28.1	30.3	13.5	4.5	1.1
明正※	161	11.8	32.3	34.8	16.8	3.7	0.6
光風※	138	14.5	26.8	36.2	21.0	1.4	—
陽和※	121	14.0	32.2	33.9	16.5	3.3	—
正和※	132	21.2	32.6	25.8	15.9	4.5	—
陵成	193	16.6	35.2	30.1	12.4	5.2	0.5
光陵	127	23.6	22.8	32.3	15.0	4.7	1.6
多度	88	19.3	29.5	30.7	11.4	9.1	—
長島	121	19.0	39.7	26.4	7.4	6.6	0.8
わからない	15	6.7	40.0	20.0	20.0	13.3	—

※分散進学発生校

【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、未就学児（0～5歳）で「あまり思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	1190	17.5	31.4	31.1	14.7	4.8	0.5
未就学児（0～5歳）	155	16.8	29.0	38.1	12.3	3.9	—
小学生	204	15.7	37.3	34.8	8.8	3.4	—
中学生	162	24.1	35.2	26.5	11.1	3.1	—
あてはまるものがない	783	17.0	30.8	29.6	16.6	5.2	0.8

【学びやすい学校規模にするための考え別】

学びやすい学校規模にするための考え別にみると、すべてにおいて「おおむねそう思う」の割合が高くなっています。

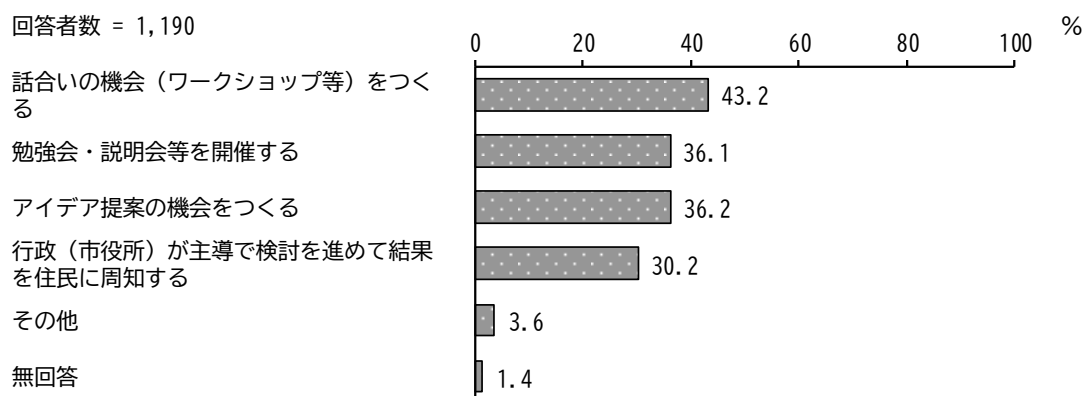
単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	1190	17.5	31.4	31.1	14.7	4.8	0.5
複式学級になったり、児童・生徒数が極 端に少なくなったりしていくとしても、 現行の学校配置を維持するべき	214	24.8	29.4	28.5	9.8	7.0	0.5
現行の学校の配置が望ましいが、子ども たちのことを考えると学校の再編を進め ることはやむを得ない	717	15.6	33.8	33.6	12.6	4.2	0.3
早急に市全体を対象とした計画を立て て、積極的に学校再編を進めるべき	209	17.7	27.8	27.3	24.9	1.9	0.5
その他	33	15.2	30.3	18.2	15.2	21.2	—

## (8) その他

問 24 今後の教育環境の向上に向けて、住民の皆様を理解して頂きながら進めていく必要があると考えています。そのためにはどのような取り組みが効果的だと思いますか。(〇はいくつでも)

「話し合いの機会（ワークショップ等）をつくる」の割合が43.2%と最も高く、次いで「アイデア提案の機会をつくる」の割合が36.2%、「勉強会・説明会等を開催する」の割合が36.1%となっています。



### 【年齢別】

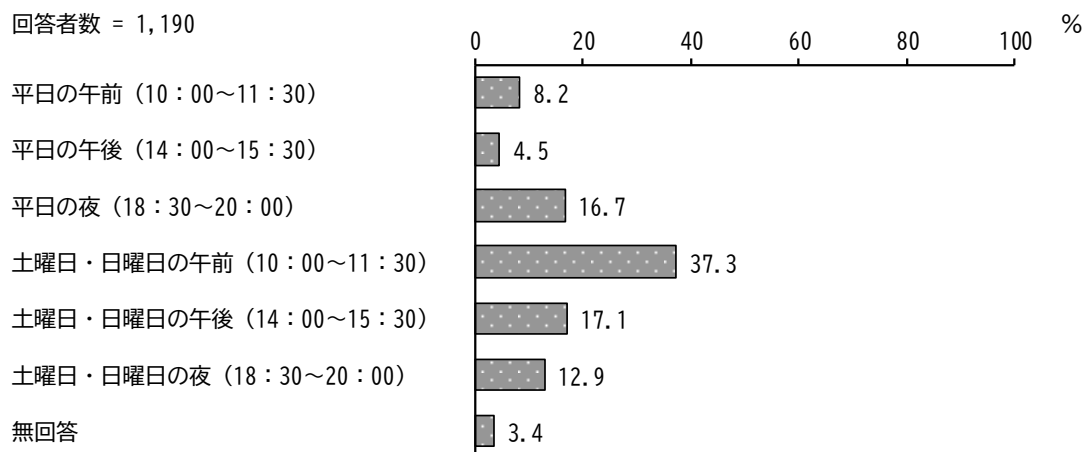
年齢別にみると、全体的に「話し合いの機会（ワークショップ等）をつくる」の割合が高くなっている中で、20歳代で「勉強会・説明会等を開催する」の割合が、40歳代で「アイデア提案の機会をつくる」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	話し合いの機会（ワークショップ等）をつくる	勉強会・説明会等を開催する	アイデア提案の機会をつくる	行政（市役所）が主導で検討を進めて結果を住民に周知する	その他	無回答
全体	1190	43.2	36.1	36.2	30.2	3.6	1.4
10歳代	159	45.9	28.3	32.1	25.8	6.3	—
20歳代	142	35.9	37.3	36.6	30.3	7.0	—
30歳代	175	44.6	33.1	37.7	34.3	2.3	—
40歳代	240	42.5	40.0	42.9	32.9	3.8	0.4
50歳代	216	43.5	33.8	39.4	27.8	2.3	3.2
60歳代	136	47.1	42.6	29.4	27.2	1.5	1.5
70歳以上	117	41.0	37.6	28.2	32.5	2.6	6.0

問 25 今後、小中学校の今後のあり方に関する説明会等を開催するとしたら、どの時間帯が参加しやすいですか。(〇は1つだけ)

「土曜日・日曜日の午前（10：00～11：30）」の割合が 37.3%と最も高く、次いで「土曜日・日曜日の午後（14：00～15：30）」の割合が 17.1%、「平日の夜（18：30～20：00）」の割合が 16.7%となっています。



【年齢別】

年齢別にみると、すべての年齢で「土曜日・日曜日の午前（10：00～11：30）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	平日の午前 (10：00～11：30)	平日の午後 (14：00～15：30)	平日の夜 (18：30～20：00)	土曜日・日曜日の午前 (10：00～11：30)	土曜日・日曜日の午後 (14：00～15：30)	土曜日・日曜日の夜 (18：30～20：00)	無回答
全体	1190	8.2	4.5	16.7	37.3	17.1	12.9	3.4
10歳代	159	5.0	3.8	14.5	32.7	24.5	17.6	1.9
20歳代	142	4.2	2.8	18.3	40.1	19.0	12.0	3.5
30歳代	175	12.6	4.0	14.3	45.7	12.6	8.0	2.9
40歳代	240	9.6	2.9	22.1	37.9	10.8	15.0	1.7
50歳代	216	5.1	2.3	20.4	36.6	19.0	14.8	1.9
60歳代	136	7.4	10.3	14.0	37.5	14.7	12.5	3.7
70歳以上	117	15.4	7.7	6.8	27.4	23.1	7.7	12.0

【同居家族の年齢別】

同居家族の年齢別にみると、すべてにおいて「土曜日・日曜日の午前（10：00～11：30）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	平日の午前 (10：00～ 11：30)	平日の午後 (14：00～ 15：30)	平日の夜 (18：30～ 20：00)	土曜日・日曜日の午 前 (10：00～11：30)	土曜日・日曜日の午 後 (14：00～15：30)	土曜日・日曜日の夜 (18：30～20：00)	無回答
全 体	1190	8.2	4.5	16.7	37.3	17.1	12.9	3.4
未就学児（0～5歳）	155	11.6	3.9	14.2	52.3	10.3	6.5	1.3
小学生	204	16.7	2.5	15.7	41.2	12.3	11.3	0.5
中学生	162	13.0	2.5	17.9	31.5	16.7	16.7	1.9
あてはまるものがない	783	5.1	5.1	17.2	34.9	19.3	14.0	4.3

問 26 今後の学校施設等のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

【主な意見】

- ・コミュニケーション能力や社会性等を身につけられるように生徒数を増やしていくべき。
- ・施設の新旧や規模ではなく、子どもの心が健やかに元気に過ごせる場所が増えたらと思います。
- ・1学年1～2クラスでは、狭い常識の中で子どもたちが育ってってしまうと思います。できるだけ多くのいろんな価値観と接する機会を持ってほしいです。小さなうちにできるだけ自然な形で多様性、社会性を高めてほしいと思います。
- ・老朽化した施設も含め、地域性も考慮し、重要な施設の向上を図る。
- ・学校の中に、子どもたちが安心して過ごせる場所であったり、何でも話せる存在がいればよいと思います。
- ・小学校から進学する中学校を選べる様になれば、新しい人間関係を望む児童にとって良いと思います。1学年1学級しかない小学校の学級では人間関係が停滞していて、児童が苦しんでいます。地域にこだわる意味はないと思います。
- ・学校と地域の結び付きが少ないと感じる。今後、グリーンフェスタなどのイベントを含め、学校（子ども・先生）と地域の人、社会などがつながるといいと思う。地域で子どもを育てたい。学校環境を変えるのは大変だと思うが、地域でもっとまき込んで育児をしたいと思う。
- ・なんとか早めに新しい学校づくり、モデルとして市民にみてもらいながら、さらに新しい学校（桑名の）スタイルをつくってもらえればよい。
- ・学校施設づくりは、そこで学ぶ児童・生徒が学習しやすい施設、環境づくりが第一ではあるが、公共施設が減少していくなか、地域へ開放し利用しやすさも考慮した施設づくりが必要であると考えます。
- ・子どもが安心して通学できる環境をつくれるのであれば再編も仕方がないかなと思います。それによって、校舎が使われなくなるのは残念なことなので、高齢者が楽しめる施設なので再利用してほしいです。
- ・学校再編に伴い、学校施設が新しくなるものと思いますが、最新の様々な設備や学習システムなど、現代社会に合わせた環境づくりが必要であると考えます。
- ・今後の学校施設は、単に子どもの学習の場としてだけではなく、地域とのコミュニティの場所にしていくべきだと思います。小中学生と未就学児および高齢者との交流の場所にもしていくと良いのではないのでしょうか。

- ・児童・生徒の人数が少なくなりつつあるからこそ、それぞれの個性を大切にす。他者を認める教育環境が望まれる時代になると思っています。教職員の方々の人間性、地域住民の理解など、大きな問題は山積みですが、未来ある子どもたちが桑名に生まれてよかったと感じられるよう、今の大人たちががんばる時かと思います。
- ・人間関係においてコミュニケーションをとる事がもっとも大切なことだと思うので小さいときから誰とでも楽しく話すことができる人を多く養成した方が良いと思う。
- ・子どもたちが学級または学校の中で十分な経験を積み重ねていくには複式学級・単学級だと限界があると思うし、逆に多すぎても難しさがあるように感じます。
- ・適正な児童・生徒数と学級数の確保も大事だが、空調や運動場など施設・設備の充実を図るためにも再編は不可欠であり、実際に子ども達を通わせる保護者の意見をよく聴きながら、全国に誇れる学校をつくってほしい。
- ・子どもの数が減少していることは、この地区に長年暮らしてきて近年強く実感しております。もしこの先、近くの学校が廃校になったとしたら、何か地域の為のコミュニティの場として有効活用できると良い。
- ・学級数や児童数に差があることを知った上で、複式学級にするか検討してほしいです。
- ・桑名市が進めている小中一貫教育についての成果や良さがわかりにくい。子どもたちが不安なく生活ができ、それぞれに負担なく生活が送れるようにしてほしい。
- ・同じ市内で複式学級になっているところもあり、今までの地域割を見直す時期に来ていると思います。それぞれメリットデメリット、地域の方の存続への思いも大切に思います。
- ・分散進学をなくしてほしい。同じ地区に住んでいて、進む学校が違うことには違和感を感じる。また、そのことがいろいろな課題を生んでいるように思う。
- ・小中一貫校にするにはあまりにも課題が多すぎると思います。生徒や先生の負担、保護者の負担もあります。
- ・学習を深める意味では小中一貫教育は有効だと思うが、長期間同じ学校に通うことは教職員、友人ともに人間関係が固定されがちのように思う。児童、生徒の人間関係に配慮できる学級数を保つことや、関係づくりがうまくいかなかった児童、生徒が環境をかえるために進級、進学のタイミングで近隣の学校への移動がしやすい制定もあると良いと思う。
- ・子どもの人数減少による学校再編はやむを得ないと思います。ただ、少人数学級が悪いとは思いません。1学年1学級でも、それが維持できるなら良いと思います。複式学級の解消を主たる目的として学校再編をすすめてはと思います。

## (9) 市民調査のまとめ

### ①小学校・中学校の規模について

- ・小学校・中学校の児童・生徒の人数について、地区によって違いがあるものの、“少ないと思う”割合が高くなっており、学級数や学級の人数が減っていくことへの影響として、「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」や「選べる部活動の数が少なくなり、選択の幅が狭くなる。」の割合が高くなっています。
- ・望ましい小学校における1学級あたりの児童数について、「21～29人」の割合が5割以上となっており、国の基準等である「30～40人」より少ない児童数を望んでいることがうかがえます。その理由として、「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が最も高くなっています。
- ・望ましい小学校における1学年での学級数について、「1学年3学級（国が定める標準規模）」、「1学年2学級（国が定める標準規模）」の割合が高く、国が定める標準規模の学級数を望んでいる市民が多いことがうかがえます。その理由として、「児童同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が高くなっています。
- ・望ましい中学校における1学級あたりの生徒数について、「21～34人」の割合が5割以上と、小学校同様に国の基準等である「35～40人」より少ない生徒数を望んでおり、その理由として「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が最も高くなっています。
- ・望ましい中学校における1学年の学級数について、「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が最も高くなっています。その理由として、小学校同様に「生徒同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が5割以上と高くなっています。
- ・小学校、中学校ともに学級編制（クラス替え）ができる学級数を求められているが、児童・生徒数はきめ細かな指導ができる人数を望んでいることがうかがえます。

### ②学校校舎について

- ・住んでいる地域の学校の設備や環境で問題であると思うことについて、ほとんどの小学校・中学校において、「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなっています。

### ③望ましい子どもの将来像について

- ・小・中学校教育で子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要かについて、「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」、「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」、「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」の割合が高くなっています。



#### ④望ましい教育環境について

- ・子どもたちにとって望ましい教育環境にするために必要なことについて、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」、「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」、「コミュニケーション能力を身につけられること」の割合が高くなっており、年齢別にみると、10歳代から30歳代では特に「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が高くなっています。また、小学生のいる家族においては、「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が高くなっています。

#### ⑤小中学校の再編についての考え方について

- ・児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために望ましいことについて、「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が6割と高く、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」を合わせた“学校再編を容認・推進”と考える市民は約8割となっており、年齢や住んでいる小学校区での大きな差異はありませんでした。一方で、「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」の割合は約2割となっています。
- ・“学校再編を容認・推進”理由として、「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が最も高くなっています。一方で、“現行の学校配置を維持すべき”の理由として、「学校は地域の中核となる施設だから」の割合が高くなっています。
- ・学校を再編する場合を想定した時に配慮する事項として、「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が約8割と高くなっており、子どもへの配慮が求められています。

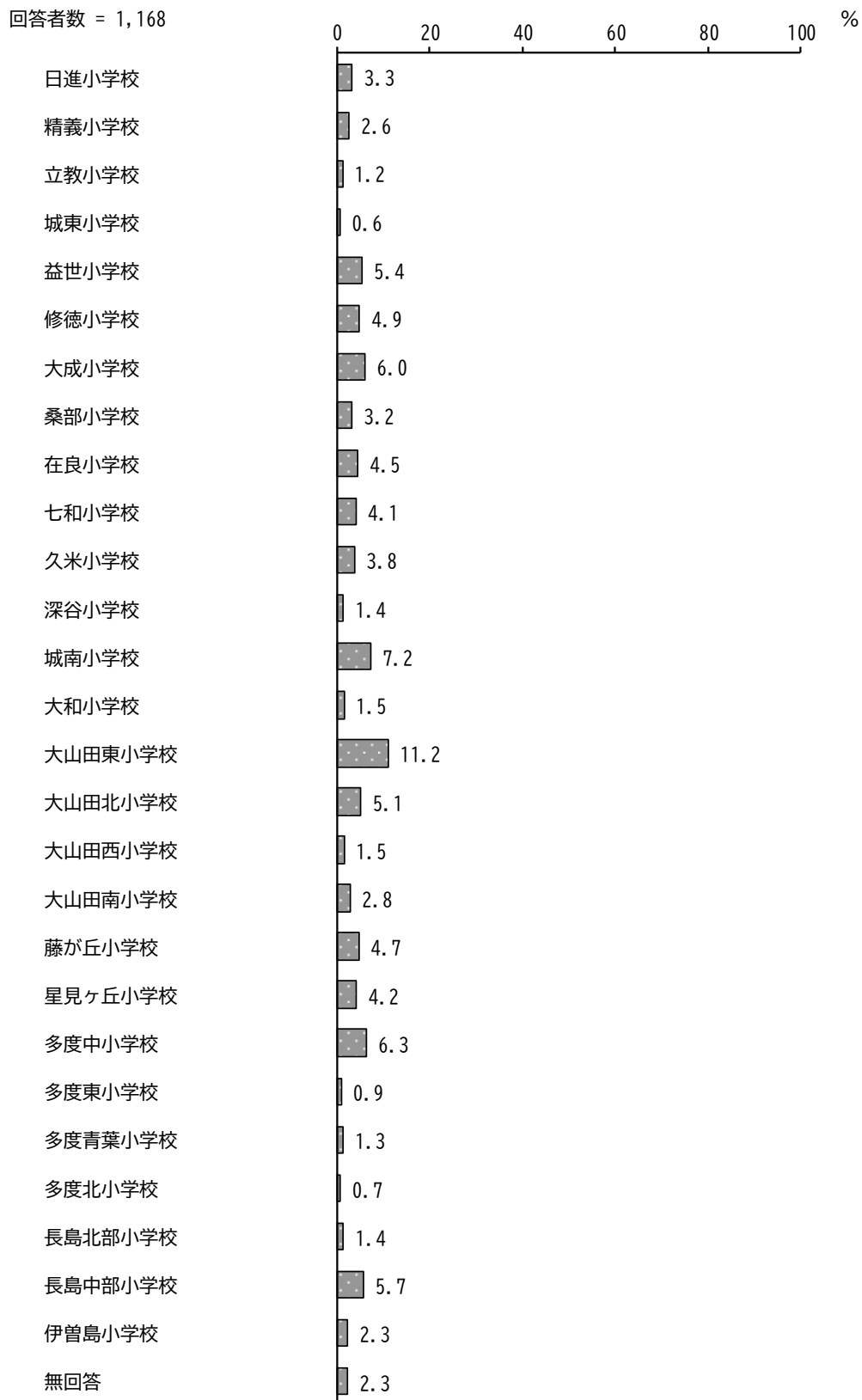
#### ⑥望ましい通学方法（距離や時間）について

- ・小学生の通学時間の許容範囲は「30分以内」の割合が6割以上、通学距離の許容範囲は「2km以内」の割合が約5割、通学方法としては「徒歩」の割合が8割以上となっており、今度、学校再編等を検討する上で、上記の許容範囲の配慮が必要となります。
- ・中学生の通学時間の許容範囲は「30分以内」の割合が約6割、通学距離の許容範囲は「4km以内」の割合が4割以上、通学方法としては「自転車」の割合が約6割となっており、今度、学校再編等を検討する上で、上記の許容範囲の配慮が必要となります。
- ・小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいかについて、“そう思う”と“思わない”の割合はほぼ同数となっており、住んでいる小学校区により、違いがあることがうかがえます。

## 2 小学生

### (1) 回答者属性

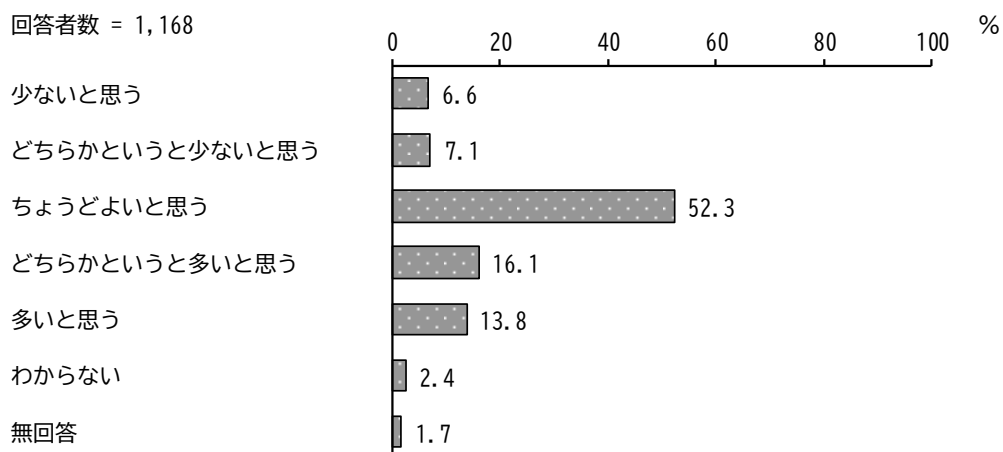
問1 あなたが通っている学校名を教えてください。



## (2) 小学校の規模について

### 問2 あなたのクラスの人数をどう思いますか。(○は1つだけ)

「ちょうどよいと思う」の割合が 52.3%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかという少ないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は 13.7%、「どちらかという多いと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は 29.9%となっています。



## 【学校別】

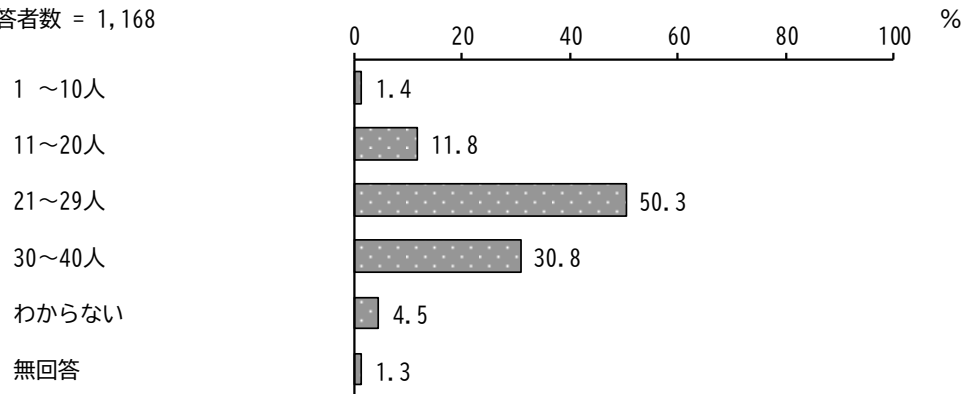
単位：％

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	ち ょうどよいと思 う	ど ちらかという 多いと思う	多いと思う	わからない	無 回 答
全 体	1168	6.6	7.1	52.3	16.1	13.8	2.4	1.7
日進小学校	39	5.1	23.1	64.1	2.6	—	2.6	2.6
精義小学校	30	6.7	6.7	43.3	23.3	16.7	—	3.3
立教小学校	14	57.1	14.3	28.6	—	—	—	—
城東小学校	7	57.1	14.3	28.6	—	—	—	—
益世小学校	63	1.6	1.6	82.5	6.3	1.6	6.3	—
修徳小学校	57	3.5	5.3	80.7	8.8	—	1.8	—
大成小学校	70	—	2.9	25.7	35.7	34.3	—	1.4
桑部小学校	37	16.2	—	8.1	13.5	62.2	—	—
在良小学校	53	5.7	9.4	73.6	5.7	5.7	—	—
七和小学校	48	4.2	12.5	72.9	6.3	—	4.2	—
久米小学校	44	15.9	18.2	56.8	2.3	2.3	2.3	2.3
深谷小学校	16	43.8	25.0	25.0	—	—	6.3	—
城南小学校	84	—	4.8	77.4	10.7	4.8	2.4	—
大和小学校	18	11.1	22.2	61.1	—	—	5.6	—
大山田東小学校	131	—	0.8	34.4	33.6	28.2	2.3	0.8
大山田北小学校	59	—	—	32.2	42.4	25.4	—	—
大山田西小学校	17	35.3	11.8	52.9	—	—	—	—
大山田南小学校	33	6.1	—	45.5	36.4	9.1	—	3.0
藤が丘小学校	55	—	1.8	32.7	38.2	23.6	1.8	1.8
星見ヶ丘小学校	49	8.2	18.4	63.3	2.0	—	8.2	—
多度中小学校	73	—	—	45.2	23.3	31.5	—	—
多度東小学校	11	27.3	18.2	54.5	—	—	—	—
多度青葉小学校	15	20.0	26.7	40.0	—	13.3	—	—
多度北小学校	8	37.5	12.5	50.0	—	—	—	—
長島北部小学校	16	18.8	25.0	43.8	—	—	12.5	—
長島中部小学校	67	3.0	1.5	82.1	4.5	3.0	6.0	—
伊曽島小学校	27	18.5	25.9	55.6	—	—	—	—

問3 あなたのクラスの人数について、どのくらいの人数がよかったらよいと思いますか。  
(○は1つだけ)

「21～29人」の割合が50.3%と最も高く、次いで「30～40人」の割合が30.8%、「11～20人」の割合が11.8%となっています。

回答者数 = 1,168



## 【学校別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 29 人	30 ～ 40 人	わからない	無回答
全 体	1168	1.4	11.8	50.3	30.8	4.5	1.3
日進小学校	39	5.1	56.4	23.1	12.8	2.6	—
精義小学校	30	—	3.3	36.7	53.3	6.7	—
立教小学校	14	—	78.6	21.4	—	—	—
城東小学校	7	42.9	14.3	42.9	—	—	—
益世小学校	63	—	3.2	27.0	65.1	3.2	1.6
修徳小学校	57	—	3.5	63.2	31.6	1.8	—
大成小学校	70	1.4	4.3	60.0	28.6	4.3	1.4
桑部小学校	37	2.7	8.1	67.6	21.6	—	—
在良小学校	53	—	11.3	69.8	13.2	5.7	—
七和小学校	48	—	4.2	66.7	22.9	6.3	—
久米小学校	44	—	4.5	65.9	18.2	11.4	—
深谷小学校	16	—	43.8	43.8	12.5	—	—
城南小学校	84	—	6.0	44.0	41.7	8.3	—
大和小学校	18	—	61.1	33.3	5.6	—	—
大山田東小学校	131	0.8	5.3	33.6	53.4	6.1	0.8
大山田北小学校	59	—	3.4	42.4	50.8	3.4	—
大山田西小学校	17	—	47.1	47.1	—	5.9	—
大山田南小学校	33	—	12.1	54.5	30.3	—	3.0
藤が丘小学校	55	—	1.8	43.6	47.3	5.5	1.8
星見ヶ丘小学校	49	—	4.1	81.6	14.3	—	—
多度中小学校	73	—	4.1	50.7	39.7	5.5	—
多度東小学校	11	—	90.9	9.1	—	—	—
多度青葉小学校	15	6.7	46.7	33.3	13.3	—	—
多度北小学校	8	50.0	37.5	—	12.5	—	—
長島北部小学校	16	6.3	56.3	31.3	—	6.3	—
長島中部小学校	67	1.5	6.0	82.1	6.0	4.5	—
伊曽島小学校	27	—	—	85.2	7.4	7.4	—

問3-1 その理由を書いてください。(例：たくさんの友だちと出会えるから など)

【主な意見】

○「1～10人」と回答した児童の意見

- ・私は少ないほうがいいから。
- ・人数が多いと授業が騒がしく集中できないから。
- ・手厚く授業を受けられるから。

○「11～20人」と回答した児童の意見

- ・いろいろな友だちとかかわって、助け合ったりしながら成長していけるから。
- ・あまり人数が多いと先生の目がゆきとどかないから。
- ・クラスみんなで協力しながら取り組む際にちょうどよい人数だと思うから。
- ・20人以上だと、教室が狭いから。

○「21～29人」と回答した児童の意見

- ・体育の授業時に人数が多い方が色々なスポーツ、遊びができるため。
- ・多すぎると先生の目も行き届かず、少なすぎるとそれはそれで社会生活のバランスがとれていないような気がする。
- ・20人以上いると、学校にいて、みんなといっしょに仲良くなれるから。
- ・教室の広さに対して人口密度がちょうどいいから。
- ・少なすぎるとたくさんの子と友達になれないし、多過ぎると名前を覚えられるか分からないから。今の人数がちょうどいい。
- ・いまのクラスの人数がこのくらいで、いまのクラスの人数で、授業が受けやすいから。
- ・先生の目が生徒に行き届きやすい。たくさんの人数は先生も大変だと思います。
- ・この人数なら、いろいろな人とコミュニケーションが取れるし、3密もならないから21～29人がいいと思う。

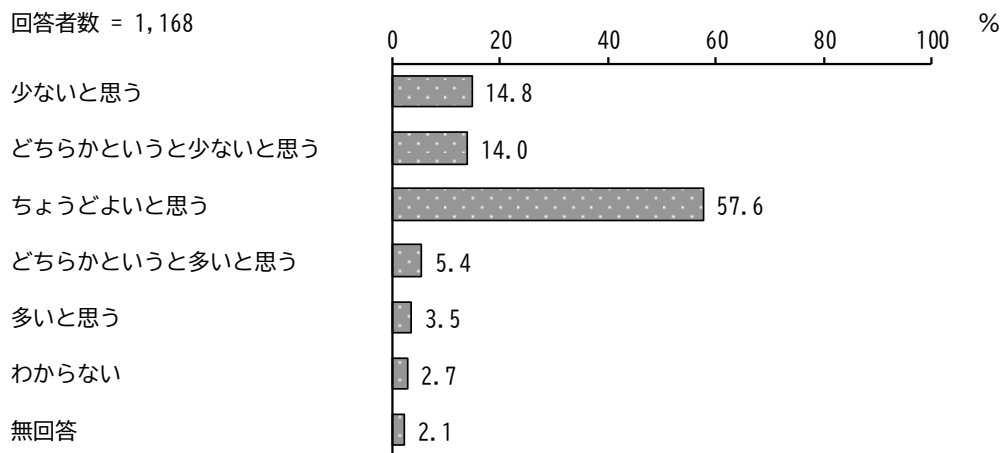
### ○「30～40人」と回答した児童の意見

- ・いろいろな友達と遊べるから。
- ・色々な人としゃべったり、遊んだりできるし、分からないことがあったら聞けるから。
- ・にぎやかでたくさん友達がいると楽しいから。
- ・いろいろな性格の子どもたちと触れ合えるから。そこから学びがあると思います。
- ・人が多かった方が友だちがたくさんできるし、問題とかが解決しやすいから。
- ・友達と話す機会も増えるし、クラスや班の活動がやりやすいから。
- ・悩みを抱えているときに友だちに話せるしたくさん友だちができるから。
- ・授業の時、たくさん意見が出たり話し合えたりするから。いろいろな人と出会えて、いろいろな経験ができるから。
- ・教室の人数が多すぎると、混み合ってしまう歩きにくくなったり、ケガをしやすくなると思うから。



問4 あなたの学年のクラス数をどう思いますか。(○は1つだけ)

「ちょうどよいと思う」の割合が 57.6%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかという少ないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は 28.8%、「どちらかという多いと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は 8.9%となっています。



【学校別】

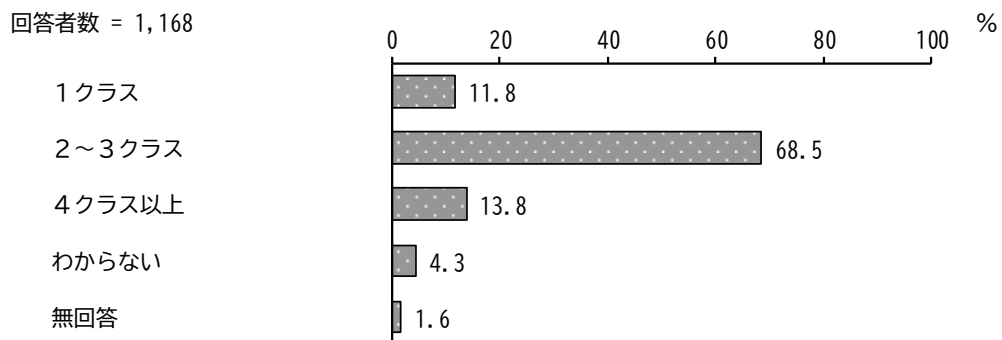
学校別にみると、精義小学校、立教小学校、城東小学校、桑部小学校、深谷小学校、多度東小学校、多度北小学校で「少ないと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	ち ょう ど よ い と 思 う	ど ち ら か と い う と 多 い と 思 う	多 い と 思 う	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1168	14.8	14.0	57.6	5.4	3.5	2.7	2.1
日進小学校	39	2.6	7.7	82.1	2.6	—	2.6	2.6
精義小学校	30	50.0	6.7	40.0	—	—	3.3	—
立教小学校	14	71.4	14.3	14.3	—	—	—	—
城東小学校	7	42.9	14.3	42.9	—	—	—	—
益世小学校	63	6.3	14.3	76.2	1.6	—	1.6	—
修徳小学校	57	8.8	14.0	66.7	3.5	1.8	1.8	3.5
大成小学校	70	14.3	25.7	50.0	5.7	2.9	1.4	—
桑部小学校	37	54.1	5.4	16.2	8.1	16.2	—	—
在良小学校	53	7.5	11.3	75.5	1.9	—	3.8	—
七和小学校	48	10.4	25.0	58.3	2.1	—	2.1	2.1
久米小学校	44	9.1	25.0	56.8	—	2.3	—	6.8
深谷小学校	16	56.3	12.5	31.3	—	—	—	—
城南小学校	84	2.4	7.1	78.6	4.8	2.4	4.8	—
大和小学校	18	22.2	11.1	61.1	—	—	—	5.6
大山田東小学校	131	6.9	8.4	55.0	16.0	10.7	2.3	0.8
大山田北小学校	59	1.7	11.9	59.3	11.9	8.5	5.1	1.7
大山田西小学校	17	47.1	—	52.9	—	—	—	—
大山田南小学校	33	33.3	18.2	36.4	3.0	—	3.0	6.1
藤が丘小学校	55	5.5	20.0	60.0	5.5	5.5	3.6	—
星見ヶ丘小学校	49	10.2	32.7	51.0	2.0	—	4.1	—
多度中小学校	73	19.2	21.9	45.2	5.5	1.4	5.5	1.4
多度東小学校	11	45.5	9.1	45.5	—	—	—	—
多度青葉小学校	15	33.3	13.3	46.7	—	6.7	—	—
多度北小学校	8	37.5	25.0	37.5	—	—	—	—
長島北部小学校	16	12.5	25.0	56.3	—	—	—	6.3
長島中部小学校	67	4.5	—	82.1	9.0	3.0	1.5	—
伊曽島小学校	27	22.2	3.7	70.4	—	—	3.7	—

問5 あなたの学年のクラス数について、どのくらいの数だったらよいと思いますか。  
(○は1つだけ)

「2～3クラス」の割合が68.5%と最も高く、次いで「4クラス以上」の割合が13.8%、「1クラス」の割合が11.8%となっています。



## 【学校別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 クラス	2 ～ 3 クラス	4 クラス 以上	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1168	11.8	68.5	13.8	4.3	1.6
日進小学校	39	2.6	92.3	5.1	—	—
精義小学校	30	46.7	46.7	—	6.7	—
立教小学校	14	42.9	42.9	—	14.3	—
城東小学校	7	57.1	28.6	—	14.3	—
益世小学校	63	—	93.7	4.8	1.6	—
修徳小学校	57	3.5	86.0	5.3	5.3	—
大成小学校	70	—	90.0	7.1	2.9	—
桑部小学校	37	16.2	78.4	5.4	—	—
在良小学校	53	—	88.7	7.5	3.8	—
七和小学校	48	—	83.3	10.4	6.3	—
久米小学校	44	2.3	84.1	6.8	4.5	2.3
深谷小学校	16	31.3	56.3	—	6.3	6.3
城南小学校	84	1.2	86.9	7.1	4.8	—
大和小学校	18	77.8	16.7	5.6	—	—
大山田東小学校	131	—	18.3	72.5	7.6	1.5
大山田北小学校	59	1.7	69.5	25.4	3.4	—
大山田西小学校	17	52.9	47.1	—	—	—
大山田南小学校	33	45.5	42.4	—	9.1	3.0
藤が丘小学校	55	—	92.7	3.6	1.8	1.8
星見ヶ丘小学校	49	2.0	91.8	4.1	2.0	—
多度中小学校	73	4.1	83.6	5.5	5.5	1.4
多度東小学校	11	72.7	18.2	—	9.1	—
多度青葉小学校	15	46.7	53.3	—	—	—
多度北小学校	8	50.0	37.5	12.5	—	—
長島北部小学校	16	68.8	18.8	—	—	12.5
長島中部小学校	67	3.0	91.0	4.5	1.5	—
伊曽島小学校	27	81.5	14.8	—	3.7	—

【学年のクラス数についての考え別】

学年のクラス数についての考え別にみると、すべてにおいて「2～3クラス」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1 クラス	2 ～ 3 クラス	4 クラス 以上	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1168	11.8	68.5	13.8	4.3	1.6
少ないと思う	173	13.3	63.6	20.2	2.3	0.6
どちらかという と少ない と思う	163	6.7	71.2	18.4	3.1	0.6
ちょうどよい と思う	673	14.3	72.5	9.7	3.3	0.3
どちらかという と多いと 思う	63	1.6	63.5	27.0	7.9	—
多いと思う	41	9.8	58.5	24.4	4.9	2.4
わからない	31	6.5	41.9	12.9	38.7	—

問5-1 その理由を書いてください。(例：クラス替えできると楽しいから など)

【主な意見】

○「1クラス」と回答した児童の意見

- ・かわりがふえる。それぞれの個性が知れるから。
- ・仲の良い人とはなれたらちょっと悲しい。
- ・みんなとずっと一緒にいたいから。
- ・クラス替えできると楽しいと思うけど、友達と離れ離れになるのは少し不安だから。

○「2～3クラス」と回答した児童の意見

- ・クラス替えできた方が、いろんな友達と仲よくなれると思う。
- ・色々な友達ができ、いいと思うし、クラス替えは楽しいと思うから。
- ・多すぎると、友だちと同クラスになれないし、1クラスだとクラス替えがなくて、少し面白くないから。
- ・社会見学の時など友だちとの意見交換がたくさんできるから。
- ・運動会等のイベント事で盛り上がるから。
- ・クラスが少ないと6年間メンバーが変わらない。毎年多少のクラス替えがあった方が新たな出会いもありよいと思う。
- ・多すぎるとクラス替えで仲良い友達と離れてしまう可能性が増えるから。

○「4クラス以上」と回答した児童の意見

- ・いっぱいクラスが変わる方がいろんな子と友達になれるから。
- ・クラスが多いとクラス替えをするとき色々な友だちに出会えるから。
- ・クラスが多い方が先生とかも多いと思うし、たくさんのクラスと勉強したりした方が楽しいと思うからです。
- ・運動会や行事などでクラスが沢山あると楽しく盛り上がりそうだから。
- ・一人の先生が受け持つ児童の数を少なくして、より子ども一人一人に先生の目が行き届きやすくなってほしいから。

### (3) 学校内の設備について

問6 学校内の設備（教室、体育館、トイレ、廊下など）を利用している時に気になる点や意見があれば書いてください。

(例：今のままで満足している、校舎が古いからキレイな方がよい など)

#### 【主な意見】

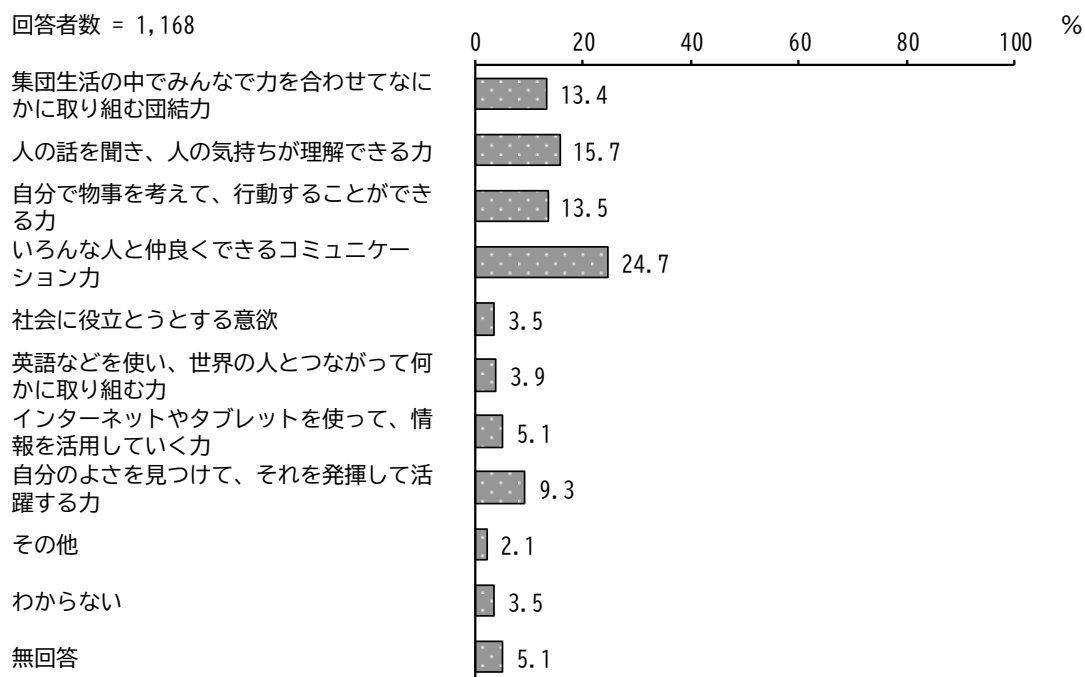
- ・校舎が古い。
- ・全体をキレイにしてほしい。
- ・学校そのものが汚いから、キレイな方がよい。
- ・トイレが古くてきたない。
- ・トイレが、和式から洋式になっているが、狭い気がする。
- ・トイレの個室の数が少なく、いつも並ぶ。
- ・廊下のタイルが剥がれて危ない。
- ・壁がボロボロはがれている。
- ・図工室と理科室が冬になると寒い。
- ・バリアフリーではないので車イスの児童の学校生活が気の毒に思う。
- ・運動場の広さをひろくしてほしい。
- ・運動場がデコボコすぎて、走りにくい。
- ・遊具が古いから危ない。
- ・校庭の総合遊具を安全に楽しく遊べるよう改善してほしい。
- ・校庭を広くしてほしい。
- ・外の時計がこわれていて、休み時間に困っている。
- ・体育館が夏は、暑すぎるので体調を崩してしまうので、冷房がほしいです。
- ・プールが古く不衛生。
- ・使っていない教室があるのでもったいないと思う。
- ・暗いところがあるから明るくしてほしい。

## (4) 学校生活について

### 問7 学校生活の中でどのような力を身に付けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」の割合が24.7%と最も高く、次いで「人の話を聞き、人の気持ちが理解できる力」の割合が15.7%、「自分で物事を考えて、行動することができる力」の割合が13.5%となっています。

回答者数 = 1,168





## 【学校別】

単位：%

区分	回答者数(件)	集団生活の中でみんなで力を合 わせてなにかに取り組む団結力	人の話を聞き、人の気持ち が理解できる力	自分で物事を考えて、行動 することができる力	いろいろな人と仲良くできる コミュニケーション力	社会に役立つこととする意欲	英語などを使い、世界の 人とつながって何かに 取り組む力	インターネットやタブレット を使って、情報を活用して いく力	自分のよさを見つけて、 それを発揮して活躍する 力	その他	わからない	無回答
全 体	1168	13.4	15.7	13.5	24.7	3.5	3.9	5.1	9.3	2.1	3.5	5.1
日進小学校	39	12.8	7.7	23.1	20.5	—	10.3	2.6	12.8	—	5.1	5.1
精義小学校	30	16.7	20.0	13.3	26.7	10.0	—	3.3	3.3	3.3	3.3	—
立教小学校	14	7.1	7.1	35.7	14.3	—	—	21.4	7.1	—	—	7.1
城東小学校	7	14.3	42.9	28.6	14.3	—	—	—	—	—	—	—
益世小学校	63	22.2	11.1	11.1	27.0	3.2	3.2	4.8	12.7	1.6	3.2	—
修徳小学校	57	17.5	15.8	3.5	26.3	5.3	1.8	3.5	14.0	3.5	5.3	3.5
大成小学校	70	15.7	15.7	12.9	22.9	2.9	4.3	5.7	11.4	1.4	2.9	4.3
桑部小学校	37	27.0	16.2	8.1	43.2	—	—	—	2.7	—	2.7	—
在良小学校	53	20.8	9.4	13.2	28.3	7.5	3.8	1.9	9.4	1.9	1.9	1.9
七和小学校	48	16.7	31.3	16.7	12.5	4.2	6.3	4.2	6.3	—	2.1	—
久米小学校	44	6.8	20.5	15.9	20.5	4.5	6.8	4.5	11.4	—	4.5	4.5
深谷小学校	16	12.5	43.8	25.0	6.3	6.3	6.3	—	—	—	—	—
城南小学校	84	7.1	10.7	21.4	21.4	4.8	6.0	4.8	11.9	1.2	3.6	7.1
大和小学校	18	5.6	16.7	33.3	27.8	—	5.6	—	11.1	—	—	—

(次のページへ)

単位：％

区分	回答者数(件)	集団生活の中でみんなで力を合わせてなにかに取り組む団結力	人の話を聞き、人の気持ちが理解できる力	自分で物事を考えて、行動することが出来る力	いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力	社会に役立とうとする意欲	英語などを使い、世界の人とつながって何かに取り組む力	インターネットやタブレットを使って、情報を活用していく力	自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力	その他	わからない	無回答
大山田東小学校	131	10.7	10.7	13.7	28.2	4.6	3.1	7.6	9.2	—	3.1	9.2
大山田北小学校	59	11.9	15.3	8.5	27.1	3.4	5.1	10.2	10.2	—	3.4	5.1
大山田西小学校	17	5.9	29.4	17.6	23.5	—	5.9	11.8	5.9	—	—	—
大山田南小学校	33	9.1	15.2	12.1	24.2	3.0	—	6.1	9.1	6.1	—	15.2
藤が丘小学校	55	14.5	12.7	10.9	25.5	3.6	3.6	1.8	16.4	1.8	—	9.1
星見ヶ丘小学校	49	6.1	8.2	22.4	18.4	2.0	4.1	—	4.1	26.5	6.1	2.0
多度中小学校	73	19.2	16.4	8.2	30.1	2.7	1.4	6.8	6.8	—	4.1	4.1
多度東小学校	11	—	—	27.3	45.5	9.1	—	9.1	—	—	9.1	—
多度青葉小学校	15	6.7	26.7	—	46.7	—	—	6.7	—	—	6.7	6.7
多度北小学校	8	25.0	—	—	50.0	—	12.5	—	12.5	—	—	—
長島北部小学校	16	—	25.0	6.3	12.5	—	—	12.5	25.0	6.3	—	12.5
長島中部小学校	67	14.9	23.9	10.4	14.9	4.5	3.0	6.0	10.4	—	7.5	4.5
伊曾島小学校	27	11.1	25.9	7.4	29.6	—	11.1	7.4	3.7	—	3.7	—

【クラスの人数の考え別】

クラスの人数の考え別にみると、すべてにおいて「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」の割合が高くなっています。

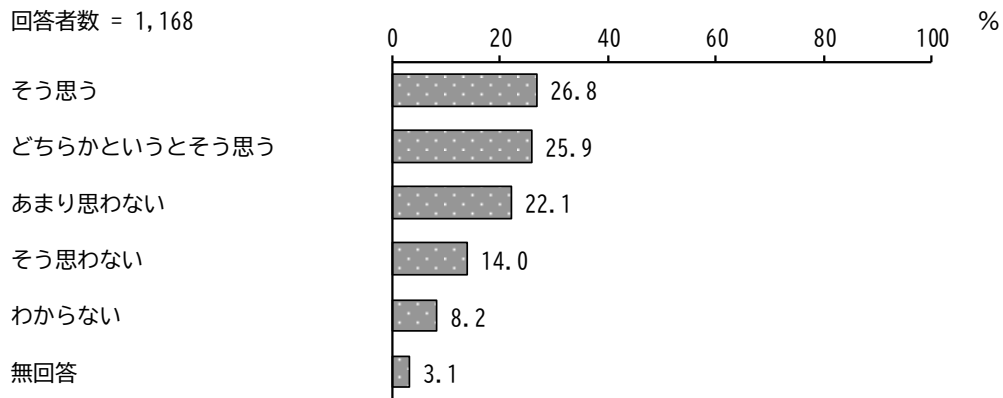
単位：%

区分	回答者数(件)	集団生活の中でみんなで力を合 わせてなにかに取り組む団結力	人の話を聞き、人の気持ちが理解 できる力	自分で物事を考えて、行動するこ とができる力	いろいろな人と仲良くできるコミ ュニケーション力	社会に役立とうとする意欲	英語などを使い、世界の人とつな がって何かに取り組む力	インターネットやタブレットを 使って、情報を活用していく力	自分のよさを見つけて、それを発 揮して活躍する力	その他	わからない	無回答
全 体	1168	13.4	15.7	13.5	24.7	3.5	3.9	5.1	9.3	2.1	3.5	5.1
少ないと思う	173	13.3	16.2	12.7	31.8	4.0	4.0	6.4	4.6	2.9	0.6	3.5
どちらかとい うと少ないと思う	163	17.8	17.2	13.5	17.8	2.5	4.3	5.5	10.4	5.5	1.8	3.7
ちょうどよい と思う	673	13.1	16.2	14.9	24.7	3.1	3.9	4.6	10.0	1.0	4.5	4.2
どちらかとい うと多いと思う	63	9.5	12.7	7.9	22.2	7.9	4.8	4.8	14.3	3.2	3.2	9.5
多いと思う	41	9.8	7.3	9.8	34.1	7.3	7.3	9.8	9.8	-	2.4	2.4
わからない	31	12.9	9.7	12.9	22.6	3.2	-	6.5	3.2	3.2	9.7	16.1

## (5) 進学先の中学校について

問8 小学校から中学校へ進学する際には、全員が同じ中学校へ進学した方がいいと思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“そう思う”の割合が52.7%、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が36.1%となっています。



## 【学校別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	どちらか と そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回 答
全 体	1168	26.8	25.9	22.1	14.0	8.2	3.1
日進小学校	39	33.3	17.9	12.8	17.9	15.4	2.6
精義小学校	30	10.0	30.0	30.0	26.7	3.3	—
立教小学校※	14	28.6	35.7	14.3	7.1	14.3	—
城東小学校	7	71.4	14.3	—	—	14.3	—
益世小学校※	63	28.6	19.0	34.9	12.7	4.8	—
修徳小学校※	57	12.3	24.6	36.8	15.8	10.5	—
大成小学校※	70	35.7	14.3	21.4	14.3	8.6	5.7
桑部小学校※	37	32.4	21.6	29.7	13.5	2.7	—
在良小学校※	53	37.7	20.8	17.0	17.0	5.7	1.9
七和小学校	48	39.6	25.0	12.5	10.4	10.4	2.1
久米小学校	44	25.0	31.8	20.5	4.5	13.6	4.5
深谷小学校	16	31.3	31.3	18.8	6.3	6.3	6.3
城南小学校※	84	31.0	34.5	19.0	9.5	6.0	—
大和小学校	18	11.1	27.8	33.3	27.8	—	—
大山田東小学校	131	16.0	30.5	22.1	19.8	6.9	4.6
大山田北小学校	59	22.0	22.0	30.5	13.6	8.5	3.4
大山田西小学校	17	23.5	35.3	23.5	17.6	—	—
大山田南小学校	33	24.2	27.3	21.2	6.1	12.1	9.1
藤が丘小学校	55	10.9	38.2	23.6	18.2	1.8	7.3
星見ヶ丘小学校	49	22.4	28.6	28.6	12.2	8.2	—
多度中小学校	73	32.9	26.0	12.3	17.8	9.6	1.4
多度東小学校	11	36.4	27.3	9.1	—	27.3	—
多度青葉小学校	15	33.3	33.3	—	13.3	13.3	6.7
多度北小学校	8	37.5	—	25.0	12.5	25.0	—
長島北部小学校	16	12.5	31.3	18.8	—	31.3	6.3
長島中部小学校	67	26.9	23.9	23.9	14.9	7.5	3.0
伊曽島小学校	27	66.7	11.1	18.5	—	3.7	—

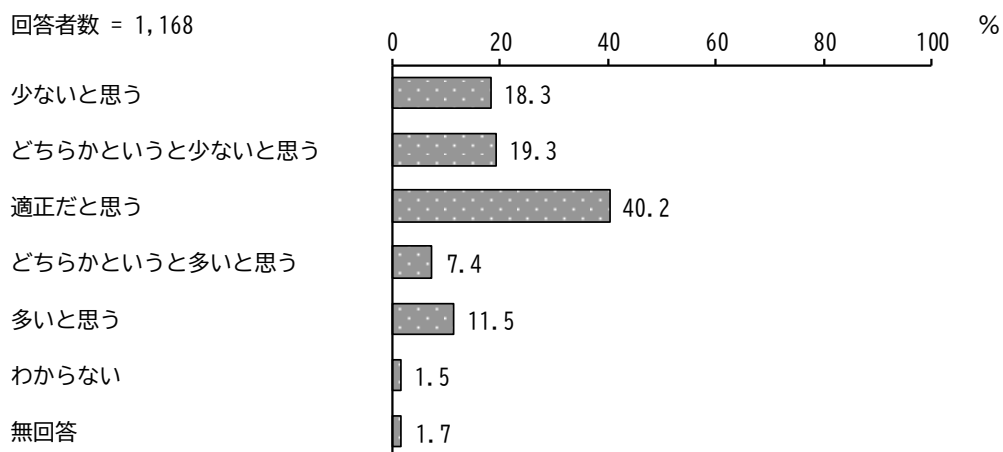
※分散進学発生校

## (6) お子様の学校や学校生活について

問9 お子様を通う小学校の児童数及び学級数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

### 児童数

「適正だと思う」の割合が 40.2%と最も高く、「少ないと思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合が 37.6%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合が 18.9%となっています。



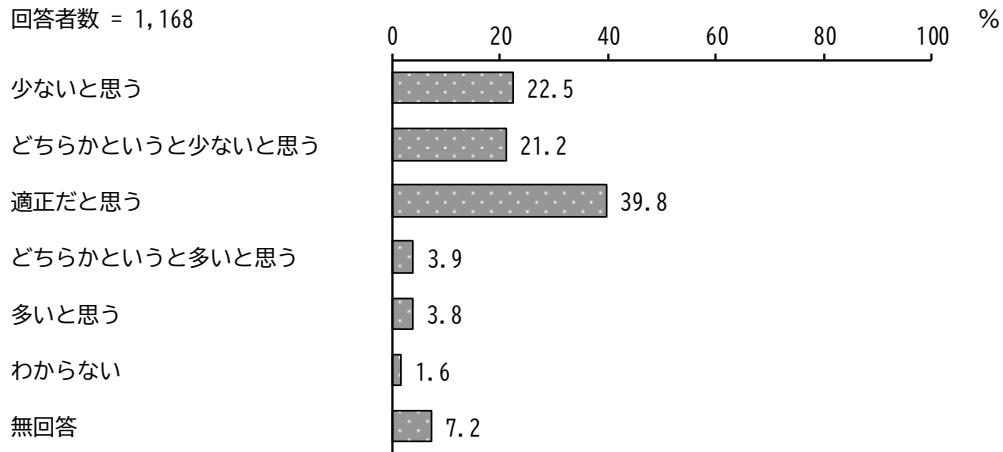
## 【学校別】

単位：％

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	適正だと思う	どちらかという 多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
全 体	1168	18.3	19.3	40.2	7.4	11.5	1.5	1.7
日進小学校	39	46.2	33.3	15.4	—	—	—	5.1
精義小学校	30	50.0	30.0	16.7	—	—	—	3.3
立教小学校	14	64.3	28.6	—	—	—	—	7.1
城東小学校	7	85.7	14.3	—	—	—	—	—
益世小学校	63	4.8	22.2	69.8	1.6	1.6	—	—
修徳小学校	57	7.0	19.3	70.2	1.8	—	1.8	—
大成小学校	70	2.9	17.1	50.0	10.0	11.4	5.7	2.9
桑部小学校	37	51.4	32.4	13.5	—	—	—	2.7
在良小学校	53	11.3	30.2	54.7	1.9	1.9	—	—
七和小学校	48	6.3	14.6	72.9	—	—	2.1	4.2
久米小学校	44	38.6	31.8	25.0	—	—	—	4.5
深谷小学校	16	87.5	12.5	—	—	—	—	—
城南小学校	84	4.8	6.0	63.1	15.5	4.8	4.8	1.2
大和小学校	18	61.1	33.3	5.6	—	—	—	—
大山田東小学校	131	—	—	13.0	16.8	67.2	0.8	2.3
大山田北小学校	59	—	3.4	37.3	37.3	22.0	—	—
大山田西小学校	17	76.5	23.5	—	—	—	—	—
大山田南小学校	33	21.2	33.3	33.3	6.1	6.1	—	—
藤が丘小学校	55	5.5	14.5	65.5	5.5	7.3	—	1.8
星見ヶ丘小学校	49	10.2	40.8	40.8	—	2.0	4.1	2.0
多度中小学校	73	4.1	17.8	52.1	15.1	5.5	5.5	—
多度東小学校	11	81.8	18.2	—	—	—	—	—
多度青葉小学校	15	60.0	26.7	13.3	—	—	—	—
多度北小学校	8	62.5	12.5	12.5	—	12.5	—	—
長島北部小学校	16	68.8	31.3	—	—	—	—	—
長島中部小学校	67	1.5	26.9	61.2	3.0	3.0	1.5	3.0
伊曽島小学校	27	48.1	25.9	22.2	—	—	—	3.7

## 学級数

「適正だと思う」の割合が 39.8%と最も高く、「少ないと思う」と「どちらかというが少ないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合が 43.7%、「どちらかというが多いと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合が 7.7%となっています。





## 【学校別】

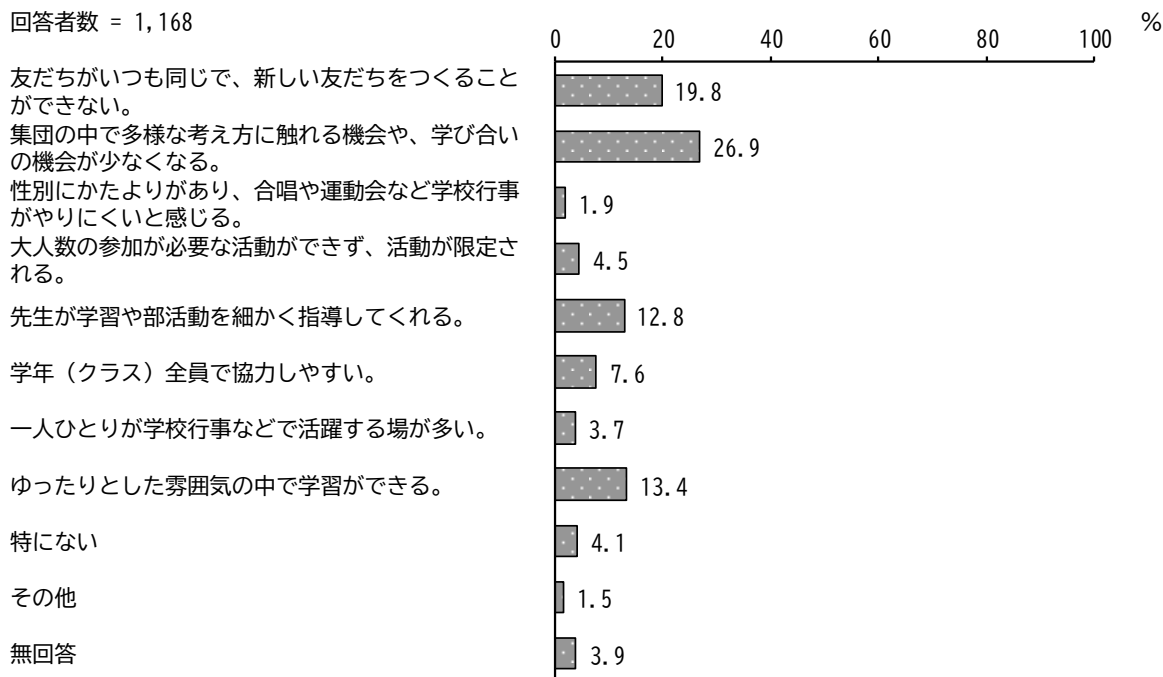
単位：％

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	適正だと思う	どちらかという 多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
全 体	1168	22.5	21.2	39.8	3.9	3.8	1.6	7.2
日進小学校	39	38.5	28.2	20.5	—	—	—	12.8
精義小学校	30	56.7	16.7	10.0	—	—	—	16.7
立教小学校	14	50.0	7.1	21.4	—	—	—	21.4
城東小学校	7	57.1	28.6	—	—	—	—	14.3
益世小学校	63	15.9	23.8	58.7	—	—	—	1.6
修徳小学校	57	14.0	26.3	54.4	—	—	—	5.3
大成小学校	70	12.9	24.3	44.3	2.9	—	2.9	12.9
桑部小学校	37	59.5	24.3	5.4	2.7	—	—	8.1
在良小学校	53	13.2	20.8	60.4	—	—	—	5.7
七和小学校	48	8.3	18.8	62.5	—	—	2.1	8.3
久米小学校	44	22.7	27.3	40.9	—	—	2.3	6.8
深谷小学校	16	75.0	12.5	6.3	—	—	—	6.3
城南小学校	84	9.5	10.7	59.5	3.6	—	6.0	10.7
大和小学校	18	50.0	16.7	11.1	—	—	5.6	16.7
大山田東小学校	131	7.6	9.9	33.6	17.6	27.5	1.5	2.3
大山田北小学校	59	11.9	15.3	49.2	15.3	6.8	—	1.7
大山田西小学校	17	64.7	5.9	5.9	—	—	—	23.5
大山田南小学校	33	36.4	27.3	36.4	—	—	—	—
藤が丘小学校	55	14.5	16.4	50.9	1.8	3.6	—	12.7
星見ヶ丘小学校	49	10.2	46.9	34.7	—	—	4.1	4.1
多度中小学校	73	17.8	37.0	28.8	4.1	1.4	6.8	4.1
多度東小学校	11	81.8	18.2	—	—	—	—	—
多度青葉小学校	15	46.7	20.0	26.7	—	—	—	6.7
多度北小学校	8	50.0	25.0	12.5	—	—	—	12.5
長島北部小学校	16	68.8	31.3	—	—	—	—	—
長島中部小学校	67	3.0	22.4	62.7	3.0	1.5	—	7.5
伊曽島小学校	27	51.9	18.5	18.5	—	—	—	11.1

問10 今後小学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」の割合が26.9%と最も高く、次いで「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることできない。」の割合が19.8%、「ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。」の割合が13.4%となっています。

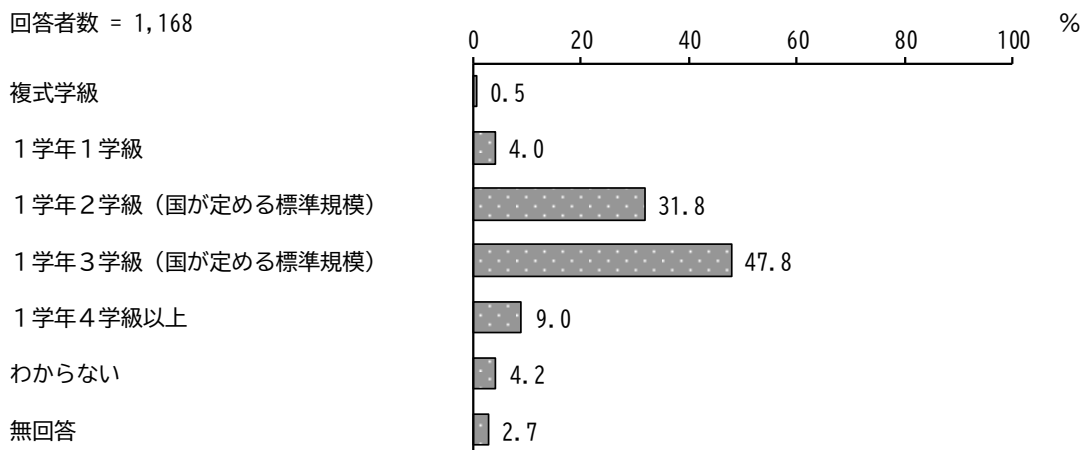
回答者数 = 1,168



問11 お子様を通う小学校の1学年での学級数はどれくらいだとよいと思いますか。(〇は1つだけ)

「1学年3学級(国が定める標準規模)」の割合が47.8%と最も高く、次いで「1学年2学級(国が定める標準規模)」の割合が31.8%となっています。

回答者数 = 1,168



【学校別】

全体的には「国が定める標準規模」の割合が高くなっていますが、城東小学校、大和小学校で「1学年1学級」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級(国が 定める標準規模)	1学年3学級(国が 定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全 体	1168	0.5	4.0	31.8	47.8	9.0	4.2	2.7
日進小学校	39	—	—	46.2	33.3	7.7	12.8	—
精義小学校	30	—	10.0	70.0	16.7	—	3.3	—
立教小学校	14	—	35.7	50.0	7.1	—	—	7.1
城東小学校	7	—	57.1	42.9	—	—	—	—
益世小学校	63	1.6	1.6	38.1	50.8	4.8	—	3.2
修徳小学校	57	3.5	—	52.6	36.8	5.3	—	1.8
大成小学校	70	—	—	17.1	71.4	4.3	—	7.1
桑部小学校	37	—	—	73.0	16.2	8.1	—	2.7
在良小学校	53	—	—	54.7	41.5	3.8	—	—
七和小学校	48	2.1	—	41.7	39.6	2.1	6.3	8.3
久米小学校	44	2.3	—	38.6	45.5	—	6.8	6.8
深谷小学校	16	—	25.0	50.0	18.8	—	6.3	—
城南小学校	84	—	1.2	10.7	70.2	7.1	7.1	3.6
大和小学校	18	—	44.4	22.2	27.8	—	5.6	—
大山田東小学校	131	—	—	6.1	43.5	40.5	7.6	2.3
大山田北小学校	59	—	—	8.5	61.0	20.3	6.8	3.4
大山田西小学校	17	—	17.6	52.9	29.4	—	—	—
大山田南小学校	33	—	3.0	72.7	18.2	—	3.0	3.0
藤が丘小学校	55	—	—	34.5	63.6	—	—	1.8
星見ヶ丘小学校	49	—	2.0	36.7	55.1	2.0	4.1	—
多度中小学校	73	1.4	—	15.1	75.3	2.7	4.1	1.4
多度東小学校	11	—	18.2	63.6	9.1	9.1	—	—
多度青葉小学校	15	—	13.3	60.0	20.0	6.7	—	—
多度北小学校	8	—	12.5	37.5	25.0	12.5	—	12.5
長島北部小学校	16	—	25.0	31.3	25.0	12.5	6.3	—
長島中部小学校	67	—	—	10.4	82.1	3.0	1.5	3.0
伊曽島小学校	27	—	22.2	40.7	25.9	—	11.1	—

【子どもが通う小学校の児童数に対する考え別】

子どもが通う小学校の児童数に対する考え別にみると、すべてにおいて国が定める標準規模の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級(国が 定める標準規模)	1学年3学級(国が 定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全 体	1168	0.5	4.0	31.8	47.8	9.0	4.2	2.7
少ないと思う	214	—	8.4	43.5	37.4	5.1	4.2	1.4
どちらかというど 少ないと思う	225	—	8.0	30.7	49.8	5.8	3.6	2.2
適正だと思う	470	1.3	2.1	38.5	48.7	4.7	2.3	2.3
どちらかというど 多いと思う	87	—	1.1	11.5	64.4	17.2	4.6	1.1
多いと思う	134	—	—	9.0	50.7	31.3	5.2	3.7
わからない	18	—	—	5.6	38.9	5.6	50.0	—

【子どもが通う小学校の学級数に対する考え別】

子どもが通う小学校の学級数に対する考え別にみると、すべてにおいて「1学年3学級(国が定める標準規模)」の割合が高くなっています。

単位：％

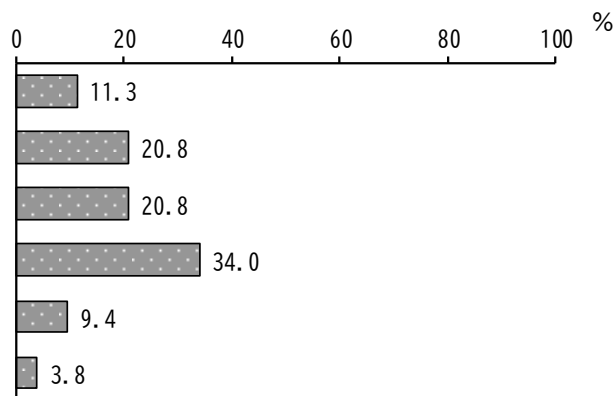
区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級(国が 定める標準規模)	1学年3学級(国が 定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全 体	1168	0.5	4.0	31.8	47.8	9.0	4.2	2.7
少ないと思う	263	—	4.9	35.0	44.1	12.2	2.3	1.5
どちらかというど 少ないと思う	248	—	4.4	22.2	56.0	10.9	3.6	2.8
適正だと思う	465	1.1	3.4	40.0	44.9	6.2	2.4	1.9
どちらかというど 多いと思う	45	—	—	11.1	53.3	20.0	11.1	4.4
多いと思う	44	—	—	11.4	68.2	11.4	4.5	4.5
わからない	19	—	5.3	5.3	21.1	5.3	63.2	—

問 11-1 問 11 で「複式学級」、「1 学年 1 学級」と思われる最大の理由は何ですか。  
(○は 1 つだけ)

「学年をこえた友だちがしやすい。」の割合が 34.0%と最も高く、次いで「全員の考えをもとに、学習を進めることができる。」、「同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。」の割合が 20.8%となっています。

回答者数 = 53

自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。  
全員の考えをもとに、学習を進めることができる。  
同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。  
学年をこえた友だちがしやすい。  
その他  
無回答

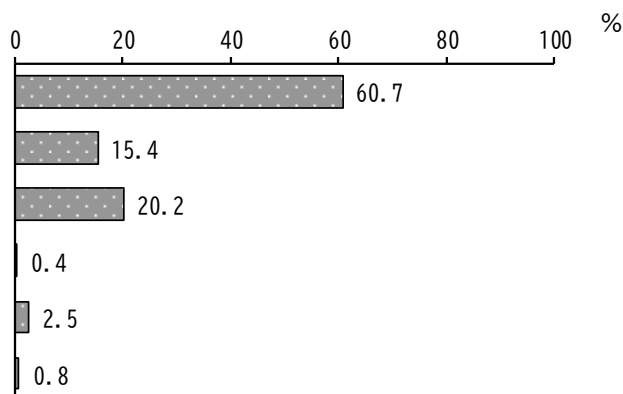


問 11-2 問 11 で「1 学年 2 学級 (国が定める標準規模)」、「1 学年 3 学級 (国が定める標準規模)」、「1 学年 4 学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。  
(○は 1 つだけ)

「児童同士の間関係に配慮した学級編制 (クラス替え) ができる。」の割合が 60.7%と最も高く、次いで「協調性を養う機会に恵まれる。」の割合が 20.2%、「学級の枠にとらわれない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が 15.4%となっています。

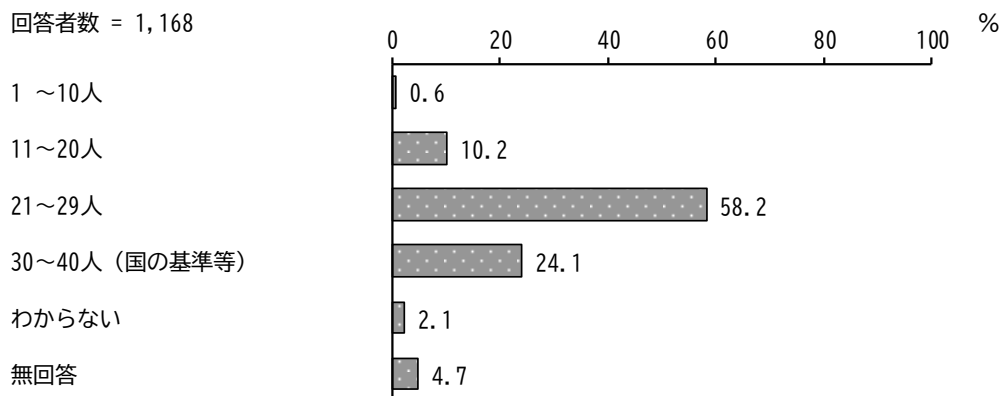
回答者数 = 1,034

児童同士の間関係に配慮した学級編制 (クラス替え) ができる。  
学級の枠にとらわれない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。  
協調性を養う機会に恵まれる。  
性別のかたよりが生じにくい。  
その他  
無回答



問 12 お子様を通う小学校の1学級あたりの児童数はどれくらいだとよいと思いますか。(○は1つだけ)

「21～29人」の割合が58.2%と最も高く、次いで「30～40人(国の基準等)」の割合が24.1%、「11～20人」の割合が10.2%となっています。



## 【学校別】

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10人	11 ～ 20人	21 ～ 29人	30～40人 (国の 基準等)	わからない	無回答
全 体	1168	0.6	10.2	58.2	24.1	2.1	4.7
日進小学校	39	2.6	30.8	48.7	12.8	2.6	2.6
精義小学校	30	—	3.3	50.0	43.3	—	3.3
立教小学校	14	—	50.0	21.4	21.4	—	7.1
城東小学校	7	14.3	14.3	57.1	—	—	14.3
益世小学校	63	—	4.8	54.0	38.1	—	3.2
修徳小学校	57	—	8.8	54.4	24.6	1.8	10.5
大成小学校	70	1.4	7.1	61.4	22.9	1.4	5.7
桑部小学校	37	—	13.5	67.6	10.8	—	8.1
在良小学校	53	—	7.5	60.4	30.2	—	1.9
七和小学校	48	—	8.3	58.3	18.8	6.3	8.3
久米小学校	44	—	6.8	63.6	13.6	9.1	6.8
深谷小学校	16	—	31.3	50.0	12.5	—	6.3
城南小学校	84	1.2	8.3	51.2	31.0	4.8	3.6
大和小学校	18	5.6	27.8	44.4	11.1	5.6	5.6
大山田東小学校	131	0.8	3.8	48.1	38.9	3.8	4.6
大山田北小学校	59	—	1.7	64.4	33.9	—	—
大山田西小学校	17	—	47.1	41.2	5.9	—	5.9
大山田南小学校	33	—	9.1	63.6	24.2	—	3.0
藤が丘小学校	55	—	—	67.3	23.6	1.8	7.3
星見ヶ丘小学校	49	—	6.1	77.6	8.2	2.0	6.1
多度中小学校	73	1.4	6.8	67.1	21.9	1.4	1.4
多度東小学校	11	—	54.5	27.3	9.1	—	9.1
多度青葉小学校	15	—	33.3	53.3	13.3	—	—
多度北小学校	8	—	37.5	37.5	12.5	—	12.5
長島北部小学校	16	—	6.3	56.3	31.3	—	6.3
長島中部小学校	67	—	9.0	73.1	14.9	—	3.0
伊曽島小学校	27	—	7.4	70.4	11.1	7.4	3.7

【子どもが通う小学校の児童数に対する考え別】

子どもが通う小学校の児童数に対する考え別にみると、すべてにおいて「21～29人」の割合が高くなっています。

単位：％

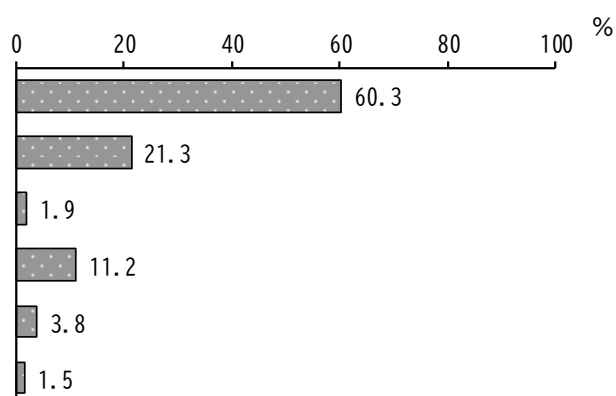
区分	回答者数 (件)	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 29 人	30 ～ 40 人 (国 の 基 準 等)	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1168	0.6	10.2	58.2	24.1	2.1	4.7
少ないと思う	214	1.4	18.2	53.7	20.1	1.4	5.1
どちらかという と少ない と思う	225	—	14.2	54.7	23.6	2.7	4.9
適正だと思う	470	0.4	5.7	61.7	26.2	1.5	4.5
どちらかという と多い と思う	87	—	6.9	59.8	31.0	1.1	1.1
多いと思う	134	1.5	6.7	60.4	25.4	3.0	3.0
わからない	18	—	11.1	55.6	—	22.2	11.1

問 12-1 問 12 で「1～10人」、「11～20人」、「21～29人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が 60.3%と最も高く、次いで「一人ひとりが意見や感想を公表できる機会が多くなる。」の割合が 21.3%、「クラスとしての一体感が生まれる。」の割合が 11.2%となっています。

回答者数 = 806

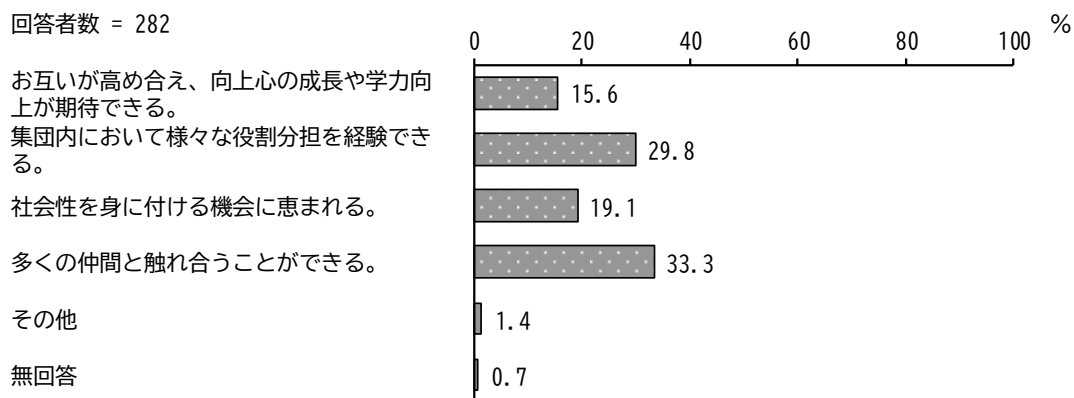
- 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
- 一人ひとりが意見や感想を公表できる機会が多くなる。
- 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
- クラスとしての一体感が生まれる。
- その他
- 無回答





問12-2 問12で「30～40人（国の基準等）」と思われる最大の理由は何ですか。（〇は1つだけ）

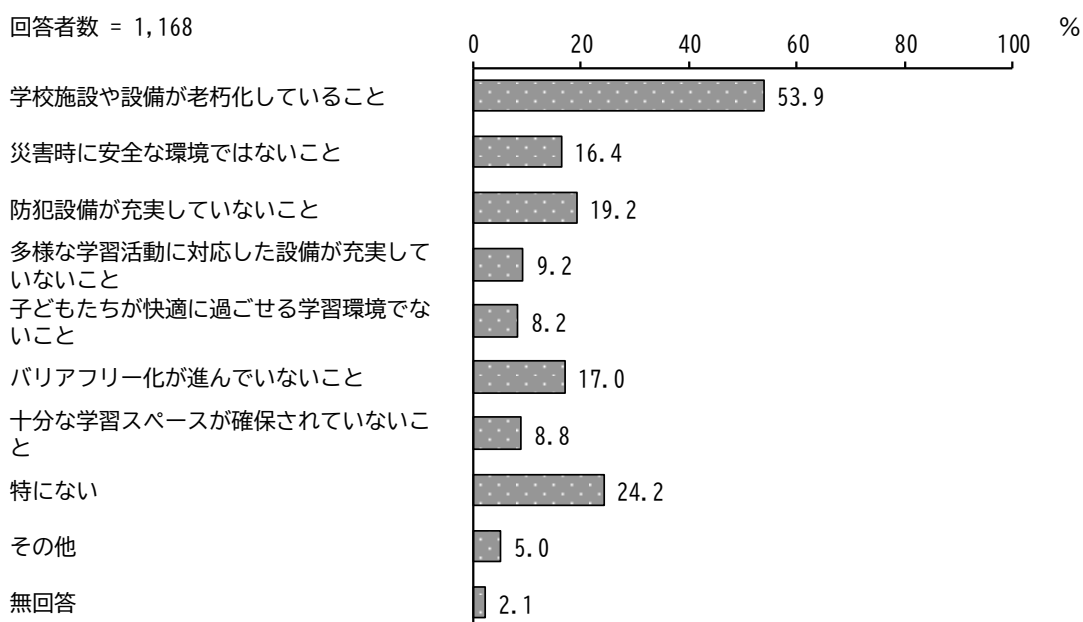
「多くの仲間と触れ合うことができる。」の割合が33.3%と最も高く、次いで「集団内において様々な役割分担を経験できる。」の割合が29.8%、「社会性を身に付ける機会に恵まれる。」の割合が19.1%となっています。



## （7）お子様が通っている学校の設備について

問13 学校の設備（教室、体育館、廊下など）について問題があると思うことは何ですか。（〇はいくつでも）

「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が53.9%と最も高く、次いで「特にない」の割合が24.2%、「防犯設備が充実していないこと」の割合が19.2%となっています。



【学校別】

学校別にみると、城東小学校、大山田西小学校、大山田南小学校、藤が丘小学校、星見ヶ丘小学校、多度東小学校、長島北部小学校以外で「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特にな	その他	無回答
全 体	1168	53.9	16.4	19.2	9.2	8.2	17.0	8.8	24.2	5.0	2.1
日進小学校	39	59.0	33.3	25.6	7.7	15.4	20.5	5.1	25.6	—	—
精義小学校	30	73.3	23.3	13.3	10.0	6.7	13.3	3.3	10.0	—	—
立教小学校	14	50.0	42.9	14.3	7.1	—	7.1	—	21.4	7.1	—
城東小学校	7	—	28.6	—	—	—	—	—	71.4	—	—
益世小学校	63	74.6	15.9	22.2	12.7	6.3	20.6	4.8	15.9	6.3	1.6
修徳小学校	57	63.2	28.1	26.3	7.0	5.3	21.1	5.3	15.8	5.3	—
大成小学校	70	72.9	15.7	15.7	11.4	12.9	17.1	5.7	14.3	5.7	2.9
桑部小学校	37	45.9	10.8	16.2	10.8	10.8	18.9	32.4	29.7	2.7	—
在良小学校	53	73.6	9.4	18.9	7.5	17.0	32.1	7.5	15.1	9.4	1.9
七和小学校	48	58.3	4.2	8.3	14.6	6.3	12.5	6.3	16.7	—	6.3
久米小学校	44	72.7	18.2	31.8	9.1	4.5	25.0	2.3	15.9	2.3	2.3
深谷小学校	16	43.8	12.5	25.0	—	—	—	—	43.8	—	—
城南小学校	84	88.1	39.3	14.3	11.9	14.3	25.0	6.0	2.4	8.3	—
大和小学校	18	38.9	—	27.8	27.8	5.6	16.7	5.6	27.8	—	5.6

(次のページへ)

単位：％

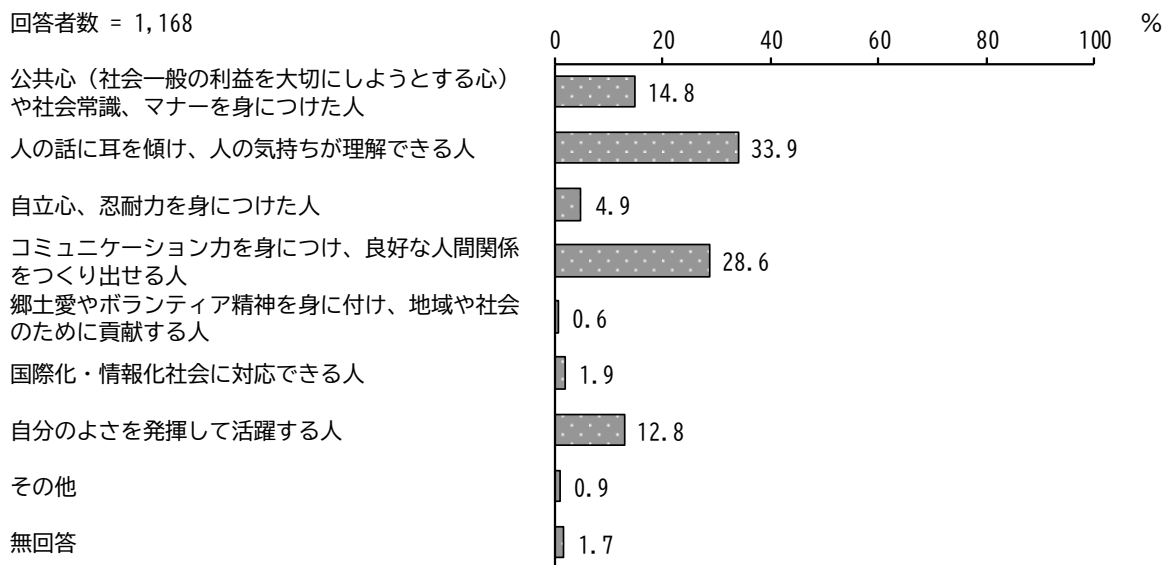
区分	回答者数(件)	学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特にない	その他	無回答
大山田東小学校	131	37.4	10.7	15.3	6.1	8.4	9.2	22.1	31.3	6.9	1.5
大山田北小学校	59	45.8	6.8	11.9	11.9	10.2	16.9	25.4	23.7	3.4	5.1
大山田西小学校	17	35.3	11.8	23.5	—	5.9	17.6	—	41.2	—	—
大山田南小学校	33	21.2	3.0	15.2	9.1	3.0	18.2	3.0	36.4	6.1	12.1
藤が丘小学校	55	23.6	3.6	25.5	7.3	7.3	21.8	9.1	30.9	5.5	3.6
星見ヶ丘小学校	49	8.2	8.2	14.3	4.1	—	—	—	61.2	12.2	—
多度中小学校	73	79.5	11.0	24.7	8.2	9.6	23.3	11.0	6.8	5.5	1.4
多度東小学校	11	27.3	27.3	18.2	18.2	—	9.1	—	54.5	—	—
多度青葉小学校	15	60.0	13.3	40.0	13.3	13.3	13.3	6.7	20.0	6.7	—
多度北小学校	8	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	—	—	25.0	—	25.0
長島北部小学校	16	37.5	12.5	12.5	—	—	12.5	6.3	50.0	—	—
長島中部小学校	67	43.3	20.9	26.9	11.9	7.5	16.4	3.0	32.8	7.5	—
伊曾島小学校	27	51.9	25.9	18.5	3.7	3.7	11.1	—	37.0	—	—

## (8) 望ましい子どもの将来像について

問 14 小学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えますか。(〇は1つだけ)

「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」の割合が 33.9%と最も高く、次いで「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」の割合が 28.6%、「公共心(社会一般の利益を大切にしようとする心)や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が 14.8%となっています。

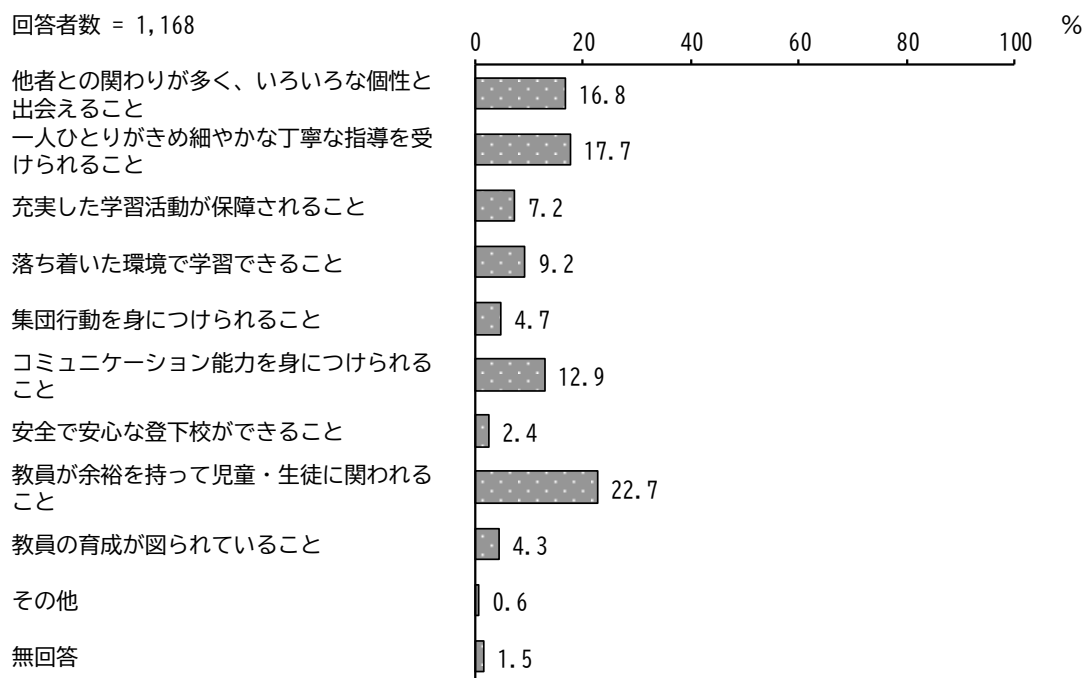
回答者数 = 1,168



## (9) 望ましい子どもの教育環境について

問 15 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。最も当てはまるものをお選びください。(〇は1つだけ)

「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が22.7%と最も高く、次いで「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」の割合が17.7%、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が16.8%となっています。



【望ましい子どもの将来像別】

望ましい子どもの将来像別にみると、「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」以外で、「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が高くなっています。

単位：％

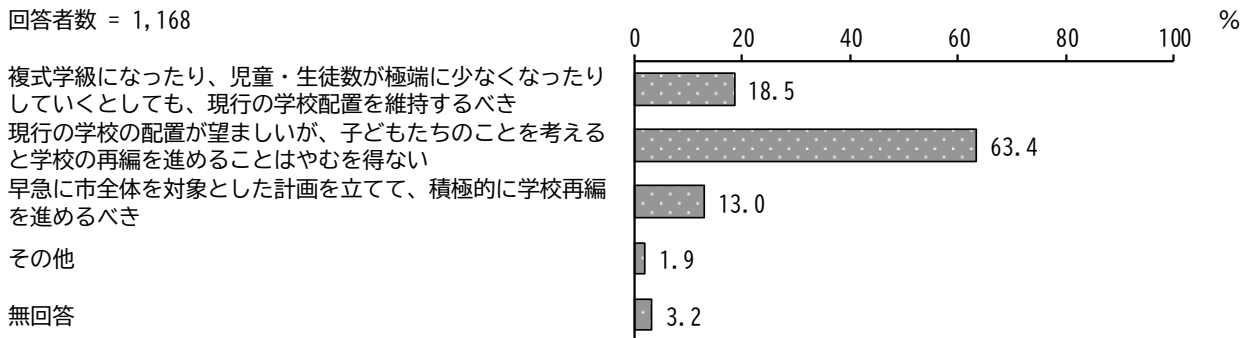
区分	回答者数 (件)	他者との関わりが多く、 個性と出会うこと	一人ひとりがきめ細やかな丁寧な 指導を受けられること	充実した学習活動が保障されるこ と	落ち着いた環境で学習できること	集団行動を身につけられること	コミュニケーション能力を身につ けられること	安全で安心な登下校ができること	教員が余裕を持って児童・生徒に関 われること	教員の育成が図られていること	その他	無回答
全 体	1168	16.8	17.7	7.2	9.2	4.7	12.9	2.4	22.7	4.3	0.6	1.5
公共心（社会一般の 利益を大切にしよう とする心）や社会常 識、マナーを身につ けた人	173	17.9	19.7	11.0	8.7	8.1	7.5	4.6	19.1	3.5	—	—
人の話に耳を傾け、 人の気持ちが理解で きる人	396	19.2	17.9	5.8	11.4	5.3	10.9	3.3	21.5	3.5	0.8	0.5
自立心、忍耐力を身 につけた人	57	14.0	24.6	8.8	10.5	3.5	7.0	1.8	26.3	3.5	—	—
コミュニケーション 力を身につけ、良好 な人間関係をつくり 出せる人	334	17.7	15.9	7.2	8.1	3.9	23.1	1.2	19.2	3.3	—	0.6
郷土愛やボランティ ア精神を身に付け、 地域や社会のために 貢献する人	7	28.6	14.3	—	—	—	—	—	57.1	—	—	—
国際化・情報化社会 に対応できる人	22	18.2	9.1	13.6	4.5	—	4.5	—	36.4	13.6	—	—
自分のよさを発揮し て活躍する人	149	10.1	20.8	4.7	8.1	3.4	8.1	1.3	34.2	6.7	1.3	1.3
その他	10	10.0	—	10.0	—	—	—	—	40.0	20.0	20.0	—

## (10) 小中学校の再編についての考え方について

問 16 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(〇は1つだけ)

「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が 63.4%と最も高く、次いで「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持すべき」の割合が 18.5%、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」の割合が 13.0%となっています。

回答者数 = 1,168



【学校別】

学校別にみると、城東小学校以外で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1168	18.5	63.4	13.0	1.9	3.2
日進小学校	39	17.9	59.0	17.9	5.1	—
精義小学校	30	16.7	56.7	13.3	13.3	—
立教小学校	14	21.4	50.0	21.4	—	7.1
城東小学校	7	71.4	28.6	—	—	—
益世小学校	63	27.0	58.7	12.7	—	1.6
修徳小学校	57	14.0	64.9	15.8	3.5	1.8
大成小学校	70	18.6	62.9	17.1	—	1.4
桑部小学校	37	16.2	59.5	16.2	2.7	5.4
在良小学校	53	17.0	71.7	7.5	—	3.8
七和小学校	48	18.8	68.8	6.3	—	6.3
久米小学校	44	25.0	61.4	4.5	—	9.1
深谷小学校	16	37.5	43.8	6.3	6.3	6.3
城南小学校	84	20.2	61.9	11.9	2.4	3.6
大和小学校	18	33.3	44.4	11.1	—	11.1

(次のページへ)



単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
大山田東小学校	131	9.2	66.4	18.3	3.8	2.3
大山田北小学校	59	6.8	76.3	6.8	3.4	6.8
大山田西小学校	17	17.6	58.8	23.5	—	—
大山田南小学校	33	21.2	57.6	18.2	—	3.0
藤が丘小学校	55	21.8	65.5	9.1	—	3.6
星見ヶ丘小学校	49	26.5	65.3	6.1	2.0	—
多度中小学校	73	13.7	67.1	15.1	1.4	2.7
多度東小学校	11	18.2	63.6	9.1	—	9.1
多度青葉小学校	15	20.0	53.3	26.7	—	—
多度北小学校	8	37.5	50.0	—	—	12.5
長島北部小学校	16	31.3	56.3	12.5	—	—
長島中部小学校	67	14.9	68.7	13.4	—	3.0
伊曾島小学校	27	22.2	74.1	3.7	—	—

【子どもが通う小学校の児童数に対する考え別】

子どもが通う小学校の児童数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1168	18.5	63.4	13.0	1.9	3.2
少ないと思う	214	17.8	61.2	15.9	0.9	4.2
どちらかというと思う	225	21.3	64.9	9.8	1.3	2.7
適正だと思う	470	20.9	64.7	10.6	1.7	2.1
どちらかというと思う	87	11.5	66.7	18.4	3.4	—
多いと思う	134	10.4	63.4	19.4	2.2	4.5
わからない	18	33.3	44.4	11.1	11.1	—

【子どもが通う小学校の学級数に対する考え別】

子どもが通う小学校の学級数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1168	18.5	63.4	13.0	1.9	3.2
少ないと思う	263	16.0	59.3	18.3	2.3	4.2
どちらかというと思う	248	19.0	64.5	13.7	1.2	1.6
適正だと思う	465	22.4	64.5	10.1	1.1	1.9
どちらかというと思う	45	6.7	75.6	8.9	4.4	4.4
多いと思う	44	11.4	61.4	20.5	2.3	4.5
わからない	19	21.1	52.6	5.3	15.8	5.3

【望ましい教育環境に対する考え別】

望ましい教育環境に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1168	18.5	63.4	13.0	1.9	3.2
他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	196	15.8	66.8	14.3	1.0	2.0
一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	207	17.4	69.1	10.6	0.5	2.4
充実した学習活動が保障されること	84	15.5	69.0	13.1	—	2.4
落ち着いた環境で学習できること	107	27.1	60.7	10.3	0.9	0.9
集団行動を身につけられること	55	20.0	67.3	5.5	3.6	3.6
コミュニケーション能力を身につけられること	151	21.9	63.6	11.3	1.3	2.0
安全で安心な登下校ができること	28	32.1	50.0	14.3	—	3.6
教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	265	18.5	60.4	16.6	1.9	2.6
教員の育成が図られていること	50	10.0	66.0	18.0	6.0	—
その他	7	—	28.6	28.6	42.9	—

【望ましい学年での学級数別】

望ましい学年での学級数別にみると、全体的に「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

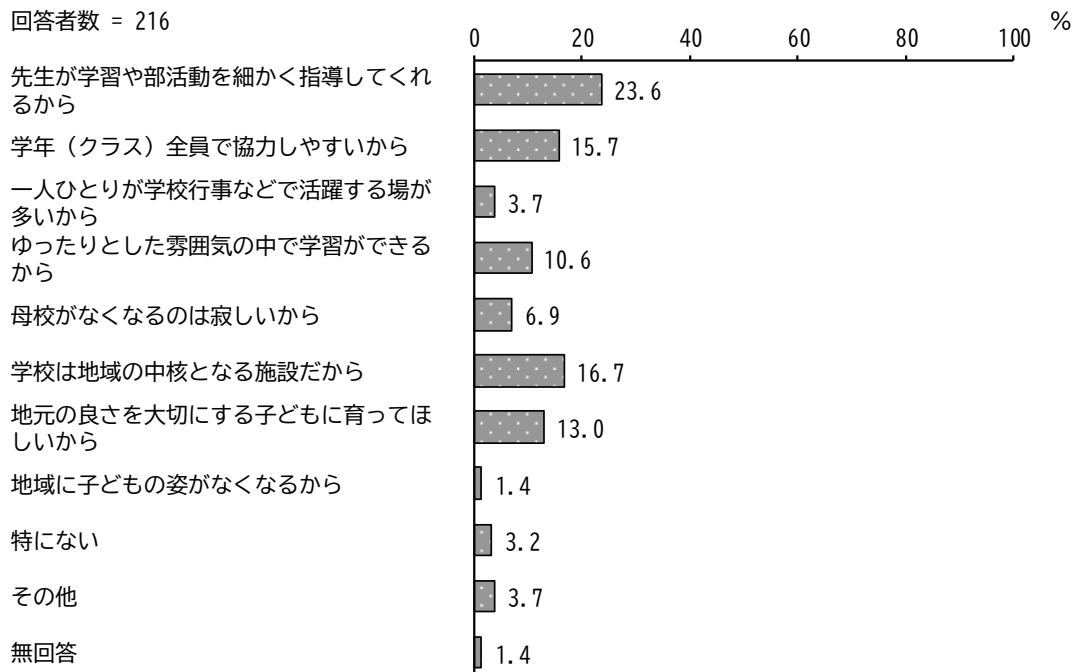
単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1168	18.5	63.4	13.0	1.9	3.2
複式学級	6	33.3	—	50.0	16.7	—
1 学年 1 学級	47	51.1	42.6	4.3	—	2.1
1 学年 2 学級 (国が定める標準規模)	371	24.5	62.3	10.0	1.9	1.3
1 学年 3 学級 (国が定める標準規模)	558	12.9	71.1	13.6	0.7	1.6
1 学年 4 学級以上	105	8.6	60.0	22.9	4.8	3.8
わからない	49	28.6	46.9	12.2	10.2	2.0

問 16-1 問 16 で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

「先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから」の割合が 23.6%と最も高く、次いで「学校は地域の中核となる施設だから」の割合が 16.7%、「学年(クラス)全員で協力しやすいから」の割合が 15.7%となっています。

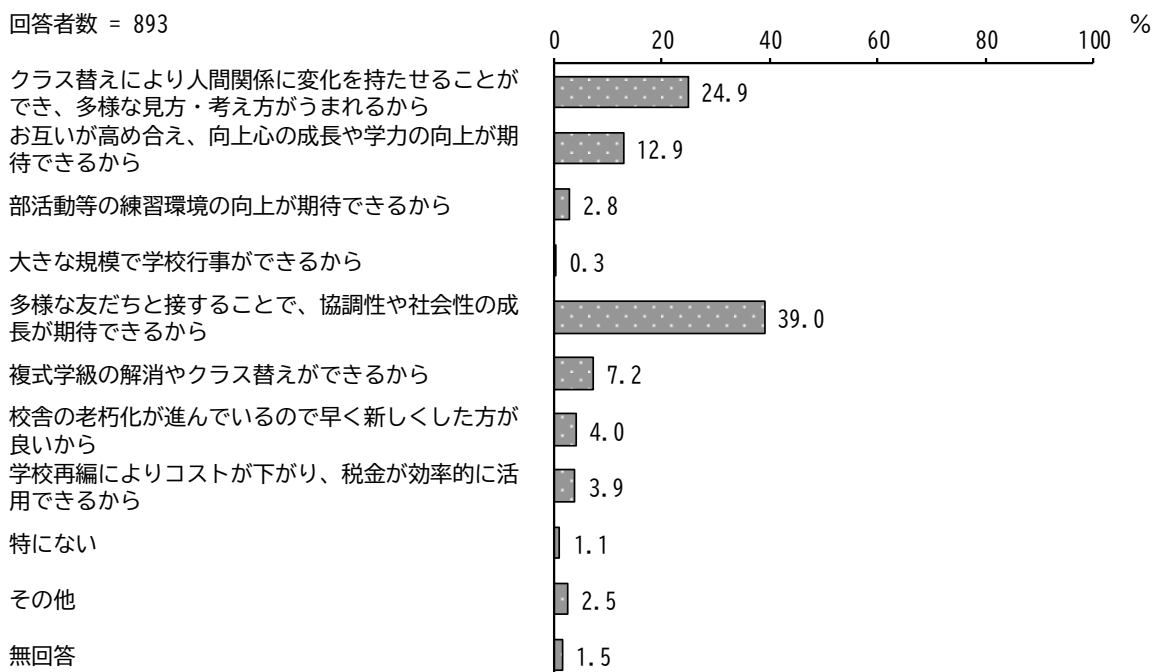
回答者数 = 216



問 16-2 問 16 で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が 39.0%と最も高く、次いで「クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから」の割合が 24.9%、「お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」の割合が 12.9%となっています。

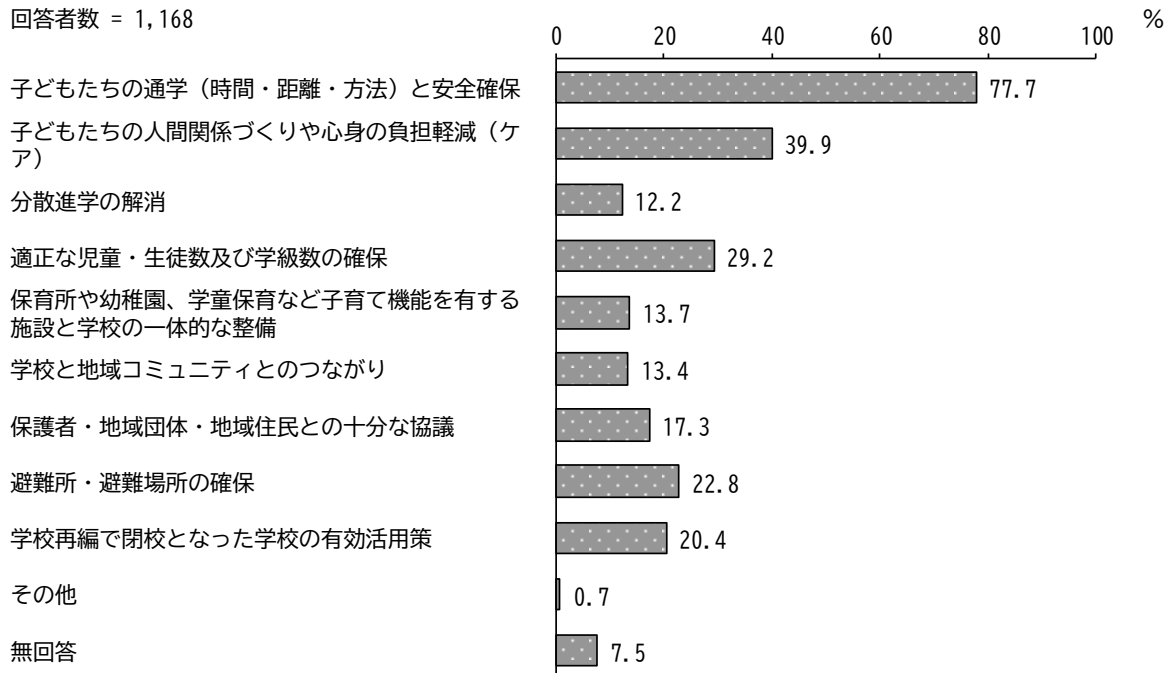
回答者数 = 893



問 17 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が 77.7%と最も高く、次いで「子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）」の割合が 39.9%、「適正な児童・生徒数及び学級数の確保」の割合が 29.2%となっています。

回答者数 = 1,168



【学校別】

学校別にみると、すべての小学校で「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）	分散進学への解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用策	その他	無回答
全 体	1168	77.7	39.9	12.2	29.2	13.7	13.4	17.3	22.8	20.4	0.7	7.5
日進小学校	39	76.9	56.4	7.7	30.8	17.9	10.3	12.8	20.5	15.4	2.6	2.6
精義小学校	30	90.0	36.7	10.0	36.7	16.7	6.7	26.7	20.0	30.0	—	6.7
立教小学校	14	64.3	28.6	28.6	—	—	7.1	7.1	14.3	7.1	—	14.3
城東小学校	7	85.7	57.1	14.3	42.9	—	28.6	14.3	57.1	28.6	—	14.3
益世小学校	63	69.8	49.2	27.0	31.7	6.3	17.5	15.9	22.2	20.6	—	9.5
修徳小学校	57	80.7	28.1	15.8	35.1	10.5	8.8	14.0	24.6	12.3	3.5	3.5
大成小学校	70	78.6	41.4	25.7	30.0	11.4	22.9	24.3	21.4	22.9	1.4	7.1
桑部小学校	37	75.7	16.2	16.2	37.8	13.5	8.1	13.5	10.8	18.9	—	5.4
在良小学校	53	81.1	54.7	22.6	35.8	26.4	24.5	26.4	34.0	26.4	—	1.9
七和小学校	48	64.6	31.3	8.3	22.9	27.1	12.5	14.6	14.6	18.8	—	16.7
久米小学校	44	79.5	31.8	20.5	20.5	15.9	18.2	25.0	22.7	22.7	—	11.4
深谷小学校	16	68.8	50.0	6.3	18.8	12.5	12.5	12.5	18.8	12.5	—	25.0
城南小学校	84	77.4	35.7	8.3	25.0	14.3	13.1	15.5	25.0	22.6	1.2	9.5
大和小学校	18	66.7	33.3	11.1	38.9	11.1	22.2	27.8	16.7	16.7	—	22.2

(次のページへ)

単位：%

区分	回答者数(件)	子どもたちの通学(時間・距離・方法)と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減(ケア)	分散進学の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用策	その他	無回答
大山田東小学校	131	79.4	37.4	9.9	29.8	11.5	11.5	18.3	18.3	19.8	0.8	4.6
大山田北小学校	59	83.1	44.1	8.5	45.8	11.9	10.2	13.6	23.7	22.0	1.7	5.1
大山田西小学校	17	64.7	41.2	—	35.3	—	11.8	11.8	23.5	23.5	—	11.8
大山田南小学校	33	81.8	54.5	15.2	27.3	12.1	15.2	21.2	33.3	27.3	—	6.1
藤が丘小学校	55	80.0	32.7	3.6	25.5	14.5	18.2	21.8	20.0	18.2	—	5.5
星見ヶ丘小学校	49	83.7	42.9	16.3	20.4	14.3	20.4	22.4	24.5	30.6	2.0	6.1
多度中小学校	73	72.6	34.2	4.1	37.0	12.3	11.0	12.3	24.7	19.2	—	6.8
多度東小学校	11	81.8	45.5	18.2	18.2	—	18.2	18.2	36.4	18.2	—	18.2
多度青葉小学校	15	80.0	73.3	—	33.3	13.3	—	20.0	33.3	20.0	—	—
多度北小学校	8	62.5	62.5	—	37.5	12.5	12.5	25.0	25.0	12.5	—	12.5
長島北部小学校	16	68.8	50.0	18.8	31.3	—	—	18.8	18.8	12.5	—	18.8
長島中部小学校	67	79.1	38.8	1.5	14.9	20.9	7.5	10.4	28.4	20.9	—	6.0
伊曾島小学校	27	96.3	48.1	14.8	25.9	14.8	14.8	14.8	29.6	14.8	—	3.7



【学びやすい学校規模にするための考え別】

学びやすい学校規模にするための考え別にみると、すべてにおいて「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

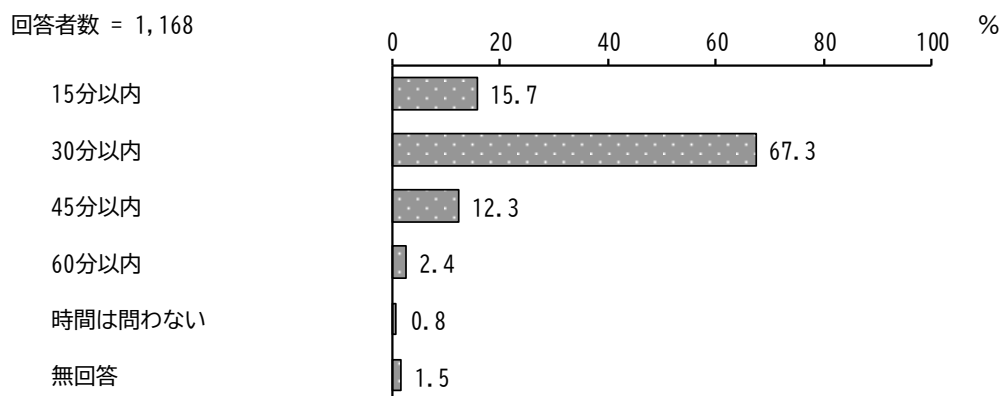
単位：％

区分	回答者数（件）	子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）	分散進学への解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用策	その他	無回答
全 体	1168	77.7	39.9	12.2	29.2	13.7	13.4	17.3	22.8	20.4	0.7	7.5
複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	216	73.6	38.0	9.3	19.9	10.2	14.4	16.2	22.2	15.7	—	15.7
現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	741	82.5	42.0	11.1	28.9	12.6	12.6	17.9	22.5	19.8	0.4	3.8
早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	152	70.4	38.8	23.0	44.1	25.0	18.4	17.1	25.7	28.9	—	2.6
その他	22	68.2	31.8	9.1	40.9	13.6	13.6	27.3	27.3	27.3	22.7	9.1

## (11) 望ましい通学方法（距離や時間）について

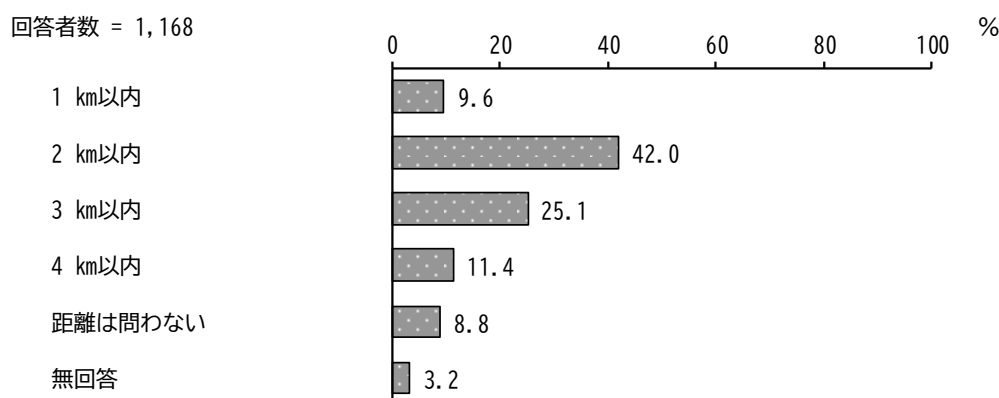
問 18 通学時間はどの程度までであれば通学可能範囲とと思いますか。（○は1つだけ）

「30分以内」の割合が67.3%と最も高く、次いで「15分以内」の割合が15.7%、「45分以内」の割合が12.3%となっています。



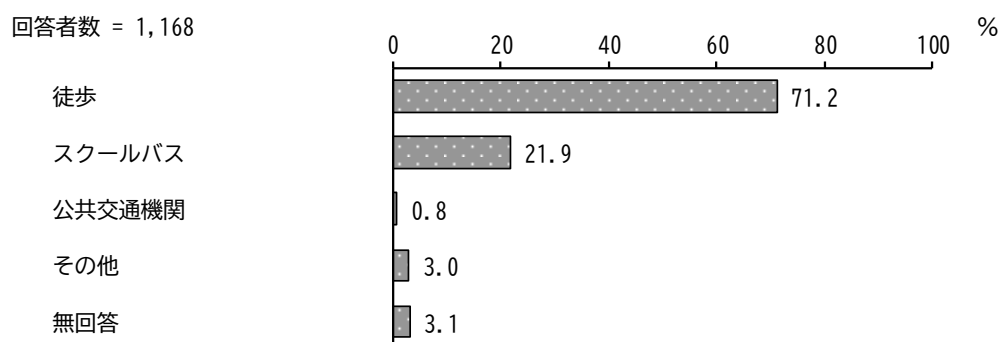
問 19 通学距離はどの程度までであれば通学可能範囲とと思いますか。（○は1つだけ）

「2 km以内」の割合が42.0%と最も高く、次いで「3 km以内」の割合が25.1%、「4 km以内」の割合が11.4%となっています。



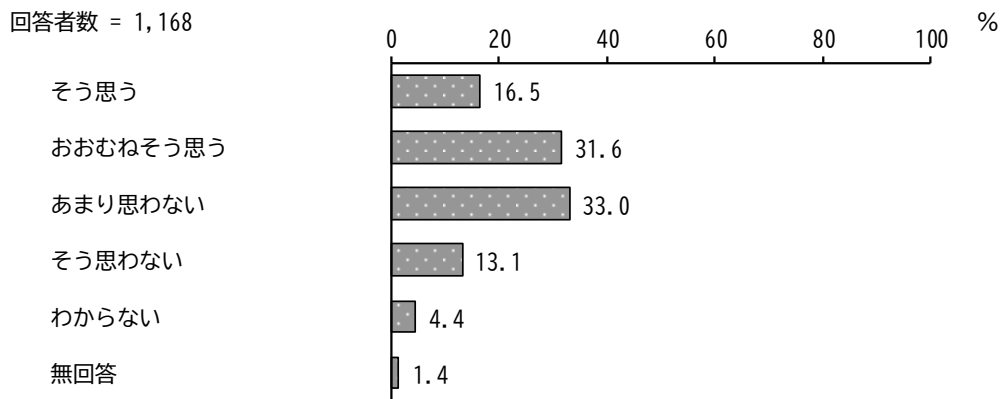
問 20 通学方法はどれが望ましいとと思いますか。（○は1つだけ）

「徒歩」の割合が71.2%と最も高く、次いで「スクールバス」の割合が21.9%となっています。



問 21 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」と「おおむねそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が48.1%、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が46.1%となっています。



## 【学校別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	1168	16.5	31.6	33.0	13.1	4.4	1.4
日進小学校	39	12.8	30.8	30.8	20.5	5.1	—
精義小学校	30	10.0	33.3	40.0	16.7	—	—
立教小学校※	14	42.9	21.4	14.3	21.4	—	—
城東小学校	7	42.9	14.3	14.3	—	28.6	—
益世小学校※	63	28.6	28.6	28.6	7.9	3.2	3.2
修徳小学校※	57	19.3	35.1	28.1	14.0	3.5	—
大成小学校※	70	24.3	22.9	37.1	10.0	4.3	1.4
桑部小学校※	37	21.6	10.8	43.2	21.6	2.7	—
在良小学校※	53	20.8	28.3	26.4	18.9	5.7	—
七和小学校	48	14.6	37.5	27.1	10.4	6.3	4.2
久米小学校	44	20.5	31.8	38.6	4.5	2.3	2.3
深谷小学校	16	25.0	43.8	18.8	—	6.3	6.3
城南小学校※	84	13.1	32.1	32.1	17.9	4.8	—
大和小学校	18	16.7	16.7	33.3	22.2	5.6	5.6
大山田東小学校	131	12.2	32.1	40.5	10.7	2.3	2.3
大山田北小学校	59	5.1	30.5	40.7	18.6	3.4	1.7
大山田西小学校	17	11.8	29.4	23.5	23.5	11.8	—
大山田南小学校	33	12.1	36.4	27.3	15.2	9.1	—
藤が丘小学校	55	3.6	41.8	38.2	14.5	1.8	—
星見ヶ丘小学校	49	16.3	34.7	36.7	10.2	2.0	—
多度中小学校	73	13.7	37.0	32.9	8.2	8.2	—
多度東小学校	11	9.1	18.2	27.3	18.2	18.2	9.1
多度青葉小学校	15	13.3	53.3	20.0	13.3	—	—
多度北小学校	8	25.0	12.5	37.5	12.5	—	12.5
長島北部小学校	16	37.5	25.0	25.0	6.3	6.3	—
長島中部小学校	67	7.5	40.3	37.3	10.4	3.0	1.5
伊曽島小学校	27	44.4	18.5	22.2	11.1	3.7	—

※分散進学発生校

## (12) その他

問 22 今後の学校施設等のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

### 【主な意見】

- ・人数が少ないとよくみてもらえて、いい面もありますが、この先、中学・高校と上がっていくにつれて人数が増えていくので、対応できるか不安に思う。友達等とトラブルがあった時クラス替えがないと逃げ場がないのも心配です。
- ・人数が少ないからといって、子どもがやりたいと思う事をさせてあげられないのは、すこし残念です。人数が少なくても部活動を今まで通り増やしてほしいと思った。
- ・校舎の老朽化、特にトイレはとても気になります。バリアフリー化もされ、設備も教職員の増員などが進み、誰もが通いたい所へ通えるようになってほしいです。
- ・1学年1学級以下の小学校については、中学へ進学した際のギャップなどで、子どもの心の負担になるのではないかという心配がある。可能な限り、統合をして、ある程度の人数で学校生活を送っていき、今後の社会生活へ、結びつくような様々な経験をさせてあげられたらと思う。
- ・今の学校は児童数が多いからか、授業参観に行った時に、授業中でもまとまっていないなあと思うことがありました。まだ小学生のうち、少人数でみてもらえた方がよいと思いました。
- ・この先、生徒数の減少が進んで小中一貫教育になるにしても、ならないにしても、子どもたちを見ていく先生方の負担をなるべく減らすことで、生徒一人ひとりに向き合えることが、今まで以上になるかもしれないと思うので、生徒達だけではなく先生方に余裕をもって、子どもたちとの学校生活を送っていただきたいと思います。
- ・第一に、子どもたちが過ごしやすいことが最重要だと思います。しかし、最近の災害等時の避難施設としての役割もとても大事だと思います。
- ・学校の老朽化が進んでいて、何か災害とかあった時に校舎とか壊れてきて、巻き込まれてしまったら困るので、その時どうするべきか考えてほしいです。
- ・再編するには子どもたちの学校通学の距離、安全の確保が第一。地域の方たちの協力も不可欠。
- ・少子化は今後も進んでいくと思うので、学校再編については、しっかり話し合っていていかなくてはならないと思う。何年後のことかわからないけど、何年プランでやっていくべき。一番は子どもの健全な成長目線であること。

## (13) 小学生調査のまとめ

### ①小学校の規模について

- ・現在のクラスの人数について、「ちょうどよいと思う」の割合が5割以上、“少ないと思う”の割合は1割程度、“多いと思う”の割合は約3割となっていますが、小学校によって、差異があることがうかがえます。
- ・どのくらいの人数がいいかについて、「21～29人」の割合が5割と最も高くなっていますが、小学校によって、差異があることがうかがえます。
- ・現在のクラス数について、「ちょうどよいと思う」の割合が約6割、“少ないと思う”の割合は約3割、“多いと思う”の割合は約1割となっています。
- ・あなたの学年のクラス数はどのくらいがいいかについて、「2～3クラス（国が定める標準規模）」の割合が約7割と最も高くなっています。

### ②学校生活について

- ・学校生活の中でどのような力を身に付けたいかについて、「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」、「人の話を聞き、人の気持ちが理解できる力」、「自分で物事を考えて、行動することができる力」の割合が高くなっています。

### ③進学先の中学校について

- ・学校から中学校へ進学する際には、全員が同じ中学校へ進学した方がいいと思うかについて、“そう思う”の割合が5割以上、“思わない”の割合は3割半ばとなっており、全員が同じ中学校に進学した方がいいと考えている小学生が半数以上いますが、小学校によって、差異があることがうかがえます。

### ④お子様の学校や学校生活について

- ・子どもが通う小学校の児童数について、「適正だと思う」の割合が4割、“少ないと思う”の割合が約4割、“多いと思う”の割合が約2割となっており、小学校によって、差異があることがうかがえます。また、子どもに比べて“少ないと思う”の割合が高くなっています。
- ・子どもが通う小学校の学級数について、「適正だと思う」の割合が4割、“少ないと思う”の割合が4割以上、“多いと思う”の割合が約1割となっており、小学校によって、差異があることがうかがえます。児童数と同様に学級数も子どもに比べて“少ないと思う”の割合が高くなっています。
- ・今後小学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響について、「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」、「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。」、「ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。」の割合が高くなっています。

- ・子どもが通う小学校の1学年での学級数はどれくらいがよいかについて、「1学年3学級（国が定める標準規模）」、「1学年2学級（国が定める標準規模）」の割合が高く、国が定める基準規模の学級数を望んでいることがうかがえます。その理由として、「児童同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」、「協調性を養う機会に恵まれる。」、「学級の枠にとらわれない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が高くなっています。
- ・子どもが通う小学校の1学級あたりの児童数はどれくらいがよいかについて、「21～29人」の割合が約6割となっており、国の基準等である「30～40人」より少ない児童数を望んでいることがうかがえます。その理由として、「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が最も高くなっています。

#### ⑤お子様が通っている学校の設備について

- ・学校の設備（教室、体育館、廊下など）について問題があると思うことについて、「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が、多くの小学校で最も高くなっています。

#### ⑥望ましい子どもの将来像について

- ・小学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えているかについて、「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」、「コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」、「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が高くなっています。

#### ⑦望ましい子どもの教育環境について

- ・子どもたちにとって望ましい教育環境にするため必要なことについて、「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」、「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が高くなっています。

#### ⑧小中学校の再編についての考え方について

- ・児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために望ましいことについて、「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が6割以上と高く、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」を合わせた“学校再編を容認・推進”と考える保護者は約8割となっており、小学校での大きな差異はありませんでした。一方で、「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」の割合は約2割となっています。
- ・“学校再編を容認・推進”理由として、「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が最も高くなっています。一方で、“現行の学校配置を維持すべき”理由として、「先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから」の割合が

高くなっています。

- ・学校を再編する場合を想定した時に配慮する事項として、「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が約8割と高くなっています。

⑨望ましい通学方法（距離や時間）について

- ・小学生の通学時間の許容範囲は「30分以内」の割合が約7割、通学距離の許容範囲は「2km以内」の割合が4割以上、通学方法としては「徒歩」の割合が7割以上となっており、今後、学校再編等を検討する上で、上記の許容範囲の配慮が必要となります。
- ・小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいかについて、“そう思う”と“思わない”の割合はほぼ同数となっており、住んでいる小学校区により、違いがあることがうかがえます。

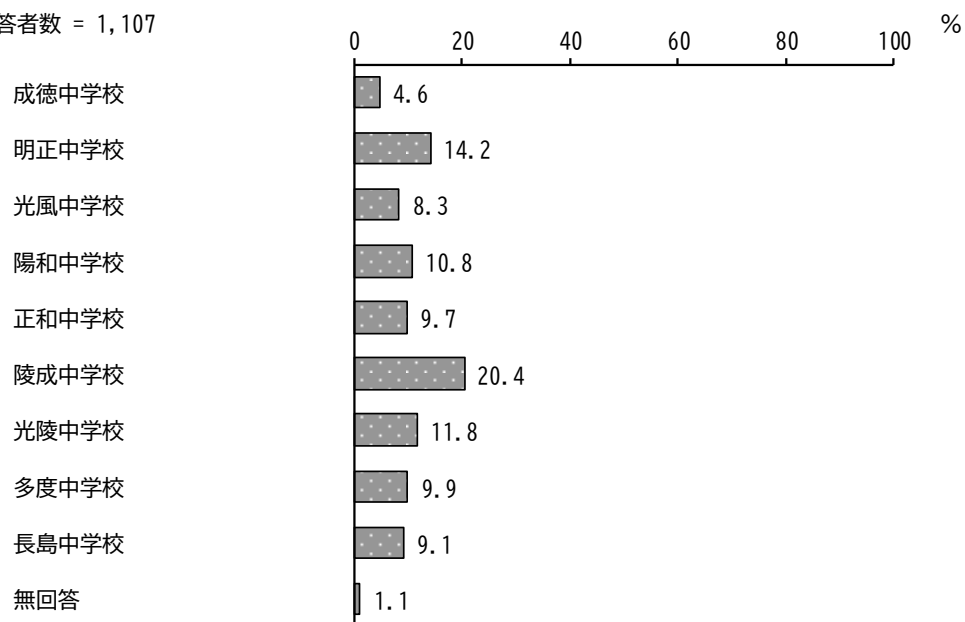


### 3 中学生

#### (1) 回答者属性

問1 あなたが通っている学校名を教えてください。

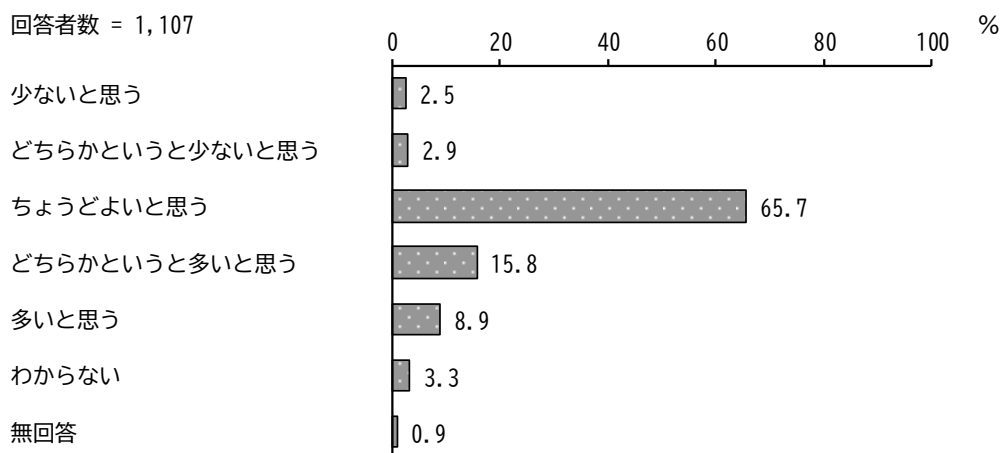
回答者数 = 1,107



## (2) 中学校の規模について

### 問2 あなたのクラスの人数をどう思いますか。(○は1つだけ)

「ちょうどよいと思う」の割合が 65.7%と最も高く、「少ないと思う」と「どちらかという  
少ないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は5.4%、「どちらかという  
多いと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は24.7%となっています。



#### 【学校別】

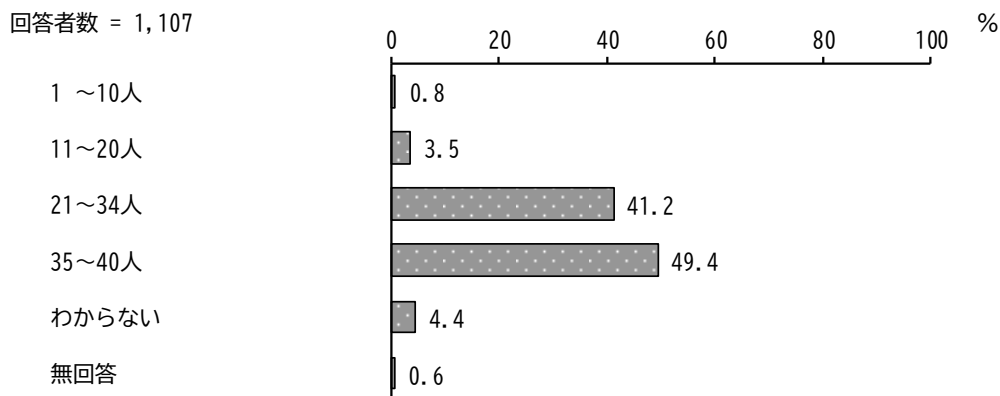
学校別にみると、すべての中学校で「ちょうどよいと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	少ない と思う	どちらか という 少ない と思う	ち よ う ど よ い と 思 う	ど ち ら か と い う と 多 い と 思 う	多 い と 思 う	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1107	2.5	2.9	65.7	15.8	8.9	3.3	0.9
成徳中学校	51	11.8	13.7	64.7	3.9	2.0	3.9	—
明正中学校	157	5.1	0.6	55.4	26.8	9.6	2.5	—
光風中学校	92	2.2	12.0	79.3	3.3	—	2.2	1.1
陽和中学校	120	2.5	0.8	70.8	10.8	9.2	5.0	0.8
正和中学校	107	—	0.9	51.4	23.4	18.7	4.7	0.9
陵成中学校	226	—	1.3	69.0	17.3	10.2	2.2	—
光陵中学校	131	1.5	—	61.8	19.1	13.7	3.8	—
多度中学校	110	3.6	1.8	66.4	15.5	8.2	3.6	0.9
長島中学校	101	1.0	5.0	81.2	7.9	2.0	3.0	—

問3 あなたのクラスの人数について、どのくらい的人数だったらよいと思いますか。  
(○は1つだけ)

「35～40人」の割合が49.4%と最も高く、次いで「21～34人」の割合が41.2%となっています。



【学校別】

学校別にみると、全体的に「35～40人」の割合が高くなっている中で、成徳中学校、光風中学校、陽和中学校で「21～34人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1～10人	11～20人	21～34人	35～40人	わからない	無回答
全体	1107	0.8	3.5	41.2	49.4	4.4	0.6
成徳中学校	51	2.0	3.9	68.6	19.6	5.9	—
明正中学校	157	1.9	3.2	24.8	65.0	5.1	—
光風中学校	92	1.1	6.5	83.7	6.5	2.2	—
陽和中学校	120	—	6.7	74.2	13.3	5.8	—
正和中学校	107	—	1.9	32.7	57.9	7.5	—
陵成中学校	226	0.9	2.7	23.5	69.0	4.0	—
光陵中学校	131	—	1.5	33.6	61.1	3.1	0.8
多度中学校	110	0.9	4.5	40.0	51.8	2.7	—
長島中学校	101	1.0	3.0	36.6	53.5	5.0	1.0

問3-1 その理由を書いてください。(例：たくさんの友だちと出会えるから など)

【主な意見】

○「1～10人」と回答した児童の意見

- ・人数が少ない分団結力が強くなりそう。
- ・わからない所をすぐ聞ける。1人1人の関係が深くなる。

○「11～20人」と回答した児童の意見

- ・人数が多いと、クラス全員がまとまるのに時間がかかるから少なめの方がいいと思う。
- ・先生が一人一人をしっかりと見れて、教育の質が上がるから。
- ・人数が少なければ交流できる回数が増えると思ったから。

○「21～34人」と回答した児童の意見

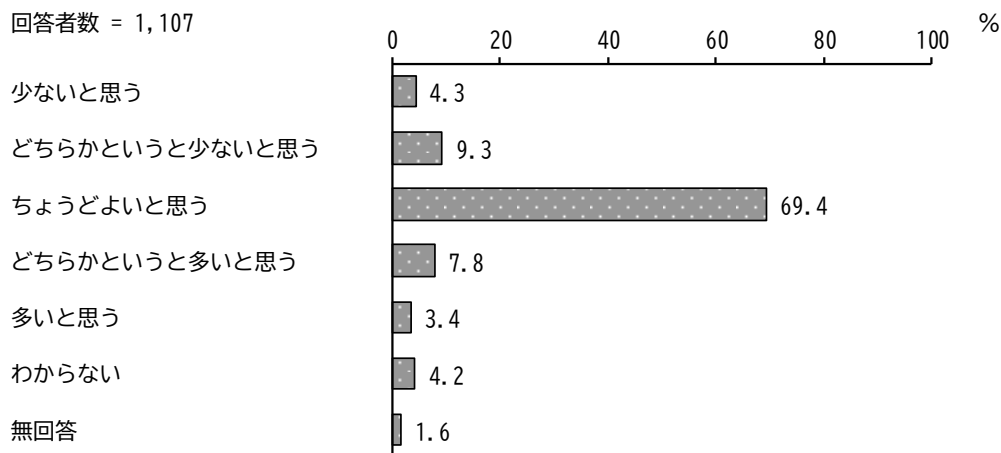
- ・人数が多いと楽しく、色々な人と関わることができるため。
- ・多すぎると、話す友達は増えるが、その分、もめ事などの問題があり、少ないと、友達がかたまってしまうので中間がよいと思ったから。
- ・多いほうが、盛り上がるが、多すぎも勉強などに集中できないから。
- ・多すぎると、教室を移動がしにくいけど、少なすぎると、友達がつくりにくくなると思ったから。
- ・あまりにも人数が多すぎると、教室がせまく感じてしまうから。
- ・勉強をしっかりみてもらえそうだから。

○「35～40人」と回答した児童の意見

- ・クラスの人数が多いほうが、学校行事（体育祭）などで盛り上がるから。
- ・授業とかでたくさん意見が出たりして、勉強になると思うから。
- ・クラスで何かに取り組むとき、人数が多いほうが協力できるから。
- ・人数が多くいたら友達も増えるし、たくさんの人と話すことができるから。
- ・生徒同士で切磋琢磨し合えるから。
- ・自分の知らない人と話せるし、クラスがにぎやかで元気になりそうだから。

問4 あなたの学年のクラス数をどう思いますか。(○は1つだけ)

「ちょうどよいと思う」の割合が 69.4%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかというと少ないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は 13.6%、「どちらかという又多いと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は 11.2%となっています。



【学校別】

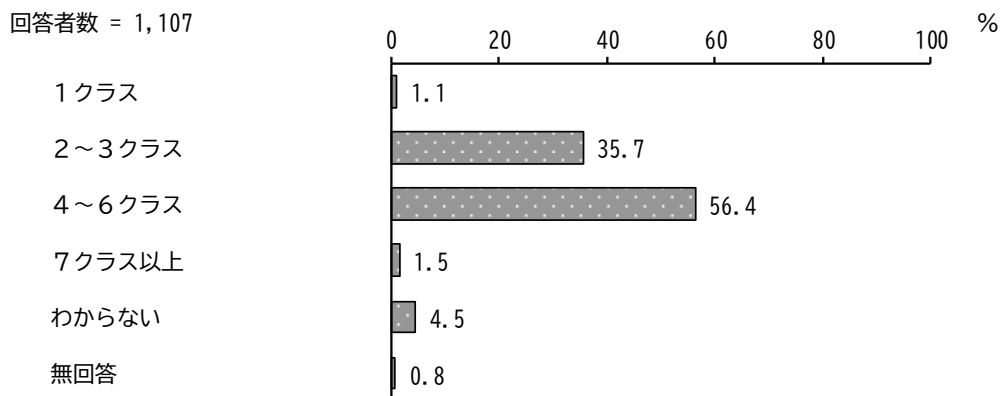
学校別にみると、すべての中学校で「ちょうどよいと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという と少ないと思う	ち よ う ど よ い と 思 う	ど ち ら か と い う と 多 い と 思 う	多 い と 思 う	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1107	4.3	9.3	69.4	7.8	3.4	4.2	1.6
成徳中学校	51	21.6	27.5	49.0	—	—	2.0	—
明正中学校	157	3.2	5.1	72.6	7.0	3.2	6.4	2.5
光風中学校	92	3.3	7.6	80.4	5.4	1.1	—	2.2
陽和中学校	120	4.2	9.2	67.5	7.5	4.2	6.7	0.8
正和中学校	107	8.4	26.2	56.1	1.9	1.9	5.6	—
陵成中学校	226	—	1.3	63.7	20.4	8.8	4.9	0.9
光陵中学校	131	1.5	8.4	80.9	5.3	1.5	2.3	—
多度中学校	110	6.4	7.3	71.8	4.5	2.7	5.5	1.8
長島中学校	101	4.0	11.9	80.2	1.0	—	1.0	2.0

問5 あなたの学年のクラス数について、どのくらいの数だったらよいと思いますか。  
(○は1つだけ)

「4～6クラス」の割合が56.4%と最も高く、次いで「2～3クラス」の割合が35.7%となっています。



【学校別】

学校別にみると、成徳中学校、正和中学校、多度中学校、長島中学校で「2～3クラス」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	1 クラス	2 ～ 3 クラス	4 ～ 6 クラス	7 クラス 以上	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1107	1.1	35.7	56.4	1.5	4.5	0.8
成徳中学校	51	7.8	64.7	21.6	2.0	3.9	—
明正中学校	157	1.3	25.5	63.7	2.5	7.0	—
光風中学校	92	1.1	20.7	75.0	2.2	1.1	—
陽和中学校	120	0.8	20.0	70.0	1.7	6.7	0.8
正和中学校	107	—	59.8	32.7	—	6.5	0.9
陵成中学校	226	0.9	10.6	81.9	1.3	4.4	0.9
光陵中学校	131	0.8	22.9	71.0	—	5.3	—
多度中学校	110	0.9	72.7	24.5	0.9	0.9	—
長島中学校	101	—	78.2	17.8	2.0	2.0	—

【学年のクラス数についての考え別】

学年のクラス数についての考え別にみると、多いと思うで「2～3クラス」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	1 クラス	2 ～ 3 クラス	4 ～ 6 クラス	7 クラス 以上	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1107	1.1	35.7	56.4	1.5	4.5	0.8
少ないと思う	48	4.2	4.2	70.8	18.8	2.1	—
どちらかというとな いと思う	103	—	20.4	70.9	4.9	2.9	1.0
ちょうどよいと思う	768	0.7	39.3	57.2	0.3	2.2	0.4
どちらかというとな いと思う	86	1.2	40.7	50.0	—	8.1	—
多いと思う	38	10.5	52.6	31.6	2.6	2.6	—
わからない	46	—	23.9	32.6	—	43.5	—

問5-1 その理由を書いてください。(例：クラス替えできると楽しいから など)

【主な意見】

○「1クラス」と回答した生徒の意見

- ・密度の濃い時間がすごせるから。
- ・ずっと同じ友達となれるから。

○「2～3クラス」と回答した生徒の意見

- ・多すぎても、大変だし、少ないと、いじめの可能性も増えるから。
- ・多すぎると人数が分散してしまうし、一つのクラスの数が多い方がにぎやかだから。
- ・クラスが多すぎるとせっかく仲良くなった友達と離ればなれになりやすいから。
- ・クラスが少ない方がいろんな人とコミュニケーションをとることができる。
- ・少なくなると先生の目が行き届き、いじめやケンカが少なくなると思うから。

○「4～6クラス」と回答した生徒の意見

- ・クラス替えができ、色々な人がいるということを知ることができるから。
- ・クラス替えをできるし、しゃべったことない人との関わりをもてるから。
- ・体育祭などの学校行事で、クラス対抗などで盛りあがるから。
- ・教室の大きさに適した人数で授業をしたほうが、一人一人の質問にも答えやすいから。
- ・少なすぎるとクラス替えの楽しみがなく、多すぎると友達と離れてしまう可能性があるから。
- ・学年が変わってクラス替えをするとほぼ新しいメンバーになって社会での練習ができるから。
- ・多すぎても交流の機会が少なくなってしまうから。

○「7クラス以上」と回答した生徒の意見

- ・クラス替えで新しい人をたくさん知ることができるから。高校では7クラスぐらいあるから。
- ・人数が多い方が意見交換をたくさんできるから。
- ・関係の悪くなった子と距離をとりやすい。



### (3) 学校内の設備について

問6 学校内の設備（教室、体育館、トイレ、廊下など）を利用している時に気になる点や意見があれば書いてください。

(例：今のままで満足している、校舎が古いからキレイな方がよい など)

#### 【主な意見】

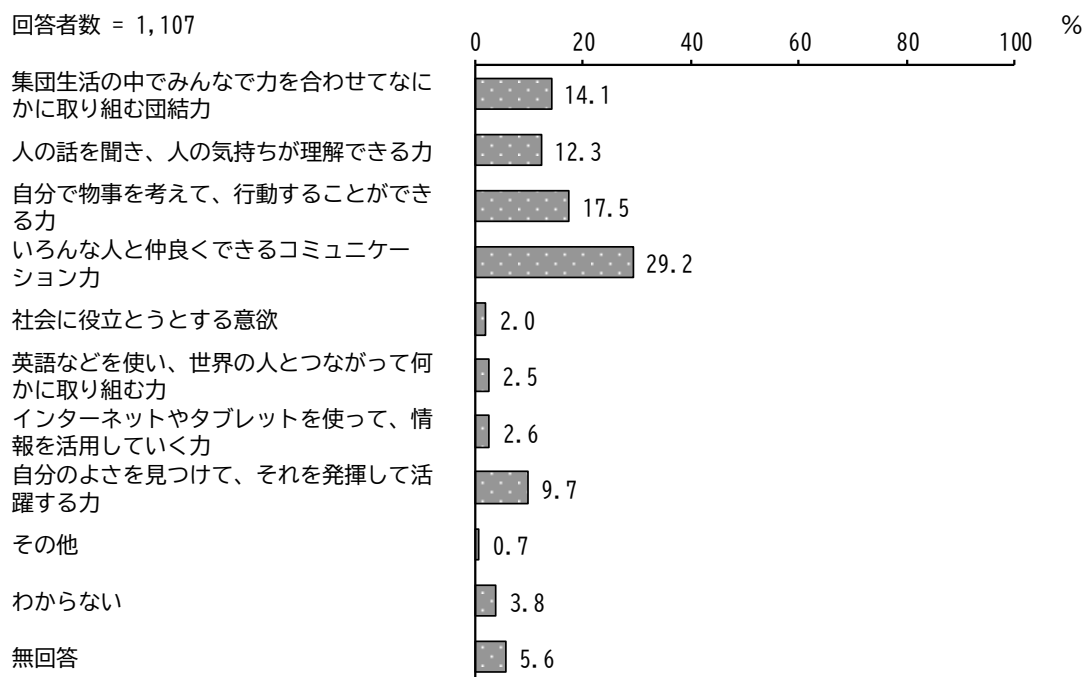
- ・学校周りの草や木がうっそうとしている場所が気になる。
- ・バリアフリーなど、色んな人が利用しやすくしてほしい。
- ・エアコンが壊れている。
- ・階段のところが古い手すりのところをキレイな方がよい。
- ・校舎が古いからキレイな方がよい。
- ・トイレが汚い。
- ・トイレの個室の数が少ない。
- ・トイレの数をもう少し増してほしい。
- ・廊下のタイルがつまづきやすくて危ない。
- ・廊下の床をもう少し定期的にきれいにした方がよい。
- ・水道が少なく給食の時に集まってしまい時間がかかっている。
- ・ロッカーがこわれていて使いづらい。
- ・ロッカーや机が小さく、荷物がいれにくい。
- ・教室の机や椅子が古いから新しい方がよい。
- ・水まわりがカビがところどころついていて汚い。
- ・グラウンドがせまい（部活動に制限がでる）
- ・プールサイドにたくさん草がはえているから、タイルをかえてほしい。
- ・体育館が小さいからもっと大きいほうがいい。
- ・体育館にエアコンを付けてほしい。
- ・自転車おき場を広くしてほしい。

## (4) 学校生活について

### 問7 学校生活の中でどのような力を身に付けたいと思いますか。(○は1つだけ)

「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」の割合が29.2%と最も高く、次いで「自分で物事を考えて、行動することができる力」の割合が17.5%、「集団生活の中でみんなで力を合わせてなにかに取り組む団結力」の割合が14.1%となっています。

回答者数 = 1,107



【学校別】

学校別にみると、すべての中学校で「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	集団生活の中でみんなで力を合わせてなにかに取り組む団結力	人の話を聞き、人の気持ちが理解できる力	自分で物事を考えて、行動することが出来る力	いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力	社会に役立とうとする意欲	英語などを使い、世界の人とつながって何かに取り組む力	インターネットやタブレットを使って、情報を活用していく力	自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力	その他	わからない	無回答
全 体	1107	14.1	12.3	17.5	29.2	2.0	2.5	2.6	9.7	0.7	3.8	5.6
成徳中学校	51	9.8	11.8	15.7	33.3	2.0	3.9	2.0	5.9	3.9	11.8	—
明正中学校	157	14.0	12.1	16.6	26.1	1.3	2.5	5.1	11.5	0.6	5.1	5.1
光風中学校	92	20.7	8.7	16.3	27.2	3.3	2.2	—	9.8	—	5.4	6.5
陽和中学校	120	11.7	14.2	17.5	25.8	0.8	4.2	1.7	10.8	0.8	4.2	8.3
正和中学校	107	9.3	15.0	24.3	26.2	2.8	0.9	2.8	8.4	—	4.7	5.6
陵成中学校	226	17.7	13.7	14.6	30.1	3.5	2.7	2.7	7.1	0.9	1.8	5.3
光陵中学校	131	7.6	8.4	21.4	37.4	—	3.1	1.5	8.4	—	3.1	9.2
多度中学校	110	14.5	16.4	13.6	30.9	0.9	1.8	1.8	11.8	1.8	3.6	2.7
長島中学校	101	18.8	9.9	20.8	26.7	3.0	2.0	5.0	13.9	—	—	—

【クラスの人数の考え別】

クラスの人数の考え別にみると、すべてにおいて「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」の割合が高くなっています。

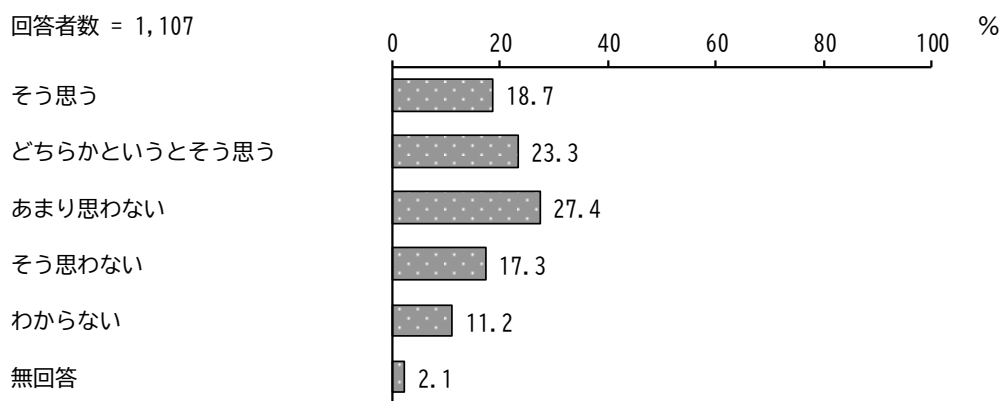
単位：%

区分	回答者数(件)	集団生活の中でみんなで力を合 わせてなにかに取り組む団結力	人の話を聞き、人の気持ちが理解 できる力	自分で物事を考えて、行動するこ とができる力	いろいろな人と仲良くできるコミ ュニケーション力	社会に役立とうとする意欲	英語などを使い、世界の人とつな がって何かに取り組む力	インターネットやタブレットを 使って、情報を活用していく力	自分のよさを見つけて、それを発 揮して活躍する力	その他	わからない	無回答
全 体	1107	14.1	12.3	17.5	29.2	2.0	2.5	2.6	9.7	0.7	3.8	5.6
少ないと思う	48	8.3	14.6	16.7	18.8	2.1	2.1	2.1	12.5	2.1	8.3	12.5
どちらかとい うと少ないと思う	103	16.5	11.7	23.3	24.3	2.9	1.9	1.9	6.8	1.0	5.8	3.9
ちょうどよい と思う	768	15.2	12.4	17.2	30.3	1.8	2.7	2.9	9.5	0.5	2.9	4.6
どちらかとい うと多いと思う	86	7.0	12.8	20.9	29.1	3.5	3.5	2.3	15.1	—	1.2	4.7
多いと思う	38	13.2	7.9	13.2	42.1	—	—	2.6	5.3	5.3	2.6	7.9
わからない	46	10.9	10.9	13.0	21.7	—	2.2	2.2	13.0	—	17.4	8.7

## (5) 進学先の中学校について

問8 小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学した方がいいと思いますか。(〇は1つだけ)

「そう思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“そう思う”の割合が42.0%、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が44.7%となっています。



### 【学校別】

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう 思う	どちらか という と 思う	あ ま り 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
全 体	1107	18.7	23.3	27.4	17.3	11.2	2.1
成徳中学校※	51	21.6	17.6	31.4	11.8	15.7	2.0
明正中学校※	157	24.2	21.7	21.7	16.6	14.6	1.3
光風中学校※	92	10.9	21.7	33.7	23.9	7.6	2.2
陽和中学校※	120	15.8	21.7	25.8	22.5	13.3	0.8
正和中学校※	107	15.0	26.2	34.6	14.0	8.4	1.9
陵成中学校	226	13.7	26.5	30.5	19.9	8.4	0.9
光陵中学校	131	20.6	19.1	31.3	14.5	11.5	3.1
多度中学校	110	30.9	24.5	18.2	15.5	10.0	0.9
長島中学校	101	18.8	28.7	21.8	13.9	13.9	3.0

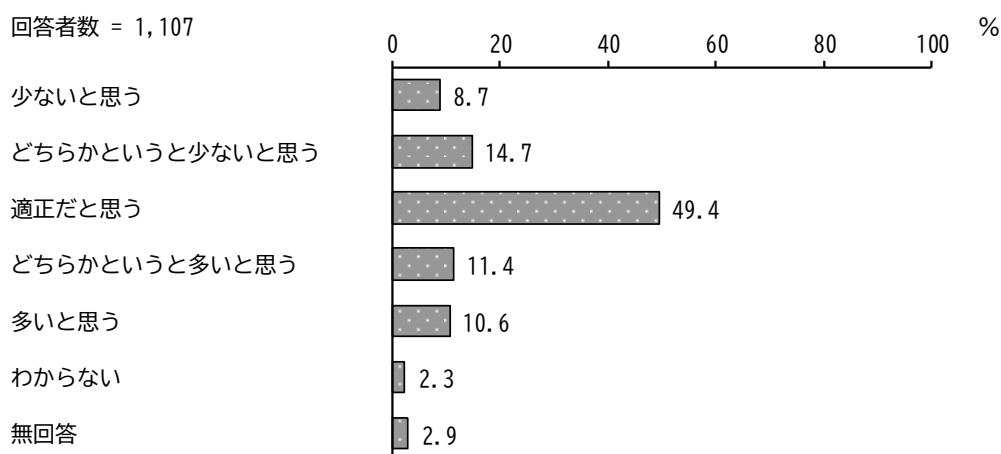
※分散進学発生校

## (6) お子様の学校や学校生活について

問9 お子様が通う中学校の生徒数及び学級数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

### 生徒数

「適正だと思う」の割合が49.4%と最も高く、「少ないと思う」と「どちらかというと思わないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合が23.4%、「どちらかというと思わないと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合が22.0%となっています。



### 【学校別】

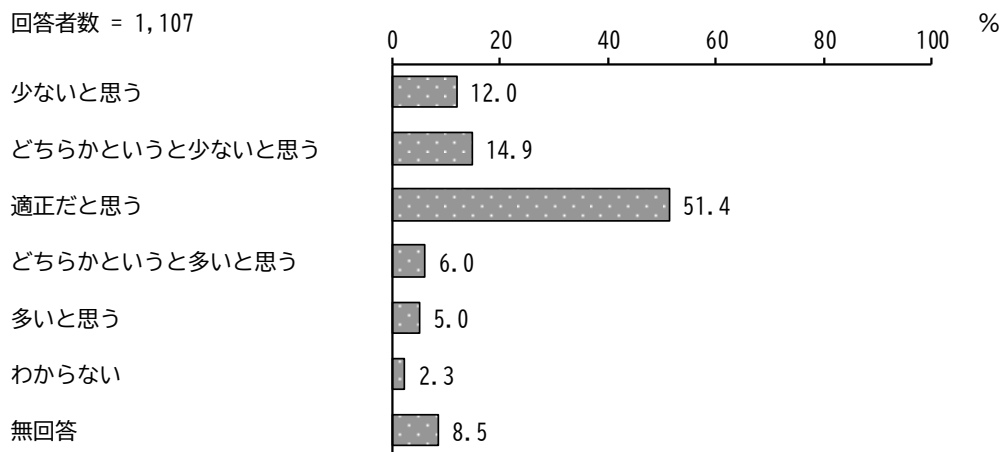
学校別にみると、成徳中学校で「少ないと思う」の割合が、正和中学校で「どちらかというと思わないと思う」の割合が、陵成中学校で「多いと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかというと思わないと思う	適正だと思う	どちらかというと思わないと思う	多いと思う	わからない	無回答
全体	1107	8.7	14.7	49.4	11.4	10.6	2.3	2.9
成徳中学校	51	56.9	17.6	23.5	—	—	2.0	—
明正中学校	157	—	8.3	69.4	10.2	4.5	2.5	5.1
光風中学校	92	3.3	23.9	64.1	1.1	—	5.4	2.2
陽和中学校	120	6.7	15.0	68.3	5.8	3.3	—	0.8
正和中学校	107	17.8	38.3	34.6	4.7	0.9	0.9	2.8
陵成中学校	226	0.4	0.9	25.7	29.6	39.4	1.8	2.2
光陵中学校	131	—	6.9	61.1	15.3	9.9	2.3	4.6
多度中学校	110	13.6	18.2	54.5	4.5	2.7	3.6	2.7
長島中学校	101	18.8	26.7	43.6	3.0	—	4.0	4.0

## 学級数

「適正だと思う」の割合が 51.4%と最も高く、「少ないと思う」と「どちらかというと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合が 26.9%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合が 11.0%となっています。



## 【学校別】

学校別にみると、成徳中学校で「少ないと思う」の割合が高くなっています。

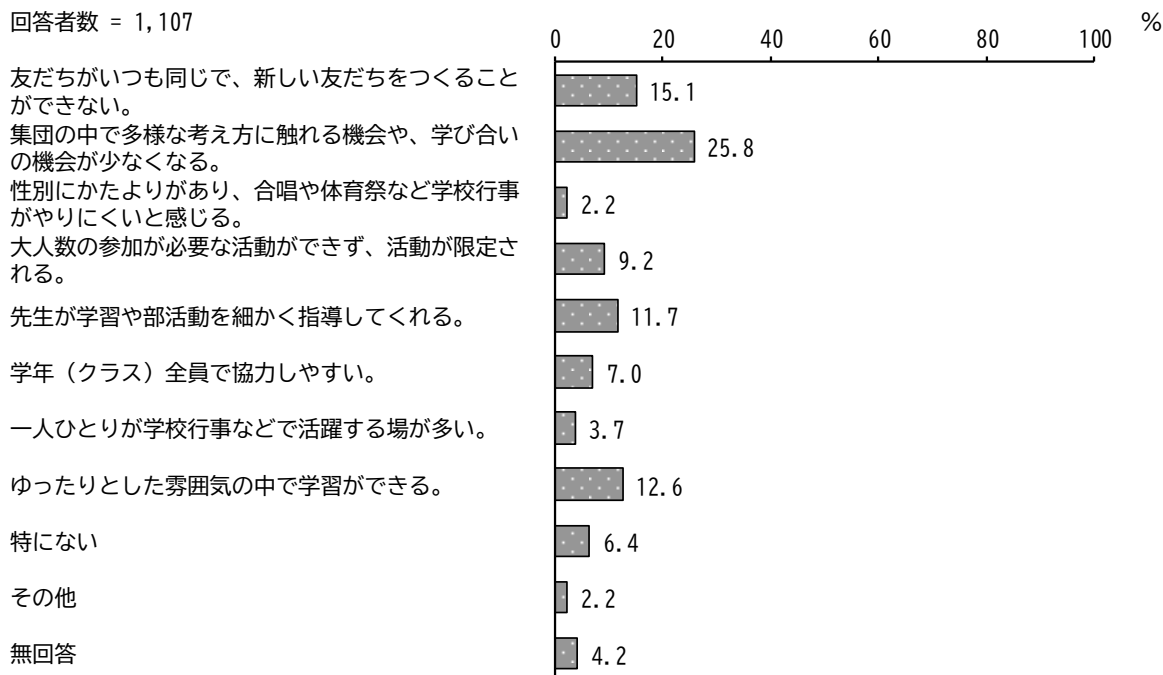
単位：%

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかというと思う	適正だと思う	どちらかというと思う	多いと思う	わからない	無回答
全体	1107	12.0	14.9	51.4	6.0	5.0	2.3	8.5
成徳中学校	51	47.1	9.8	33.3	—	—	2.0	7.8
明正中学校	157	10.8	14.0	58.6	1.9	2.5	1.9	10.2
光風中学校	92	4.3	9.8	68.5	1.1	—	5.4	10.9
陽和中学校	120	6.7	13.3	65.8	3.3	—	—	10.8
正和中学校	107	22.4	32.7	33.6	0.9	—	—	10.3
陵成中学校	226	1.8	4.4	44.7	20.4	20.8	1.8	6.2
光陵中学校	131	9.9	16.0	56.5	5.3	1.5	1.5	9.2
多度中学校	110	15.5	17.3	52.7	1.8	0.9	4.5	7.3
長島中学校	101	18.8	27.7	41.6	1.0	1.0	4.0	5.9

問 10 今後中学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」の割合が 25.8%と最も高く、次いで「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることできない。」の割合が 15.1%、「ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。」の割合が 12.6%となっています。

回答者数 = 1,107

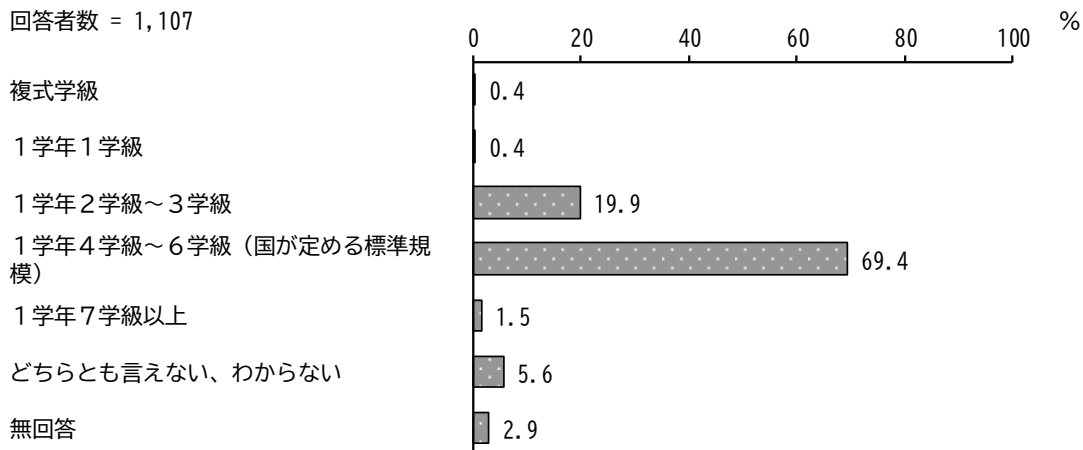




問 11 お子様を通う中学校の1学年での学級数はどれくらいだとよいと思いますか。  
(○は1つだけ)

「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が69.4%と最も高く、次いで「1学年2学級～3学級」の割合が19.9%となっています。

回答者数 = 1,107



【学校別】

学校別にみると、成徳中学校で「1学年2学級～3学級」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級 (国が定める標準規模)	1学年7学級以上	どちらとも言えない、 わからない	無回答
全 体	1107	0.4	0.4	19.9	69.4	1.5	5.6	2.9
成徳中学校	51	2.0	—	52.9	37.3	—	5.9	2.0
明正中学校	157	—	—	5.1	82.8	0.6	5.7	5.7
光風中学校	92	—	—	9.8	77.2	4.3	4.3	4.3
陽和中学校	120	1.7	—	14.2	73.3	1.7	5.0	4.2
正和中学校	107	—	2.8	34.6	57.9	0.9	3.7	—
陵成中学校	226	—	—	11.9	76.5	3.1	5.8	2.7
光陵中学校	131	—	—	11.5	83.2	0.8	1.5	3.1
多度中学校	110	—	—	40.0	48.2	0.9	10.9	—
長島中学校	101	1.0	1.0	31.7	56.4	—	6.9	3.0

【子どもが通う中学校の生徒数に対する考え別】

子どもが通う中学校の生徒数に対する考え別にみると、全体的に「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級(国が定める標準規模)	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
全体	1107	0.4	0.4	19.9	69.4	1.5	5.6	2.9
少ないと思う	96	1.0	—	19.8	70.8	3.1	4.2	1.0
どちらかというとき少ないと思う	163	—	—	18.4	75.5	0.6	4.3	1.2
適正だと思う	547	0.4	0.5	22.1	68.4	1.3	5.5	1.8
どちらかというとき多いと思う	126	—	—	15.9	78.6	0.8	2.4	2.4
多いと思う	117	0.9	—	17.9	70.1	3.4	6.8	0.9
わからない	26	—	—	19.2	34.6	3.8	38.5	3.8

【子どもが通う中学校の学級数に対する考え別】

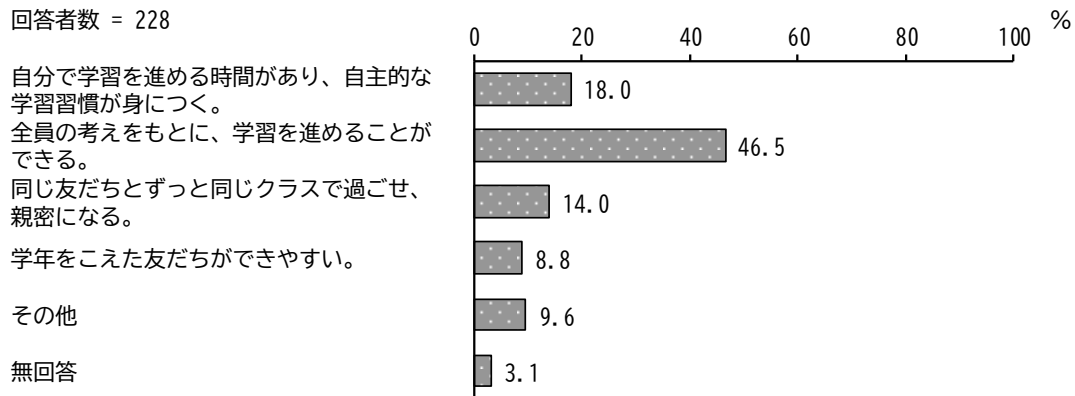
子どもが通う中学校の学級数に対する考え別にみると、全体的に「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級(国が定める標準規模)	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
全体	1107	0.4	0.4	19.9	69.4	1.5	5.6	2.9
少ないと思う	133	—	—	12.8	76.7	5.3	3.8	1.5
どちらかというとき少ないと思う	165	—	—	13.3	78.2	3.0	4.2	1.2
適正だと思う	569	0.5	0.5	23.0	68.2	0.7	5.4	1.6
どちらかというとき多いと思う	66	—	—	16.7	78.8	—	3.0	1.5
多いと思う	55	—	—	29.1	63.6	—	7.3	—
わからない	25	—	—	20.0	32.0	—	44.0	4.0

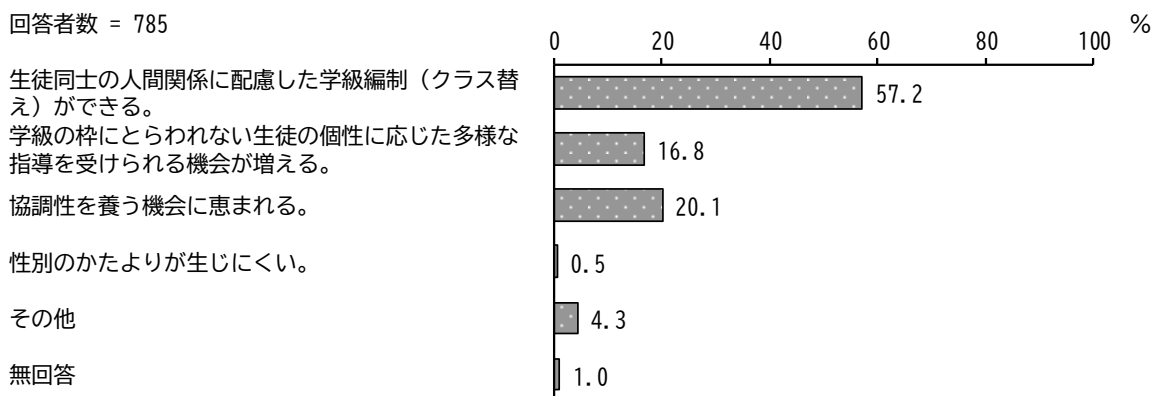
問 11-1 問 11 で「複式学級」、「1 学年 1 学級」、「1 学年 2 学級～3 学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「全員の考えをもとに、学習を進めることができる。」の割合が 46.5%と最も高く、次いで「自分で学習を進める時間があり、自主的な学習習慣が身につく。」の割合が 18.0%、「同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。」の割合が 14.0%となっています。



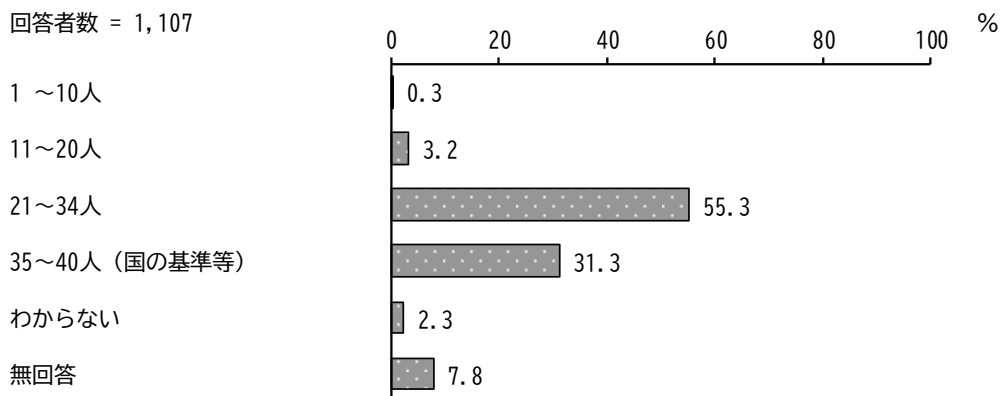
問 11-2 問 11 で「1 学年 4 学級～6 学級（国が定める標準規模）」、「1 学年 7 学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「生徒同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「協調性を養う機会に恵まれる。」の割合が 20.1%、「学級の枠にとらわれない生徒の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が 16.8%となっています。



問12 お子様を通う中学校の1学級あたりの生徒数はどれくらいだとよいと思いますか。(〇は1つだけ)

「21～34人」の割合が55.3%と最も高く、次いで「35～40人(国の基準等)」の割合が31.3%となっています。



#### 【学校別】

学校別にみると、すべての中学校で「21～34人」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	1～10人	11～20人	21～34人	35～40人(国の基準等)	わからない	無回答
全体	1107	0.3	3.2	55.3	31.3	2.3	7.8
成徳中学校	51	—	2.0	56.9	19.6	5.9	15.7
明正中学校	157	—	0.6	54.8	36.3	2.5	5.7
光風中学校	92	—	6.5	63.0	15.2	2.2	13.0
陽和中学校	120	—	7.5	56.7	22.5	1.7	11.7
正和中学校	107	—	3.7	58.9	30.8	1.9	4.7
陵成中学校	226	0.4	3.1	49.6	40.3	1.8	4.9
光陵中学校	131	—	1.5	54.2	34.4	0.8	9.2
多度中学校	110	—	4.5	57.3	32.7	0.9	4.5
長島中学校	101	2.0	—	53.5	31.7	5.9	6.9

### 【子どもが通う中学校の生徒数に対する考え別】

子どもが通う中学校の生徒数に対する考え別にみると、全体的に「21～34人」の割合が高くなっています。

単位：％

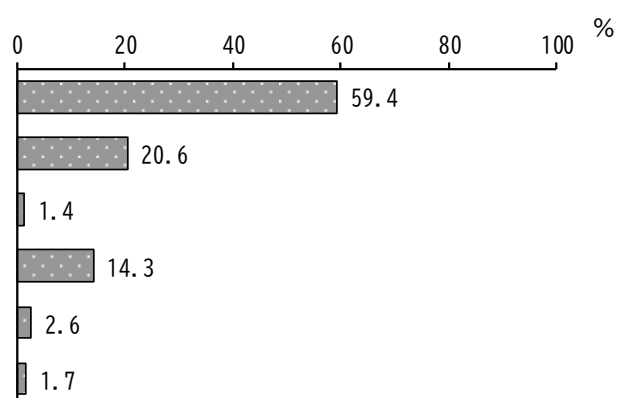
区分	回答者数 (件)	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 34 人	35 ～ 40 人 (国 の 基 準 等)	わからない	無回答
全 体	1107	0.3	3.2	55.3	31.3	2.3	7.8
少ないと思う	96	—	3.1	51.0	36.5	1.0	8.3
どちらかというとな いと思う	163	0.6	1.8	57.1	31.9	1.2	7.4
適正だと思う	547	0.2	2.9	55.2	32.2	2.0	7.5
どちらかというとし 多い と思う	126	—	4.8	57.9	31.0	0.8	5.6
多いと思う	117	0.9	4.3	65.0	26.5	—	3.4
わからない	26	—	7.7	30.8	19.2	34.6	7.7

### 問 12-1 問 12 で「1～10人」、「11～20人」、「21～34人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が 59.4%と最も高く、次いで「一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。」の割合が 20.6%、「クラスとしての一体感が生まれる。」の割合が 14.3%となっています。

回答者数 = 650

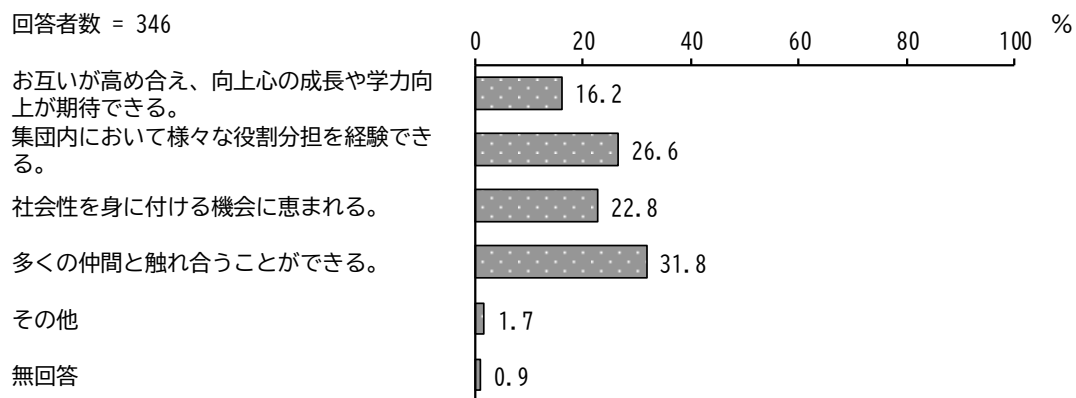
- 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
- 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。
- 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
- クラスとしての一体感が生まれる。
- その他
- 無回答



問 12-2 問 12 で「35～40 人（国の基準等）」と思われる最大の理由は何ですか。（○は 1 つだけ）

「多くの仲間と触れ合うことができる。」の割合が 31.8%と最も高く、次いで「集団内において様々な役割分担を経験できる。」の割合が 26.6%、「社会性を身に付ける機会に恵まれる。」の割合が 22.8%となっています。

回答者数 = 346

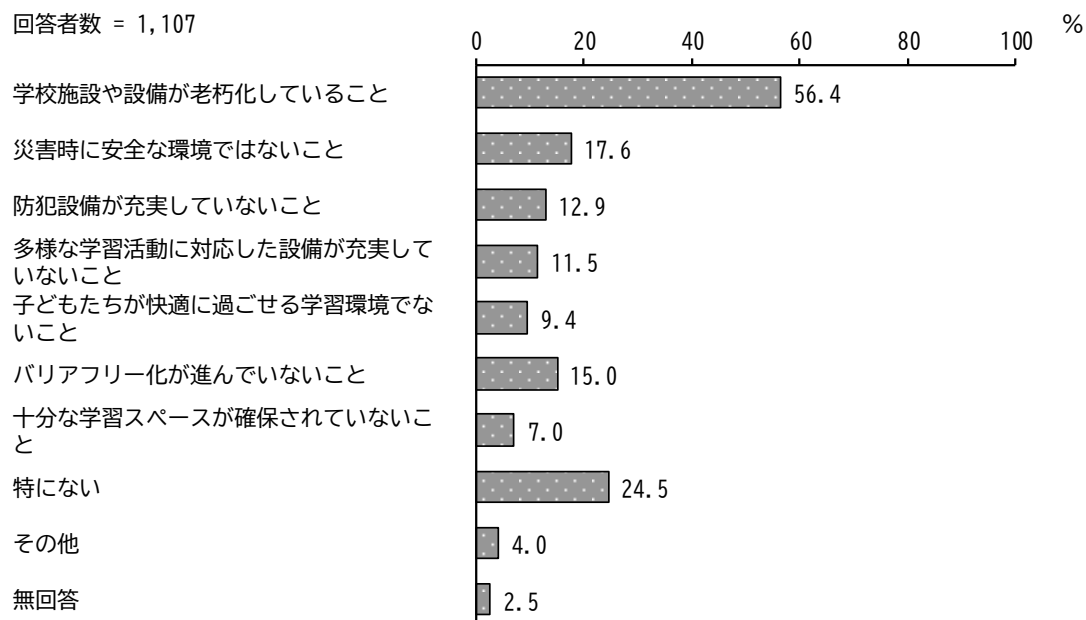


## (7) お子様に通っている学校の設備について

問 13 学校の設備（教室、体育館、廊下など）について問題があると思うことは何ですか。（〇はいくつでも）

「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が 56.4%と最も高く、次いで「特にない」の割合が 24.5%、「災害時に安全な環境ではないこと」の割合が 17.6%となっています。

回答者数 = 1,107



### 【学校別】

学校別にみると、長島中学校以外で「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなっています。

単位：%

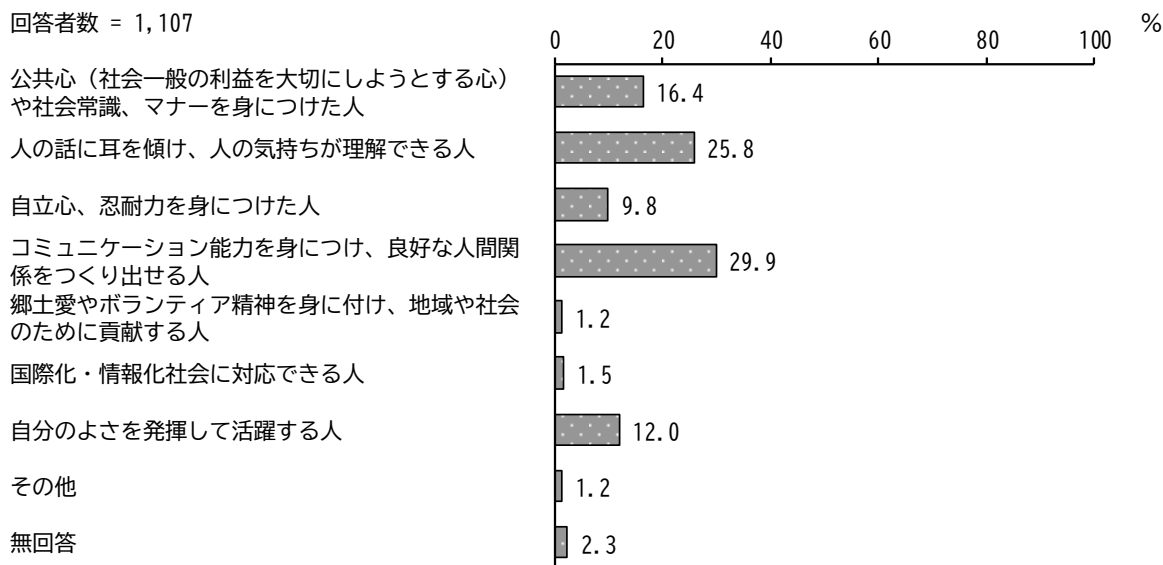
区分	回答者数 (件)	学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特にない	その他	無回答
全体	1107	56.4	17.6	12.9	11.5	9.4	15.0	7.0	24.5	4.0	2.5
成徳中学校	51	70.6	15.7	15.7	9.8	13.7	15.7	3.9	15.7	7.8	2.0
明正中学校	157	66.2	21.0	7.0	12.7	17.2	13.4	8.9	15.9	7.0	1.9
光風中学校	92	53.3	20.7	15.2	8.7	3.3	15.2	1.1	30.4	—	1.1
陽和中学校	120	53.3	30.0	18.3	10.8	10.8	17.5	5.8	22.5	7.5	2.5
正和中学校	107	64.5	27.1	17.8	9.3	6.5	18.7	2.8	19.6	0.9	0.9
陵成中学校	226	71.2	8.4	14.6	14.6	12.8	18.1	11.5	14.6	4.9	2.2
光陵中学校	131	35.1	8.4	12.2	11.5	6.9	13.7	11.5	29.8	3.1	5.3
多度中学校	110	75.5	28.2	14.5	16.4	7.3	19.1	5.5	13.6	1.8	1.8
長島中学校	101	5.0	8.9	4.0	4.0	—	1.0	3.0	71.3	2.0	4.0

## (8) 望ましい子どもの将来像について

問 14 中学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えますか。(〇は1つだけ)

「コミュニケーション能力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」の割合が 25.8%、「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が 16.4%となっています。

回答者数 = 1,107

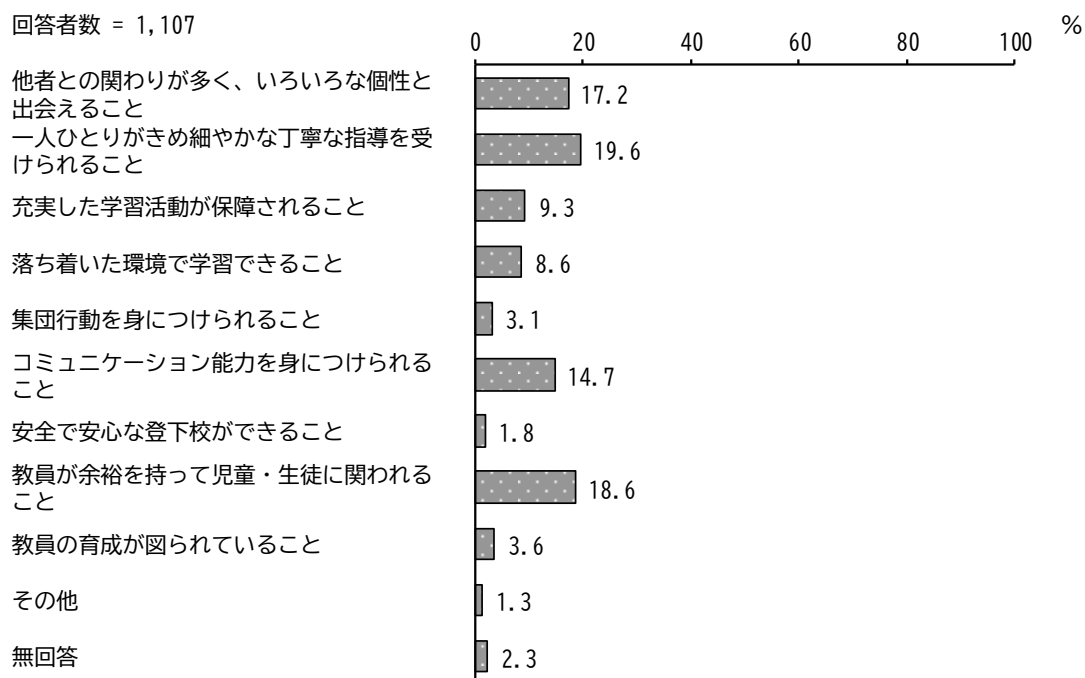




## (9) 望ましい子どもの教育環境について

問 15 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。最も当てはまるものをお選びください。(〇は1つだけ)

「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」の割合が19.6%と最も高く、次いで「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が18.6%、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が17.2%となっています。



【望ましい子どもの将来像別】

望ましい子どもの将来像別にみると、「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」や「自分のよさを発揮して活躍する人」で「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	充実した学習活動が保障されること	落ち着いた環境で学習できること	集団行動を身につけられること	コミュニケーション能力を身につけられること	安全で安心な登下校ができること	教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	教員の育成が図られていること	その他	無回答
全体	1107	17.2	19.6	9.3	8.6	3.1	14.7	1.8	18.6	3.6	1.3	2.3
公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人	181	19.3	23.2	12.2	11.0	5.0	8.3	1.7	13.8	3.3	1.1	1.1
人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人	286	18.9	21.3	7.7	8.7	3.1	12.6	2.4	21.7	2.4	—	1.0
自立心、忍耐力を身につけた人	108	22.2	21.3	10.2	6.5	1.9	12.0	2.8	15.7	6.5	0.9	—
コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人	331	14.8	16.9	8.5	8.5	3.3	24.8	0.9	18.7	1.8	1.5	0.3
郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人	13	—	15.4	7.7	7.7	7.7	15.4	—	30.8	15.4	—	—
国際化・情報化社会に対応できる人	17	11.8	5.9	17.6	11.8	5.9	17.6	—	23.5	—	—	5.9
自分のよさを発揮して活躍する人	133	17.3	21.8	11.3	8.3	0.8	8.3	2.3	21.1	7.5	1.5	—
その他	13	15.4	15.4	—	—	—	—	7.7	15.4	15.4	30.8	—

## (10) 小中学校の再編についての考え方について

問 16 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

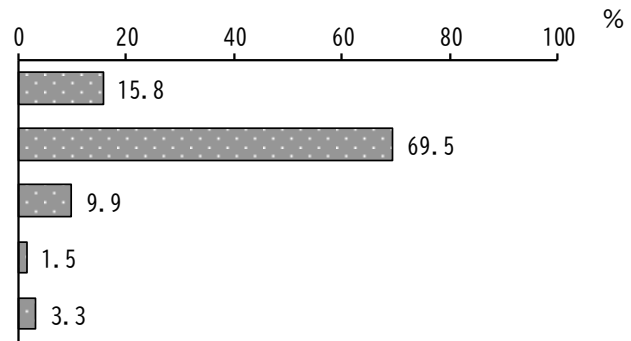
「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が 69.5%と最も高く、次いで「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」の割合が 15.8%となっています。

回答者数 = 1,107

複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき  
 現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない  
 早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき

その他

無回答



### 【学校別】

学校別にみると、すべての中学校で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1107	15.8	69.5	9.9	1.5	3.3
成徳中学校	51	27.5	49.0	15.7	2.0	5.9
明正中学校	157	15.9	66.9	10.2	2.5	4.5
光風中学校	92	13.0	73.9	9.8	3.3	—
陽和中学校	120	15.8	65.8	14.2	0.8	3.3
正和中学校	107	17.8	76.6	3.7	0.9	0.9
陵成中学校	226	12.4	74.8	8.4	1.3	3.1
光陵中学校	131	16.0	67.2	10.7	2.3	3.8
多度中学校	110	8.2	71.8	14.5	0.9	4.5
長島中学校	101	25.7	65.3	5.9	—	3.0

【子どもが通う中学校の生徒数に対する考え別】

子どもが通う中学校の生徒数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1107	15.8	69.5	9.9	1.5	3.3
少ないと思う	96	17.7	61.5	19.8	—	1.0
どちらかというと思う	163	14.1	76.1	6.7	1.2	1.8
適正だと思う	547	17.2	69.8	8.6	1.6	2.7
どちらかというと思う	126	13.5	74.6	9.5	0.8	1.6
多いと思う	117	15.4	70.1	12.0	0.9	1.7
わからない	26	11.5	69.2	11.5	7.7	—

【子どもが通う中学校の学級数に対する考え別】

子どもが通う中学校の学級数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1107	15.8	69.5	9.9	1.5	3.3
少ないと思う	133	17.3	64.7	17.3	—	0.8
どちらかというと思う	165	17.0	70.3	8.5	1.8	2.4
適正だと思う	569	16.7	71.0	8.1	1.6	2.6
どちらかというと思う	66	10.6	75.8	13.6	—	—
多いと思う	55	12.7	74.5	9.1	1.8	1.8
わからない	25	4.0	76.0	8.0	8.0	4.0

【望ましい教育環境に対する考え別】

望ましい教育環境に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	1107	15.8	69.5	9.9	1.5	3.3
他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	190	13.2	72.6	9.5	1.6	3.2
一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	217	16.1	74.2	8.3	—	1.4
充実した学習活動が保障されること	103	10.7	74.8	8.7	3.9	1.9
落ち着いた環境で学習できること	95	13.7	68.4	13.7	1.1	3.2
集団行動を身につけられること	34	26.5	58.8	14.7	—	—
コミュニケーション能力を身につけられること	163	23.9	67.5	6.1	0.6	1.8
安全で安心な登下校ができること	20	20.0	65.0	10.0	5.0	—
教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	206	14.6	72.8	9.7	1.0	1.9
教員の育成が図られていること	40	12.5	60.0	27.5	—	—
その他	14	14.3	42.9	21.4	21.4	—

【望ましい1学年での学級数別】

望ましい1学年での学級数別にみると、全体的に「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

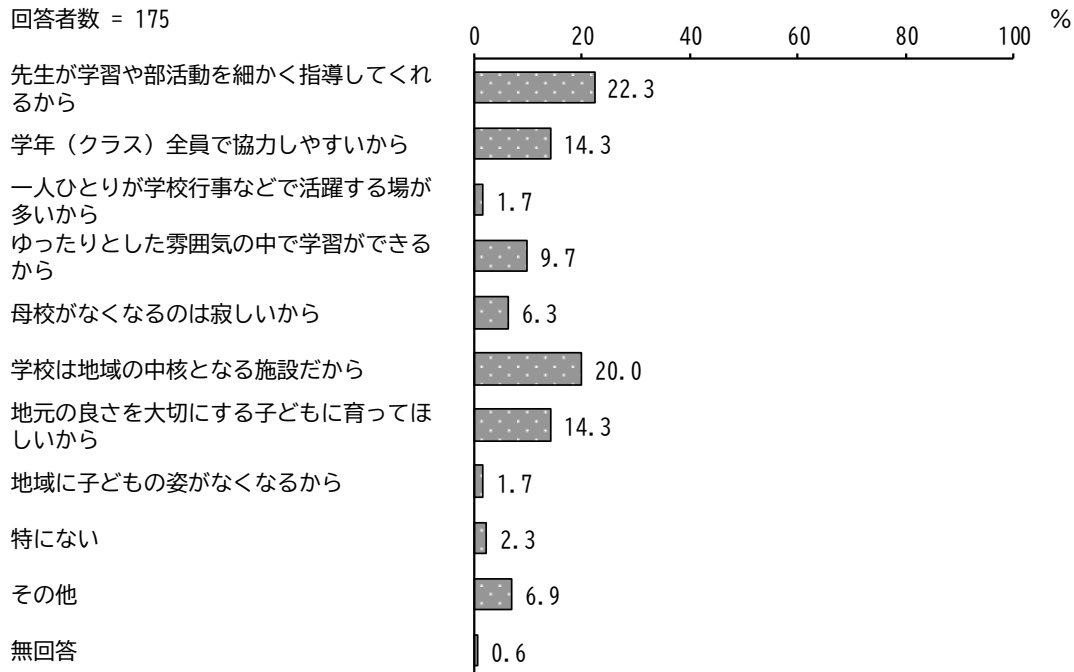
単位：%

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学級配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	1107	15.8	69.5	9.9	1.5	3.3
複式学級	4	50.0	25.0	25.0	—	—
1学年1学級	4	50.0	50.0	—	—	—
1学年2学級～3学級	220	23.2	64.5	7.7	1.4	3.2
1学年4学級～6学級(国が定める標準規模)	768	13.5	74.1	10.3	1.0	1.0
1学年7学級以上	17	5.9	58.8	29.4	—	5.9
どちらとも言えない、わからない	62	16.1	56.5	9.7	9.7	8.1

問 16-1 問 16 で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

「先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから」の割合が 22.3%と最も高く、次いで「学校は地域の中核となる施設だから」の割合が 20.0%、「学年(クラス)全員で協力しやすいから」、「地元の良さを大切に子どもに育ててほしいから」の割合が 14.3%となっています。

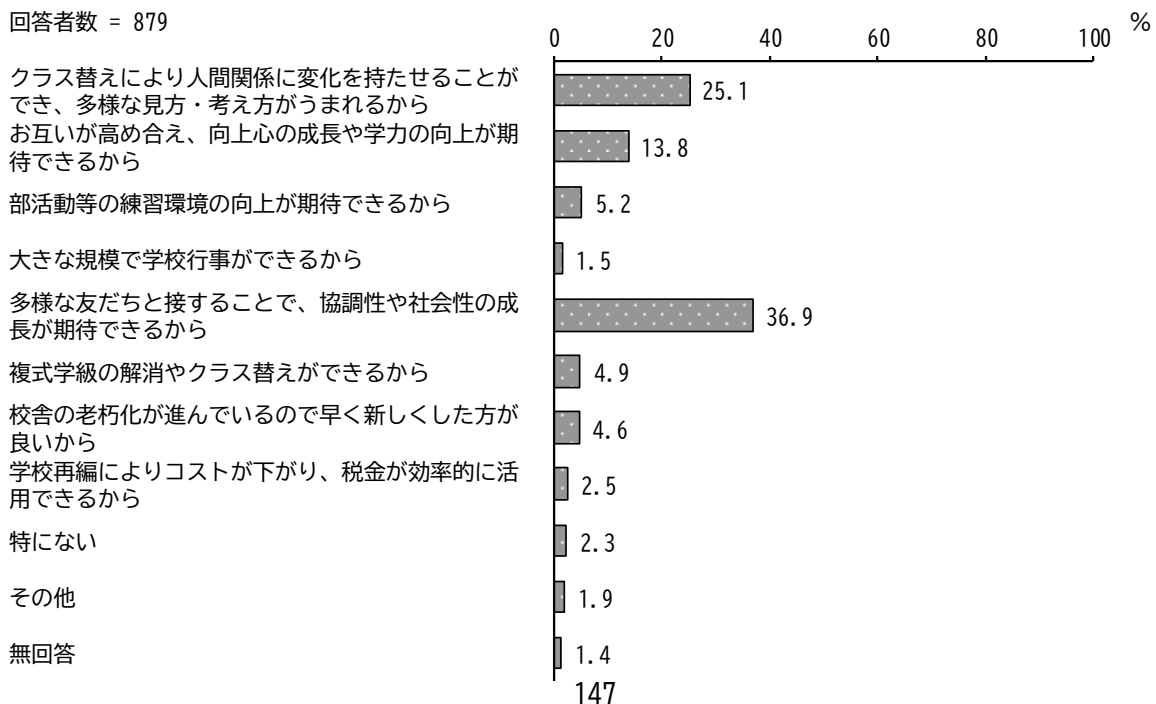
回答者数 = 175



問 16-2 問 16 で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が 36.9%と最も高く、次いで「クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから」の割合が 25.1%、「お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」の割合が 13.8%となっています。

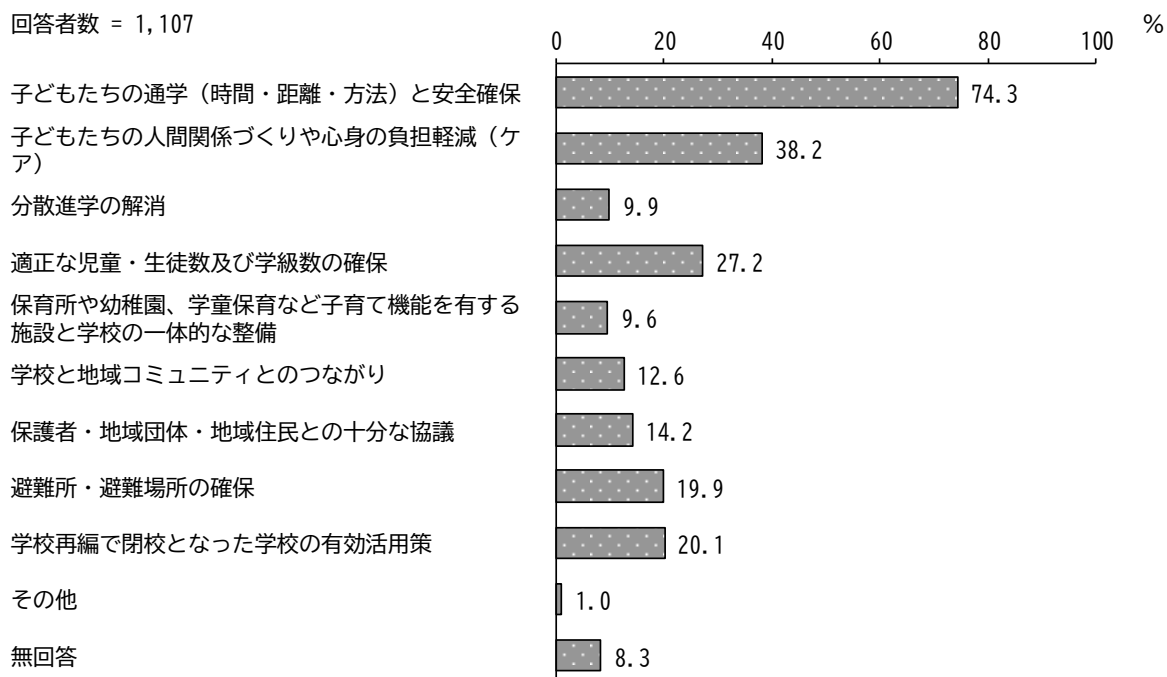
回答者数 = 879



問 17 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が 74.3%と最も高く、次いで「子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）」の割合が 38.2%、「適正な児童・生徒数及び学級数の確保」の割合が 27.2%となっています。

回答者数 = 1,107





【学校別】

学校別にみると、すべての中学校で「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数（件）	子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）	分散進学の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用	その他	無回答
全 体	1107	74.3	38.2	9.9	27.2	9.6	12.6	14.2	19.9	20.1	1.0	8.3
成徳中学校	51	60.8	35.3	15.7	25.5	13.7	13.7	17.6	21.6	13.7	—	19.6
明正中学校	157	76.4	30.6	12.7	27.4	5.1	11.5	14.0	17.2	17.2	0.6	8.3
光風中学校	92	78.3	39.1	6.5	33.7	8.7	9.8	12.0	14.1	16.3	2.2	6.5
陽和中学校	120	67.5	33.3	6.7	21.7	10.0	20.8	16.7	20.8	19.2	2.5	5.8
正和中学校	107	83.2	38.3	8.4	29.9	15.0	11.2	13.1	18.7	18.7	—	6.5
陵成中学校	226	73.5	41.2	8.4	27.0	8.8	11.1	15.0	21.2	22.6	—	8.4
光陵中学校	131	74.8	40.5	15.3	27.5	11.5	8.4	8.4	19.1	22.1	1.5	7.6
多度中学校	110	80.0	45.5	10.0	30.9	12.7	20.0	20.0	29.1	32.7	0.9	4.5
長島中学校	101	68.3	39.6	6.9	23.8	4.0	7.9	11.9	17.8	12.9	2.0	12.9

【学びやすい学校規模にするための考え別】

学びやすい学校規模にするための考え別にみると、すべてにおいて「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっています。

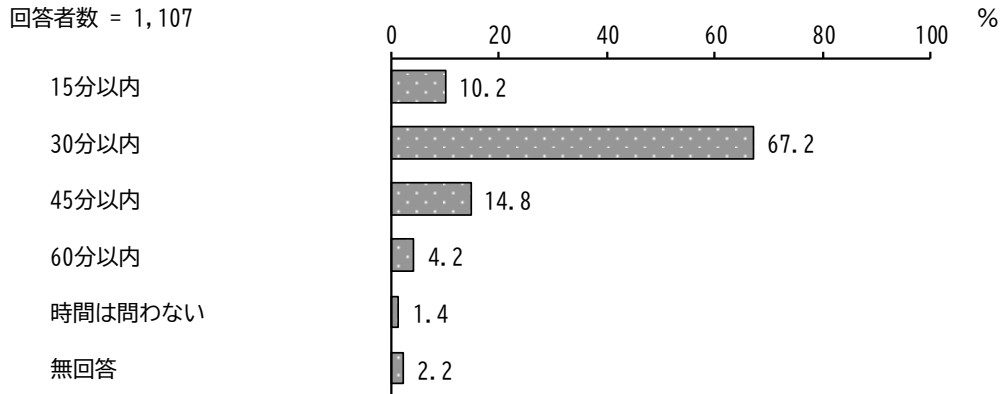
単位：％

区分	回答者数（件）	安全確保 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と	子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）	分散進学 の解消	適正な児童・生徒数及び学級数の確保	保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備	学校と地域コミュニティとのつながり	保護者・地域団体・地域住民との十分な協議	避難所・避難場所の確保	学校再編で閉校となった学校の有効活用策	その他	無回答
全 体	1107	74.3	38.2	9.9	27.2	9.6	12.6	14.2	19.9	20.1	1.0	8.3
複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	175	61.7	37.1	9.1	20.6	7.4	16.6	18.3	25.1	16.6	0.6	17.7
現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	769	79.7	40.3	10.3	27.7	9.6	11.7	13.0	17.9	20.0	0.7	4.9
早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	110	76.4	28.2	10.0	37.3	14.5	16.4	17.3	29.1	30.0	1.8	2.7
その他	17	47.1	29.4	17.6	35.3	5.9	11.8	23.5	11.8	17.6	17.6	5.9

## (11) 望ましい通学方法（距離や時間）について

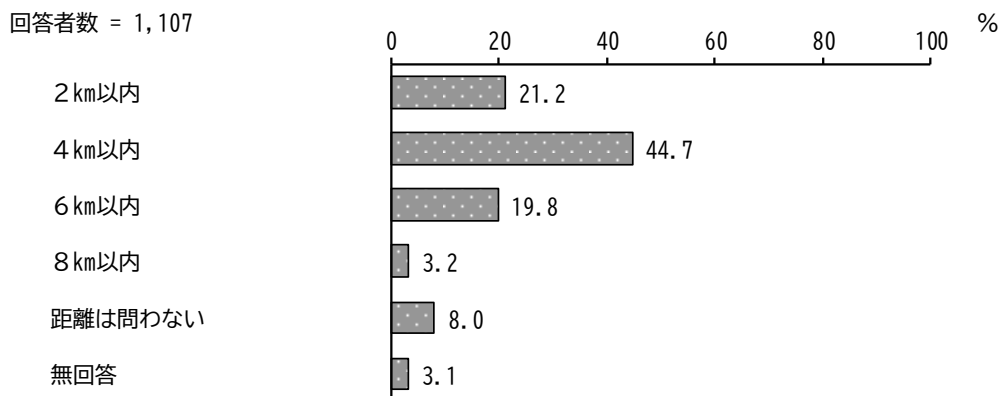
問 18 通学時間はどの程度までであれば通学可能範囲とと思いますか。（○は1つだけ）

「30分以内」の割合が67.2%と最も高く、次いで「45分以内」の割合が14.8%、「15分以内」の割合が10.2%となっています。



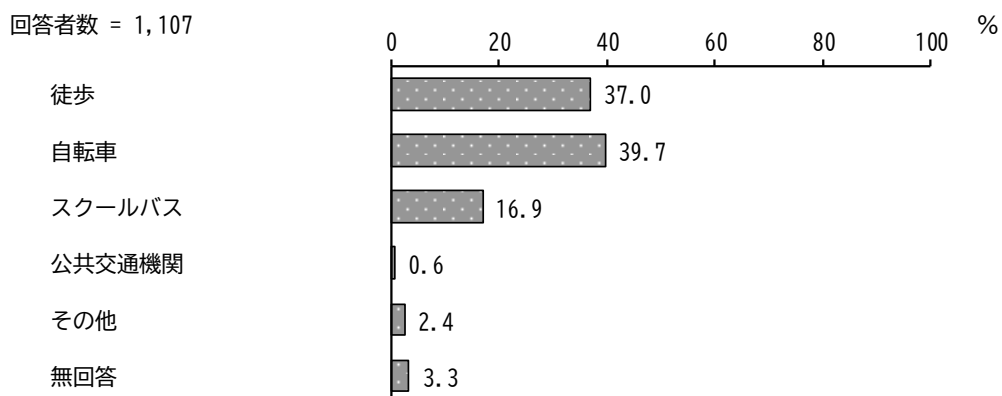
問 19 通学距離はどの程度までであれば通学可能範囲とと思いますか。（○は1つだけ）

「4 km 以内」の割合が44.7%と最も高く、次いで「2 km 以内」の割合が21.2%、「6 km 以内」の割合が19.8%となっています。



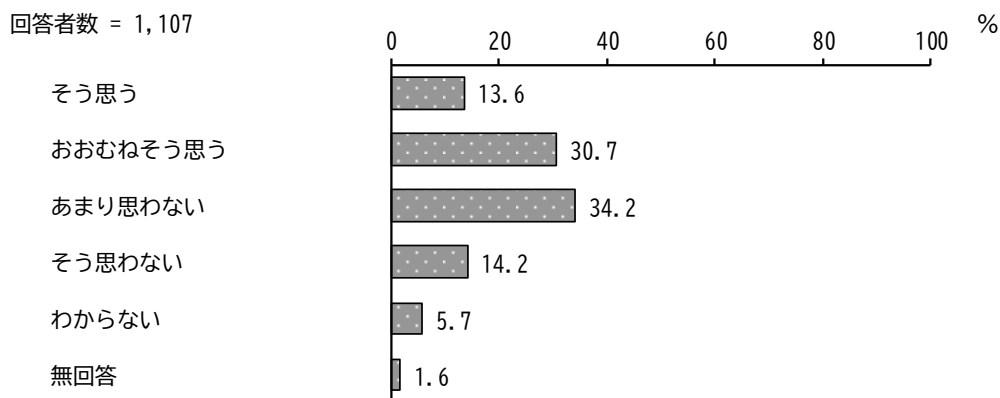
問 20 通学方法はどれが望ましいとと思いますか。（○は1つだけ）

「自転車」の割合が39.7%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が37.0%、「スクールバス」の割合が16.9%となっています。



問 21 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」と「おおむねそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が44.3%、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が48.4%となっています。



【学校別】

単位：%

区分	回答者数(件)	そう思う	おおむねそう思う	あまり思わない	そう思わない	わからない	無回答
全 体	1107	13.6	30.7	34.2	14.2	5.7	1.6
成徳中学校※	51	17.6	29.4	33.3	7.8	9.8	2.0
明正中学校※	157	10.2	36.9	28.7	15.9	5.1	3.2
光風中学校※	92	7.6	29.3	39.1	17.4	5.4	1.1
陽和中学校※	120	16.7	19.2	38.3	19.2	6.7	—
正和中学校※	107	19.6	34.6	31.8	7.5	6.5	—
陵成中学校	226	9.7	35.0	35.4	14.6	2.7	2.7
光陵中学校	131	16.0	26.0	36.6	16.8	3.1	1.5
多度中学校	110	16.4	30.9	30.0	12.7	10.0	—
長島中学校	101	12.9	31.7	34.7	10.9	7.9	2.0

※分散進学発生校

## (12) その他

問 22 今後の学校施設等のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

### 【主な意見】

- ・分散進学が発生する小学校区では人数制限（何人以下なら選べる）の制約をなくして、自由に選べるようにしてほしい。
- ・学校を再編し、減らすことで、教職員にも余裕ができてくると思うので、きめ細やかな対応や指導ができるほか、部活指導など、先生方の働き方改革にもつながっていくのではないかと思います。
- ・分散進学の小学校は、選択できるようになるといいと思う。
- ・子どもたちが学習しやすい環境づくりや学力の差が生まれにくくなる学習活動の確保を期待したい。
- ・部活動は中学生の多感な時代に協調性や忍耐力、仲間とのかかわりなど大切な要素が多くあるが、生徒の減少にともない活動が縮小傾向にあるのが残念でならない。先生の働き方改革も重要であるが、子ども達がせっかくやる気になっているのに練習の機会がないとか、ましてや生徒に何も相談がなく廃部の決定がなされたりするのは残念で仕方がない。
- ・生徒が気持ち良く過ごせるよう、見た目だけでも老朽化しているところを直していってもらえたらありがたい。
- ・通学距離については徒歩が望ましいが学校再編をしなければならない状況ならやむを得ない。学校再編と桑名市のコンパクトシティを同時に考えるものだと考えます。地区毎の土地利用の中心を考え、学校もその中心に配地するよう今から示す事で住民も納得するようになると思います。
- ・学校のトイレを嫌がって我慢をして生活しているので気持ちよくトイレに入ることができる設備にリフォームが必要だと思う。施設の老朽化の中でも一番の課題として考えて頂きたいです。
- ・小中一貫にこだわることはないと思います。中学に入学し、様々な友人が増え視野を広げることができています。中学生は徒歩以外に自転車などで通学できると思うので、子どもの数が少なくなったら近くのいくつかの中学をまとめるというのは税金の効率的な活用にも有効だと思います。
- ・1学級あたりの生徒数が少なくなることが望ましいと思います。特に小学校での生徒数にゆとりを持った人数で過ごせると、中学校へ進学していくまでの子どもの成長にも基盤ができるのではないかと思います。

## (13) 中学生調査のまとめ

### ①中学校の規模について

- ・現在のクラスの人数について、「ちょうどよいと思う」の割合が6割半ば、“少ないと思う”の割合は1割未満、“多いと思う”の割合は2割半ばとなっており、中学校での大きな差異はありません。
- ・どのくらいの人数がいいかについて、「35～40人」の割合が5割と最も高くなっていますが、中学校によって、差異があることがうかがえます。
- ・現在のクラス数について、「ちょうどよいと思う」の割合が約7割、“少ないと思う”の割合、“多いと思う”の割合ともに1割以上となっています。
- ・あなたの学年のクラス数はどのくらいがいいかについて、「4～6クラス（国が定める標準規模）」の割合が5割半ばと最も高くなっていますが、「2～3クラス」の割合が高い中学校もあります。

### ②学校生活について

- ・学校生活の中でどのような力を身に付けたいかについて、「いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力」、「自分で物事を考えて、行動することができる力」、「集団生活の中でみんなで力を合わせてなにかに取り組む団結力」の割合が高くなっています。

### ③進学先の中学校について

- ・学校から中学校へ進学する際には、全員が同じ中学校へ進学した方がいいと思うかについて、“そう思う”の割合が4割、“そう思わない”の割合は4割半ばとなっており、“そう思わない”が上回っています。

### ④お子様の学校や学校生活について

- ・子どもが通う中学校の生徒数について、「適正だと思う」の割合が約5割、“少ないと思う”、“多いと思う”の割合がともに2割以上となっており、中学校によって、差異があることがうかがえます。
- ・子どもが通う中学校の学級数について、「適正だと思う」の割合が5割以上、“少ないと思う”の割合が2割半ば、“多いと思う”の割合が1割以上となっています。
- ・今後小学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響について、「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」、「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。」、「ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。」の割合が高くなっています。
- ・子どもが通う小学校の1学年での学級数はどれくらいがよいかについて、「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が高く、国が定める基準規模の学級数を望んでいることがうかがえます。その理由として、「生徒同士の人間関係に配慮した学級編制

（クラス替え）ができる。」「協調性を養う機会に恵まれる。」「学級の枠にとらわれない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が高くなっています。

- ・子どもが通う小学校の1学級あたりの児童数はどれくらいがよいかについて、「21～34人」の割合が5割半ばとなっており、国の基準等である「35～40人」より少ない生徒数を望んでいることがうかがえます。その理由として、「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が最も高くなっています。

#### ⑤お子様が通っている学校の設備について

- ・学校の設備（教室、体育館、廊下など）について問題があると思うことについて、「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が最も高く、多くの中学校で割合が高くなっています。

#### ⑥望ましい子どもの将来像について

- ・中学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えているかについて、「コミュニケーション能力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人」、「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人」、「公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人」の割合が高くなっています。

#### ⑦望ましい子どもの教育環境について

- ・子どもたちにとって望ましい教育環境にするため必要なことについて、「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」、「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が高くなっています。

#### ⑧小中学校の再編についての考え方について

- ・児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために望ましいことについて、「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が約7割と高く、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」を合わせた“学校再編を容認・推進”と考える保護者は約8割となっており、中学校での大きな差異はありませんでした。一方で、「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」の割合は1割半ばとなっています。
- ・“学校再編を容認・推進”理由として、「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が最も高くなっています。一方で、“現行の学校配置を維持すべき”理由として、「先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから」の割合が高くなっています。

- ・学校を再編する場合を想定した時に配慮する事項として、「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が7割半ばと高くなっています。

⑨望ましい通学方法（距離や時間）について

- ・中学生の通学時間の許容範囲は「30分以内」の割合が約7割、通学距離の許容範囲は「4km以内」の割合が4割以上、通学方法としては「自転車」、「徒歩」の割合が約4割となっており、今後、学校再編等を検討する上で、上記の許容範囲の配慮が必要となります。
- ・小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいかについて、“そう思う”と“思わない”の割合はほぼ同数となっており、住んでいる小学校区により、違いがあることがうかがえます。

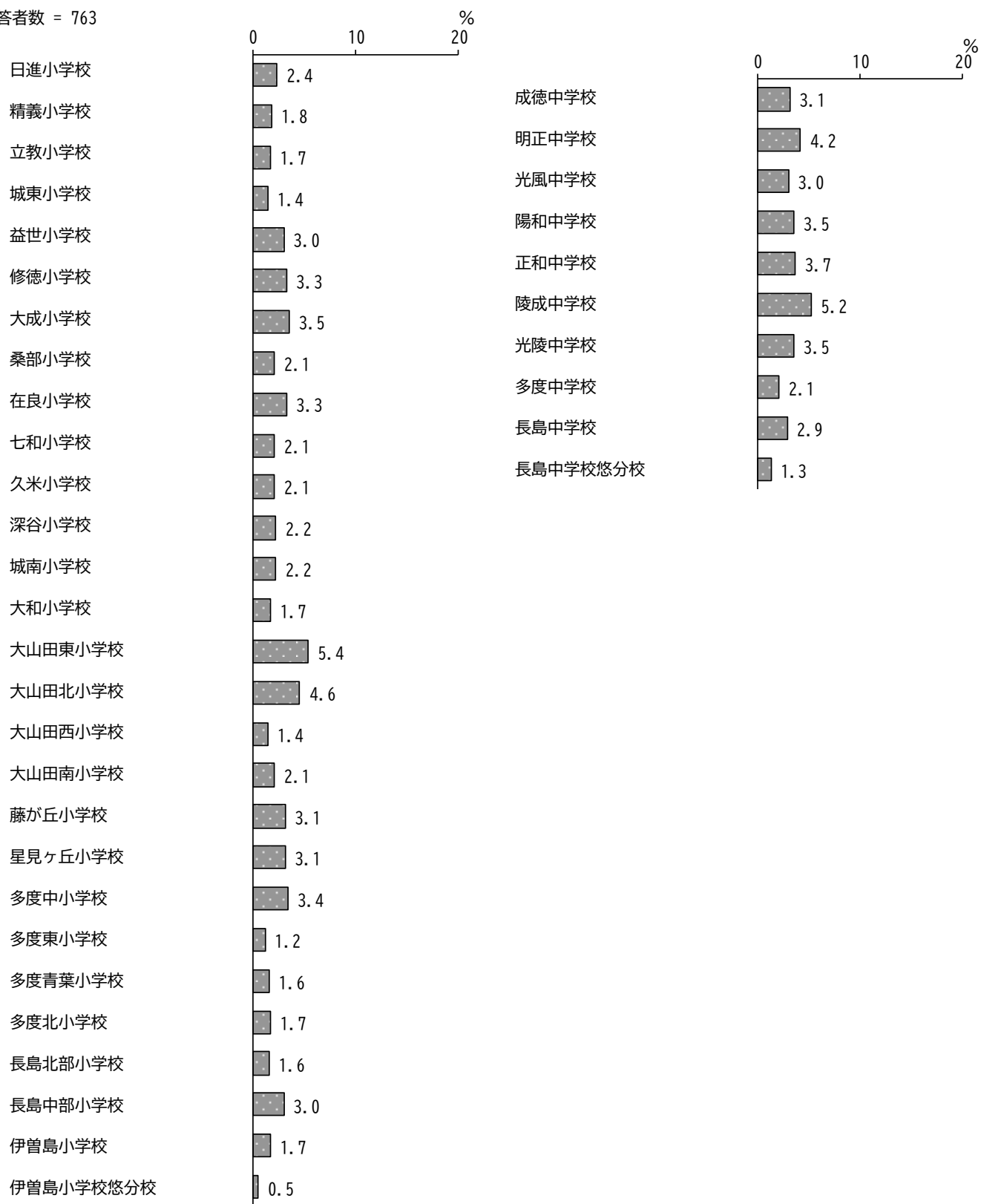


## 4 教職員

### (1) 回答者属性

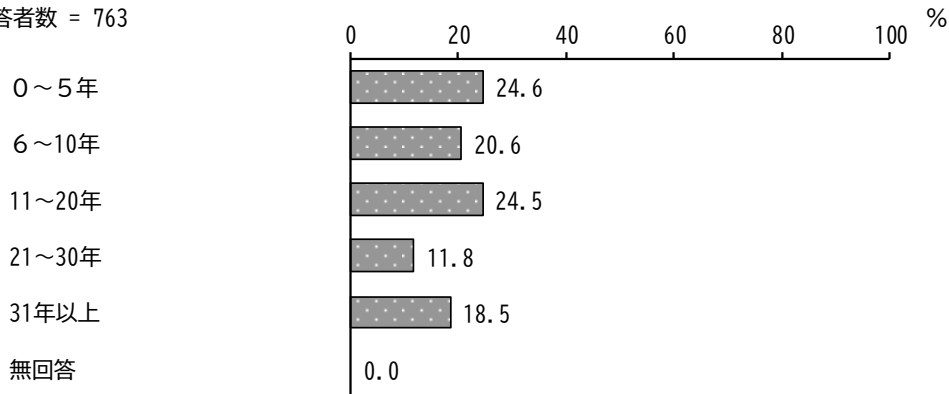
問1 あなたの勤務先はどちらですか。

回答者数 = 763



問2 あなたの教職員としての勤務年数は何年ですか。(〇は1つだけ)

回答者数 = 763

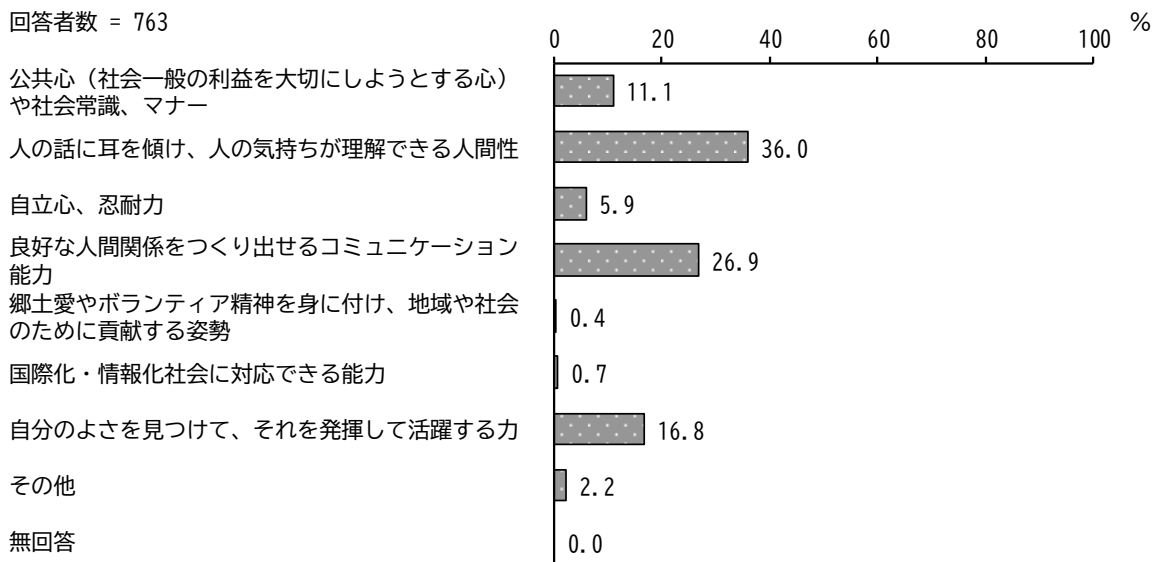


(2) 望ましい子どもの将来像について

問3 小・中学校教育の中で、子どもたちに身に付けさせたいことは何ですか。(〇は1つだけ)

「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人間性」の割合が 36.0%と最も高く、次いで「良好な人間関係をつくり出せるコミュニケーション能力」の割合が 26.9%、「自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力」の割合が 16.8%となっています。

回答者数 = 763



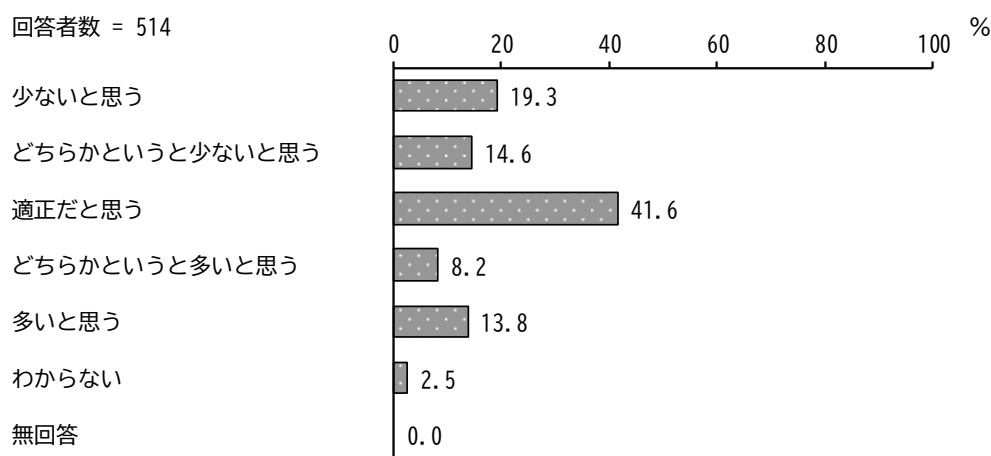
### (3) 小学校・中学校の規模について

問4 あなたの勤務する学校の児童・生徒数及び学級数をどう思いますか。(〇はそれぞれ1つ)

児童・生徒数

小学校

「適正だと思う」の割合が41.6%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかというと思う」と少ないと思うを合わせた“少ないと思う”の割合は34.2%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は22.0%となっています。



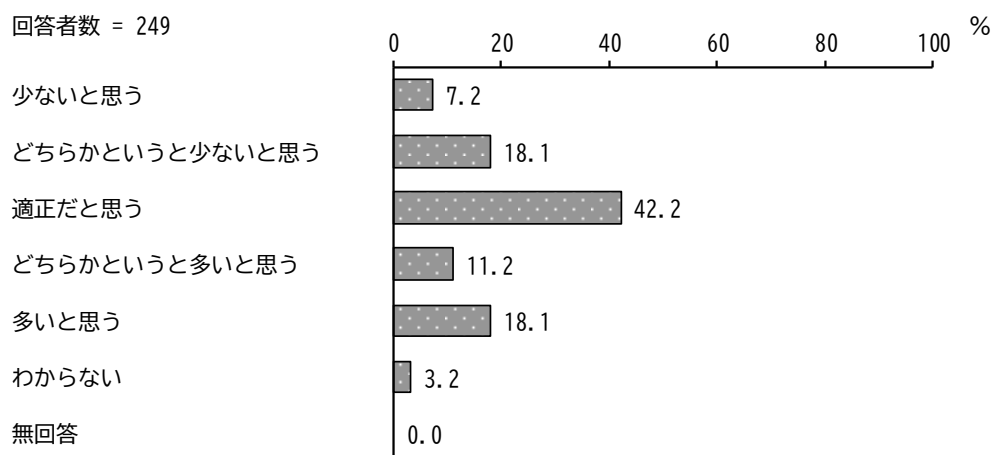
## 【小学校別】

単位：％

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	適正だと思う	どちらかという 多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
全 体	514	19.3	14.6	41.6	8.2	13.8	2.5	—
日進小学校	18	38.9	50.0	11.1	—	—	—	—
精義小学校	14	57.1	35.7	—	—	—	7.1	—
立教小学校	13	69.2	15.4	15.4	—	—	—	—
城東小学校	11	36.4	18.2	45.5	—	—	—	—
益世小学校	23	—	8.7	91.3	—	—	—	—
修徳小学校	25	12.0	16.0	68.0	4.0	—	—	—
大成小学校	27	29.6	22.2	22.2	14.8	7.4	3.7	—
桑部小学校	16	62.5	37.5	—	—	—	—	—
在良小学校	25	8.0	20.0	60.0	4.0	—	8.0	—
七和小学校	16	18.8	6.3	75.0	—	—	—	—
久米小学校	16	6.3	37.5	56.3	—	—	—	—
深谷小学校	17	58.8	35.3	5.9	—	—	—	—
城南小学校	17	17.6	47.1	17.6	17.6	—	—	—
大和小学校	13	53.8	46.2	—	—	—	—	—
大山田東小学校	41	2.4	14.6	14.6	2.4	63.4	2.4	—
大山田北小学校	35	8.6	17.1	28.6	25.7	14.3	5.7	—
大山田西小学校	11	90.9	9.1	—	—	—	—	—
大山田南小学校	16	12.5	25.0	62.5	—	—	—	—
藤が丘小学校	24	8.3	20.8	58.3	4.2	4.2	4.2	—
星見ヶ丘小学校	24	—	16.7	79.2	—	—	4.2	—
多度中小学校	26	15.4	42.3	30.8	3.8	—	7.7	—
多度東小学校	9	88.9	11.1	—	—	—	—	—
多度青葉小学校	12	50.0	25.0	25.0	—	—	—	—
多度北小学校	13	69.2	7.7	23.1	—	—	—	—
長島北部小学校	12	75.0	25.0	—	—	—	—	—
長島中部小学校	23	13.0	43.5	43.5	—	—	—	—
伊曽島小学校	13	30.8	46.2	23.1	—	—	—	—
伊曽島小学校悠分校	4	25.0	—	50.0	—	—	25.0	—

## 中学校

「適正だと思う」の割合が42.2%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は25.3%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は29.3%となっています。



### 【中学校別】

学校別にみると、成徳中学校で「少ないと思う」の割合が、陵成中学校で「多いと思う」の割合が高くなっています。

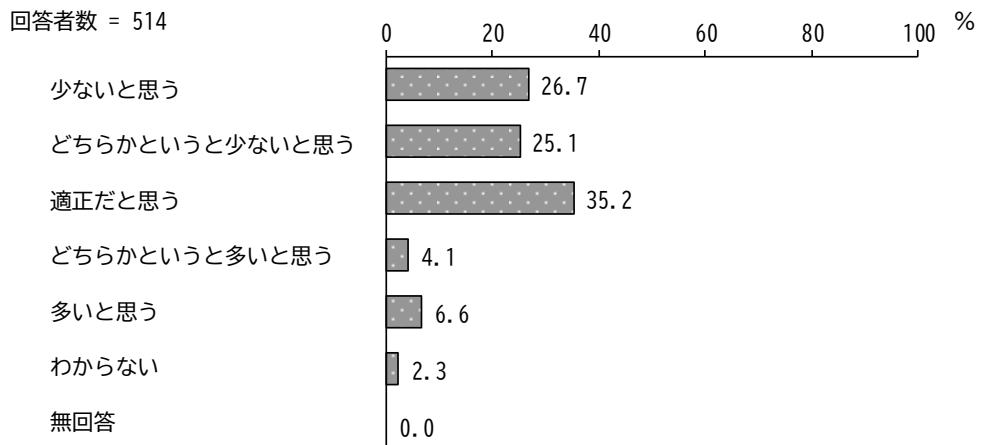
単位：%

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	適正だと思う	どちらかという 多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
全 体	249	7.2	18.1	42.2	11.2	18.1	3.2	0.0
成徳中学校	24	54.2	33.3	12.5	—	—	—	—
明正中学校	32	—	3.1	46.9	37.5	12.5	—	—
光風中学校	23	4.3	8.7	82.6	—	4.3	—	—
陽和中学校	27	3.7	11.1	74.1	7.4	—	3.7	—
正和中学校	28	7.1	28.6	50.0	3.6	7.1	3.6	—
陵成中学校	40	—	—	5.0	12.5	82.5	—	—
光陵中学校	27	—	3.7	51.9	22.2	18.5	3.7	—
多度中学校	16	—	62.5	37.5	—	—	—	—
長島中学校	22	4.5	50.0	36.4	9.1	—	—	—
長島中学校悠分校	10	—	10.0	40.0	—	—	50.0	—

## 学級数

### 小学校

「適正だと思う」の割合が 35.2%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかというと思う」と少ないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は 51.8%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は 10.7%となっています。



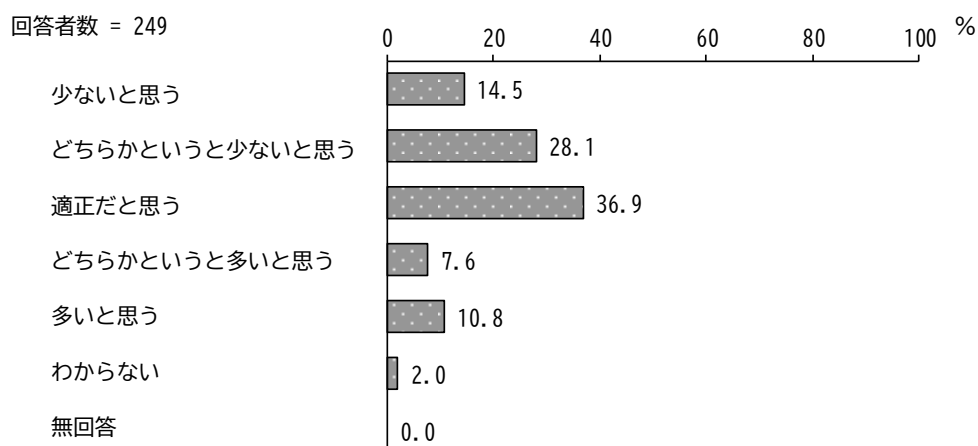
## 【小学校別】

単位：％

区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかという 少ないと思う	適正だと思う	どちらかという 多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
全 体	514	26.7	25.1	35.2	4.1	6.6	2.3	—
日進小学校	18	38.9	50.0	11.1	—	—	—	—
精義小学校	14	57.1	35.7	—	—	—	7.1	—
立教小学校	13	69.2	15.4	15.4	—	—	—	—
城東小学校	11	36.4	18.2	45.5	—	—	—	—
益世小学校	23	—	8.7	91.3	—	—	—	—
修徳小学校	25	12.0	16.0	68.0	4.0	—	—	—
大成小学校	27	29.6	22.2	22.2	14.8	7.4	3.7	—
桑部小学校	16	62.5	37.5	—	—	—	—	—
在良小学校	25	8.0	20.0	60.0	4.0	—	8.0	—
七和小学校	16	18.8	6.3	75.0	—	—	—	—
久米小学校	16	6.3	37.5	56.3	—	—	—	—
深谷小学校	17	58.8	35.3	5.9	—	—	—	—
城南小学校	17	17.6	47.1	17.6	17.6	—	—	—
大和小学校	13	53.8	46.2	—	—	—	—	—
大山田東小学校	41	2.4	14.6	14.6	2.4	63.4	2.4	—
大山田北小学校	35	8.6	17.1	28.6	25.7	14.3	5.7	—
大山田西小学校	11	90.9	9.1	—	—	—	—	—
大山田南小学校	16	12.5	25.0	62.5	—	—	—	—
藤が丘小学校	24	8.3	20.8	58.3	4.2	4.2	4.2	—
星見ヶ丘小学校	24	—	16.7	79.2	—	—	4.2	—
多度中小学校	26	15.4	42.3	30.8	3.8	—	7.7	—
多度東小学校	9	88.9	11.1	—	—	—	—	—
多度青葉小学校	12	50.0	25.0	25.0	—	—	—	—
多度北小学校	13	69.2	7.7	23.1	—	—	—	—
長島北部小学校	12	75.0	25.0	—	—	—	—	—
長島中部小学校	23	13.0	43.5	43.5	—	—	—	—
伊曽島小学校	13	30.8	46.2	23.1	—	—	—	—
伊曽島小学校悠分校	4	25.0	—	50.0	—	—	25.0	—

## 中学校

「適正だと思う」の割合が 36.9%と最も高くなっており、「少ないと思う」と「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は 42.6%、「どちらかというと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は 18.4%となっています。



### 【中学校別】

学校別にみると、成徳中学校で「少ないと思う」の割合が、陵成中学校で「多いと思う」の割合が高くなっています。

単位：%

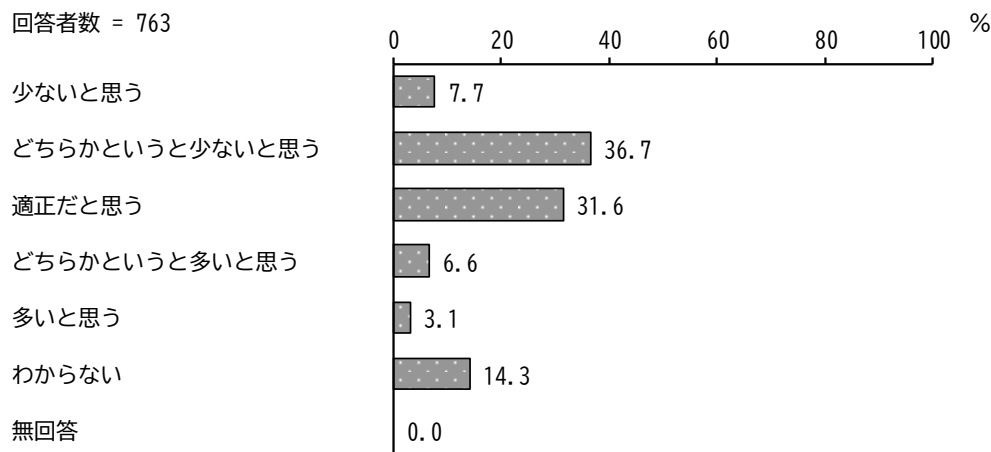
区分	回答者数(件)	少ないと思う	どちらかというと思う	適正だと思う	どちらかというと思う	多いと思う	わからない	無回答
全体	249	14.5	28.1	36.9	7.6	10.8	2.0	—
成徳中学校	24	54.2	41.7	4.2	—	—	—	—
明正中学校	32	9.4	21.9	37.5	21.9	9.4	—	—
光風中学校	23	—	21.7	73.9	4.3	—	—	—
陽和中学校	27	—	18.5	77.8	3.7	—	—	—
正和中学校	28	10.7	39.3	46.4	—	—	3.6	—
陵成中学校	40	10.0	5.0	10.0	15.0	60.0	—	—
光陵中学校	27	33.3	22.2	37.0	7.4	—	—	—
多度中学校	16	12.5	56.3	31.3	—	—	—	—
長島中学校	22	9.1	68.2	18.2	4.5	—	—	—
長島中学校悠分枝	10	—	10.0	40.0	10.0	—	40.0	—



問5 桑名市全体の小中学校の児童・生徒数及び学級数をどう思いますか。  
(○はそれぞれ1つ)

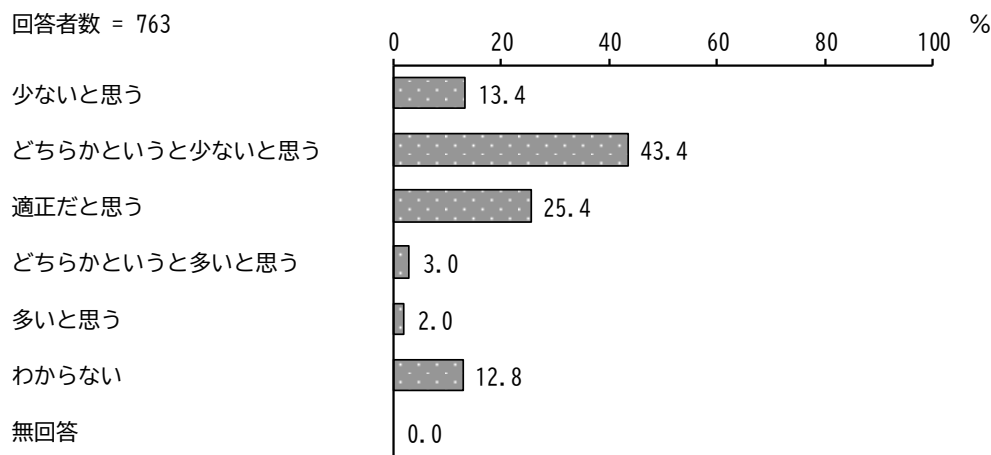
児童・生徒数

「適正だと思う」の割合が31.6%となっており、「少ないと思う」と「どちらかというと思わないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は44.4%、「どちらかというと思わないと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は9.7%となっています。



学級数

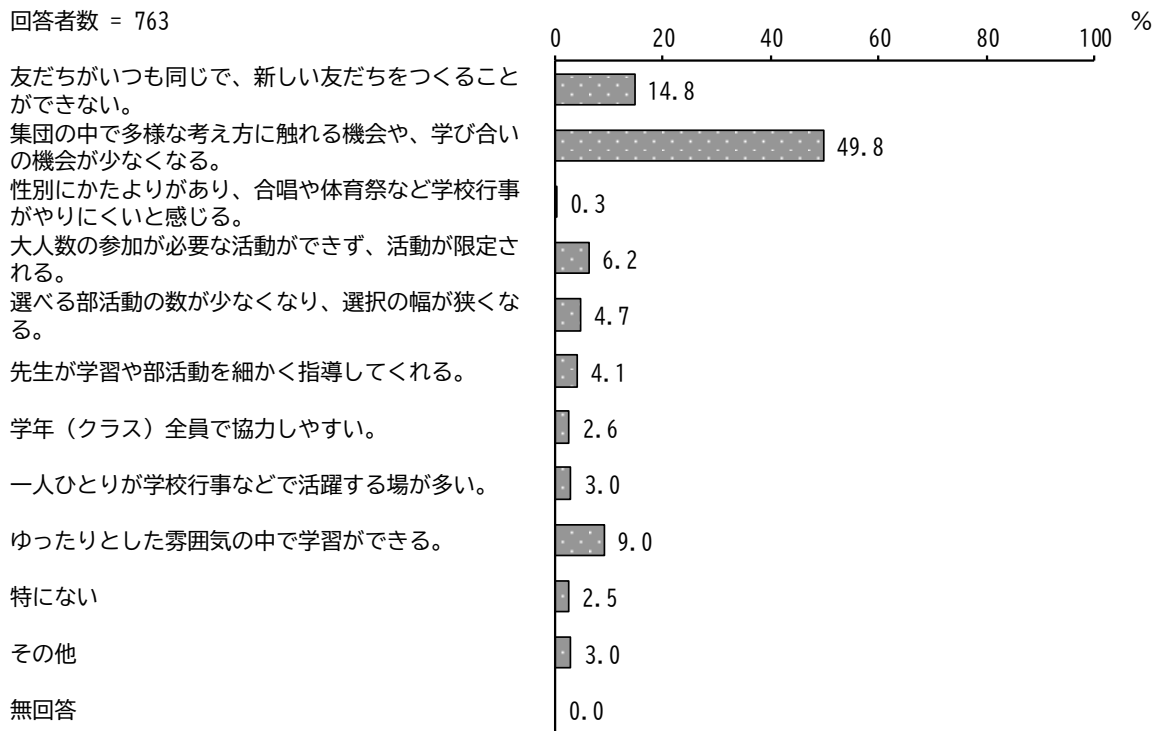
「適正だと思う」の割合が25.4%となっており、「少ないと思う」と「どちらかというと思わないと思う」を合わせた“少ないと思う”の割合は56.8%、「どちらかというと思わないと思う」と「多いと思う」を合わせた“多いと思う”の割合は5.0%となっています。



問6 小・中学校の児童・生徒数や学級数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(〇は1つだけ)

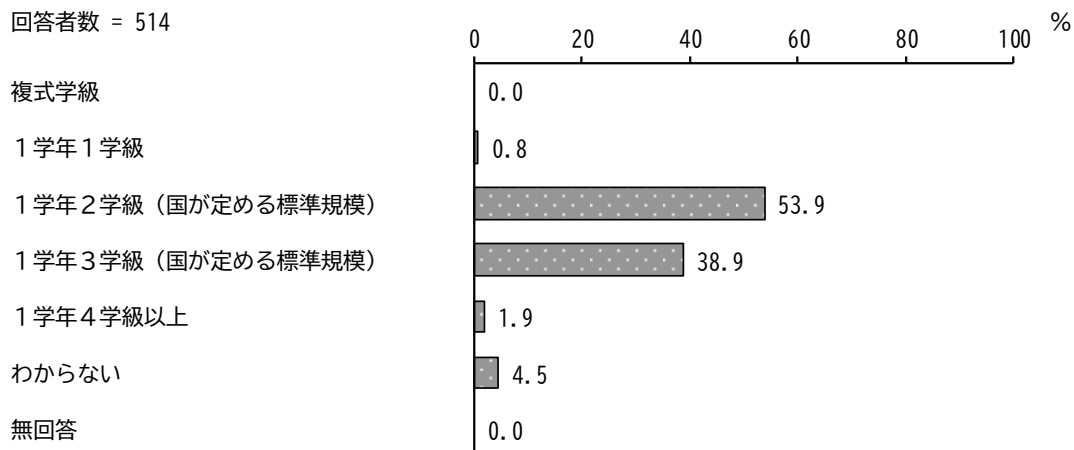
「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」の割合が 49.8% と最も高く、次いで「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることできない。」の割合が 14.8% となっています。

回答者数 = 763



問7 あなたが思う望ましい小学校における1学年での学級数はどれですか。(〇は1つだけ)

「1学年2学級（国が定める標準規模）」の割合が53.9%と最も高く、次いで「1学年3学級（国が定める標準規模）」の割合が38.9%となっています。



【桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別にみると、すべてにおいて国が定める標準規模の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級 (国が定める標準規模)	1学年3学級 (国が定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全体	514	—	0.8	53.9	38.9	1.9	4.5	—
少ないと思う	49	—	2.0	42.9	55.1	—	—	—
どちらかという或少ないと思う	191	—	0.5	57.1	38.2	1.0	3.1	—
適正だと思う	162	—	0.6	60.5	31.5	3.1	4.3	—
どちらかという和多いと思う	27	—	—	33.3	59.3	—	7.4	—
多いと思う	11	—	—	54.5	45.5	—	—	—
わからない	74	—	1.4	45.9	37.8	4.1	10.8	—

【桑名市全体の小中学校の学級数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の学級数に対する考え別にみると、すべてにおいて、国が定める標準規模の割合が高くなっています。

単位：％

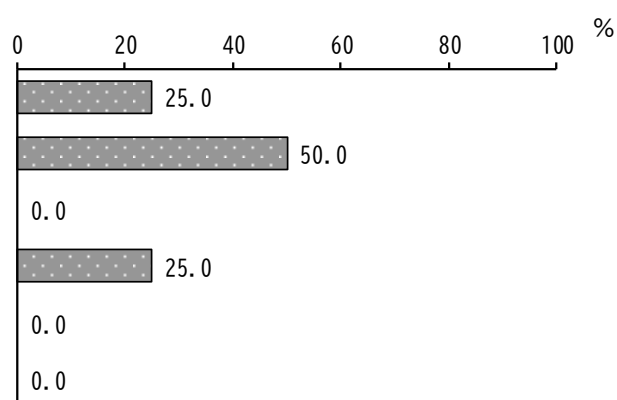
区分	回答者数(件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級(国が定める標準規模)	1学年3学級(国が定める標準規模)	1学年4学級以上	わからない	無回答
全 体	514	—	0.8	53.9	38.9	1.9	4.5	—
少ないと思う	77	—	1.3	40.3	49.4	3.9	5.2	—
どちらかというとき少ないと思う	231	—	0.4	51.5	43.3	2.2	2.6	—
適正だと思う	122	—	0.8	66.4	27.9	—	4.9	—
どちらかというとき多いと思う	9	—	—	77.8	11.1	—	11.1	—
多いと思う	6	—	—	66.7	33.3	—	—	—
わからない	69	—	1.4	50.7	36.2	2.9	8.7	—

問7-1 問7で「複式学級」、「1学年1学級」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「全員の考えをもとに、学習を進めることができる。」が2件となっています。「自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。」、「学年をこえた友だちがしやすい。」が1件となっています。

回答者数 = 4

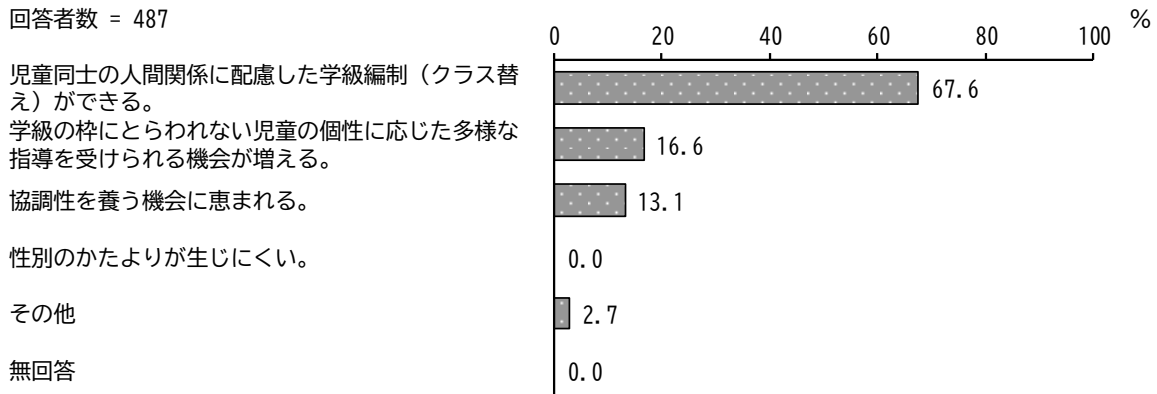
- 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。
- 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。
- 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。
- 学年をこえた友だちがしやすい。
- その他
- 無回答



問7-2 問7で「1学年2学級（国が定める標準規模）」、「1学年3学級（国が定める標準規模）」、「1学年4学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。（○は1つだけ）

「児童同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が67.6%と最も高く、次いで「学級の枠にとられない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が16.6%、「協調性を養う機会に恵まれる。」の割合が13.1%となっています。

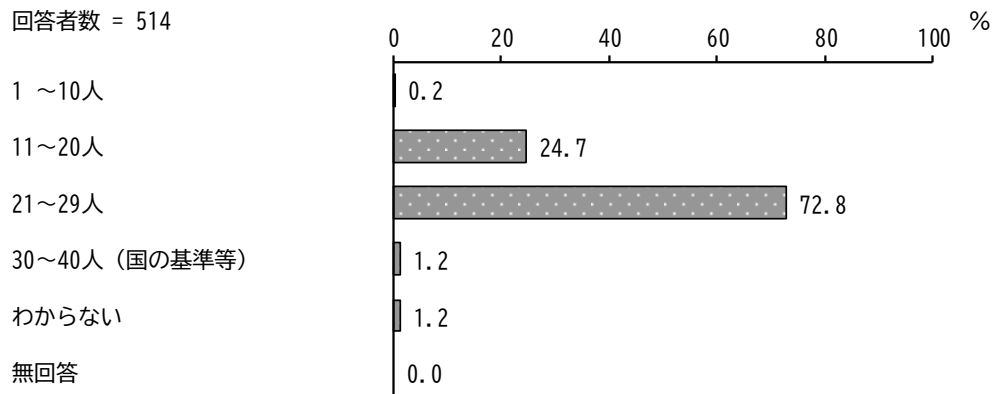
回答者数 = 487



問8 あなたが思う望ましい小学校における1学級あたりの児童数はどれですか。(〇は1つだけ)

「21～29人」の割合が72.8%と最も高く、次いで「11～20人」の割合が24.7%となっています。

回答者数 = 514



【桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別にみると、すべてにおいて「21～29人」の割合が高くなっています。

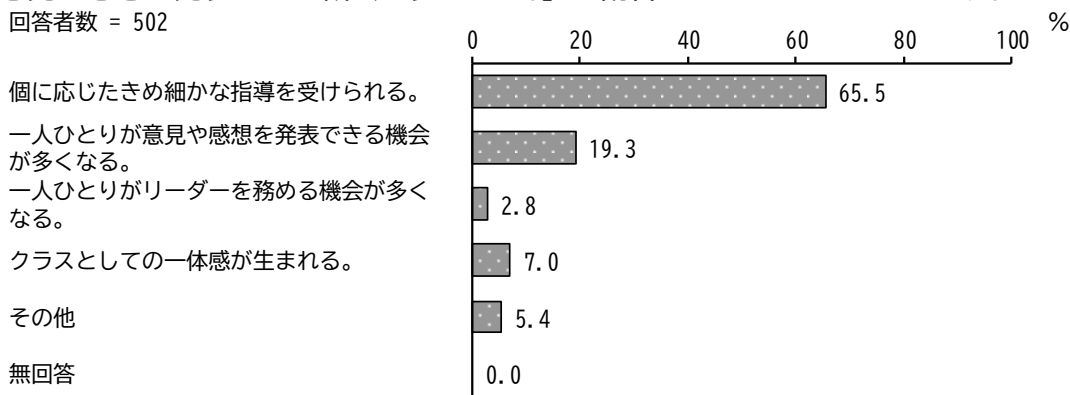
単位：%

区分	回答者数(件)	1～10人	11～20人	21～29人	30～40人(国の基準等)	わからない	無回答
全体	514	0.2	24.7	72.8	1.2	1.2	—
少ないと思う	49	—	28.6	69.4	2.0	—	—
どちらかというと思う	191	0.5	24.1	73.8	0.5	1.0	—
適正だと思う	162	—	21.6	75.9	1.9	0.6	—
どちらかというと思う	27	—	33.3	66.7	—	—	—
多いと思う	11	—	36.4	63.6	—	—	—
わからない	74	—	25.7	68.9	1.4	4.1	—

問8-1 問8で「1～10人」、「11～20人」、「21～29人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が65.5%と最も高く、次いで「一人ひとりが意見や感想を公表できる機会が多くなる。」の割合が19.3%となっています。

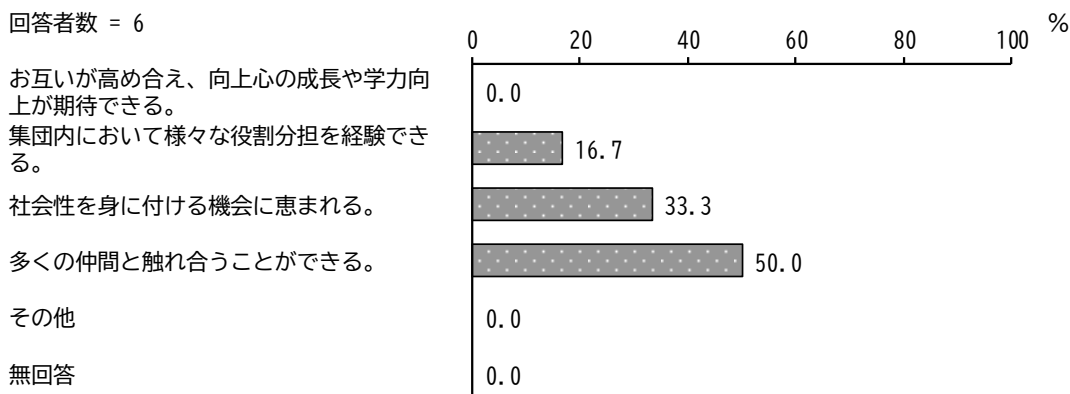
回答者数 = 502



問8-2 問8で「30～40人(国の基準等)」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「多くの仲間と触れ合うことができる。」が3件となっています。「社会性を身に付ける機会に恵まれる。」が2件、「集団内において様々な役割分担を経験できる。」が1件となっています。

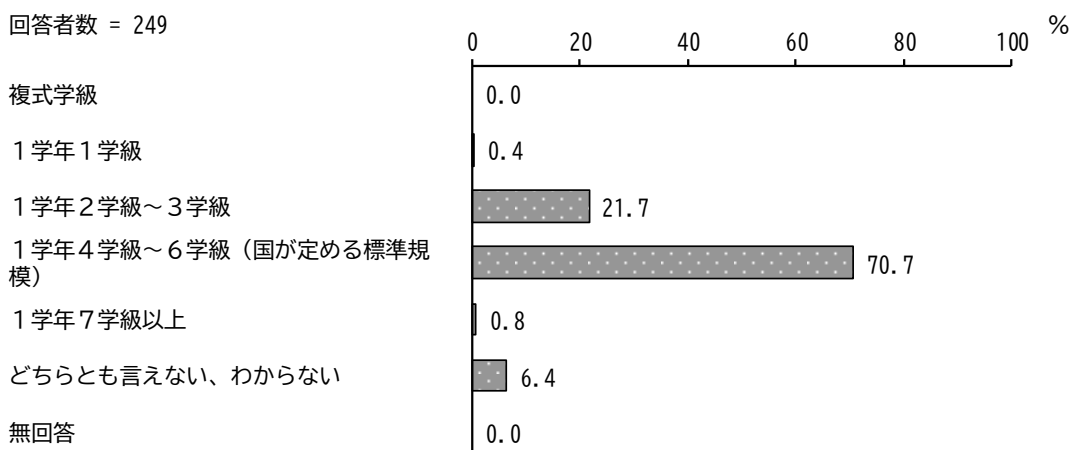
回答者数 = 6



問9 あなたが思う望ましい中学校における1学年での学級数はどれですか。(〇は1つだけ)

「1学年4学級～6学級(国が定める標準規模)」の割合が70.7%と最も高く、次いで「1学年2学級～3学級」の割合が21.7%となっています。

回答者数 = 249



【桑名市全体の小中学校の学級数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の学級数に対する考え別にみると、多いと思うで「1学年2学級～3学級」の割合が高くなっています。

単位：％

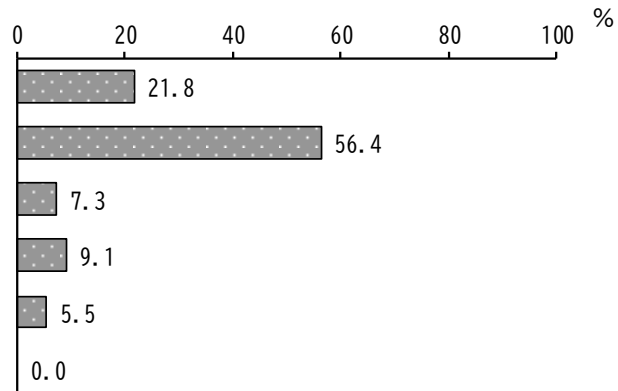
区分	回答者数(件)	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	1学年4学級～6学級(国が定める標準規模)	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
全体	249	—	0.4	21.7	70.7	0.8	6.4	—
少ないと思う	25	—	—	16.0	72.0	4.0	8.0	—
どちらかというとき少ないと思う	100	—	1.0	13.0	79.0	1.0	6.0	—
適正だと思う	72	—	—	23.6	75.0	—	1.4	—
どちらかというとき多いと思う	14	—	—	42.9	57.1	—	—	—
多いと思う	9	—	—	66.7	33.3	—	—	—
わからない	29	—	—	27.6	48.3	—	24.1	—

問9-1 問9で「複式学級」、「1学年1学級」、「1学年2学級～3学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

「全員の考えをもとに、学習を進めることができる。」の割合が56.4%と最も高く、次いで「自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。」の割合が21.8%となっています。

回答者数 = 55

- 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。
- 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。
- 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。
- 学年をこえた友だちができやすい。
- その他
- 無回答

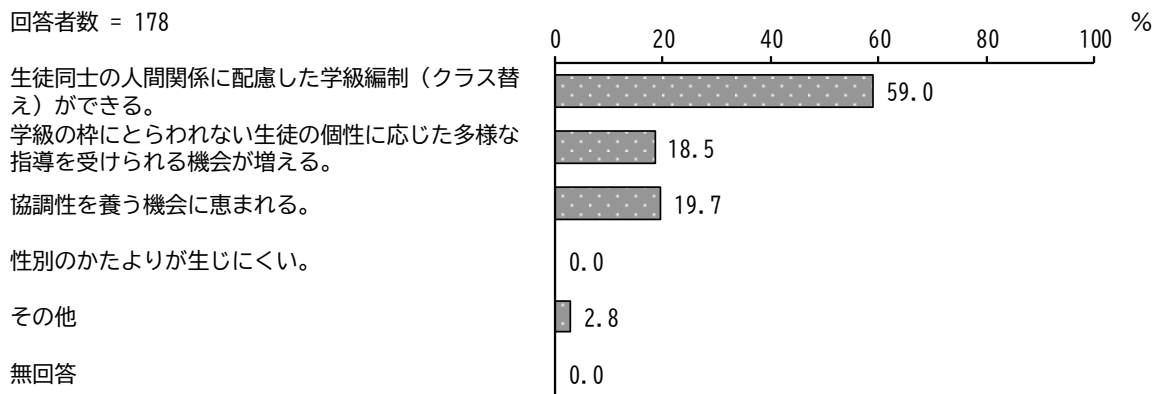




問9-2 問9で「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」、「1学年7学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。（○は1つだけ）

「生徒同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が59.0%と最も高く、次いで「協調性を養う機会に恵まれる。」の割合が19.7%、「学級の枠にとらわれない生徒の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。」の割合が18.5%となっています。

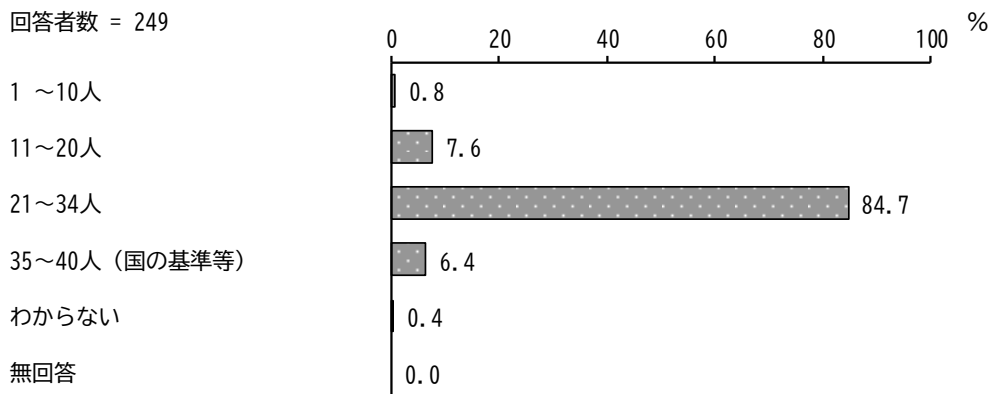
回答者数 = 178



問10 あなたが思う望ましい中学校における1学級あたりの生徒数はどれですか。(〇は1つだけ)

「21～34人」の割合が84.7%と最も高くなっています。

回答者数 = 249



【桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別にみると、すべてにおいて「21～34人」の割合が高くなっています。

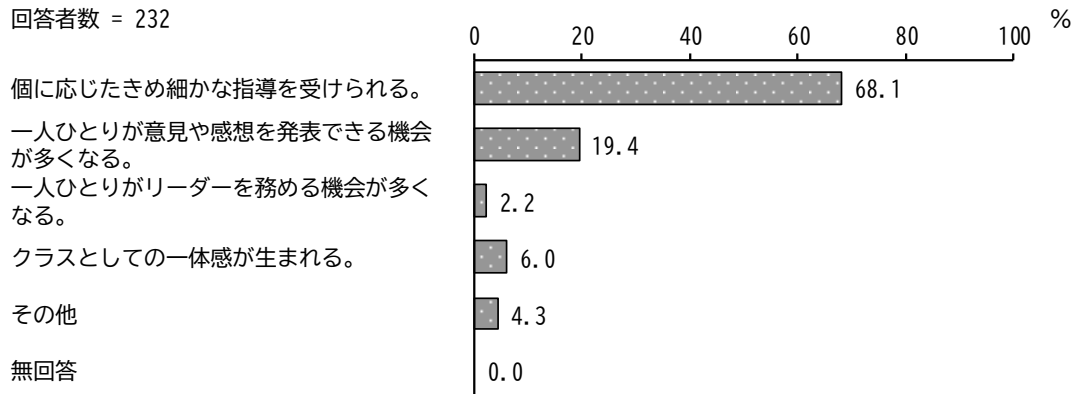
単位：%

区分	回答者数 (件)	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 34 人	35 ～ 40 人 (国の 基準等)	わからない	無回答
全 体	249	0.8	7.6	84.7	6.4	0.4	—
少ないと思う	10	—	10.0	70.0	20.0	—	—
どちらかという 少ないと思う	89	1.1	7.9	84.3	5.6	1.1	—
適正だと思う	79	—	3.8	87.3	8.9	—	—
どちらかという 多いと思う	23	—	21.7	78.3	—	—	—
多いと思う	13	—	7.7	84.6	7.7	—	—
わからない	35	2.9	5.7	88.6	2.9	—	—

問10-1 問10で「1～10人」、「11～20人」、「21～34人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が68.1%と最も高く、次いで「一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。」の割合が19.4%となっています。

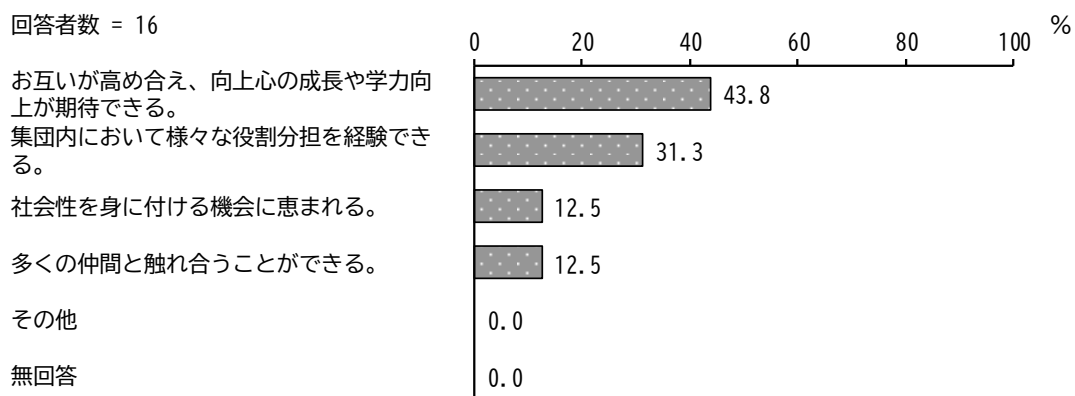
回答者数 = 232



問10-2 問10で「35～40人（国の基準等）」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

「お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。」の割合が43.8%と最も高く、次いで「集団内において様々な役割分担を経験できる。」の割合が31.3%、「社会性を身に付ける機会に恵まれる。」、「多くの仲間と触れ合うことができる。」の割合が12.5%となっています。

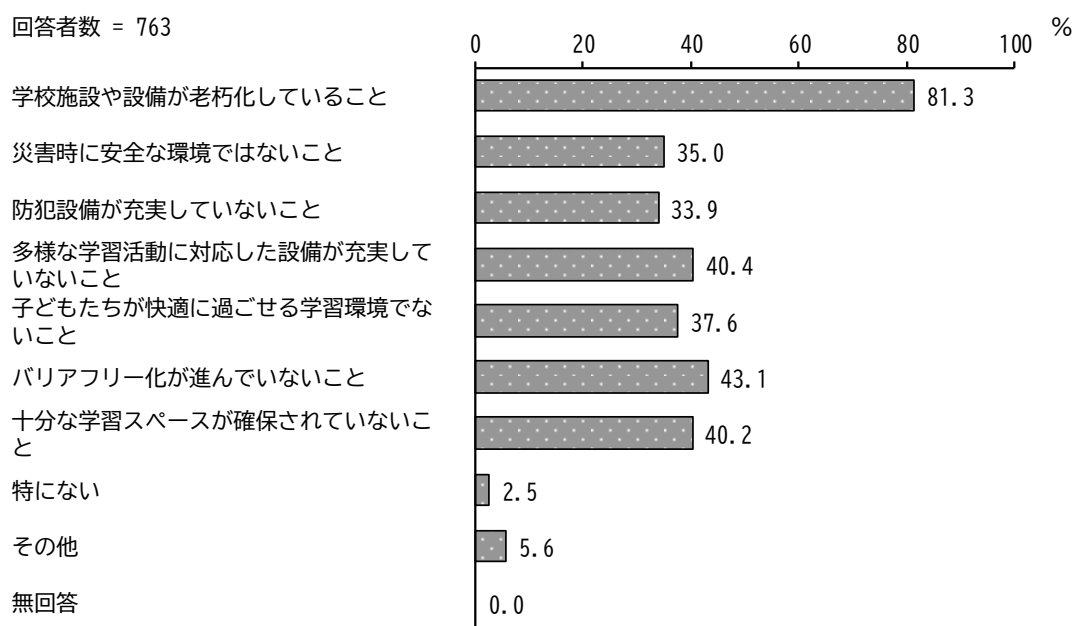
回答者数 = 16



#### (4) 学校校舎について

問 11 あなたの勤務する学校の設備や環境で問題があると思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が 81.3%と最も高く、次いで「バリアフリー化が進んでいないこと」の割合が 43.1%、「多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと」の割合が 40.4%となっています。



【小学校別】

小学校別にみると、全体的に「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなっている中で、城東小学校、長島北部小学校で「災害時に安全な環境ではないこと」の割合が、藤が丘小学校で「多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特になし	その他	無回答
全体	514	81.7	35.6	37.5	39.7	34.8	42.4	38.9	2.1	5.1	—
日進小学校	18	100.0	38.9	44.4	33.3	38.9	55.6	61.1	—	—	—
精義小学校	14	100.0	42.9	28.6	57.1	42.9	35.7	35.7	—	7.1	—
立教小学校	13	100.0	46.2	61.5	46.2	15.4	38.5	7.7	—	7.7	—
城東小学校	11	45.5	54.5	27.3	36.4	—	54.5	9.1	—	—	—
益世小学校	23	95.7	30.4	17.4	34.8	30.4	39.1	34.8	—	4.3	—
修徳小学校	25	88.0	20.0	28.0	36.0	28.0	36.0	48.0	—	—	—
大成小学校	27	100.0	44.4	33.3	40.7	66.7	48.1	70.4	—	—	—
桑部小学校	16	81.3	12.5	37.5	50.0	12.5	31.3	43.8	6.3	—	—
在良小学校	25	100.0	52.0	48.0	36.0	56.0	64.0	68.0	—	8.0	—
七和小学校	16	100.0	68.8	75.0	56.3	50.0	56.3	50.0	—	6.3	—
久米小学校	16	100.0	50.0	37.5	43.8	62.5	68.8	37.5	—	6.3	—
深谷小学校	17	94.1	23.5	5.9	23.5	17.6	41.2	—	—	—	—
城南小学校	17	100.0	64.7	41.2	41.2	76.5	52.9	41.2	—	—	—
大和小学校	13	76.9	7.7	23.1	38.5	30.8	15.4	23.1	—	—	—
大山田東小学校	41	68.3	17.1	26.8	36.6	26.8	31.7	51.2	7.3	7.3	—
大山田北小学校	35	85.7	22.9	37.1	60.0	54.3	60.0	68.6	—	14.3	—
大山田西小学校	11	63.6	—	54.5	27.3	18.2	27.3	—	9.1	—	—
大山田南小学校	16	43.8	—	37.5	37.5	18.8	25.0	37.5	6.3	—	—
藤が丘小学校	24	50.0	16.7	45.8	58.3	25.0	50.0	50.0	—	12.5	—
星見ヶ丘小学校	24	66.7	41.7	41.7	25.0	16.7	8.3	8.3	8.3	12.5	—
多度中小学校	26	88.5	42.3	30.8	53.8	38.5	53.8	38.5	—	—	—
多度東小学校	9	88.9	44.4	33.3	11.1	33.3	33.3	11.1	—	33.3	—
多度青葉小学校	12	66.7	8.3	25.0	25.0	16.7	41.7	33.3	16.7	8.3	—
多度北小学校	13	92.3	53.8	53.8	38.5	30.8	61.5	—	7.7	—	—
長島北部小学校	12	66.7	75.0	58.3	25.0	16.7	8.3	8.3	—	—	—
長島中部小学校	23	73.9	60.9	56.5	39.1	39.1	47.8	30.4	—	4.3	—
伊曽島小学校	13	76.9	46.2	38.5	7.7	15.4	30.8	23.1	—	—	—
伊曽島小学校悠分校	4	—	75.0	—	50.0	25.0	25.0	100.0	—	—	—

【中学校別】

中学校別にみると、全体的に「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が高くなっている中で、長島中学校、長島中学校悠分校で「災害時に安全な環境ではないこと」の割合が高くなっています。

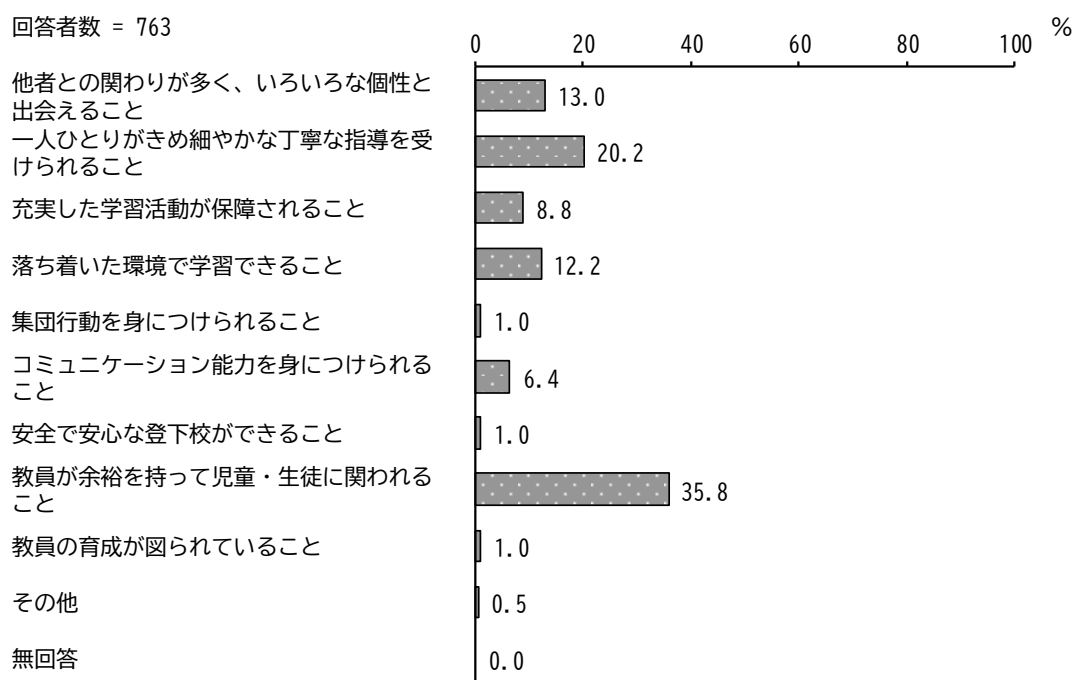
単位：％

区分	回答者数(件)	と学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境ではないこと	進んでいないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特にな	その他	無回答
全 体	249	80.3	33.7	26.5	41.8	43.4	44.6	43.0	3.2	6.8	—	—	—
成徳中学校	24	100.0	45.8	33.3	33.3	62.5	58.3	20.8	—	—	—	—	—
明正中学校	32	90.6	31.3	15.6	50.0	59.4	43.8	50.0	—	6.3	—	—	—
光風中学校	23	82.6	26.1	30.4	30.4	47.8	43.5	34.8	4.3	13.0	—	—	—
陽和中学校	27	85.2	40.7	29.6	33.3	33.3	55.6	33.3	3.7	11.1	—	—	—
正和中学校	28	89.3	35.7	25.0	32.1	25.0	42.9	14.3	3.6	7.1	—	—	—
陵成中学校	40	90.0	22.5	27.5	70.0	65.0	57.5	72.5	—	15.0	—	—	—
光陵中学校	27	70.4	7.4	11.1	29.6	33.3	40.7	48.1	3.7	3.7	—	—	—
多度中学校	16	100.0	31.3	37.5	50.0	37.5	56.3	75.0	—	—	—	—	—
長島中学校	22	31.8	54.5	27.3	9.1	4.5	4.5	18.2	18.2	—	—	—	—
長島中学校悠分校	10	10.0	80.0	50.0	90.0	50.0	20.0	70.0	—	—	—	—	—

## (5) 望ましい教育環境について

問12 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。最も当てはまるものをお選びください。(〇は1つだけ)

「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が35.8%と最も高く、次いで「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」の割合が20.2%、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が13.0%となっています。



【子どもに身に付けさせたいこと別】

子どもに身に付けさせたいこと別にみると、すべてにおいて「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数(件)	他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	充実した学習活動が保障されること	落ち着いた環境で学習できること	集団行動を身につけられること	コミュニケーション能力を身につけられること	安全で安心な登下校ができること	教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	教員の育成が図られていること	その他	無回答
全体	763	13.0	20.2	8.8	12.2	1.0	6.4	1.0	35.8	1.0	0.5	—
公共心(社会一般の利益を大切にしようとする心)や社会常識、マナー	85	12.9	16.5	11.8	18.8	1.2	4.7	1.2	32.9	—	—	—
人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人間性	275	17.1	21.1	9.5	12.7	1.5	2.5	1.5	33.5	0.4	0.4	—
自立心、忍耐力	45	8.9	26.7	4.4	15.6	—	4.4	—	40.0	—	—	—
良好な人間関係をつくり出せるコミュニケーション能力	205	9.8	22.0	7.8	8.8	1.0	13.2	0.5	36.6	0.5	—	—
郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する姿勢	3	—	—	—	—	—	—	—	100.0	—	—	—
国際化・情報化社会に対応できる能力	5	—	20.0	—	—	—	20.0	—	40.0	20.0	—	—
自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力	128	11.7	15.6	10.2	12.5	0.8	5.5	0.8	36.7	3.9	2.3	—
その他	17	11.8	23.5	—	5.9	—	5.9	5.9	47.1	—	—	—

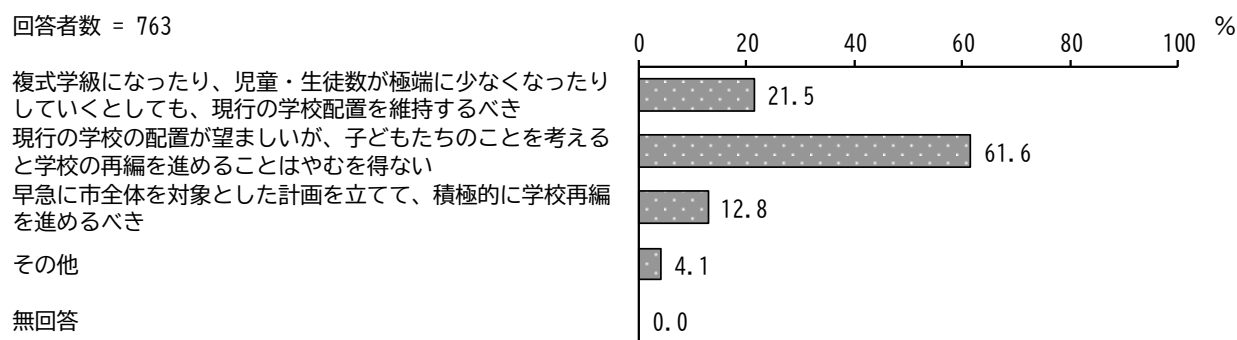


## (6) 小中学校の再編についての考え方について

問13 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちにとって更に学びやすい教育環境にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(〇は1つだけ)

「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が61.6%と最も高く、次いで「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持すべき」の割合が21.5%、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」の割合が12.8%となっています。

回答者数 = 763



【小学校別】

小学校別にみると、城南小学校を除くすべての小学校で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	校配置を維持するべき 少なくなったりしてい くとしても、現行の学 校配置を維持するべき 児童・生徒数が極端に 複式学級になったり、	やむを得ない の再編を進めることは 望ましいが、子どもたち のことを考えると学校 の再編を進めることは やむを得ない	現行の学校の配置が望 ましいが、子どもたち のことを考えると学校 の再編を進めることは やむを得ない	積極的に学校再編を進め るべき した計画を立てて、積 早急に市全体を対象と した計画を立てて、積 極的に学校再編を進め るべき	その他	無回答
全 体	514	21.6	64.4	10.9	3.1	—	
日進小学校	18	16.7	72.2	5.6	5.6	—	
精義小学校	14	21.4	71.4	7.1	—	—	
立教小学校	13	23.1	76.9	—	—	—	
城東小学校	11	45.5	45.5	9.1	—	—	
益世小学校	23	21.7	78.3	—	—	—	
修徳小学校	25	32.0	60.0	8.0	—	—	
大成小学校	27	25.9	51.9	14.8	7.4	—	
桑部小学校	16	6.3	68.8	12.5	12.5	—	
在良小学校	25	28.0	56.0	8.0	8.0	—	
七和小学校	16	18.8	68.8	6.3	6.3	—	
久米小学校	16	31.3	56.3	12.5	—	—	
深谷小学校	17	41.2	52.9	5.9	—	—	
城南小学校	17	47.1	41.2	11.8	—	—	
大和小学校	13	7.7	69.2	15.4	7.7	—	
大山田東小学校	41	39.0	48.8	9.8	2.4	—	
大山田北小学校	35	17.1	60.0	22.9	—	—	
大山田西小学校	11	—	90.9	9.1	—	—	
大山田南小学校	16	25.0	68.8	—	6.3	—	
藤が丘小学校	24	16.7	66.7	16.7	—	—	
星見ヶ丘小学校	24	16.7	62.5	12.5	8.3	—	
多度中小学校	26	3.8	84.6	3.8	7.7	—	
多度東小学校	9	33.3	55.6	11.1	—	—	
多度青葉小学校	12	—	75.0	25.0	—	—	
多度北小学校	13	7.7	46.2	46.2	—	—	
長島北部小学校	12	—	75.0	25.0	—	—	
長島中部小学校	23	13.0	82.6	—	4.3	—	
伊曽島小学校	13	15.4	76.9	7.7	—	—	
伊曽島小学校悠分校	4	25.0	75.0	—	—	—	

【中学校別】

中学校別にみると、すべての中学校で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	複式学級になったり、 児童・生徒数が極端に 少なくなったりしてい くとしても、現行の学 校配置を維持するべき	やむを得ない	現行の学校の配置が望 ましいが、子どもたち のことを考えると学校 の再編を進めることは やむを得ない	積極的に学校再編を進め るべき	早急に市全体を対象と した計画を立てて、積 極的に学校再編を進め るべき	その他	無回答
全 体	249	21.3	55.8	16.9	6.0	—	—	
成徳中学校	24	33.3	58.3	8.3	—	—	—	
明正中学校	32	21.9	40.6	28.1	9.4	—	—	
光風中学校	23	21.7	52.2	17.4	8.7	—	—	
陽和中学校	27	22.2	63.0	7.4	7.4	—	—	
正和中学校	28	21.4	60.7	10.7	7.1	—	—	
陵成中学校	40	5.0	55.0	27.5	12.5	—	—	
光陵中学校	27	25.9	59.3	14.8	—	—	—	
多度中学校	16	12.5	62.5	25.0	—	—	—	
長島中学校	22	36.4	54.5	9.1	—	—	—	
長島中学校悠分校	10	20.0	60.0	10.0	10.0	—	—	

【勤務年数別】

勤務年数別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	763	21.5	61.6	12.8	4.1	—
0～5年	188	26.6	62.8	8.5	2.1	—
6～10年	157	23.6	57.3	13.4	5.7	—
11～20年	187	23.0	56.7	13.9	6.4	—
21～30年	90	17.8	70.0	8.9	3.3	—
31年以上	141	12.8	66.0	19.1	2.1	—

【桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の児童・生徒数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全体	763	21.5	61.6	12.8	4.1	—
少ないと思う	59	23.7	52.5	20.3	3.4	—
どちらかというと思う	280	15.0	65.7	15.7	3.6	—
適正だと思う	241	29.9	61.0	6.6	2.5	—
どちらかというと思う	50	16.0	62.0	16.0	6.0	—
多いと思う	24	25.0	54.2	16.7	4.2	—
わからない	109	20.2	58.7	12.8	8.3	—

【桑名市全体の小中学校の学級数に対する考え別】

桑名市全体の小中学校の学級数に対する考え別にみると、すべてにおいて「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立て、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	763	21.5	61.6	12.8	4.1	—
少ないと思う	102	25.5	52.9	19.6	2.0	—
どちらかというとき少ないと思う	331	16.6	65.0	15.4	3.0	—
適正だと思う	194	28.9	62.4	5.7	3.1	—
どちらかというとき多いと思う	23	13.0	60.9	13.0	13.0	—
多いと思う	15	26.7	40.0	26.7	6.7	—
わからない	98	20.4	61.2	9.2	9.2	—

【望ましい教育環境に対する考え別】

望ましい教育環境に対する考え別にみると、教員の育成が図られていること以外で「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が高くなっています。

単位：％

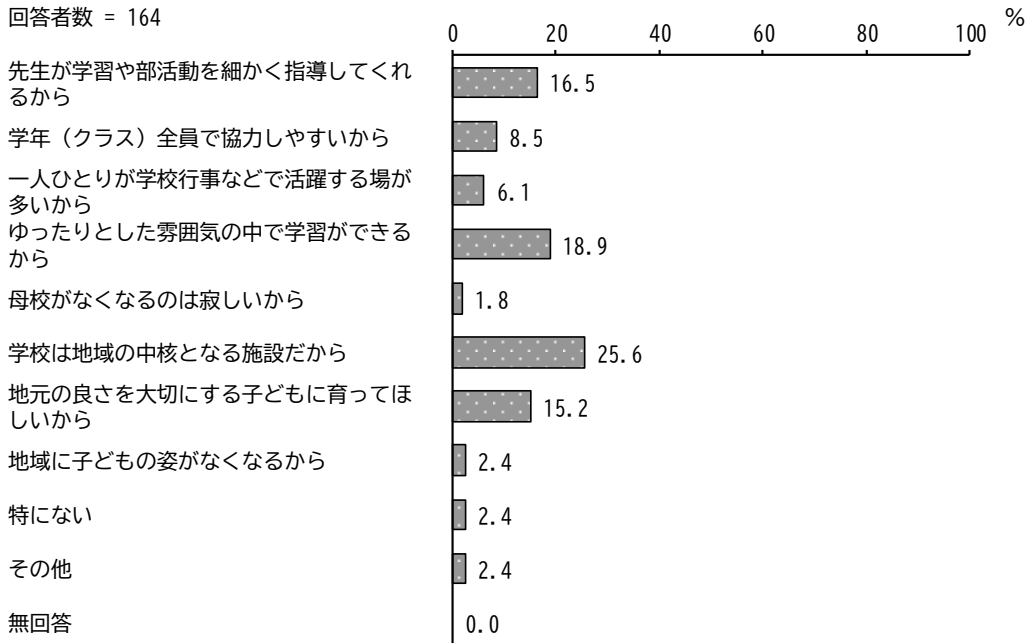
区分	回答者数(件)	複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
全 体	763	21.5	61.6	12.8	4.1	—
他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること	99	26.3	57.6	14.1	2.0	—
一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること	154	25.3	59.7	8.4	6.5	—
充実した学習活動が保障されること	67	25.4	61.2	11.9	1.5	—
落ち着いた環境で学習できること	93	21.5	66.7	10.8	1.1	—
集団行動を身につけられること	8	37.5	62.5	—	—	—
コミュニケーション能力を身につけられること	49	16.3	67.3	14.3	2.0	—
安全で安心な登下校ができること	8	12.5	62.5	12.5	12.5	—
教員が余裕を持って児童・生徒に関われること	273	17.9	62.6	14.3	5.1	—
教員の育成が図られていること	8	12.5	37.5	50.0	—	—
その他	4	—	25.0	50.0	25.0	—

問 13-1 問 13 で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

【小学校】

「学校は地域の中核となる施設だから」の割合が 25.6%と最も高く、次いで「ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから」の割合が 18.9%、「先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから」の割合が 16.5%となっています。

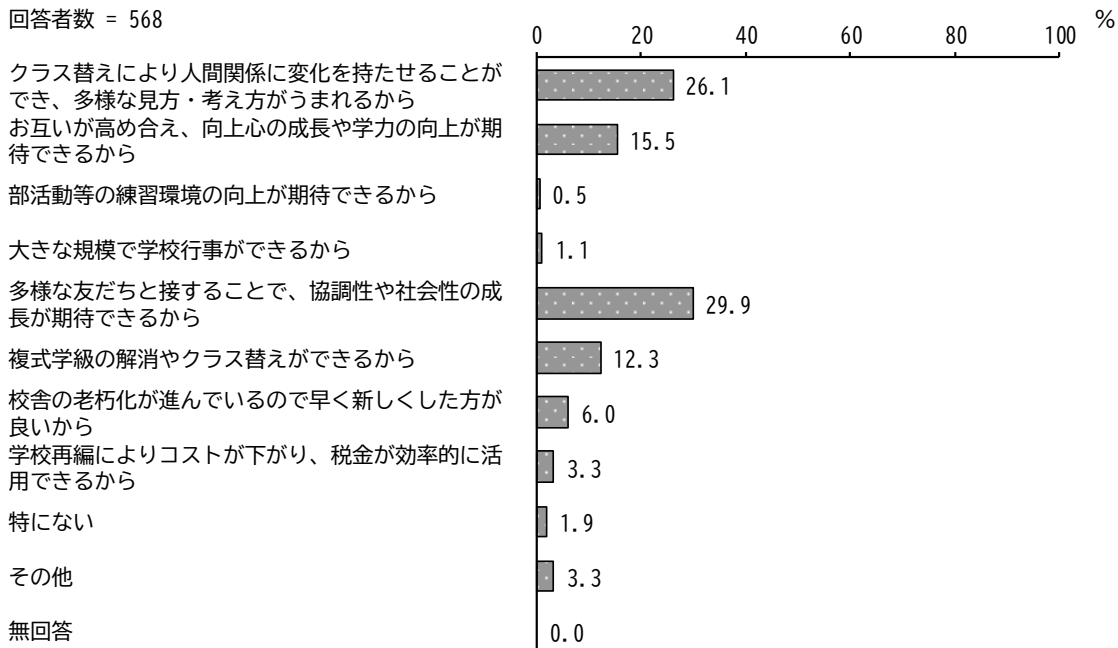
回答者数 = 164



問 13-2 問 13 で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が 29.9%と最も高く、次いで「クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから」の割合が 26.1%、「お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから」の割合が 15.5%となっています。

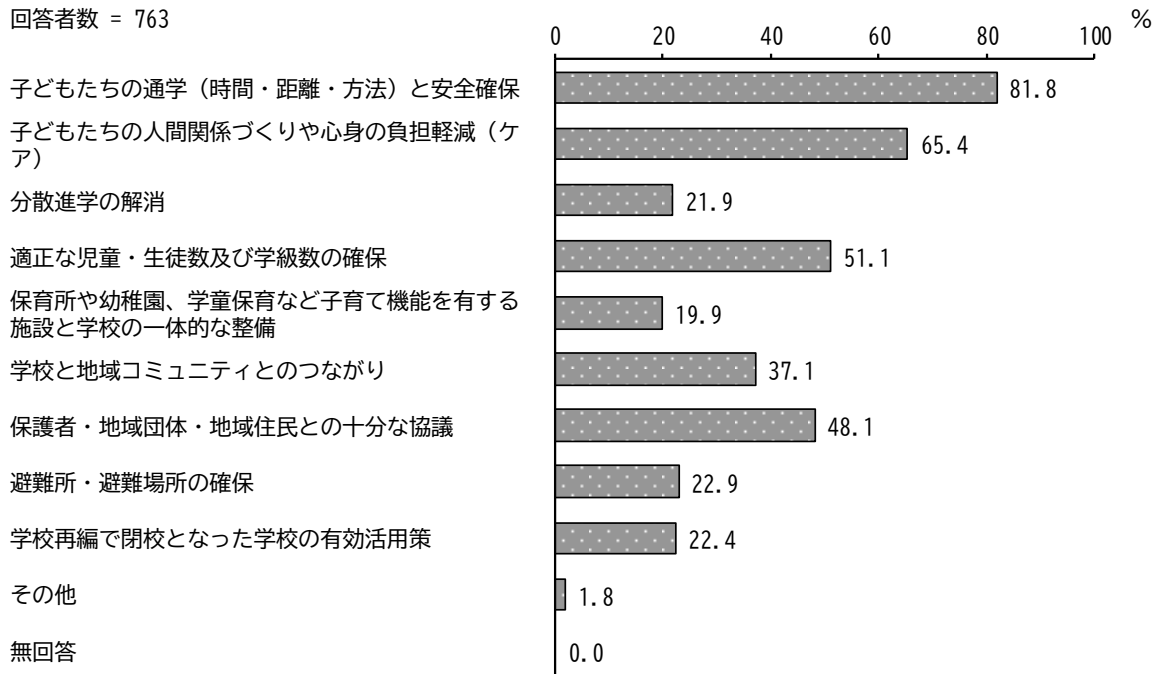
回答者数 = 568



問 14 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(〇はいくつでも)

「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）」の割合が 65.4%、「適正な児童・生徒数及び学級数の確保」の割合が 51.1%となっています。

回答者数 = 763



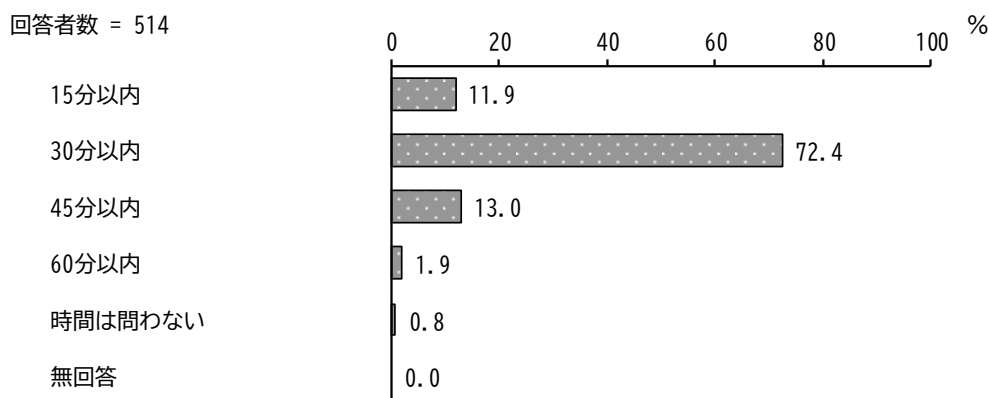


## (7) 望ましい通学方法（距離や時間）について

問 15 国においては小中学校までの通学時間・距離の目安をおおむね1時間、小学生4km・中学生6km以内としています。どの程度の時間・距離までが通学可能範囲と考えますか。(○はそれぞれ1つ)

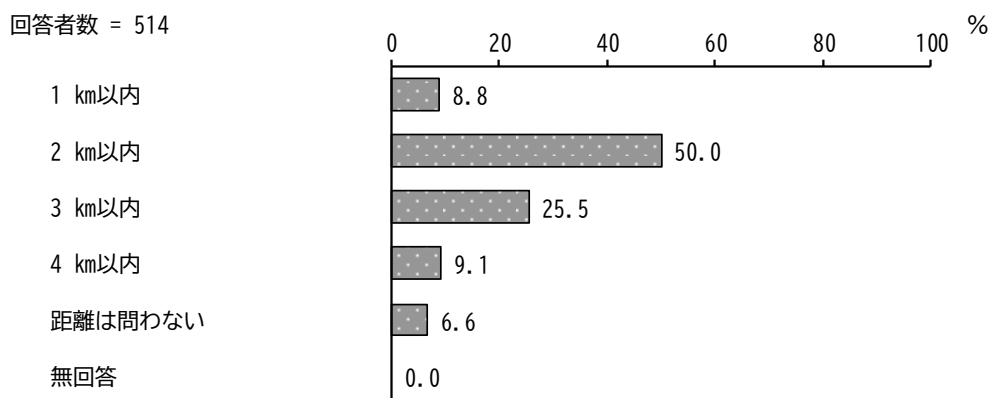
### 通学時間

「30分以内」の割合が72.4%と最も高く、次いで「45分以内」の割合が13.0%、「15分以内」の割合が11.9%となっています。



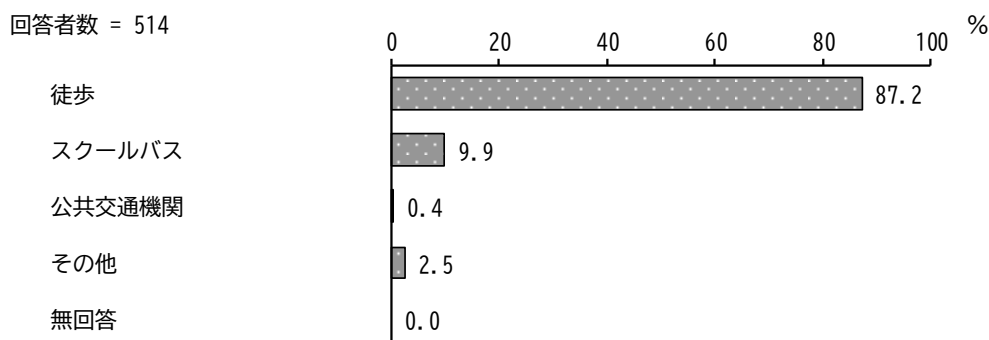
### 通学距離

「2km以内」の割合が50.0%と最も高く、次いで「3km以内」の割合が25.5%となっています。



問 16 小学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

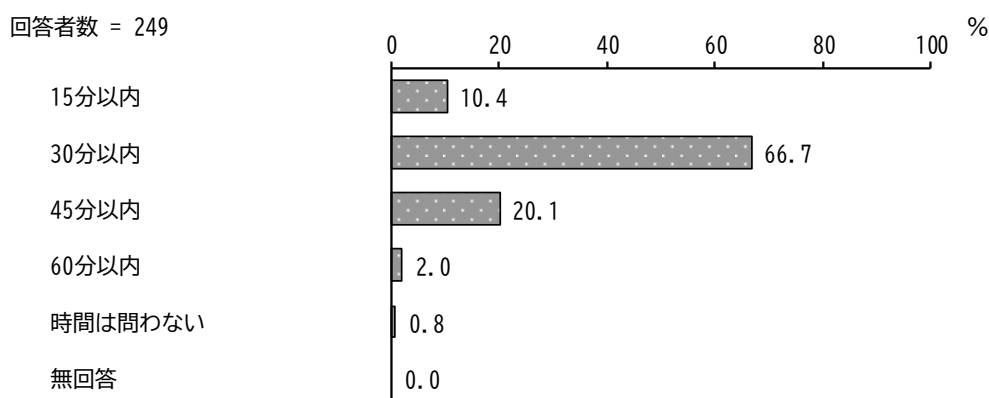
「徒歩」の割合が87.2%と最も高くなっています。



問 17 中学生の通学時間はどの程度までであれば許容できると思いますか。(○は1つだけ)

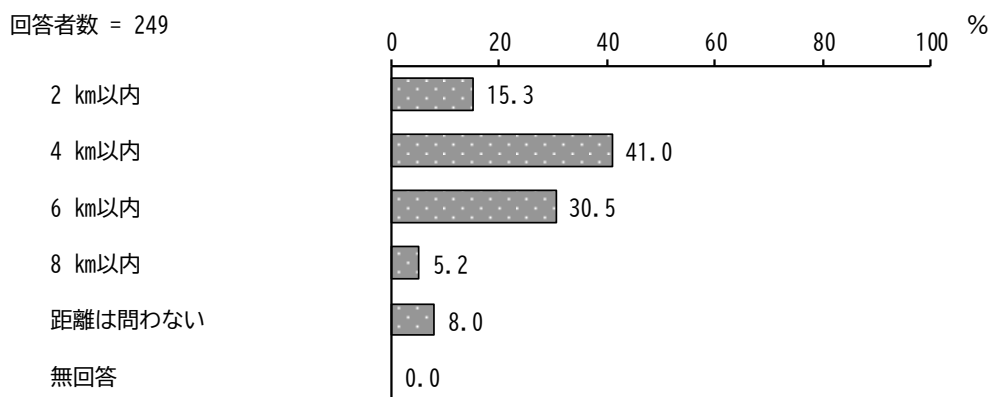
通学時間

「30分以内」の割合が66.7%と最も高く、次いで「45分以内」の割合が20.1%、「15分以内」の割合が10.4%となっています。



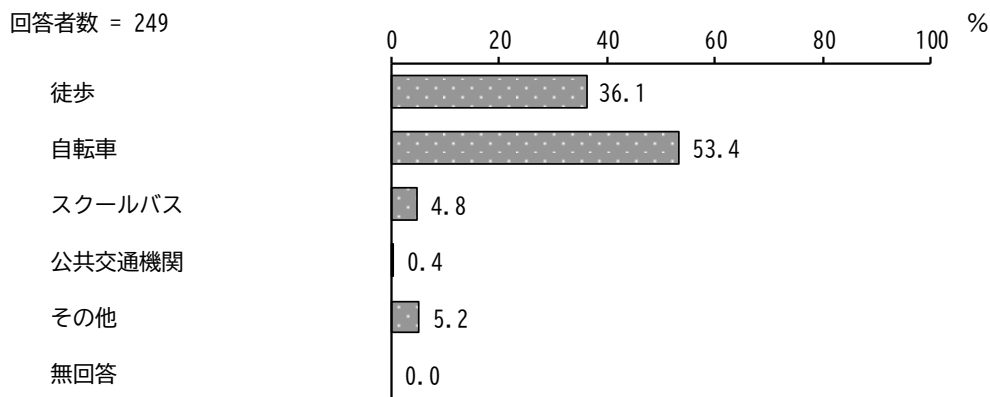
通学距離

「4 km以内」の割合が41.0%と最も高く、次いで「6 km以内」の割合が30.5%、「2 km以内」の割合が15.3%となっています。



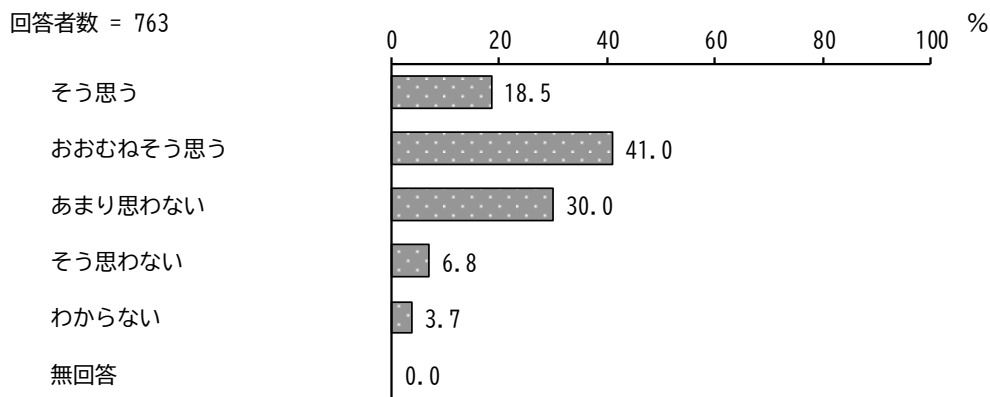
問 18 中学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

「自転車」の割合が 53.4%と最も高く、次いで「徒歩」の割合が 36.1%となっています。



問 19 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

「そう思う」と「おおむねそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が 59.5%、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合が 36.8%となっています。



【小学校別】

学校別にみると、在良小学校、多度青葉小学校、長島中部小学校以外で「おおむねそう思う」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	514	17.3	44.2	28.0	6.6	3.9	—
日進小学校	18	—	50.0	38.9	11.1	—	—
精義小学校	14	28.6	50.0	14.3	7.1	—	—
立教小学校	13	7.7	84.6	7.7	—	—	—
城東小学校	11	36.4	36.4	18.2	9.1	—	—
益世小学校	23	8.7	47.8	30.4	8.7	4.3	—
修徳小学校	25	16.0	44.0	40.0	—	—	—
大成小学校	27	14.8	37.0	29.6	7.4	11.1	—
桑部小学校	16	18.8	31.3	31.3	18.8	—	—
在良小学校	25	20.0	32.0	44.0	—	4.0	—
七和小学校	16	6.3	50.0	37.5	6.3	—	—
久米小学校	16	25.0	43.8	25.0	6.3	—	—
深谷小学校	17	17.6	64.7	11.8	5.9	—	—
城南小学校	17	11.8	52.9	29.4	5.9	—	—
大和小学校	13	15.4	46.2	38.5	—	—	—
大山田東小学校	41	24.4	36.6	34.1	2.4	2.4	—
大山田北小学校	35	14.3	48.6	22.9	5.7	8.6	—
大山田西小学校	11	—	81.8	9.1	—	9.1	—
大山田南小学校	16	18.8	37.5	31.3	12.5	—	—
藤が丘小学校	24	25.0	37.5	20.8	8.3	8.3	—
星見ヶ丘小学校	24	29.2	29.2	25.0	8.3	8.3	—
多度中小学校	26	23.1	38.5	26.9	7.7	3.8	—
多度東小学校	9	11.1	44.4	33.3	11.1	—	—
多度青葉小学校	12	—	33.3	41.7	16.7	8.3	—
多度北小学校	13	7.7	84.6	7.7	—	—	—
長島北部小学校	12	25.0	33.3	25.0	16.7	—	—
長島中部小学校	23	26.1	21.7	34.8	8.7	8.7	—
伊曽島小学校	13	7.7	61.5	15.4	7.7	7.7	—
伊曽島小学校悠分校	4	25.0	25.0	25.0	—	25.0	—

【中学校別】

学校別にみると、陽和中学校で「そう思う」の割合が、正和中学校、長島中学校、長島中学校悠分校で「あまり思わない」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	そう思う	おおむね そう思う	あまり 思わない	そう 思わない	わからない	無 回答
全 体	249	20.9	34.5	34.1	7.2	3.2	—
成徳中学校	24	25.0	41.7	25.0	4.2	4.2	—
明正中学校	32	25.0	28.1	21.9	21.9	3.1	—
光風中学校	23	13.0	39.1	39.1	—	4.3	4.3
陽和中学校	27	37.0	22.2	29.6	11.1	—	—
正和中学校	28	28.6	32.1	35.7	3.6	—	—
陵成中学校	40	7.5	45.0	35.0	2.5	10.0	—
光陵中学校	27	22.2	40.7	33.3	3.7	—	—
多度中学校	16	25.0	37.5	18.8	12.5	6.3	—
長島中学校	22	18.2	22.7	59.1	—	—	—
長島中学校悠分校	10	—	30.0	50.0	20.0	—	—

問 20 今後の教育環境のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

【主な意見】

- ・児童の人数により、小中一貫校は仕方がないが、個々のきめ細やかな対応や制度は必要だと思う。
- ・子どもの数が減少していくのであれば、将来を見据えた対策が必要だと思います。子どもの数の減少とともに、教職員の数も減っていくと、子ども達に充実した教育を提供するのは難しくなるのではないのでしょうか。
- ・小学校を統合するに場合も、統合ありきで話を進めるのではなく、子どもたちにとって何がより良い状態なのか、第一に子どものことを考え、地域の人たち・現場の教職員の声をしっかりとときいてほしい。
- ・部活動については、地域移行が進められていく。運動部、文化部ともに部活動指導員だけで、施設が利用できるような環境があるとありがたい。
- ・学び合いの環境が成立するためには、子どもの視点と教師の視点、両方持つ必要があるかと思っています。
- ・ICT 教育が進んでいく中で、より個の教員の活用の仕方や頻度によって、効果に違いがあるのかなと思います。学校内はもちろん、他校の実践など積極的に交流していければと思います。
- ・安全安心を第一に老朽化の改善を考えてもらいたい。時代にあった ICT などがストレスなく活用して、学習ができることを望みます。
- ・再編は必要と考えるが、再編にかかる教職員の人的配置は必要。それでなければ、教職員の負担も増える。教育環境は変わらない。子どもたちにとって、人間関係の偏りは影響が大きい。
- ・老朽化した施設についての改善は早急に行い、生徒や保護者の様々なニーズに応えられる対応策が必要であるかと思っています。
- ・社会の急速な変化の中で、児童一人ひとりの家庭環境に大きな格差が生じている。学校教育だけでは解決できないことも増えているため、教育・福祉・医療・地域が情報共有し、課題解決に向けて進めていける横のシステムづくりを、できる児童から早急に取り組んでいきたいと考えている。

## (8) 教職員調査のまとめ

### ①望ましい子どもの将来像について

- ・小・中学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えているかについて、「人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人間性」、「良好な人間関係をつくり出せるコミュニケーション能力」、「自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力」の割合が高くなっています。

### ②小学校・中学校の規模について

- ・勤務する小学校の児童の人数について、「適正だと思う」の割合が4割と最も高くなっており、「少ないと思う」の割合は3割半ば、「多いと思う」の割合は2割以上となっていますが、小学校によって違いがあります。
- ・勤務する中学校の生徒の人数について、「適正だと思う」の割合が4割と最も高くなっており、「少ないと思う」の割合は2割半ば、「多いと思う」の割合は約3割となっていますが、中学校によって違いがあります。また、小学校の児童数に比べ、中学校の生徒数の方が「多いと思う」の割合が高くなっています。
- ・勤務する小学校の学級数について、「適正だと思う」の割合が3割半ばとなっていますが、「少ないと思う」の割合は5割以上となっています。
- ・勤務する中学校の学級数について、「適正だと思う」の割合が3割半ばとなっていますが、「少ないと思う」の割合は4割以上となっています。
- ・桑名市全体の小中学校の児童・生徒数について、「少ないと思う」の割合が4割半ばとなっており、学級数については、「少ないと思う」の割合が5割半ばとなっており、小学校、中学校ともに、児童・生徒数及び学級数については「少ないと思う」の割合が高くなっています。
- ・児童・生徒数や学級数が減っていくことへの影響として、「集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。」や「友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。」の割合が高くなっています。
- ・望ましい小学校における1学年での学級数について、「1学年2学級（国が定める標準規模）」、「1学年3学級（国が定める標準規模）」の割合が高く、国が定める基準規模の学級数を望んでいる教職員が多いことがうかがえます。その理由として、「児童同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が高くなっています。
- ・望ましい小学校における1学級あたりの児童数について、「21～29人」の割合が7割以上となっており、国の基準等である「30～40人」より少ない児童数を望んでいることがうかがえます。その理由として、「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が最も高くなっています。
- ・望ましい中学校における1学年の学級数について、「1学年4学級～6学級（国が定める標準規模）」の割合が最も高くなっています。その理由として、小学校同様に「生徒同士

の人間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる。」の割合が5割以上と高くなっています。

- ・望ましい中学校における1学級あたりの生徒数について、「21～34人」の割合が8割半ばとなっており、小学校同様に国の基準等である「35～40人」より少ない生徒数を望んでおり、その理由も「個に応じたきめ細かな指導を受けられる。」の割合が最も高くなっています。

### ③学校校舎について

- ・勤務する学校の設備や環境で問題があると思うことについて、「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が、多くの小中学校で最も高くなっています。

### ④望ましい教育環境について

- ・子どもたちにとって望ましい教育環境にするため必要なことについて、「教員が余裕を持って児童・生徒に関われること」、「一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること」、「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」の割合が高くなっています。

### ⑤小中学校の再編についての考え方について

- ・児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために望ましいことについて、「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が6割以上と高く、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」を合わせた“学校再編を容認・推進”と考える教職員は7割半ばとなっており、学校での大きな差異はありませんでした。一方で、「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」の割合は2割以上となっています。
- ・“学校再編を容認・推進”理由として、「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」の割合が最も高くなっています。一方で、“現行の学校配置を維持すべき”理由として、「学校は地域の中核となる施設だから」の割合が高くなっています。
- ・学校を再編する場合を想定した時に配慮する事項として、「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が8割以上と高くなっています。

### ⑥望ましい通学方法（距離や時間）について

- ・小学生の通学時間の許容範囲は「30分以内」の割合が7割以上、通学距離の許容範囲は「2km以内」の割合が5割、通学方法としては「徒歩」の割合が約9割となっています。
- ・中学生の通学時間の許容範囲は「30分以内」の割合が6割半ば、通学距離の許容範囲は「4km以内」の割合が4割以上、通学方法としては「自転車」の割合が5割以上となっ



ています。

- ・小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいかについて、“そう思う”の割合は約6割、“思わない”の割合は3割半ばとなっています。

### Ⅲ 分析・総括

#### ①小学校・中学校の規模について

桑名市全体の小学校・中学校の児童・生徒数については、市民および教職員で児童・生徒数ともに「少ないと思う」と「どちらかという少ないと思う」の割合を合わせた“少ないと思う”の割合が4～6割と高くなっています。

【桑名市全体の児童・生徒の人数をどう思うかについて（市民、教職員）】

単位：%

回答者	対象	少ないと思う	どちらかという少ないと思う	適正だと思う	どちらかという多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
市民	小学校児童数	28.5	35.1	18.0	2.8	1.5	13.0	1.1
	中学校生徒数	21.1	31.3	22.0	3.2	1.6	13.9	6.8
教職員	児童・生徒数	7.7	36.7	31.6	6.6	3.1	14.3	0.0

一方で、通っている小学校・中学校のクラスの児童・生徒数については、学校規模により回答の傾向に違いが生じているものの全体的には、「ちょうどよいと思う」の割合が高くなっています。

また、小学生・中学生の保護者と教職員における子どもが通う・自分が勤務する小学校・中学校の児童・生徒数についても、「適正だと思う」の割合が高くなっています。

【通っている学校のクラスの児童・生徒の人数をどう思うかについて（小中学生）】

単位：%

回答者	少ないと思う	どちらかという少ないと思う	ちょうどよいと思う	どちらかという多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
小学生	6.6	7.1	52.3	16.1	13.8	2.4	1.7
中学生	2.5	2.9	65.7	15.8	8.9	3.3	0.9

【子どもが通う・勤務する小学校・中学校の児童・生徒の人数をどう思うかについて

（小学生・中学生の保護者、教職員）】

単位：%

回答者	対象	少ないと思う	どちらかという少ないと思う	適正だと思う	どちらかという多いと思う	多いと思う	わからない	無回答
小学生保護者	小学校児童数	18.3	19.3	40.2	7.4	11.5	1.5	1.7
中学生保護者	中学校生徒数	8.7	14.7	49.4	11.4	10.6	2.3	2.9
教職員	小学校児童数	19.3	14.6	41.6	8.2	13.8	2.5	0.0
	中学校生徒数	7.2	18.1	42.2	11.2	18.1	3.2	0.0

通っている小学校・中学校の学級数については、小中学生では「ちょうどよいと思う」の割合が最も高くなっています。

また、小学生・中学生の保護者と教職員における子どもが通う・自分が勤務する小学校・中学校の学級数については、小学生の保護者と教職員では、“少ないと思う”の割合が高くなっていますが、中学生の保護者では「適正だと思う」の割合が高くなっています。

【通っている学校の学年の学級数をどう思うかについて（小中学生）】

単位：％

回答者	少ないと思う	思うど うと少 ないか とい	ち ょう ど よ い と 思 う	う ど ち ら か と 思 い	多 い と 思 う	わ か ら な い	無 回 答
小学生	14.8	14.0	57.6	5.4	3.5	2.7	2.1
中学生	4.3	9.3	69.4	7.8	3.4	4.2	1.6

【子どもが通う・勤務する学校の学級数をどう思うかについて

（小学生・中学生の保護者、教職員）】

単位：％

回答者	対象	少ないと思う	思うど うと少 ないか とい	適 正 だ と 思 う	う ど ち ら か と 思 い	多 い と 思 う	わ か ら な い	無 回 答
小学生保護者	小学校学級数	22.5	21.2	39.8	3.9	3.8	1.6	7.2
中学生保護者	中学校学級数	12.0	14.9	51.4	6.0	5.0	2.3	8.5
教職員	小学校学級数	26.7	25.1	35.2	4.1	6.6	2.3	0.0
	中学校学級数	14.5	28.1	36.9	7.6	10.8	2.0	0.0

市民および教職員は、桑名市全体の児童・生徒数について少ないと感じていますが、実際に通っている学校の児童生徒数については小学生・中学生、その保護者および教職員は、ちょうどよい・適正であると感じており、ギャップがあることがわかります。

少子化が進み、児童・生徒数が減少している中で、市民は自分が学校に通っていた時期と比べて少ないと感じているのではないかと考えられます。一方で、小学生・中学生とその保護者は、徐々に減少している現状の児童生徒数があたりまえの状態と感ずるようになってきているのではないかと考えられます。

また、学級数については“少ないと思う”の割合が、小学生とその保護者と比べ中学生とその保護者の割合が低くなっていますが、これは、中学校のすべての学年で学級数が複数あることが影響していると考えられます。

今後の小学校に望む1学級あたりの児童数については、市民、小学生とその保護者、教職員ともに、「21～29人」の割合が5～7割以上と高くなっていますが、国の基準等である「30～40人」の割合は教職員を除き3割程度となっています。

中学校に望む1学級あたりの生徒数については、市民、中学生の保護者、教職員で「21～34人」の割合が5割以上と高くなっています。一方で、中学生は国の基準等の「35～40人」の割合が約5割と高くなっていますが、同程度で「21～34人」の割合も4割以上となっています。

【あなたが望む小学校における1学級あたりの児童数（市民、小学生、小学生保護者）】

単位：%

回答者	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 29 人	30 ～ 40 人 (国の基準等)	わからない	無回答
市民	0.3	10.3	51.8	31.4	4.8	1.3
小学生	1.4	11.8	50.3	30.8	4.5	1.3
小学生保護者	0.6	10.2	58.2	24.1	2.1	4.7
教職員	0.2	24.7	72.8	1.2	1.2	0.0

【あなたが望む中学校における1学級あたりの生徒数（市民、中学生、中学生保護者）】

単位：%

回答者	1 ～ 10 人	11 ～ 20 人	21 ～ 34 人	35 ～ 40 人 (国の基準等)	わからない	無回答
市民	0.2	6.2	50.4	37.5	4.5	1.2
中学生	0.8	3.5	41.2	49.4	4.4	0.6
中学生保護者	0.3	3.2	55.3	31.3	2.3	7.8
教職員	0.8	7.6	84.7	6.4	0.4	0.0

今後の小学校に望む学級数については、市民、小学生保護者、教職員ともに国が定める標準規模である「1学年2学級」もしくは「1学年3学級」の割合が高くなっています。

また、今後の中学校に望む学級数についても、市民、中学生保護者、教職員ともに国が定める標準規模である「1学年4学級～6学級」の割合が高くなっています。

【あなたが望む小学校における学級数（市民、小学生保護者、教職員）】

単位：％

回答者	複式学級	1学年1学級	標準規模 (1学年2学級 国が定める)	標準規模 (1学年3学級 国が定める)	1学年4学級 以上	わからない	無回答
市民	1.8	3.9	35.4	42.8	6.9	8.4	0.9
小学生保護者	0.5	4.0	31.8	47.8	9.0	4.2	2.7
教職員	0.0	0.8	53.9	38.9	1.9	4.5	0.0

【あなたが望む中学校における学級数（市民、中学生保護者、教職員）】

単位：％

回答者	複式学級	1学年1学級	1学年2学級～3学級	標準規模 (1学年4学級～6学級 国が定める)	1学年7学級以上	どちらとも言えない、わからない	無回答
市民	0.8	1.1	23.6	65.1	0.8	7.6	0.8
中学生保護者	0.4	0.4	19.9	69.4	1.5	5.6	2.9
教職員	0.0	0.4	21.7	70.7	0.8	6.4	0.0

小学校・中学校の規模においては、現状の児童・生徒数は、市民は少ないと思っていますが、小中学生とその保護者、教職員は適正だと思っている割合が高いことがわかりました。また、現状の学級数は、国が定める標準規模に満たない学級数の学校が半数以上を占める中で“適正”と思っている割合が高いことがわかりました。しかし一方で、望ましい小中学校の学級数としては、小学校では「1学年2～3学級」、中学校では「1学年4～6学級」と国が定める標準規模を望む割合が高くなっていることがうかがえました。

以上のことから、全体的に児童・生徒同士の間関係に配慮した学級編制（クラス替え）ができる学級数を確保しながら、個に応じたきめ細かな指導ができる国の基準等より少ない児童・生徒数を望んでいることがうかがえます。

しかし、住まいの地域や学校の規模により、差がみられることから、それぞれの現状や今後の人口の推移等を考慮した検討を行っていく事が必要となります。

## ②進学先の中学校について

小学校から中学校へ進学する際には、全員が同じ中学校へ進学した方がいいと思うかについて、小学生では「そう思う」と「おおむねそう思う」を合わせた“そう思う”の割合が5割以上となっており、「あまり思わない」と「そう思わない」を合わせた“思わない”の割合を上回っていましたが、中学生では“そう思う”の割合が“思わない”を下回った結果となりました。

分散進学発生校に通う中学生と分散進学が発生していない中学校に通う中学生の回答割合を比較したところ、分散進学の有無による変化は見られませんでした。

また、中学生とその保護者では、“思わない”の割合が高くなっておりますが、それ以外では“そう思う”の割合が高くなっており、それぞれの立場で考えの違いが生じていることがうかがえます。

分散進学における考え方については、通っている学校によって差はあるものの、小学生は心配や不安などを抱えながら、中学校に進学することとなり、今までの友達と一緒に同じ中学校への進学をしたいという気持ちがあることが考えられますが、中学校に入学すると、新たな友達ができるなど、小学生の時に抱えていた心配や不安などが解消されたこともあり、“そう思う”の割合が低くなったのではないかと考えられます。

今後、さらに児童数の減少が進み、分散進学の際、同じ中学校に進む児童が減少した場合、児童が抱える中学校進学への心配や不安は大きくなると考えられます。

なお、分散進学を解消するにあたっては、それぞれの学校区の地域特性を十分に把握、考慮するとともに、通学の安全性など、児童・生徒を第一に考えた検討を行っていくことが重要となります。

### 【小学校から中学校へ進学する際には、全員が同じ中学校へ進学した方がよいか】

単位：％

回答者	そう 思う	う お お む ね そ う 思 う	な あ ま り 思 わ な い	い そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答
市民	17.5	31.4	31.1	14.7	4.8	0.5
小学生	26.8	25.9	22.1	14.0	8.2	3.1
小学生保護者	16.5	31.6	33.0	13.1	4.4	1.4
中学生	18.7	23.3	27.4	17.3	11.2	2.1
中学生保護者	13.6	30.7	34.2	14.2	5.7	1.6
教職員	18.5	41.0	30.0	6.8	3.7	0.0

### ③学校の設備について

学校の設備や環境で問題があることとして、市民、小学生・中学生、その保護者、教職員のすべてにおいて、「学校施設や設備が老朽化していること」の割合が最も高くなっており、特に教職員では8割以上と高くなっています。

また、市民、教職員では「災害時に安全な環境ではないこと」の割合も高くなっており、災害時の避難場所にもなる学校での安全性を求める割合も高くなっています。

今後、学校再編を進める際には、築年数・修繕状況などを踏まえたスケジュール等の検討を行っていくことが必要となります。

また、長島地区や川治いにある一部の学校では、災害時の安全性を心配する割合が高いことから、災害等への対策にも配慮する必要があります。

#### 【地域の学校や通っている学校の設備や環境で問題があることについて

(市民、小学生・中学生の保護者、教職員)

単位：%

回答者	学校施設や設備が老朽化していること	災害時に安全な環境ではないこと	防犯設備が充実していないこと	多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと	子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと	バリアフリー化が進んでいないこと	十分な学習スペースが確保されていないこと	特にない	その他	無回答
市民	51.3	23.6	16.6	15.8	12.3	17.2	5.0	19.7	8.2	2.1
小学生保護者	53.9	16.4	19.2	9.2	8.2	17.0	8.8	24.2	5.0	2.1
中学生保護者	56.4	17.6	12.9	11.5	9.4	15.0	7.0	24.5	4.0	2.5
教職員	81.7	35.6	37.5	39.7	34.8	42.4	38.9	2.1	5.1	—

#### ④小中学校の再編について

児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために望ましいことについて、「現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない」の割合が、市民、小学生・中学生の保護者、教職員のすべてで最も高くなっており、「早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき」を合わせた割合が7～8割となり、「学校再編を容認・推進」と考える市民、小学生・中学生の保護者、教職員が多い結果となりました。

“学校再編を容認・推進”する理由として、「多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから」や「クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから」の割合が高くなっています。

【子どもたちが学びやすい学校規模にするために望ましいことについて

(市民、小学生・中学生の保護者、教職員)】

単位：%

回答者	維持すべき	現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない	早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき	その他	無回答
市民	18.0	60.3	17.6	2.8	1.4
小学生保護者	18.5	63.4	13.0	1.9	3.2
中学生保護者	15.8	69.5	9.9	1.5	3.3
教職員	21.6	64.4	10.9	3.1	—

【“学校再編を容認・推進”の理由について  
(市民、小学生・中学生の保護者、教職員)】

単位：%

回答者	多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから	お互いが高め合え、向上心のある成長が期待できるから	クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから
市民	41.7	12.3	22.6
小学生保護者	39.0	12.9	24.9
中学生保護者	36.9	13.8	25.1
教職員	29.9	15.5	26.1

次ページ

【“現行の学校配置を維持すべき”の理由について】



一方で、「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持すべき」の割合は2割程度となっており、その主な理由としては、「学校は地域の中核であること」や「先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから」の割合が高くなっています。

【“現行の学校配置を維持すべき”の理由について

(市民、小学生・中学生の保護者、教職員)】

単位：%

回答者	先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから	学年(クラス)全員で協力しやすいから	学校は地域の中核であること	ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから	母校がなくなるとはさみしいから	地域のよさを大切にする子どもを育てたいから
市民	8.9	8.9	25.2	15.9	9.8	8.9
小学生保護者	23.6	15.7	16.7	10.6	6.9	13.0
中学生保護者	22.3	14.3	20.0	9.7	6.3	14.3
教職員	16.5	8.5	25.6	18.9	1.8	15.2

また、平成28年度に実施した「学校教育のあり方に関するアンケート調査」の同趣旨の質問の結果は、市民では、「クラス替えができなくてもそのままよい」の割合が最も高く41.6%、「クラス替えができるよう統合する」の割合が39.2%となっています。また、教職員では、「統合することもやむを得ない」の割合が60.7%、「そのままよい」の割合が35.9%となっており、今回のアンケート調査結果と比較すると、市民の学校再編への考え方に変化が見られています。これは、現在進めている多度地区小中一貫校整備事業に多くの市民が関心を寄せていることが影響していると考えられます。

【平成28年度「学校教育のあり方に関するアンケート調査」結果(一部抜粋)】

○学校の統廃合等について

単位：%

回答者	そのままでもよい	クラス替えができなくてもよい	クラス替えができるよう統合する	わからない	その他	無回答
市民	41.6	39.2	17.4	1.5	0.3	

○小規模校への対応について

単位：%

回答者	そのままよい	統合することもやむを得ない	その他	無回答
教職員	35.9	60.7	2.9	0.5

以上のことから、多くの市民が“学校再編を容認・推進”の考えであることがうかがえ、今後は、市内の児童・生徒数の推移や学校区の特性、児童・生徒の安全性等を考慮した学校再編を検討し、推進していく方向となることが望ましいと考えられますが、“現行の学校配置を維持すべき”という考えに対する配慮や検討も行っていく事が必要であると考えられます。

### ⑤望ましい通学方法（距離や時間）について

望ましい通学時間、通学可能距離の許容範囲及び通学方法は小学生では、市民、小学生・中学生の保護者、教職員において「30分以内」で「2km以内」「徒歩」の割合が最も高く、中学生では、「30分以内」で「4km以内」「自転車」の割合が最も高くなっています。

【児童・生徒の通学時間の許容範囲（市民、小学生・中学生の保護者、教職員）】

単位：%

回答者	小学生						中学生					
	15分以内	30分以内	45分以内	60分以内	時間は問わな	無回答	15分以内	30分以内	45分以内	60分以内	時間は問わな	無回答
市民	22.4	63.8	8.9	2.8	0.9	1.2	6.3	57.6	23.9	8.4	2.4	1.3
小学生保護者	15.7	67.3	12.3	2.4	0.8	1.5						
中学生保護者							10.2	67.2	14.8	4.2	1.4	2.2
教職員	11.9	72.4	13.0	1.9	0.8	0.0	10.4	66.7	20.1	2.0	0.8	0.0

【児童・生徒の通学可能距離の許容範囲（市民、小学生・中学生の保護者、教職員）】

単位：%

回答者	小学生						中学生					
	1km以内	2km以内	3km以内	4km以内	距離は問わな	無回答	2km以内	4km以内	6km以内	8km以内	距離は問わな	無回答
市民	22.4	63.8	8.9	2.8	0.9	1.2	6.3	57.6	23.9	8.4	2.4	1.3
小学生保護者	15.7	67.3	12.3	2.4	0.8	1.5						
中学生保護者							21.2	44.7	19.8	3.2	8.0	3.1
教職員	8.8	50.0	25.5	9.1	6.6	0.0	15.3	41.0	30.5	5.2	8.0	0.0

【児童・生徒の通学方法（市民、小学生・中学生の保護者、教職員）】

単位：%

回答者	小学生					中学生					
	徒歩	スクールバス	公共交通機関	その他	無回答	徒歩	自転車	スクールバス	公共交通機関	その他	無回答
市民	83.3	12.8	0.7	2.2	1.1	30.6	55.7	7.9	2.0	1.9	1.8
小学生保護者	71.2	21.9	0.8	3.0	3.1						
中学生保護者						37.0	39.7	16.9	0.6	2.4	3.3
教職員	87.2	9.9	0.4	2.5	0.0	36.1	53.4	4.8	0.4	5.2	0.0

学校を再編する際に配慮する事項として、「子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保」の割合が高くなっていたこともあり、上記の許容範囲等を考慮した検討が必要となります。

## IV アンケート調査票

### 1 市民

#### 1 あなた自身のことについておうかがいします

問1 あなたは現在おいくつですか。(○は1つだけ)

- |         |         |          |         |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代  | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳以上 |         |

問2 あなたのお住まいの小学校区はどちらですか。(○は1つだけ)

※わからない場合は封筒の宛名に記載されている学区名をご確認ください。

- |          |          |          |           |          |          |
|----------|----------|----------|-----------|----------|----------|
| 1. 日進    | 2. 精義    | 3. 立教    | 4. 城東     | 5. 益世    | 6. 修徳    |
| 7. 大成    | 8. 桑部    | 9. 在良    | 10. 七和    | 11. 久米   | 12. 深谷   |
| 13. 城南   | 14. 大和   | 15. 大山田東 | 16. 大山田北  | 17. 大山田西 | 18. 大山田南 |
| 19. 藤が丘  | 20. 星見ヶ丘 | 21. 多度中  | 22. 多度東   | 23. 多度青葉 | 24. 多度北  |
| 25. 長島北部 | 26. 長島中部 | 27. 伊曾島  | 28. わからない |          |          |

問3 あなたのお住まいの中学校区はどちらですか。(○は1つだけ)

※わからない場合は封筒の宛名に記載されている学区名をご確認ください。

- |       |       |       |           |       |       |
|-------|-------|-------|-----------|-------|-------|
| 1. 成徳 | 2. 明正 | 3. 光風 | 4. 陽和     | 5. 正和 | 6. 陵成 |
| 7. 光陵 | 8. 多度 | 9. 長島 | 10. わからない |       |       |

問4 あなたと同居している家族に次の年齢(学生)の方はいますか。(○はいくつでも)

- |               |        |        |
|---------------|--------|--------|
| 1. 未就学児(0~5歳) | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. あてはまるものがない |        |        |

問5 ここ最近、あなたの校区の小学校や中学校へどのような目的で行きましたか。

(○はいくつでも)

- |                       |             |
|-----------------------|-------------|
| 1. 学校行事               | 2. 防災訓練     |
| 3. 選挙                 | 4. 地域の会合や行事 |
| 5. スポーツや運動(グラウンド・体育館) | 6. 行ったことがない |
| 7. その他( )             |             |

## 2. 小学校・中学校の規模についておうかがいします

現在、全国的な人口減少・少子化に伴い、桑名市の児童・生徒数も減少傾向にあります。市の推計では昭和58年度（1983年度）17,710人だった児童・生徒数をピークに、令和4年度（2022年度）には約11,114人と6,596人減少し、令和12年度（2030年度）には約9,200人まで減少（令和4年度対比1,914人減）すると見込んでいます。

桑名市の令和4年5月1日現在の各小中学校の児童・生徒数・学級数は下記の表のとおりです。

### ●小学校

■：複式学級※1が存在（小規模校）

■：全学年1学級（小規模校）

▨：学年によっては1学級がある（小規模校）

□：全学年2学級以上（適正（標準）規模校）

小学校名	児童数	学級数 ※2
日進小学校	231	9
精義小学校	174	6
立教小学校	124	6
城東小学校	61	5
益世小学校	374	13
修徳小学校	334	12
大成小学校	483	15
桑部小学校	219	7
在良小学校	362	12

小学校名	児童数	学級数 ※2
七和小学校	323	12
久米小学校	265	11
深谷小学校	117	6
城南小学校	440	13
大和小学校	109	6
大山田東小学校	830	26
大山田北小学校	592	18
大山田西小学校	101	6
大山田南小学校	262	10

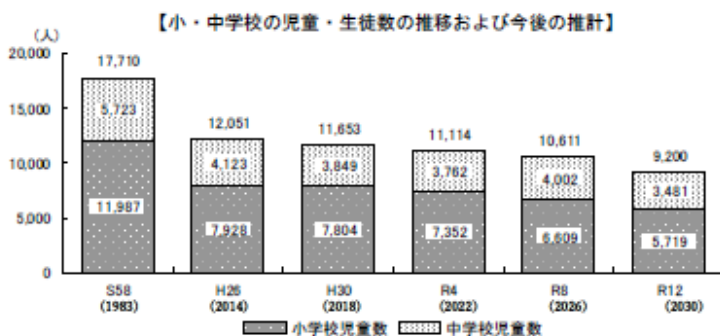
小学校名	児童数	学級数 ※2
藤が丘小学校	384	12
星見ヶ丘小学校	286	12
多度中小学校	416	14
多度東小学校	46	5
多度青葉小学校	78	6
多度北小学校	67	6
長島北部小学校	114	6
長島中部小学校	397	14
伊曾島小学校	163	6

### ●中学校

■：学年によっては3学級以下の学年がある（小規模校）

□：全学年4学級以上（適正（標準）規模校）

中学校名	生徒数	学級数 ※2
成徳中学校	207	6
明正中学校	495	13
光風中学校	370	12
陽和中学校	385	12
正和中学校	368	10
陵成中学校	726	18
光陵中学校	505	13
多度中学校	358	10
長島中学校	348	9



市立の小学校及び中学校における1学級の児童・生徒数には下記の基準等が設けられています。三重県では国の基準に独自の学級編制による少人数教育を推進しています。

(令和4年度)	小学校			中学校	
国が定めた標準学級数	1学年当たり2～3学級			1学年当たり4～6学級	
国が定めた学級編制基準	1～3年生	4～6年生		1～3年生	
	35人	40人 ※順次35人標準に移行予定		40人	
三重県が推進する学級編制	1・2年	3・4年	5・6年	1年	2・3年
	30人	35人	40人	35人	40人

※1 複式学級とは、児童・生徒の減少により、例えば「小学校3年生と4年生の学級」というように、引き続き2つ以上の学年を1つにして編制した学級のこと。（2学年の児童・生徒を一人の教員が担任することとなる）

※2 特別支援学級は除く

左記の桑名市の小中学校の児童・生徒数及び学級数と国の基準等を見て、問6～問11にお答えください。

問6 あなたは、桑名市の児童・生徒の人数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

小学校	1. 少ないと思う	2. どちらかという少ないと思う	3. 適正だと思う
	4. どちらかという多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない
中学校	1. 少ないと思う	2. どちらかという少ないと思う	3. 適正だと思う
	4. どちらかという多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない

問7 小・中学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。
2. 集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。
3. 性別にかたよりがあり、合唱や体育祭など学校行事がやりにくいと感じる。
4. 大人数の参加が必要な活動ができず、活動が限定される。
5. 選べる部活動の数が少なくなり、選択の幅が狭くなる。
6. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれる。
7. 学年(クラス)全員で協力しやすい。
8. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多い。
9. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。
10. 特にない
11. その他 ( )

問8 あなたが思う望ましい小学校における1学年での学級数はどれですか。(○は1つだけ)

1学年での学級数

1. 複式学級	→問8-1へ
2. 1学年1学級	→問8-1へ
3. 1学年2学級(国が定める標準規模)	→問8-2へ
4. 1学年3学級(国が定める標準規模)	→問8-2へ
5. 1学年4学級以上	→問8-2へ
6. わからない	→問9へ

問8-1 問8で「複式学級」、「1学年1学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。
2. 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。
3. 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。
4. 学年をこえた友だちができやすい。
5. その他 ( )

問8-2 問8で「1学年2学級」、「1学年3学級」、「1学年4学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 児童同士の間関係に配慮した学級編制(クラス替え)ができる。
2. 学級の枠にとられない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。
3. 協調性を養う機会に恵まれる。
4. 性別のかたよりが生じにくい。
5. その他( )

問9 あなたが思う望ましい小学校における1学級あたりの児童数はどれですか。(○は1つだけ)

1学級あたりの児童数

- |           |        |                  |        |
|-----------|--------|------------------|--------|
| 1. 1~10人  | →問9-1へ | 2. 11~20人        | →問9-1へ |
| 3. 21~29人 | →問9-1へ | 4. 30~40人(国の基準等) | →問9-2へ |
| 5. わからない  | →問10へ  |                  |        |

問9-1 問9で「1~10人」、「11~20人」、「21~29人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
2. 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。
3. 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
4. クラスとしての一体感が生まれる。
5. その他( )

問9-2 問9で「30~40人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。
2. 集団内において様々な役割分担を経験できる。
3. 社会性を身に付ける機会に恵まれる。
4. 多くの仲間と触れ合うことができる。
5. その他( )

問 10 あなたが思う望ましい中学校における 1 学年での学級数はどれですか。(○は 1 つだけ)

1 学年での学級数

- |                               |           |
|-------------------------------|-----------|
| 1. 複式学級                       | →問 10-1 へ |
| 2. 1 学年 1 学級                  | →問 10-1 へ |
| 3. 1 学年 2 学級～3 学級             | →問 10-1 へ |
| 4. 1 学年 4 学級～6 学級 (国が定める標準規模) | →問 10-2 へ |
| 5. 1 学年 7 学級以上                | →問 10-2 へ |
| 6. どちらとも言えない、わからない            | →問 11 へ   |

問 10-1 問 10 で「複式学級」、「1 学年 1 学級」、「1 学年 2 学級～3 学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は 1 つだけ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。 |
| 2. 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。        |
| 3. 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。      |
| 4. 学年をこえた友だちがしやすい。                |
| 5. その他 ( )                        |

問 10-2 問 10 で「1 学年 4 学級～6 学級」、「1 学年 7 学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は 1 つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 生徒同士の人間関係に配慮した学級編制 (クラス替え) ができる。       |
| 2. 学級の枠にとらわれない生徒の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。 |
| 3. 協調性を養う機会に恵まれる。                         |
| 4. 性別のかたよりが生じにくい。                         |
| 5. その他 ( )                                |

問 11 あなたが思う望ましい中学校における 1 学級あたりの生徒数はどれですか。(○は 1 つだけ)

1 学級あたりの生徒数

- |            |           |                    |           |
|------------|-----------|--------------------|-----------|
| 1. 1～10 人  | →問 11-1 へ | 2. 11～20 人         | →問 11-1 へ |
| 3. 21～34 人 | →問 11-1 へ | 4. 35～40 人 (国の基準等) | →問 11-2 へ |
| 5. わからない   | →問 12 へ   |                    |           |

問 11-1 問 11 で「1～10 人」、「11～20 人」、「21～34 人」と思われる最大の理由は何ですか。  
(○は1つだけ)

1. 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
2. 一人ひとりが意見や感想を公表できる機会が多くなる。
3. 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
4. クラスとしての一体感が生まれる。
5. その他 ( )

問 11-2 問 11 で「35～40 人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。
2. 集団内において様々な役割分担を経験できる。
3. 社会性を身に付ける機会に恵まれる。
4. 多くの仲間と触れ合うことができる。
5. その他 ( )

### 3. 学校校舎について

桑名市には現在小学校が 27 校、中学校が 9 校（悠分校除く）の市立学校があります。小中学校 36 校（いずれも耐震改修済み）の建築後の経過年数は下記表のとおりです。このような状況を踏まえ以下の質問にお答えください。

【学校校舎の経過年数（令和 4 年 5 月 1 日現在）】

築年数が 1～20 年の 学校校舎	築年数が 21～30 年 の学校校舎	築年数が 31～40 年 の学校校舎	築年数が 41～50 年 の学校校舎	築年数が 51 年以上 の学校校舎
1 校	3 校	8 校	14 校	10 校

問 12 あなたの住んでいる地域の学校の設備や環境で問題があると思うことは何ですか。  
(○はいくつでも)

1. 学校施設や設備が老朽化していること
2. 災害時に安全な環境ではないこと
3. 防犯設備が充実していないこと
4. 多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと
5. 子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと
6. バリアフリー化が進んでいないこと
7. 十分な学習スペースが確保されていないこと
8. 特にない
9. その他 ( )



#### 4. 望ましい子どもの将来像について

問 13 小・中学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えますか。(○は1つだけ)

1. 公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナーを身につけた人
2. 人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人
3. 自立心、忍耐力を身につけた人
4. コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人
5. 郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人
6. 国際化・情報化社会に対応できる人
7. 自分のよさを発揮して活躍する人
8. その他（ )

#### 5. 望ましい教育環境について

問 14 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。最も当てはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

1. 他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること
2. 一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること
3. 充実した学習活動が保障されること
4. 落ち着いた環境で学習できること
5. 集団行動を身につけられること
6. コミュニケーション能力を身につけられること
7. 安全で安心な登下校ができること
8. 教員が余裕を持って児童・生徒に関われること
9. 教員の育成が図られていること
10. その他（ )

## 6. 小中学校の再編についての考え方について

教育環境のさらなる充実に向け、全市的に学校再編<sup>※</sup>を検討するにあたり、以降の質問にお答えください。

※学校再編とは・・・子どもたちにとって望ましい教育環境を提供するために学校施設や教育体制の見直しを行い、編成をしないこと。

問 15 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき →問 15-1 へ
2. 現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない →問 15-2 へ
3. 早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき →問 15-2 へ
4. その他 ( ) →問 16 へ

問 15-1 問 15 で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。(〇は1つだけ)

1. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから
2. 学年（クラス）全員で協力しやすいから
3. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多いから
4. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから
5. 母校がなくなるのは寂しいから
6. 学校は地域の中核となる施設だから
7. 地元の良さを大切に子どもに育ててほしいから
8. 地域に子どもの姿がなくなるから
9. 特にない
10. その他 ( )

問 15-2 問 15 で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

1. クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから
2. お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから
3. 部活動等の練習環境の向上が期待できるから
4. 大きな規模で学校行事ができるから
5. 多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから
6. 複式学級の解消やクラス替えができるから
7. 校舎の老朽化が進んでいるので早く新しくした方が良いから
8. 学校再編によりコストが下がり、税金が効率的に活用できるから
9. 特にない
10. その他 ( )

問 16 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保
2. 子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）
3. 分散進学<sup>\*</sup>の解消
4. 適正な児童・生徒数及び学級数の確保
5. 保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備
6. 学校と地域コミュニティとのつながり
7. 保護者・地域団体・地域住民との十分な協議
8. 避難所・避難場所の確保
9. 学校再編で閉校となった学校の有効活用策
10. その他 ( )

※分散進学・・・居住地区により同一の小学校から別々の中学校へ進学すること

## 7. 望ましい通学方法（距離や時間）について

児童・生徒数の減少により今後通学区域の弾力化やスクールバスの運行なども必要になってくることが考えられます。国では、小中学校の通学距離・時間の目安を下記のとおり定めています。そこで次の質問にお答えください。

### 【通学距離及び通学時間の目安】

	通学距離	通学時間
小学校	おおむね4km以内	おおむね1時間以内
中学校	おおむね6km以内	

問 17 小学生の通学時間はどの程度までであれば許容できると思いますか。（○は1つだけ）

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 15分以内   | 2. 30分以内 |
| 3. 45分以内   | 4. 60分以内 |
| 5. 時間は問わない |          |

問 18 小学生の通学距離はどの程度までであれば許容できると思いますか。（○は1つだけ）

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 1km以内   | 2. 2km以内 |
| 3. 3km以内   | 4. 4km以内 |
| 5. 距離は問わない |          |

問 19 小学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。（○は1つだけ）

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 徒歩     | 2. 自転車    |
| 3. スクールバス | 4. 公共交通機関 |
| 5. その他（ ） |           |

問 20 中学生の通学時間はどの程度までであれば許容できると思いますか。（○は1つだけ）

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 15分以内   | 2. 30分以内 |
| 3. 45分以内   | 4. 60分以内 |
| 5. 時間は問わない |          |

問 21 中学生の通学距離はどの程度までであれば許容できると思いますか。（○は1つだけ）

- |            |          |
|------------|----------|
| 1. 2km以内   | 2. 4km以内 |
| 3. 6km以内   | 4. 8km以内 |
| 5. 距離は問わない |          |

問 22 中学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。（○は1つだけ）

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 徒歩     | 2. 自転車    |
| 3. スクールバス | 4. 公共交通機関 |
| 5. その他（ ） |           |

問 23 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

- |           |             |            |
|-----------|-------------|------------|
| 1. そう思う   | 2. おおむねそう思う | 3. あまり思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない    |            |

## 8. その他

問 24 今後の教育環境の向上に向けて、住民の皆様にご理解いただきながら進めていく必要があると考えています。そのためにはどのような取り組みが効果的だと思いますか。(○はいくつでも)

- |  |
|--|
| 1. 話合いの機会（ワークショップ等）をつくる                      |
| 2. 勉強会・説明会等を開催する                             |
| 3. アイデア提案の機会をつくる                             |
| 4. 行政（市役所）が主導で検討を進めて結果を住民に周知する               |
| 5. その他（ <span style="float: right;">）</span> |

問 25 今後、小中学校の今後のあり方に関する説明会等を開催するとしたら、どの時間帯が参加しやすいですか。(○は1つだけ)

- |                            |                            |
|----------------------------|----------------------------|
| 1. 平日の午前（10：00～11：30）      | 2. 平日の午後（14：00～15：30）      |
| 3. 平日の夜（18：30～20：00）       | 4. 土曜日・日曜日の午前（10：00～11：30） |
| 5. 土曜日・日曜日の午後（14：00～15：30） | 6. 土曜日・日曜日の夜（18：30～20：00）  |

問 26 今後の学校施設等のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

アンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

## 2 小学生

### 【ご記入に当たってのお願い】

#### ◇調査票の記入について

- ・お答えは、あて名のご本人にお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方と相談していただいて構いません。
- ・お答えは、あてはまる番号を、指定の数だけ○で囲んでください。また、記入するものについては、( ) 内に記入してください。

#### ◇調査票の回収について

- ・記入がお済みになりましたら、配布兼回収用封筒に入れ、担任の先生に提出してください。
- ・回答を提出することが難しい場合は、その旨を担任の先生に申し出てください。

#### ◇提出期限について

- ・担任の先生の指示に従ってください。

#### ◇このアンケートについてご不明な点やご質問などございましたら、下記までお問い合わせください。

桑名市教育委員会事務局 教育総務課  
電話 0594-24-1236 FAX 0594-24-1358  
E-mail kkankyom@city.kuwana.lg.jp

### 小学5年生のみなさんにお聞きします。

問1 あなたが通っている学校名を教えてください。

( ) 小学校

### 1. 小学校の規模についてお聞きします

問2 あなたのクラスの人数をどう思いますか。(○は1つだけ)

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 1. 少ないと思う    | 2. どちらかというとき少ないと思う |
| 3. ちょうどよいと思う | 4. どちらかというとき多いと思う  |
| 5. 多いと思う     | 6. わからない           |

問3 あなたのクラスの人数について、どのくらいの人数だったらよいと思いますか。(○は1つだけ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 1～10人  | 2. 11～20人 |
| 3. 21～29人 | 4. 30～40人 |
| 5. わからない  |           |

問3-1 その理由を書いてください。(例：たくさんの友だちと出会えるから など)

問4 あなたの学年のクラス数をどう思いますか。(○は1つだけ)

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 1. 少ないと思う    | 2. どちらかというとき少ないと思う |
| 3. ちょうどよいと思う | 4. どちらかというとき多いと思う  |
| 5. 多いと思う     | 6. わからない           |

問5 あなたの学年のクラス数について、どのくらいの数だったらよいと思いますか。(○は1つだけ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 1クラス   | 2. 2～3クラス |
| 3. 4クラス以上 | 4. わからない  |

問5-1 その理由を書いてください。(例：クラス替えできると楽しいから など)

## 2. 学校内の設備についてお聞きします

問6 学校内の設備（教室、体育館、トイレ、廊下など）を利用しているときに気になる点や意見があれば書いてください。

(例：今のままで満足している、校舎が古いからキレイな方がよい など)

### 3. 学校生活についてお聞きします

問7 学校生活の中でどのような力を身に付けたいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 集団生活の中でみんなで力を合わせてなにかに取り組む団結力
2. 人の話を聞き、人の気持ちが理解できる力
3. 自分で物事を考えて、行動することができる力
4. いろんな人と仲良くできるコミュニケーション力
5. 社会に役立とうとする意欲
6. 英語などを使い、世界の人とつながって何かに取り組む力
7. インターネットやタブレットを使って、情報を活用していく力
8. 自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力
9. その他 ( )
10. わからない

### 4. 進学先の中学校についてお聞きします

問8 小学校から中学校へ進学する際には、全員が同じ中学校へ進学した方がいいと思いますか。(○は1つだけ)

1. そう思う
2. どちらかというと思う
3. あまり思わない
4. そう思わない
5. わからない

小学生のみなさんは以上でアンケート終了です。次のページからは保護者の方に回答をお願いします。



ここからは保護者の方にお聞きします。

## 5. お子様の学校や学校生活についておうかがいします

現在、全国的な人口減少・少子化に伴い、桑名市の児童・生徒数も減少傾向にあります。市の推計では昭和58年度（1983年度）17,710人だった児童・生徒数をピークに、令和4年度（2022年度）には約11,114人と6,596人減少し、令和12年度（2030年度）には約9,200人まで減少（令和4年度対比1,914人減）すると見込んでいます。

桑名市の令和4年5月1日現在の各小・中学校の児童・生徒数・学級数は下記の表のとおりです。

### ●小学校

- : 複式学級※1が存在（小規模校）
- : 全学年1学級（小規模校）
- : 学年によっては1学級がある（小規模校）
- : 全学年2学級以上（適正（標準）規模校）

小学校名	児童数	学級数※2
日進小学校	231	9
精義小学校	174	6
立教小学校	124	6
城東小学校	61	5
益世小学校	374	13
修徳小学校	334	12
大成小学校	483	15
桑部小学校	219	7
在良小学校	362	12

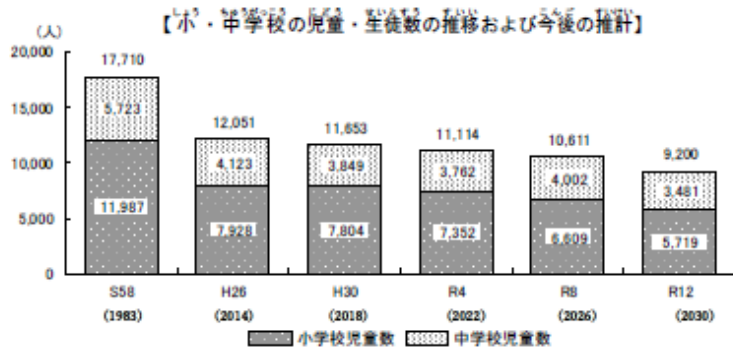
小学校名	児童数	学級数※2
七和小学校	323	12
久米小学校	265	11
深谷小学校	117	6
城南小学校	440	13
大和小学校	109	6
大山田東小学校	830	26
大山田北小学校	592	18
大山田西小学校	101	6
大山田南小学校	262	10

小学校名	児童数	学級数※2
藤が丘小学校	384	12
星見ヶ丘小学校	286	12
多度中小学校	416	14
多度東小学校	46	5
多度青葉小学校	78	6
多度北小学校	67	6
長島北部小学校	114	6
長島中部小学校	397	14
伊曾島小学校	163	6

### ●中学校

- : 学年によっては3学級以下の学年がある（小規模校）
- : 全学年4学級以上（適正（標準）規模校）

中学校名	生徒数	学級数※2
成徳中学校	207	6
明正中学校	495	13
光風中学校	370	12
陽和中学校	385	12
正和中学校	368	10
康成中学校	726	18
光風中学校	505	13
多度中学校	358	10
長島中学校	348	9



※1 複式学級とは、児童・生徒の減少により、例えば「小学校3年生と4年生の学級」というように、引き続き2つ以上の学年を1つにして編制した学級のこと。（2学年の児童・生徒を一人の教員が担任することとなる）

※2 特別支援学級は除く

市立の小学校及び中学校における1学級の児童・生徒数には下記の基準等が設けられています。三重県では国の基準に独自の学級編制による少人数教育を推進しています。

(令和4年度)	小学校			中学校	
国が定めた標準学級数	1学年当たり2～3学級			1学年当たり4～6学級	
国が定めた学級編制基準	1～3年生	4～6年生		1～3年生	
	35人	40人 ※順次35人標準に移行予定		40人	
三重県が推進する学級編制	1・2年	3・4年	5・6年	1年	2・3年
	30人	35人	40人	35人	40人

前述の桑名市の小中学校の児童・生徒数及び学級数と国の基準等を見て、問9～問12にお答えください。

問9 お子様を通う小学校の児童数及び学級数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

児童数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと思う
	3. 適正だと思う	4. どちらかというと思う
	5. 多いと思う	6. わからない
学級数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと思う
	3. 適正だと思う	4. どちらかというと思う
	5. 多いと思う	6. わからない

問10 今後小学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくるができない。
2. 集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。
3. 性別にかたよりがあり、合唱や運動会など学校行事がやりにくいと感じる。
4. 大人数の参加が必要な活動ができず、活動が限定される。
5. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれる。
6. 学年(クラス)全員で協力しやすい。
7. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多い。
8. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。
9. 特にない
10. その他 ( )

問11 お子様が通う小学校の1学年での学級数はどれくらいだとよいと思いますか。(○は1つだけ)

1学年での学級数

- |                                      |         |
|--------------------------------------|---------|
| 1. 複式学級                              | →問11-1へ |
| 2. 1学年1学級                            | →問11-1へ |
| 3. 1学年2学級 <small>(国が定める標準規模)</small> | →問11-2へ |
| 4. 1学年3学級 <small>(国が定める標準規模)</small> | →問11-2へ |
| 5. 1学年4学級以上                          | →問11-2へ |
| 6. わからない                             | →問12へ   |

問11-1 問11で「複式学級」、「1学年1学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。
2. 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。
3. 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。
4. 学年をこえた友だちができやすい。
5. その他 ( )

問11-2 問11で「1学年2学級」、「1学年3学級」、「1学年4学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 児童同士の人間関係に配慮した学級編制(クラス替え)ができる。
2. 学級の枠にとられない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。
3. 協調性を養う機会に恵まれる。
4. 性別のかたよりが生じにくい。
5. その他 ( )

問12 お子様が通う小学校の1学級あたりの児童数はどれくらいだとよいと思いますか。(○は1つだけ)

1学級あたりの児童数

- |           |         |                                  |         |
|-----------|---------|----------------------------------|---------|
| 1. 1~10人  | →問12-1へ | 2. 11~20人                        | →問12-1へ |
| 3. 21~29人 | →問12-1へ | 4. 30~40人 <small>(国の基準等)</small> | →問12-2へ |
| 5. わからない  | →問13へ   |                                  |         |

問12-1 問12で「1~10人」、「11~20人」、「21~29人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
2. 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。
3. 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
4. クラスとしての一体感が生まれる。
5. その他 ( )

問12-2 問12で「30~40人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。
2. 集団内において様々な役割分担を経験できる。
3. 社会性を身に付ける機会に恵まれる。
4. 多くの仲間と触れ合うことができる。
5. その他 ( )

## 6. お子様に通っている学校の設備についておうかがいします

問13 学校の設備(教室、体育館、廊下など)について問題があると思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 学校施設や設備が老朽化していること
2. 災害時に安全な環境ではないこと
3. 防犯設備が充実していないこと
4. 多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと
5. 子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと
6. バリアフリー化が進んでいないこと
7. 十分な学習スペースが確保されていないこと
8. 特になし
9. その他 ( )

## 7. 望ましい子どもの将来像について

問14 小学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えますか。(〇は1つだけ)

1. 公共心(社会一般の利益を大切にしようとする心)や社会常識、マナーを身につけた人
2. 人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人
3. 自立心、忍耐力を身につけた人
4. コミュニケーション力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人
5. 郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人
6. 国際化・情報化社会に対応できる人
7. 自分のよさを発揮して活躍する人
8. その他 ( )

## 8. 望ましい子どもの教育環境について

問15 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。

最も当てはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

1. 他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること
2. 一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること
3. 充実した学習活動が保障されること
4. 落ち着いた環境で学習できること
5. 集団行動を身につけられること
6. コミュニケーション能力を身につけられること
7. 安全で安心な登下校ができること
8. 教員が余裕を持って児童・生徒に関われること
9. 教員の育成が図られていること
10. その他 ( )

## 9. 小中学校の再編についての考え方について

教育環境のさらなる充実に向け、全市的に学校再編を検討するにあたり、以降の質問にお答えください。

※学校再編とは・・・子どもたちにとって望ましい教育環境を提供するために学校施設や教育体制の見直しを行い、編成をしないこと。

問16 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき →問16-1 へ
2. 現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない →問16-2 へ
3. 早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき →問16-2 へ
4. その他 ( ) →問17 へ

問16-1 問16で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

1. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから
2. 学年(クラス)全員で協力しやすいから
3. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多いから
4. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから
5. 母校がなくなるのは寂しいから
6. 学校は地域の中核となる施設だから
7. 地域の良さを大切に子どもに育ててほしいから
8. 地域に子どもの姿がなくなるから
9. 特になし
10. その他 ( )

問16-2 問16で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

1. クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから
2. お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから
3. 部活動等の練習環境の向上が期待できるから
4. 大きな規模で学校行事ができるから
5. 多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから
6. 複式学級の解消やクラス替えができるから
7. 校舎の老朽化が進んでいるので早く新しくした方がよいから
8. 学校再編によりコストが下がり、税金が効率的に活用できるから
9. 特にない
10. その他 ( )

問17 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保
2. 子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）
3. 分散進学<sup>※</sup>の解消
4. 適正な児童・生徒数及び学級数の確保
5. 保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備
6. 学校と地域コミュニティとのつながり
7. 保護者・地域団体・地域住民との十分な協議
8. 避難所・避難場所の確保
9. 学校再編で閉校となった学校の有効活用策
10. その他 ( )

※分散進学・・・居住地区により同一の小学校から別々の中学校へ進学すること

## 10. 望ましい通学方法（距離や時間）について

児童数の減少により今後通学区域の弾力化やスクールバスの運行なども必要になってくるのが考えられます。国では、小学校の通学距離・時間の目安を下記のとおり定めています。そこで次の質問にお答えください。

【通学距離及び通学時間の目安】

	通学距離	通学時間
小学校	おおむね4km以内	おおむね1時間以内

問18 通学時間はどの程度までであれば通学可能範囲と思えますか。(○は1つだけ)

1. 15分以内
2. 30分以内
3. 45分以内
4. 60分以内
5. 時間は問わない

問19 通学距離はどの程度までであれば通学可能範囲とご思いますか。(○は1つだけ)

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. 1 km以内  | 2. 2 km以内 |
| 3. 3 km以内  | 4. 4 km以内 |
| 5. 距離は問わない |           |

問20 通学方法はどれが望ましいとご思いますか。(○は1つだけ)

- |           |            |
|-----------|------------|
| 1. 徒歩     | 2. スクールバス  |
| 3. 公共交通機関 | 4. その他 ( ) |

問21 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいとご思いますか。(○は1つだけ)

- |           |             |            |
|-----------|-------------|------------|
| 1. そう思う   | 2. おおむねそう思う | 3. あまり思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない    |            |

## 11. その他

問22 今後の学校施設等のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

保護者の方へのアンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

### 3 中学生

#### 【ご記入に当たってのお願い】

##### ◇調査票の記入について

- ・お答えは、あて名のご本人にお願いしますが、ご家族の方や一緒にお住まいの方と相談していただいで構いません。
- ・お答えは、あてはまる番号を、指定の数だけ○で囲んでください。また、記入するものについては、( ) 内に記入してください。

##### ◇調査票の回収について

- ・記入がお済みになりましたら、配布兼回収用封筒に入れ、担任の先生に提出してください。
- ・回答を提出することが難しい場合は、その旨を担任の先生に申し出てください。

##### ◇提出期限について

- ・担任の先生の指示に従ってください。

##### ◇このアンケートについてご不明な点やご質問などがございましたら、下記までお問い合わせください。

桑名市教育委員会事務局 教育総務課

電話 0594-24-1236 FAX 0594-24-1358

E-mail kkankyom@city.kuwana.lg.jp

#### 中学2年生のみなさんにお聞きします。

問1 あなたが通っている学校名を教えてください。

( ) 中学校

#### 1. 中学校の規模についてお聞きします

問2 あなたのクラスの人数をどう思いますか。(○は1つだけ)

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 1. 少ないと思う    | 2. どちらかというとき少ないと思う |
| 3. ちょうどよいと思う | 4. どちらかというとき多いと思う  |
| 5. 多いと思う     | 6. わからない           |



問3 あなたのクラスの人数について、どのくらいの人数がよかったらよいと思いますか。(○は1つだけ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 1~10人  | 2. 11~20人 |
| 3. 21~34人 | 4. 35~40人 |
| 5. わからない  |           |

問3-1 その理由を書いてください。(例：たくさんの友達と出会えるから など)

問4 あなたの学年のクラス数をどう思いますか。(○は1つだけ)

- |              |                    |
|--------------|--------------------|
| 1. 少ないと思う    | 2. どちらかというとき少ないと思う |
| 3. ちょうどよいと思う | 4. どちらかというとき多いと思う  |
| 5. 多いと思う     | 6. わからない           |

問5 あなたの学年のクラス数について、どのくらいの数があったらよいと思いますか。(○は1つだけ)

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 1. 1クラス   | 2. 2~3クラス |
| 3. 4~6クラス | 4. 7クラス以上 |
| 5. わからない  |           |

問5-1 その理由を書いてください。(例：クラス替えできると楽しいから など)

## 2. 学校内の設備についてお聞きします

問6 学校内の設備（教室、体育館、トイレ、廊下など）を利用しているときに気になる点や意見があれば書いてください。

(例：今のままで満足している、校舎が古いからキレイな方がよい など)

### 3. 学校生活についてお聞きします

問7 学校生活の中でどのような力を身に付けたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. 集団生活の中でみんなで力を合わせてなにかに取り組む団結力
2. 人の話を聞き、人の気持ちが理解できる力
3. 自分で物事を考えて、行動することができる力
4. いろいろな人と仲良くできるコミュニケーション力
5. 社会に役立つ意欲
6. 英語などを使い、世界の人とつながって何かに取り組む力
7. インターネットやタブレットを使って、情報を活用していく力
8. 自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力
9. その他 ( )
10. わからない

### 4. 中学校への進学についてお聞きします

問8 小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学した方がいいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. そう思う
2. どちらかというと思う
3. あまり思わない
4. そう思わない
5. わからない

中学生のみなさんは以上でアンケート終了です。次のページからは保護者の方に回答をお願いします。





ここからは保護者の方にお聞きします。

## 5. お子様の学校や学校生活についておうかがいします

現在、全国的な人口減少・少子化に伴い、桑名市の児童・生徒数も減少傾向にあります。市の推計では昭和58年度（1983年度）17,710人だった児童・生徒数をピークに、令和4年度（2022年度）には約11,114人と6,596人減少し、令和12年度（2030年度）には約9,200人まで減少（令和4年度対比1,914人減）すると見込んでいます。

桑名市の令和4年5月1日現在の各小中学校の児童・生徒数・学級数は下記の表のとおりです。

### ●小学校



-  : 複式学級※1が存在（小規模校）
-  : 全学年1学級（小規模校）
-  : 学年によっては1学級がある（小規模校）
-  : 全学年2学級以上（適正（標準）規模校）

小学校名	児童数	学級数※2
日進小学校	231	9
精義小学校	174	6
立教小学校	124	6
城東小学校	61	5
益世小学校	374	13
修徳小学校	334	12
大成小学校	483	15
桑部小学校	219	7
在良小学校	362	12

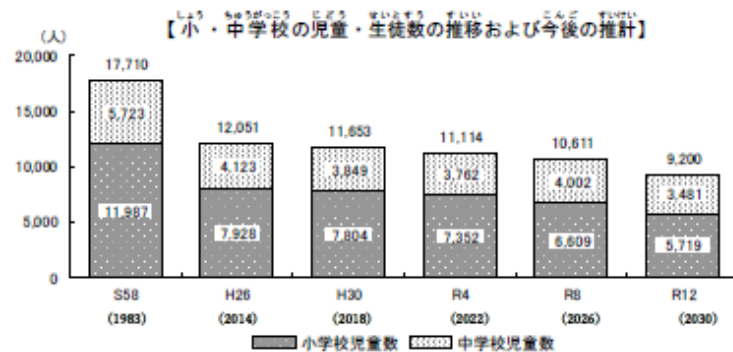
小学校名	児童数	学級数※2
七和小学校	323	12
久米小学校	265	11
深谷小学校	117	6
城南小学校	440	13
大和小学校	109	6
大山田東小学校	830	26
大山田北小学校	592	18
大山田西小学校	101	6
大山田南小学校	262	10

小学校名	児童数	学級数※2
藤が丘小学校	384	12
星見ヶ丘小学校	286	12
多度中小学校	416	14
多度東小学校	46	5
多度青葉小学校	78	6
多度北小学校	67	6
長島北部小学校	114	6
長島中部小学校	397	14
伊曾島小学校	163	6

### ●中学校

-  : 学年によっては3学級以下の学年がある（小規模校）
-  : 全学年4学級以上（適正（標準）規模校）

中学校名	生徒数	学級数※2
成徳中学校	207	6
明正中学校	495	13
光風中学校	370	12
陽和中学校	385	12
正和中学校	368	10
慶成中学校	726	18
光慶中学校	505	13
多度中学校	358	10
長島中学校	348	9



※1 複式学級とは、児童・生徒の減少により、例えば「小学校3年生と4年生の学級」というように、引き続き2つ以上の学年を1つにして編制した学級のこと。（2学年の児童・生徒を一人の教員が担任することとなる）

※2 特別支援学級は除く

市立の小学校及び中学校における1学級の児童・生徒数には下記の基準等が設けられています。三重県では国の基準に独自の学級編制による少人数教育を推進しています。

(令和4年度)	小学校			中学校	
国が定めた標準学級数	1学年当たり2～3学級			1学年当たり4～6学級	
国が定めた学級編制基準	1～3年生	4～6年生		1～3年生	
	35人	40人 ※順次35人標準に移行予定		40人	
三重県が推進する学級編制	1・2年	3・4年	5・6年	1年	2・3年
	30人	35人	40人	35人	40人

前述の桑名市の小中学校の児童・生徒数及び学級数と国の基準等を見て、問9～問12にお答えください。

問9 お子様が進む中学校の生徒数及び学級数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

生徒数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと思う
	3. 適正だと思う	4. どちらかというと思う
	5. 多いと思う	6. わからない
学級数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと思う
	3. 適正だと思う	4. どちらかというと思う
	5. 多いと思う	6. わからない

問10 今後中学校の学級数や学級の人数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくるができない。
2. 集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。
3. 性別にかたよりがあり、合唱や体育祭など学校行事がやりにくいと感じる。
4. 大人数の参加が必要な活動ができず、活動が限定される。
5. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれる。
6. 学年(クラス)全員で協力しやすい。
7. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多い。
8. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。
9. 特にない
10. その他( )

問11 お子様が進む中学校の1学年での学級数はどれくらいだとよいと思いますか。(〇は1つだけ)  
1学年での学級数

- |                          |         |
|--------------------------|---------|
| 1. 複式学級                  | →問11-1へ |
| 2. 1学年1学級                | →問11-1へ |
| 3. 1学年2学級～3学級            | →問11-1へ |
| 4. 1学年4学級～6学級(国が定める標準規模) | →問11-2へ |
| 5. 1学年7学級以上              | →問11-2へ |
| 6. どちらとも言えない、わからない       | →問12へ   |

問11-1 問11で「複式学級」、「1学年1学級」、「1学年2学級～3学級」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 自分で学習を進める時間があり、自主的な学習習慣が身につく。
2. 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。
3. 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。
4. 学年をこえた友だちができやすい。
5. その他( )

問11-2 問11で「1学年4学級～6学級」、「1学年7学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 生徒同士の間関係に配慮した学級編成(クラス替え)ができる。
2. 学級の枠にとられない生徒の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。
3. 協調性を養う機会に恵まれる。
4. 性別のかたよりが生じにくい。
5. その他( )

問12 お子様が進む中学校の1学級あたりの生徒数はどれくらいだとよいと思いますか。(〇は1つだけ)  
1学級あたりの生徒数

- |           |         |                  |         |
|-----------|---------|------------------|---------|
| 1. 1～10人  | →問12-1へ | 2. 11～20人        | →問12-1へ |
| 3. 21～34人 | →問12-1へ | 4. 35～40人(国の基準等) | →問12-2へ |
| 5. わからない  | →問13へ   |                  |         |

問12-1 問12で「1～10人」、「11～20人」、「21～34人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
2. 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。
3. 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
4. クラスとしての一体感が生まれる。
5. その他( )

問12-2 問12で「35～40人」と思われる最大の理由は何ですか。(〇は1つだけ)

1. お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。
2. 集団内において様々な役割分担を経験できる。
3. 社会性を身に付ける機会に恵まれる。
4. 多くの仲間と触れ合うことができる。
5. その他 ( )

## 6. お子様が進んでいる学校の設備についておうかがいします

問13 学校の設備(教室、体育館、廊下など)について問題があると思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

1. 学校施設や設備が老朽化していること
2. 災害時に安全な環境ではないこと
3. 防犯設備が充実していないこと
4. 多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと
5. 子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと
6. バリアフリー化が進んでいないこと
7. 十分な学習スペースが確保されていないこと
8. 特になし
9. その他 ( )

## 7. 望ましい子どもの将来像について

問14 中学校教育の中で、子どもたちをどのような人に育てていくことが大切・重要だと考えますか。(〇は1つだけ)

1. 公共心(社会一般の利益を大切にしようとする心)や社会常識、マナーを身につけた人
2. 人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人
3. 自立心、忍耐力を身につけた人
4. コミュニケーション能力を身につけ、良好な人間関係をつくり出せる人
5. 郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する人
6. 国際化・情報化社会に対応できる人
7. 自分のよさを発揮して活躍する人
8. その他 ( )

## 8. 望ましい子どもの教育環境について

問15 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。  
最も当てはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

1. 他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること
2. 一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること
3. 充実した学習活動が保障されること
4. 落ち着いた環境で学習できること
5. 集団行動を身につけられること
6. コミュニケーション能力を身につけられること
7. 安全で安心な登下校ができること
8. 教員が余裕を持って児童・生徒に関われること
9. 教員の育成が図られていること
10. その他 ( )

## 9. 小中学校の再編についての考え方について

教育環境のさらなる充実に向け、全市的に学校再編を検討するにあたり、以降の質問にお答えください。  
※学校再編とは・・・子どもたちにとって望ましい教育環境を提供するために学校施設や教育体制の見直しを行い、編成をしないこと。

問16 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき →問16-1へ
2. 現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない →問16-2へ
3. 早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき →問16-2へ
4. その他 ( ) →問17へ

問16-1 問16で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

1. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから
2. 学年(クラス)全員で協力しやすいから
3. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多いから
4. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから
5. 母校がなくなるのは寂しいから
6. 学校は地域の中核となる施設だから
7. 地域の良さを大切に子どもに育ててほしいから
8. 地域に子どもの姿がなくなるから
9. 特にない
10. その他 ( )

問16-2 問16で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

1. クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから
2. お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから
3. 部活動等の練習環境の向上が期待できるから
4. 大きな規模で学校行事ができるから
5. 多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから
6. 複式学級の解消やクラス替えができるから
7. 校舎の老朽化が進んでいるので早く新しくした方がよいから
8. 学校再編によりコストが下がり、税金が効率的に活用できるから
9. 特にない
10. その他 ( )

問17 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保
2. 子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）
3. 分散進学※の解消
4. 適正な児童・生徒数及び学級数の確保
5. 保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備
6. 学校と地域コミュニティとのつながり
7. 保護者・地域団体・地域住民との十分な協議
8. 避難所・避難場所の確保
9. 学校再編で閉校となった学校の有効活用策
10. その他 ( )

※分散進学・・・居住地区により同一の小学校から別々の中学校へ進学すること

## 10. 望ましい通学方法（距離や時間）について

生徒数の減少により今後通学区の弾力化やスクールバスの運行なども必要になってくるのが考えられます。国では、中学校の通学距離・時間の目安を下記のとおり定めています。そこで次の質問にお答えください。

【通学距離及び通学時間の目安】

	通学距離	通学時間
中学校	おおむね 6 km以内	おおむね 1 時間以内

問18 通学時間はどの程度までであれば通学可能範囲と思いますか。(○は1つだけ)

1. 15分以内
2. 30分以内
3. 45分以内
4. 60分以内
5. 時間は問わない



問19 通学距離はどの程度までであれば通学可能範囲とご思いますか。(○は1つだけ)

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. 2 km以内  | 2. 4 km以内 |
| 3. 6 km以内  | 4. 8 km以内 |
| 5. 距離は問わない |           |

問20 通学方法はどれが望ましいとご思いますか。(○は1つだけ)

- |            |           |
|------------|-----------|
| 1. 徒歩      | 2. 自転車    |
| 3. スクールバス  | 4. 公共交通機関 |
| 5. その他 ( ) |           |

問21 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいとご思いますか。(○は1つだけ)

- |           |             |            |
|-----------|-------------|------------|
| 1. そう思う   | 2. おおむねそう思う | 3. あまり思わない |
| 4. そう思わない | 5. わからない    |            |

## 11. その他

問22 今後の学校施設等のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

保護者の方へのアンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

## 4 教員

### 1. あなた自身のことについておうかがいします

問1 あなたの勤務先はどちらですか。

( ) 小学校 ( ) 中学校

問2 あなたの教職員としての勤務年数は何年ですか。(○は1つだけ)

- |           |          |           |
|-----------|----------|-----------|
| 1. 0～5年   | 2. 6～10年 | 3. 11～20年 |
| 4. 21～30年 | 5. 31年以上 |           |

### 2. 望ましい子どもの将来像について

問3 小・中学校教育の中で、子どもたちに身に付けさせたいことは何ですか。(○は1つだけ)

- |                                      |
|--------------------------------------|
| 1. 公共心（社会一般の利益を大切にしようとする心）や社会常識、マナー  |
| 2. 人の話に耳を傾け、人の気持ちが理解できる人間性           |
| 3. 自立心、忍耐力                           |
| 4. 良好な人間関係をつくり出せるコミュニケーション能力         |
| 5. 郷土愛やボランティア精神を身に付け、地域や社会のために貢献する姿勢 |
| 6. 国際化・情報化社会に対応できる能力                 |
| 7. 自分のよさを見つけて、それを発揮して活躍する力           |
| 8. その他 ( )                           |

### 3. 小学校・中学校の規模についておうかがいします

現在、全国的な人口減少・少子化に伴い、桑名市の児童・生徒数も減少傾向にあります。市の推計では昭和58年度（1983年度）17,710人だった児童・生徒数をピークに、令和4年度（2022年度）には約11,114人と6,596人減少し、令和12年度（2030年度）には約9,200人まで減少（令和4年度対比1,914人減）すると見込んでいます。

桑名市の令和4年5月1日現在の各小中学校の児童・生徒数・学級数は下記の表のとおりです。

#### ●小学校

- : 複式学級<sup>※1</sup>が存在（小規模校）
  : 全学年1学級（小規模校）
  : 学年によっては1学級がある（小規模校）
  : 全学年2学級以上（適正（標準）規模校）

小学校名	児童数	学級数 <sup>※2</sup>
日進小学校	231	9
精義小学校	174	6
立教小学校	124	6
城東小学校	61	5
益世小学校	374	13
修徳小学校	334	12
大成小学校	483	15
桑部小学校	219	7
在良小学校	362	12

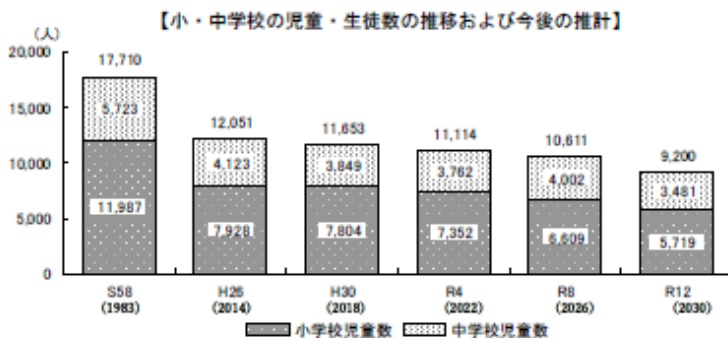
小学校名	児童数	学級数 <sup>※2</sup>
七和小学校	323	12
久米小学校	265	11
深谷小学校	117	6
城南小学校	440	13
大和小学校	109	6
大山田東小学校	830	26
大山田北小学校	592	18
大山田西小学校	101	6
大山田南小学校	262	10

小学校名	児童数	学級数 <sup>※2</sup>
藤が丘小学校	384	12
星見ヶ丘小学校	286	12
多度中小学校	416	14
多度東小学校	46	5
多度青葉小学校	78	6
多度北小学校	67	6
長島北部小学校	114	6
長島中部小学校	397	14
伊曾島小学校	163	6

#### ●中学校

- : 学年によっては3学級以下の学年がある（小規模校）
  : 全学年4学級以上（適正（標準）規模校）

中学校名	生徒数	学級数 <sup>※2</sup>
成徳中学校	207	6
明正中学校	495	13
光風中学校	370	12
陽和中学校	385	12
正和中学校	368	10
陵成中学校	726	18
光陵中学校	505	13
多度中学校	358	10
長島中学校	348	9



市立の小学校及び中学校における1学級の児童・生徒数には下記の基準等が設けられています。三重県では国の基準に独自の学級編制による少人数教育を推進しています。

(令和4年度)	小学校			中学校	
国が定めた標準学級数	1学年当たり2～3学級			1学年当たり4～6学級	
国が定めた学級編制基準	1～3年生	4～6年生		1～3年生	
	35人	40人 ※順次35人標準に移行予定		40人	
三重県が推進する学級編制	1・2年	3・4年	5・6年	1年	2・3年
	30人	35人	40人	35人	40人

※1 複式学級とは、児童・生徒の減少により、例えば「小学校3年生と4年生の学級」というように、引き続き2つ以上の学年を1つにして編制した学級のこと。（2学年の児童・生徒を一人の教員が担任することとなる）

※2 特別支援学級は除く

前述の桑名市の小中学校の児童・生徒数及び学級数と国の基準等を見て、問4～問10にお答えください。

問4 あなたの勤務する学校の児童・生徒数及び学級数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

小学校	1. 少ないと思う	2. どちらかというと少ないと思う	3. 適正だと思う	4. どちらかという和多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない
中学校	1. 少ないと思う	2. どちらかというと少ないと思う	3. 適正だと思う	4. どちらかという和多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない
学級数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと少ないと思う	3. 適正だと思う	4. どちらかという和多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない

問5 桑名市全体の小中学校の児童・生徒数及び学級数をどう思いますか。(○はそれぞれ1つ)

児童・生徒数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと少ないと思う	3. 適正だと思う	4. どちらかという和多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない
学級数	1. 少ないと思う	2. どちらかというと少ないと思う	3. 適正だと思う	4. どちらかという和多いと思う	5. 多いと思う	6. わからない

問6 小・中学校の児童・生徒数や学級数が減っていくことの影響についてあなたの考えに最も近いものはどれですか。(○は1つだけ)

1. 友だちがいつも同じで、新しい友だちをつくることができない。
2. 集団の中で多様な考え方に触れる機会や、学び合いの機会が少なくなる。
3. 性別にかたよりがあり、合唱や体育祭など学校行事がやりにくいと感じる。
4. 大人数の参加が必要な活動ができず、活動が限定される。
5. 選べる部活動の数が少なくなり、選択の幅が狭くなる。
6. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれる。
7. 学年(クラス)全員で協力しやすい。
8. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多い。
9. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができる。
10. 特にない
11. その他 ( )

問7 あなたが思う望ましい小学校における1学年での学級数はどれですか。(○は1つだけ)

1学年での学級数

1. 複式学級	→問7-1へ
2. 1学年1学級	→問7-1へ
3. 1学年2学級(国が定める標準規模)	→問7-2へ
4. 1学年3学級(国が定める標準規模)	→問7-2へ
5. 1学年4学級以上	→問7-2へ
6. わからない	→問8へ

問7-1 問7で「複式学級」、「1学年1学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。
2. 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。
3. 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。
4. 学年をこえた友だちがしやすい。
5. その他 ( )

問7-2 問7で「1学年2学級」、「1学年3学級」、「1学年4学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 児童同士の間関係に配慮した学級編制(クラス替え)ができる。
2. 学級の枠にとらわれない児童の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。
3. 協調性を養う機会に恵まれる。
4. 性別のかたよりが生じにくい。
5. その他 ( )

問8 あなたが思う望ましい小学校における1学級あたりの児童数はどれですか。(○は1つだけ)

1学級あたりの児童数

- |           |        |                  |        |
|-----------|--------|------------------|--------|
| 1. 1~10人  | →問8-1へ | 2. 11~20人        | →問8-1へ |
| 3. 21~29人 | →問8-1へ | 4. 30~40人(国の基準等) | →問8-2へ |
| 5. わからない  | →問9へ   |                  |        |

問8-1 問8で「1~10人」、「11~20人」、「21~29人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
2. 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。
3. 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
4. クラスとしての一体感が生まれる。
5. その他 ( )

問8-2 問8で「30~40人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。
2. 集団内において様々な役割分担を経験できる。
3. 社会性を身に付ける機会に恵まれる。
4. 多くの仲間と触れ合うことができる。
5. その他 ( )

問9 あなたが思う望ましい中学校における1学年での学級数はどれですか。(○は1つだけ)

1学年での学級数

- |                          |        |
|--------------------------|--------|
| 1. 複式学級                  | →問9-1へ |
| 2. 1学年1学級                | →問9-1へ |
| 3. 1学年2学級～3学級            | →問9-1へ |
| 4. 1学年4学級～6学級(国が定める標準規模) | →問9-2へ |
| 5. 1学年7学級以上              | →問9-2へ |
| 6. どちらとも言えない、わからない       | →問10へ  |

問9-1 問9で「複式学級」、「1学年1学級」、「1学年2学級～3学級」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 自分で学習をすすめる時間があり、自主的な学習習慣が身につく。 |
| 2. 全員の考えをもとに、学習を進めることができる。        |
| 3. 同じ友だちとずっと同じクラスで過ごせ、親密になる。      |
| 4. 学年をこえた友だちがしやすい。                |
| 5. その他 ( )                        |

問9-2 問9で「1学年4学級～6学級」、「1学年7学級以上」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

- |   |
|---|
| 1. 生徒同士の間関係に配慮した学級編制(クラス替え)ができる。          |
| 2. 学級の枠にとらわれない生徒の個性に応じた多様な指導を受けられる機会が増える。 |
| 3. 協調性を養う機会に恵まれる。                         |
| 4. 性別のかたよりが生じにくい。                         |
| 5. その他 ( )                                |

問10 あなたが思う望ましい中学校における1学級あたりの生徒数はどれですか。(○は1つだけ)

1学級あたりの生徒数

- |           |         |                  |         |
|-----------|---------|------------------|---------|
| 1. 1～10人  | →問10-1へ | 2. 11～20人        | →問10-1へ |
| 3. 21～34人 | →問10-1へ | 4. 35～40人(国の基準等) | →問10-2へ |
| 5. わからない  | →問11へ   |                  |         |

問 10-1 問 10 で「1～10 人」、「11～20 人」、「21～34 人」と思われる最大の理由は何ですか。  
(○は1つだけ)

1. 個に応じたきめ細かな指導を受けられる。
2. 一人ひとりが意見や感想を発表できる機会が多くなる。
3. 一人ひとりがリーダーを務める機会が多くなる。
4. クラスとしての一体感が生まれる。
5. その他 ( )

問 10-2 問 10 で「35～40 人」と思われる最大の理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. お互いが高め合え、向上心の成長や学力向上が期待できる。
2. 集団内において様々な役割分担を経験できる。
3. 社会性を身に付ける機会に恵まれる。
4. 多くの仲間と触れ合うことができる。
5. その他 ( )

#### 4. 学校校舎について

問 11 あなたの勤務するの学校の設備や環境で問題があると思うことは何ですか。  
(○はいくつでも)

1. 学校施設や設備が老朽化していること
2. 災害時に安全な環境ではないこと
3. 防犯設備が充実していないこと
4. 多様な学習活動に対応した設備が充実していないこと
5. 子どもたちが快適に過ごせる学習環境でないこと
6. バリアフリー化が進んでいないこと
7. 十分な学習スペースが確保されていないこと
8. 特になし
9. その他 ( )

## 5. 望ましい教育環境について

問 12 子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。最も当てはまるものをお選びください。(○は1つだけ)

1. 他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会うこと
2. 一人ひとりがきめ細やかな丁寧な指導を受けられること
3. 充実した学習活動が保障されること
4. 落ち着いた環境で学習できること
5. 集団行動を身につけられること
6. コミュニケーション能力を身につけられること
7. 安全で安心な登下校ができること
8. 教員が余裕を持って児童・生徒に関われること
9. 教員の育成が図られていること
10. その他 ( )

## 6. 小中学校の再編についての考え方について

問 13 桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちにとって更に学びやすい教育環境にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき →問 13-1 へ
2. 現行の学校の配置が望ましいが、子どもたちのことを考えると学校の再編を進めることはやむを得ない →問 13-2 へ
3. 早急に市全体を対象とした計画を立てて、積極的に学校再編を進めるべき →問 13-2 へ
4. その他 ( ) →問 14 へ

問 13-1 問 13 で「現行の学校配置を維持するべき」と考える理由をお答えください。(○は1つだけ)

1. 先生が学習や部活動を細かく指導してくれるから
2. 学年(クラス)全員で協力しやすいから
3. 一人ひとりが学校行事などで活躍する場が多いから
4. ゆったりとした雰囲気の中で学習ができるから
5. 母校がなくなるのは寂しいから
6. 学校は地域の中核となる施設だから
7. 地域の良さを大切に子どもに育ててほしいから
8. 地域に子どもの姿がなくなるから
9. 特にない
10. その他 ( )



問 13-2 問 13で「学校の再編はやむを得ない」、「進めるべき」と考える理由をお答えください。  
(○は1つだけ)

1. クラス替えにより人間関係に変化を持たせることができ、多様な見方・考え方がうまれるから
2. お互いが高め合え、向上心の成長や学力の向上が期待できるから
3. 部活動等の練習環境の向上が期待できるから
4. 大きな規模で学校行事ができるから
5. 多様な友だちと接することで、協調性や社会性の成長が期待できるから
6. 複式学級の解消やクラス替えができるから
7. 校舎の老朽化が進んでいるので早く新しくした方がよいから
8. 学校再編によりコストが下がり、税金が効率的に活用できるから
9. 特になし
10. その他 ( )

問 14 学校を再編する場合を想定して、その場合に配慮する事項について、当てはまるものをお選びください。(○はいくつでも)

1. 子どもたちの通学（時間・距離・方法）と安全確保
2. 子どもたちの人間関係づくりや心身の負担軽減（ケア）
3. 分散進学<sup>※</sup>の解消
4. 適正な児童・生徒数及び学級数の確保
5. 保育所や幼稚園、学童保育など子育て機能を有する施設と学校の一体的な整備
6. 学校と地域コミュニティとのつながり
7. 保護者・地域団体・地域住民との十分な協議
8. 避難所・避難場所の確保
9. 学校再編で閉校となった学校の有効活用策
10. その他 ( )

## 7. 望ましい通学方法（距離や時間）について

問 15 国においては小中学校までの通学時間・距離の目安をおおむね1時間、小学生4km・中学生6km以内としています。どの程度の時間・距離までが通学可能範囲と考えますか。

(○はそれぞれ1つ)

通学時間	1. 15分以内	2. 30分以内	3. 45分以内
	4. 60分以内	5. 時間は問わない	
通学距離	1. 1km以内	2. 2km以内	3. 3km以内
	4. 4km以内	5. 距離は問わない	

問 16 小学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 徒歩	2. スクールバス
3. 公共交通機関	4. その他 ( )

問 17 中学生の通学時間はどの程度までであれば許容できると思いますか。(○は1つだけ)

通学時間	1. 15分以内	2. 30分以内	3. 45分以内
	4. 60分以内	5. 時間は問わない	
通学距離	1. 2km以内	2. 4km以内	3. 6km以内
	4. 8km以内	5. 距離は問わない	

問 18 中学生の通学方法はどれが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1. 徒歩	2. 自転車
3. スクールバス	4. 公共交通機関
5. その他 ( )	

問 19 桑名市では居住地区により同一の小学校から別々の中学校に進学する分散進学が発生している小学校が複数あります。小学校から中学校へ進学する際には、全員同じ中学校へ進学することが望ましいと思いますか。(○は1つだけ)

1. そう思う	2. おおむねそう思う	3. あまり思わない
4. そう思わない	5. わからない	

問 20 今後の教育環境のあり方についての考えや思いについてご自由にお書きください。

--

アンケートは以上です、ご協力ありがとうございました。

桑名市立小中学校に関するアンケート調査  
調査結果報告書

令和5年3月